

# 病院年報

第 35 卷

— 2025 —



「祇園祭」の打ち上げ花火（撮影：宮城谷 好是）

# 「病院年報」

表紙題字 名誉院長 故 森 泰 樹

# 序



院長 平 松 和 洋

令和6年度の診療報酬改定は0.88%のプラス改定と謳われながらも、実態は多くの病院でマイナス収支を招いた結果となりました。その構造的な問題は、診療報酬改定のない令和7年度にも引き継がれており、当院においても経営上の逆風は続いていました。中でも最大の課題は人件費の高騰であり、人事院勧告に従った給与改定の結果、人件費は前年度比で10%近い増加となりました。これは物価高を大きく上回り、当院の赤字要因の約70%を占めるものでありました。

入院患者数については、前年度比96.3%となり、病床稼働率は80.7%にとどまりました。この傾向は当院に限ったことではなく、全国の公立病院においてほぼ共通して見られる現象であり、医療需要の構造的な変化を反映するものと受け止めております。一方で、手術件数は8,661件と豊橋市民病院史上最高値を記録し、高度急性期医療への積極的な取り組みがこうした入院患者減少の影響を収益面で補う形となりました。結果として医業収益は前年度とほぼ横ばいで推移しましたが、10%近い人件費増加の波を吸収するには至らず、厳しい収支状況となりました。

救急医療においても、当院は東三河南部の三次救命救急センターとして、地域医療の「最後の砦」としての役割を果たし続けております。令和7年度の救急車受入台数は7,489台にのぼり、救急搬送全体からの入院率は55.8%と、重症患者を確実に受け入れる体制を堅持しております。この数字は、当院が軽症患者の対応にとどまらず、真に救命を必要とする患者に向き合い続けていることの証左であり、地域の皆様の命を守るという使命を愚直に果たしている結果であります。

医療のデジタルトランスフォーメーション（医療DX）の推進も、本年度の大きな潮流となりました。当院では令和6年度に第3期病院総合情報システム（電子カルテシステム）を稼働させており、令和7年度はその活用を深化させるとともに、医療DX推進体制整備加算の取得を通じ、マイナ保険証の活用促進や電子処方箋・電子カルテ情報共有サービスへの対応を積極的に進めております。地域の医療機関との情報連携強化は、東三河医療圏全体の質向上に直結するものであり、地域医療支援病院としての使命をあらためて強く認識するところです。

さらに、少子高齢化が一層進む中、総合周産期母子医療センター、総合生殖医療センター、ゲノム診療センター、一次脳卒中センターなど、当院が担う高度・専門医療の役割はますます重要となっています。地域がん診療連携拠点病院としての機能強化とともに、引き続き地域全体の医療水準の向上に努めております。

また、働き方改革への対応も引き続き重要な課題です。当院はB水準病院として、勤怠管理の徹底、時間外請求の適正管理、勤務間インターバルの確保、医療スタッフによるタスクシフトの実践など、事務・医療スタッフ一丸となった取り組みを継続しており、2035年の完全A水準達成に向けて着実に歩みを進めております。

このように令和7年度は、構造的な医療経済の逆風、人件費高騰という現実、働き方改革の推進、医療DXの深化、そして高度・専門医療のさらなる充実という多岐にわたる課題に同時に向き合った一年でありました。これらへの対応の成果と分析が、本年報に詳しく記されております。8,661件という史上最高値の手術件数、そして7,489台の救急車を受け入れた実績が示すように、東三河の医療を支えるという使命への情熱は確実に結果へと結びついています。当院はこれからもこの責務を全うするため、本年報の業績を糧に、さらなる改革と精進を重ねてまいります。

最後に、膨大な業績をまとめていただいた医療情報課の皆さんに深く感謝いたします。

## 豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術と、人に優しい思いやりのある心を持ち、  
地域に開かれた安らぎのある病院を目指します。

## 豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 医学部学生、薬学生、診療技術学生、看護学生、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

## 患者さんの権利と責任

豊橋市民病院は、患者さんと信頼関係で結ばれた医療を目指しています。そのためには十分な説明を行い、理解と納得をした上での同意を得ることを基本姿勢としています。ここに患者さんの権利と責任について明らかにし、病院と患者さんが協力して理想的な医療を行うために以下のことを確認します。

### 1. 最善の医療を受ける権利

患者さんは、生命の尊重と人間愛に基づいた最善の医療を受ける権利を有します。

### 2. 知る権利

患者さんは、病名、症状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受けることができます。医師は、薬の治験など、研究途上にある医療行為を行う場合には事前に患者さんに説明をする義務があります。患者さんは、治療に要する見込みの費用や、要した費用の明細について説明を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によりご家族、代理の方に説明することがあります。

### 3. 自己決定の権利

患者さんは、緊急時などの場合を除き、十分な情報と医療従事者の助言を得た上で、ご自分の意志により、検査、治療などの医療行為に同意、選択或いは拒否する権利を有し、その場合に医学的にどのような結果になるかを知られる権利を有します。また、患者さんは担当医などの医療従事者を選択すること、紹介状を請求して別の病院にかかわること及び患者さんの求める他の医師の意見を聞くことができます。

### 4. プライバシーが保護される権利

患者さんは、個人の情報を直接医療にかかわる医療従事者以外の第三者に開示されない権利を有します。また、私的なことに干渉されない権利を有します。

### 5. 参加と共同の責任

これらの権利を守るため、患者さんは医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。

|     |                       |    |
|-----|-----------------------|----|
| I   | 沿革                    | 1  |
| II  | 現況                    | 3  |
|     | 1. 施設の概要              | 3  |
|     | 2. 承認事項・診療科の状況        | 4  |
|     | 3. 病床の状況              | 4  |
|     | 4. 機構図                | 5  |
|     | 5. 職員数                | 6  |
|     | 6. 病棟別病床数             | 6  |
|     | 7. 施設案内               | 7  |
|     | 8. 指定医療機関及び専門医研修施設等   | 8  |
| III | 患者動向                  | 13 |
|     | 1. 入院科別患者数            | 13 |
|     | 2. 外来科別患者数            | 14 |
|     | 3. 病棟別患者数             | 15 |
|     | 4. 救急外来センター来院方法別受診状況  | 15 |
|     | 5. 救急外来センター受診後の動向     | 16 |
|     | 6. 救命救急センター患者数        | 16 |
|     | 7. 地域別患者割合            | 16 |
|     | 8. 紹介・逆紹介患者数及び率       | 17 |
|     | 9. 手術件数               | 17 |
|     | 9-2. 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数  | 18 |
|     | 10. 分娩件数              | 18 |
| IV  | 疾病統計                  | 19 |
|     | 1. 入院患者の疾病分類別（大分類）患者数 | 19 |
|     | 2. 死亡症例               | 19 |
|     | 3. 悪性新生物新患者数          | 20 |
| V   | 診療業務概要・活動報告           | 21 |
|     | 総合診療科                 | 21 |
|     | 呼吸器内科・アレルギー内科         | 23 |
|     | 消化器内科                 | 25 |
|     | 循環器内科                 | 29 |
|     | 腎臓内科                  | 32 |
|     | 糖尿病・内分泌内科             | 34 |
|     | 膠原病内科                 | 35 |
|     | 脳神経内科                 | 36 |
|     | 血液・腫瘍内科               | 39 |
|     | 一般外科・小児外科             | 41 |
|     | 呼吸器外科                 | 47 |
|     | 心臓血管外科                | 49 |
|     | 移植外科                  | 50 |
|     | 整形外科                  | 53 |
|     | リウマチ科                 | 57 |
|     | 脊椎外科                  | 64 |
|     | 形成外科                  | 67 |
|     | 脳神経外科                 | 68 |
|     | 小児科                   | 71 |
|     | 小児科（新生児部門）            | 73 |
|     | 産婦人科                  | 75 |

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 産婦人科（生殖医療）             | 84  |
| 女性内視鏡外科                | 88  |
| 耳鼻いんこう科                | 89  |
| 眼科                     | 91  |
| 皮膚科                    | 93  |
| 泌尿器科                   | 94  |
| 放射線科                   | 97  |
| こころのケア科                | 99  |
| 麻酔科（ペインクリニック）          | 101 |
| リハビリテーション科             | 103 |
| 病理診断科                  | 104 |
| 臨床検査科                  | 107 |
| 歯科口腔外科                 | 109 |
| 経営企画室                  | 111 |
| 医療安全管理室                | 113 |
| 診療記録管理室                | 117 |
| 臨床研究管理室                | 118 |
| 感染症管理センター              | 119 |
| 患者総合支援センター             | 123 |
| シミュレーション研修センター         | 127 |
| 卒後臨床研修センター             | 128 |
| 専門医研修センター              | 129 |
| 救急外来センター               | 130 |
| 救急入院センター               | 133 |
| 集中治療センター               | 135 |
| 総合周産期母子医療センター（母体・胎児部門） | 137 |
| 総合周産期母子医療センター（新生児部門）   | 138 |
| 総合生殖医療センター             | 139 |
| リハビリテーションセンター          | 140 |
| 血液浄化センター               | 141 |
| 予防医療センター               | 142 |
| 輸血・細胞治療センター            | 145 |
| ゲノム診療センター              | 147 |
| 外来治療センター               | 148 |
| 手術センター                 | 150 |
| 口唇口蓋裂・顎変形症センター         | 152 |
| 一次脳卒中センター              | 153 |
| 診療技術局                  | 154 |
| 放射線技術室                 | 155 |
| 中央臨床検査室                | 160 |
| リハビリテーション技術室           | 172 |
| 臨床工学室                  | 178 |
| 栄養管理室                  | 189 |
| 薬局                     | 192 |
| 看護局                    | 203 |
| 事務局                    | 218 |
| VI 院内委員会の活動記録          | 229 |

# I 浴 革

# I 沿革

|             |     |                                                       |
|-------------|-----|-------------------------------------------------------|
| 明治21(1888)年 | 6月  | 私立豊橋慈善病院として開業                                         |
| 明治35(1902)年 | 6月  | 社団法人豊橋病院と改組                                           |
| 昭和7(1932)年  | 6月  | 社団法人豊橋病院を買収して、市立豊橋病院を開院                               |
| 昭和21(1946)年 | 7月  | 豊橋市立豊橋市民病院と改称                                         |
| 昭和26(1951)年 | 7月  | 豊橋市民病院改称(医療法による総合病院に指定)                               |
| 昭和46(1971)年 | 3月  | 人工腎臓センター新設                                            |
| 昭和57(1982)年 | 3月  | 救命救急センター完成(地下1階、地上6階)                                 |
|             | 3月  | リハビリテーションセンター完成(地下1階、地上3階)                            |
| 平成5(1993)年  | 4月  | 「臨床研修病院」の指定                                           |
| 平成8(1996)年  | 5月  | 豊橋市民病院桜ヶ岡分院を統合し、青竹町地内に移転                              |
|             | 5月  | 健診センター新設                                              |
|             | 6月  | 病診連携室新設                                               |
|             | 11月 | 「地域災害医療センター」の指定(災害拠点病院の指定)                            |
| 平成9(1997)年  | 12月 | (財)日本医療機能評価機構より「病院機能評価」の認定を受ける                        |
| 平成10(1998)年 | 4月  | 輸血センター新設                                              |
|             | 7月  | 「地域周産期母子医療センター」の認定を受ける                                |
| 平成11(1999)年 | 4月  | 「第2種感染症指定医療機関」の指定                                     |
|             | 4月  | 不妊センター新設                                              |
| 平成12(2000)年 | 8月  | 許可病床数910床に変更                                          |
| 平成13(2001)年 | 4月  | 人工腎臓センターを血液浄化センターに変更                                  |
| 平成14(2002)年 | 4月  | 「へき地医療拠点病院」の指定                                        |
|             | 4月  | 未熟児センターを新生児医療センターに変更                                  |
|             | 8月  | 治験管理センターを設置                                           |
| 平成15(2003)年 | 2月  | (財)日本医療機能評価機構より2回目の「病院機能評価(一般病院)」の認定を受ける              |
|             | 4月  | 感染症管理センターを設置                                          |
|             | 8月  | 「地域がん診療連携拠点病院」の指定                                     |
| 平成16(2004)年 | 4月  | 健診センターを予防医療センターに変更                                    |
| 平成17(2005)年 | 4月  | 機構改革により医療安全管理室の設置                                     |
|             | 6月  | 「DPC(診断群分類による包括医療制度)調査協力病院」の認定を受ける                    |
| 平成18(2006)年 | 4月  | 院内保育所開設                                               |
|             | 5月  | 外来治療センターを設置                                           |
|             | 6月  | 「DPC対象病院」に認定されDPC制度による診療報酬請求の開始<br>文書作成支援システム開始(各科外来) |
| 平成19(2007)年 | 12月 | (財)日本医療機能評価機構より3回目の「病院機能評価(審査体制区分4)」の認定を受ける           |
| 平成20(2008)年 | 2月  | 「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受ける(2回目)                            |
| 平成21(2009)年 | 2月  | 「豊橋市民病院改革プラン」を策定                                      |
| 平成22(2010)年 | 4月  | 患者総合支援センター開設                                          |
|             | 5月  | 病院総合情報システム(電子カルテシステム)稼働                               |
|             | 7月  | 「7対1看護基準」の取得                                          |
| 平成23(2011)年 | 2月  | 「豊橋市民病院改革プラン(改訂版)」を策定                                 |
|             | 12月 | 「NPO法人卒後臨床研修評価機構」の認定を受ける〔認定期間 2011.12.1 ～ 2013.11.30〕 |
| 平成24(2012)年 | 4月  | 許可病床数836床に変更(一般病床811床・結核病床15床・感染症病床10床)               |
|             | 12月 | (公財)日本医療機能評価機構より4回目の「病院機能評価(審査体制区分6)」の認定を受ける          |

|             |     |                                                     |
|-------------|-----|-----------------------------------------------------|
| 平成25(2013)年 | 10月 | 手術支援ロボットシステム「ダヴィンチ」を導入                              |
|             | 11月 | 救命救急センターを、救急外来センター、救急入院センター及び集中治療センターに変更            |
|             | 12月 | 地域連携登録医制度の導入                                        |
|             | 12月 | 「NPO法人卒後臨床研修評価機構」の更新認定〔認定期間 2013.12.1 ～ 2017.11.30〕 |
| 平成26(2014)年 | 2月  | 「第2次豊橋市民病院改革プラン」を策定                                 |
|             | 4月  | 許可病床数820床に変更(一般病床800床・結核病床10床・感染症病床10床)             |
|             | 4月  | 総合周産期母子医療センター及びパースセンター開設                            |
|             | 9月  | 「地域医療支援病院」の名称承認を受ける                                 |
| 平成27(2015)年 | 10月 | 輸血センターを輸血・細胞治療センターに変更                               |
|             | 3月  | 「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受ける(3回目)                          |
|             | 5月  | 入院支援センターを設置                                         |
| 平成28(2016)年 | 4月  | 許可病床数800床に変更(一般病床780床・結核病床10床・感染症病床10床)             |
|             | 4月  | 「DPC医療機関群Ⅱ群」の指定を受ける                                 |
|             | 10月 | 高度放射線棟開設                                            |
| 平成29(2017)年 | 1月  | 第2期病院総合情報システム(電子カルテシステム)稼働                          |
|             | 4月  | 診療記録管理室、臨床研究管理室及びシミュレーション研修センター開設                   |
|             | 4月  | 卒後臨床研修センターを初期臨床研修センター及び後期臨床研修センターに変更                |
|             | 12月 | (公財)日本医療機能評価機構より5回目の「病院機能評価(一般病院2)」の認定を受ける          |
|             | 12月 | 「NPO法人卒後臨床研修評価機構」の更新認定〔認定期間 2017.12.1 ～ 2021.11.30〕 |
| 平成30(2018)年 | 3月  | 厚生労働省より「がんゲノム医療連携病院」の指定を受ける                         |
|             | 4月  | ゲノム診療センター開設                                         |
|             | 4月  | 初期臨床研修センターを卒後臨床研修センター、後期臨床研修センターを専門医研修センターに変更       |
|             | 4月  | 入院支援センターを入退院支援センターに変更                               |
| 平成31(2019)年 | 2月  | 手術センター棟開設                                           |
|             | 3月  | 臨床検査室認定機関国際規格「ISO15189」の認定を取得                       |
|             | 3月  | 「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受ける(4回目)                          |
|             | 4月  | 経営企画室を設置                                            |
| 令和2(2020)年  | 4月  | 一次脳卒中センター開設                                         |
| 令和3(2021)年  | 3月  | 「第3次豊橋市民病院改革プラン」を策定                                 |
|             | 12月 | 「NPO法人卒後臨床研修評価機構」の更新認定〔認定期間 2021.12.1 ～ 2025.11.30〕 |
| 令和4(2022)年  | 11月 | 臨床検査室認定機関国際規格「ISO15189」の認定を取得(2回目)                  |
|             | 12月 | (公財)日本医療機能評価機構より6回目の「病院機能評価(一般病院2)」の認定を受ける          |
| 令和5(2023)年  | 3月  | 「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受ける(5回目)                          |
| 令和6(2024)年  | 4月  | 感染症病棟開設                                             |
| 令和7(2025)年  | 1月  | 第3期病院総合情報システム(電子カルテシステム)稼働                          |
|             | 4月  | 機構改革に伴い、患者総合支援センターを院長直轄の組織へ改編                       |
|             | 12月 | 「NPO法人卒後臨床研修評価機構」の更新認定〔認定期間 2025.12.1 ～ 2029.11.30〕 |
| 令和8(2026)年  | 3月  | 豊橋市民病院ロゴマーク作成                                       |

## Ⅱ 現 況

## Ⅱ 現 況

2025年4月1日

### 1. 施設の概要

|       |                |                          |
|-------|----------------|--------------------------|
| 所 在 地 | 豊橋市青竹町字八間西50番地 |                          |
| 施設規模  | 敷地面積（企業会計財産）   | 92,204.52㎡               |
|       | 建物延面積          | 64,039.35㎡               |
|       | 建物             | 地上 9 階      鉄骨・鉄筋コンクリート造 |
|       | 診療部門           | 13,526.74㎡               |
|       | 病棟部門           | 22,285.22㎡               |
|       |                | （感染症病床908.43㎡を含む）        |
|       | 救命救急センター       | 2,620.90㎡                |
|       |                | （集中治療室1,451.72㎡を含む）      |
|       | 新生児医療センター      | 619.83㎡                  |
|       | リハビリテーションセンター  | 818.97㎡                  |
|       | 血液浄化センター       | 418.03㎡                  |
|       | 予防医療センター       | 199.15㎡                  |
|       | 外来治療センター       | 259.30㎡                  |
|       | 患者総合支援センター     | 235.15㎡                  |
|       | 入退院支援センター      | 95.01㎡                   |
|       | 高度放射線棟         | 4,129.09㎡                |
|       | サービス部門         | 10,946.79㎡               |
|       | 管理部門           | 5,542.59㎡                |
|       | 特別高圧変電所        | 813.08㎡                  |
|       | 手術センター棟        | 1,529.50㎡                |

## 2. 承認事項・診療科の状況

### (1) 承認事項

| 開業開始年月日  | 法適用年月日    | 法適用区分 | 救急告示の有無                 |
|----------|-----------|-------|-------------------------|
| 昭和7年6月1日 | 昭和39年4月1日 | 当然財務  | 有 (30床)<br>(平成29年7月18日) |

### (2) 診療科

|               |                     |           |                     |           |
|---------------|---------------------|-----------|---------------------|-----------|
| 内             | 科                   | 呼 吸 器 内 科 | 消 化 器 内 科           | 循 環 器 内 科 |
| ア レ ル ギ ー 科   | 感 染 症 内 科           | 腎 臓 内 科   | 糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科   |           |
| 脳 神 経 内 科     | 血 液 ・ 腫 瘍 内 科       | 外 科       | 呼 吸 器 外 科           |           |
| 心 臓 血 管 外 科   | 小 児 外 科             | 形 成 外 科   | 肛 門 外 科             |           |
| 移 植 外 科       | 整 形 外 科             | リ ウ マ チ 科 | 脳 神 経 外 科           |           |
| 小 児 科         | 小 児 科 ( 新 生 児 )     | 産 婦 人 科   | 産 婦 人 科 ( 生 殖 医 療 ) |           |
| 女 性 内 視 鏡 外 科 | 耳 鼻 い ん こ う 科       | 眼 科       | 皮 膚 科               |           |
| 泌 尿 器 科       | 放 射 線 科             | 精 神 科     | 麻 酔 科               |           |
| 救 急 科         | リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科 | 病 理 診 断 科 | 歯 科 口 腔 外 科         |           |

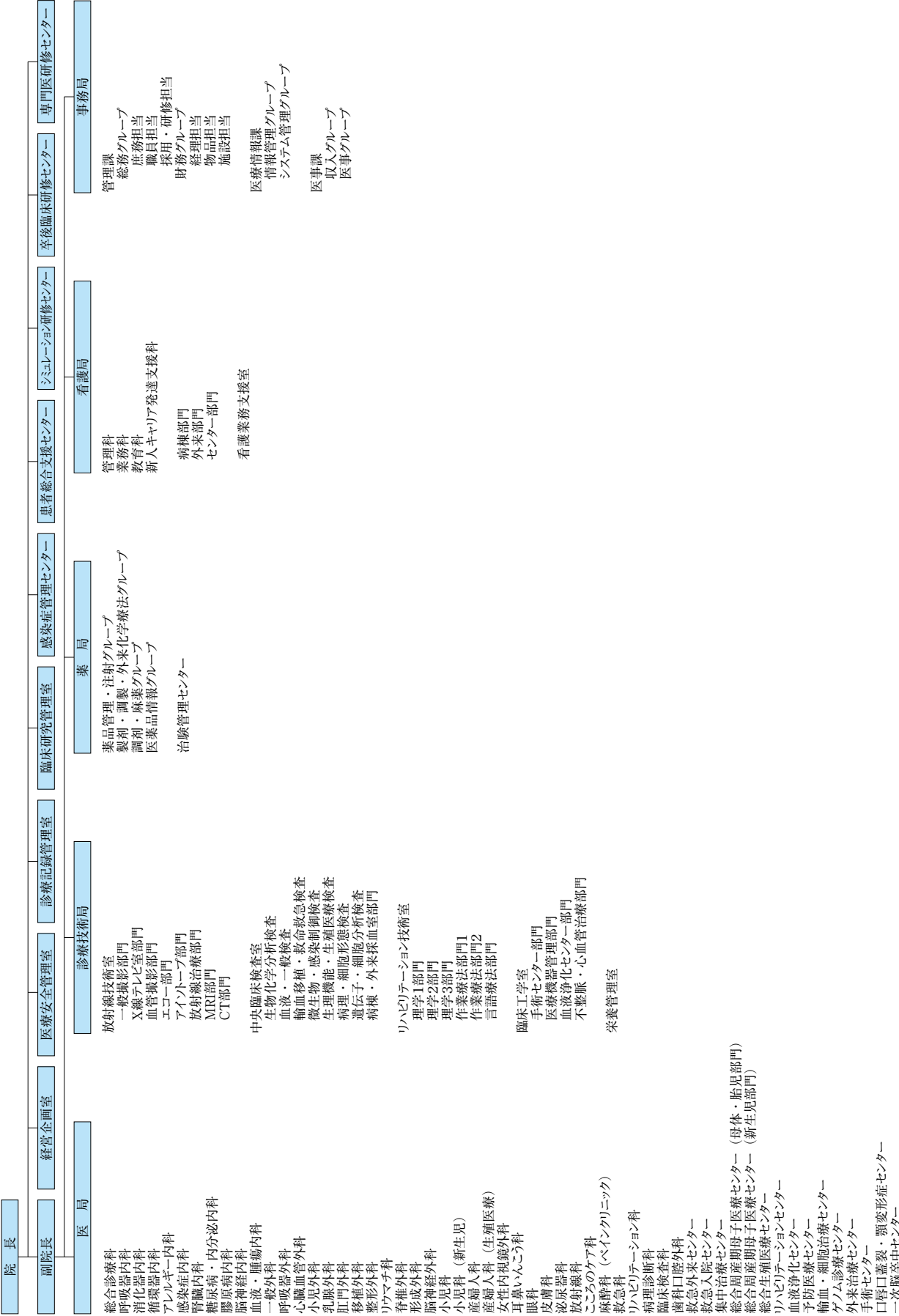
## 3. 病床の状況

| 許 可 病 床 数 | 一 般  | 精 神 | 結 核 | 感染症 | 合 計  |
|-----------|------|-----|-----|-----|------|
|           | 780床 | —   | 10床 | 10床 | 800床 |

| 特定入院料算定病床 | 救急入院 | ICU | MFICU | NICU | 小児<br>(NMC) | 小児<br>(東2) |
|-----------|------|-----|-------|------|-------------|------------|
|           | 24床  | 6床  | 6床    | 12床  | 23床         | 43床        |

4. 機構図

2025年4月1日



## 5. 職員数

2025年4月1日

| 区 分       |               | 人数(人) |
|-----------|---------------|-------|
| 医 師 職     | 医 師           | 200   |
|           | 研 修 医         | 39    |
| 医 療 技 術 職 | 薬 剤 師         | 70    |
|           | 臨 床 検 査 技 師   | 63    |
|           | 臨 床 工 学 技 士   | 32    |
|           | 診 療 放 射 線 技 師 | 58    |
|           | 歯 科 衛 生 士     | 8     |
|           | 理 学 療 法 士     | 30    |
|           | 作 業 療 法 士     | 16    |
|           | 言 語 聴 覚 士     | 9     |
|           | 視 能 訓 練 士     | 4     |
|           | 管 理 栄 養 士     | 19    |
|           | 公 認 心 理 師     | 3     |

| 区 分         |                     | 人数(人) |
|-------------|---------------------|-------|
| 看 護 保 健 職   | 看 護 師               | 895   |
|             | 准 看 護 師             | 21    |
|             | 保 健 師               | 2     |
| 一 般 行 政 職   | 管 理 課               | 28    |
|             | 医 療 情 報 課           | 12    |
|             | 医 事 課               | 12    |
|             | 医 療 安 全 管 理 室       | 2     |
|             | 経 営 企 画 室           | 3     |
|             | 患 者 総 合 支 援 セ ン タ ー | 18    |
|             | 介 護 福 祉 士           | 24    |
|             | 事 務 労 務 職 助 手       | 1     |
| そ の 他 他 職 員 | 看 護 補 助 者           | 80    |
|             | ドクターーク              | 27    |
|             | 外 来 ク ラ ー ク         | 28    |
|             | そ の 他 (事 務 等)       | 88    |
| 計           |                     | 1,792 |

## 6. 病棟別病床数

2025年4月1日

| 区 分       | 許可(稼働)病床   | 病 床 内 訳 (床)                                      |
|-----------|------------|--------------------------------------------------|
| 東病棟 2階    | 43床        | 小児科 31 小児外科 4 耳鼻いんこう科(小児) 8                      |
| 〃 3階      | 50床        | 循環器内科 26 呼吸器外科 8 心臓血管外科 9 腎臓内科 7                 |
| 東病棟 4階    | 50床        | バースセンター 20 婦人科 6 MFICU 6 産科 18                   |
| 西病棟 4階    |            |                                                  |
| 東病棟 5階    | 46床        | 一般外科 38 総合診療科・膠原病内科 4<br>移植外科 2 形成外科 2           |
| 〃 6階      | 52床        | 消化器内科 52                                         |
| 〃 7階      | 49床        | 呼吸器内科 34 耳鼻いんこう科 15                              |
| 〃 8階      | 51床        | 整形外科・リウマチ科 51                                    |
| 〃 9階      | 47床        | 糖尿病・内分泌内科 10<br>産婦人科 10(うち生殖医療 2) 眼科 10 脳神経内科 17 |
| 西病棟 2階    | 44床        | 脳神経外科 32 腎臓内科 12                                 |
| 〃 3階      | 30床        | 集中治療 6 救急入院 24                                   |
| 〃 5階      | 46床        | 一般外科 33 皮膚科 13                                   |
| 〃 6階      | 50床        | 消化器内科 28 脳神経内科 22                                |
| 〃 7階      | 52床        | 呼吸器内科 44 歯科口腔外科 8                                |
| 〃 8階      | 46床        | 泌尿器科 35 整形外科 11                                  |
| 〃 9階      | 49床        | 血液・腫瘍内科 49                                       |
| 感染症病棟     | 10床        | 感染症 10                                           |
| 南病棟 1階    | 40床(休床)    | COVID-19 40                                      |
| 南病棟 2階    | 10床(休床)    | 結核 10                                            |
| 新生児医療センター | 35床        | NICU 12 GCU 23                                   |
| 計         | 800床(750床) |                                                  |

### 診療科別病床数

|                       |     |                     |    |               |     |
|-----------------------|-----|---------------------|----|---------------|-----|
| 呼 吸 器 内 科             | 78床 | 心 臓 血 管 外 科         | 9床 | 耳 鼻 い ん こ う 科 | 23床 |
| 消 化 器 内 科             | 80  | 呼 吸 器 外 科           | 8  | 眼 科           | 10  |
| 循 環 器 内 科             | 26  | 小 児 外 科             | 4  | 皮 膚 科         | 13  |
| 腎 臓 内 科               | 19  | 移 植 外 科             | 2  | 泌 尿 器 科       | 35  |
| 糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科     | 10  | 整 形 外 科 ・ リ ウ マ チ 科 | 62 | 歯 科 口 腔 外 科   | 8   |
| 脳 神 経 内 科             | 39  | 形 成 外 科             | 2  | 集 中 治 療       | 6   |
| 血 液 ・ 腫 瘍 内 科         | 49  | 脳 神 経 外 科           | 32 | 救 命 救 急       | 24  |
| 総 合 診 療 科 ・ 膠 原 病 内 科 | 4   | 小 児 科               | 66 | 感 染 症         | 50  |
| 一 般 外 科               | 71  | 産 婦 人 科             | 60 | 結 核           | 10  |
|                       |     |                     |    | 計             | 800 |

## 7. 施設案内

2025年4月1日

| 名 称           | 各階  | 主 な 施 設                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 診 療 棟         | 1 階 | 総合診療科・膠原病内科 呼吸器内科・アレルギー内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 血液・腫瘍内科 整形外科 脊椎外科 リウマチ科 形成外科 産婦人科（生殖医療）・総合生殖医療センター 放射線科 一般外科 小児外科 呼吸器外科 移植外科 心臓血管外科 肛門外科 麻酔科（ペインクリニック） 脳神経外科 泌尿器科 救急外来センター 救急外来・入院受付外来治療センター 患者総合支援センター がん相談支援センター 入退院支援センター エックス線撮影室 CT室 X線テレビ室 MRI室 内視鏡室 エコー・乳腺検査室 薬局 医事課 総合案内所 防災センター 喫茶室 |
|               | 2 階 | こころのケア科 皮膚科 糖尿病・内分泌内科 耳鼻いんこう科 産婦人科 女性内視鏡外科 小児科 病理診断科 臨床検査科 歯科口腔外科・口唇口蓋裂・顎変形症センター 眼科 血液浄化センター 回復室 予防医療センター 中央臨床検査室 輸血・細胞治療センター 薬局 臨床工学会 中央滅菌材料室 中央倉庫 中央監視室 レストラン コンビニ                                                                                                                          |
|               | 3 階 | 新生児医療センター 手術センター 院長室 副院長室 医局長室 看護局長室 事務局長室 経営企画室 医療安全管理室 診療記録管理室 臨床研究管理室 医局 看護局 管理課 医療情報課 医学情報室 情報研修室 講堂 応接室 会議室 当直室 仮眠室 電話交換室 職員食堂                                                                                                                                                           |
| 管 理 棟         | 1 階 | 院内保育所                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|               | 2 階 | 専攻医室 レセプト点検室                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|               | 3 階 | 研修医室                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 手 術 セ ン タ ー 棟 | 1 階 | 委託業者等更衣室 清掃業者控室等 職員組合                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|               | 2 階 | 大型機材室 自己採血室 幹細胞処理室 感染症管理センター 外来治療センター                                                                                                                                                                                                                                                         |
|               | 3 階 | ハイブリッド手術室 内視鏡手術室                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 東 病 棟         | 1 階 | 栄養管理室 厨房                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|               | 2 階 | 小児科 小児外科 耳鼻いんこう科(小児)                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|               | 3 階 | 呼吸器外科 心臓血管外科 循環器内科 腎臓内科                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|               | 4 階 | 産婦人科 パースセンター                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|               | 5 階 | 一般外科 脳神経内科 移植外科 形成外科                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|               | 6 階 | 総合診療科 消化器内科                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|               | 7 階 | 呼吸器内科 耳鼻いんこう科                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|               | 8 階 | 整形外科 リウマチ科                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|               | 9 階 | 糖尿病・内分泌内科 産婦人科 眼科 産婦人科(生殖医療)                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 西 病 棟         | 1 階 | リハビリテーションセンター 解剖室 霊安室                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|               | 2 階 | 脳神経外科 脳神経内科 一次脳卒中センター                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|               | 3 階 | 集中治療センター (ICU) 救急入院センター                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|               | 4 階 | 産婦人科 母体胎児集中治療室                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|               | 5 階 | 一般外科 皮膚科                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|               | 6 階 | 消化器内科 腎臓内科                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|               | 7 階 | 呼吸器内科 歯科口腔外科                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|               | 8 階 | 整形外科 泌尿器科                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|               | 9 階 | 血液・腫瘍内科                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 南 病 棟         | 1 階 | 整形外科 脳神経内科 リウマチ科                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|               | 2 階 | 結核病床 感染症病床                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 感染症病棟         | 1 階 | 感染症病床                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 高 度 放 射 線 棟   | 1 階 | 放射線治療室 CTシミュレーター室 腔内照射室 アイソトープ検査室 PET-CT検査室 ガンマカメラ室 SPECT-CT室                                                                                                                                                                                                                                 |
|               | 2 階 | シミュレーション研修センター 治験管理センター 医薬品情報室 モニタリング室 ME機材庫 屋上庭園                                                                                                                                                                                                                                             |
|               | 3 階 | 備蓄倉庫 看護学生用学習室                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

## 8 指定医療機関及び専門医研修施設等

### (1) 機関指定

- ・ 保険医療機関
- ・ 労災保険指定病院
- ・ 更生医療指定病院
- ・ 育成医療指定病院
- ・ 母体保護法指定医
- ・ 被爆者一般疾病医療機関
- ・ 児童福祉施設(助産施設)
- ・ がんゲノム医療連携病院
- ・ 単独型臨床研修施設(歯科)
- ・ 災害拠点病院
- ・ 第二種感染症指定医療機関
- ・ へき地医療拠点病院
- ・ DMAT 指定医療機関
- ・ 地域医療支援病院
- ・ 指定小児慢性特定疾病医療機関
- ・ 救急病院
- ・ 生活保護法等指定医療機関
- ・ 養育医療指定病院
- ・ 結核指定医療機関
- ・ 身体障害者福祉法指定医
- ・ 公害医療機関
- ・ 基幹型臨床研修病院
- ・ エイズ治療拠点病院
- ・ 日本病院会・優良短期人間ドック施設
- ・ 救命救急センター
- ・ 地域がん診療連携拠点病院
- ・ 総合周産期母子医療センター
- ・ 特定不妊治療指定医療機関
- ・ 特定医療(指定難病)指定医療機関

### (2) 施設基準届出事項

#### ○ 基本診療料

- ・ 地域歯科診療支援病院歯科初診料
- ・ 歯科診療特別対応連携加算
- ・ 歯科外来診療感染対策加算3
- ・ 歯科外来診療医療安全対策加算2
- ・ 医療DX推進体制整備加算2
- ・ 一般病棟入院基本料(急性期一般入院料1)
- ・ 結核病棟入院基本料(7対1入院基本料)
- ・ 急性期充実体制加算1
- ・ 救急医療管理加算
- ・ 超急性期脳卒中加算
- ・ 診療録管理体制加算1
- ・ 医師事務作業補助体制加算 1
- ・ 急性期看護補助体制加算(25対1:看護補助者5割以上)
- ・ 急性期看護補助体制加算(夜間100対1急性期看護補助体制加算)
- ・ 急性期看護補助体制加算(夜間看護体制加算)
- ・ 急性期看護補助体制加算(看護補助体制充実加算)
- ・ 看護職員夜間配置加算
- ・ 療養環境加算
- ・ 重症者等療養環境特別加算
- ・ 無菌治療室管理加算1
- ・ 緩和ケア診療加算
- ・ 栄養サポートチーム加算
- ・ 医療安全対策加算1
- ・ 感染対策向上加算1
- ・ 感染対策向上加算1注2(指導強化加算)
- ・ 感染対策向上加算1注5(抗菌薬適正使用体制加算)
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 重症患者初期支援充実加算
- ・ 報告書管理体制加算
- ・ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ ハイリスク妊娠管理加算
- ・ ハイリスク分娩管理加算
- ・ 呼吸ケアチーム加算
- ・ 後発医薬品使用体制加算 2
- ・ 病棟薬剤業務実施加算1
- ・ 病棟薬剤業務実施加算2
- ・ データ提出加算2(イ 200床以上)
- ・ 入退院支援加算1
- ・ 入退院支援加算1注4(地域連携診療計画加算)
- ・ 医療的ケア児(者)入院前支援加算
- ・ 認知症ケア加算1
- ・ せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・ 精神疾患診療体制加算
- ・ 排尿自立支援加算
- ・ 地域医療体制確保加算
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料1
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料1注3(早期離床・リハビリテーション加算)
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料1注4(早期栄養介入管理加算)
- ・ 特定集中治療室管理料6
- ・ 特定集中治療室管理料6注2(小児加算)
- ・ 特定集中治療室管理料6注4(早期離床・リハビリテーション加算)
- ・ 特定集中治療室管理料6注4(早期栄養介入管理加算)
- ・ 新生児特定集中治療室管理料1
- ・ 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児集中治療室管理料)
- ・ 総合周産期特定集中治療室管理料注3(成育連携支援加算)
- ・ 小児入院医療管理料2
- ・ 小児入院医療管理料2注2(プレイルーム加算)
- ・ 小児入院医療管理料2注7(養育支援体制加算)

## ○特掲診療料関係

- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん患者指導管理料イ
- ・がん患者指導管理料ロ
- ・がん患者指導管理料ハ
- ・がん患者指導管理料ニ
- ・外来緩和ケア管理料
- ・移植後患者指導管理料(臓器移植後)
- ・移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)
- ・糖尿病透析予防指導管理料
- ・乳腺炎重症化予防ケア指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・一般不妊治療管理料
- ・生殖補助医療管理料1
- ・二次性骨折予防継続管理料1
- ・下肢創傷処置管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・外来放射線照射診療料
- ・外来腫瘍化学療法診療料1
- ・外来腫瘍化学療法診療料1注8(連携充実加算)
- ・外来腫瘍化学療法診療料1注9(がん薬物療法体制充実加算)
- ・療養・就労両立支援指導料の注3に掲げる相談支援加算
- ・開放型病院共同指導料
- ・がん治療連携計画策定料
- ・外来排尿自立指導料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料1
- ・肝炎インターフェロン治療計画料
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料1
- ・医療機器安全管理料2
- ・医療機器安全管理料(歯科)
- ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2
- ・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
- ・在宅経肛門の自己洗腸指導管理料
- ・持続血糖測定器加算(間歇注入シリッジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定(皮膚下連続式グルコース測定)
- ・持続血糖測定器加算(間歇注入シリッジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定(持続血糖測定器)
- ・持続血糖測定器加算(間歇注入シリッジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)
- ・遺伝学的検査
- ・染色体検査の注2に規定する基準
- ・骨髓微小残存病変量測定
- ・BRCA1/2遺伝子検査
- ・がんゲノムプロファイリング検査
- ・先天性代謝異常症検査
- ・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体
- ・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)
- ・HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
- ・検体検査管理加算(I)
- ・検体検査管理加算(IV)
- ・国際標準検査管理加算
- ・遺伝カウンセリング加算
- ・遺伝性腫瘍カウンセリング加算
- ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- ・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ヘッドアップティルト試験
- ・長期継続頭蓋内脳波検査
- ・神経学的検査
- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・内服・点滴誘発試験
- ・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)
- ・経気管支凍結生検法
- ・精密触覚機能検査
- ・ポジトロン断層撮影
- ・ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
- ・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
- ・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・無菌製剤処理料
- ・心大血管疾患リハビリテーション料(I)
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料(I)
- ・運動器リハビリテーション料(I)
- ・呼吸器リハビリテーション料(I)
- ・摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下機能回復体制加算2
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・リンパ浮腫複合的治療料
- ・歯科口腔リハビリテーション料2
- ・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1
- ・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1
- ・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1
- ・硬膜外自家血注入
- ・人工腎臓
- ・導入期加算2及び腎代替療法実績加算
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法
- ・ストーマ合併症加算
- ・手術用顕微鏡加算

- ・口腔粘膜処置
- ・センチネルリンパ節加算
- ・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)
- ・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))
- ・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
- ・後縦靱帯骨化症手術(前方進入によるもの)
- ・椎間板内酵素注入療法
- ・緊急穿頭血腫除去術
- ・内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
- ・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
- ・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
- ・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
- ・緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術))
- ・緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))
- ・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
- ・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
- ・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
- ・乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
- ・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるものに限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)
- ・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡支援機器を用いる場合)
- ・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
- ・肺悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
- ・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、等
- ・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
- ・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの
- ・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)アテローム切除アブレーション式血管形成術用カテーテルによるもの
- ・経皮的中隔心筋焼灼術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)
- ・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
- ・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
- ・腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術等
- ・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
- ・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
- ・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
- ・腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)
- ・胆管悪性腫瘍手術(臍頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る)
- ・体外衝撃波胆石破碎術
- ・腹腔鏡下肝切除術(部分切除及び外側区域切除)
- ・腹腔鏡下肝切除術(亜区域、1区域切除(外側区域切除除く)2区域切除及び3区域切除のもの)
- ・腹腔鏡下脾腫瘍摘出術
- ・腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・内視鏡的小腸ポリープ切除術
- ・腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
- ・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
- ・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)、腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
- ・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・同種死体腎移植術
- ・生体腎移植術
- ・膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術
- ・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術

- ・人工尿道括約筋植込・置換術
- ・精巣温存手術
- ・精巣内精子採取術
- ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・腹腔鏡下仙骨腔固定術
- ・腹腔鏡下仙骨腔固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
- ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
- ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
- ・腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術(胃瘻造設術等)
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)
- ・周術期栄養管理実施加算
- ・輸血管理料Ⅰ
- ・輸血適正使用加算
- ・貯血式自己血輸血管理体制加算
- ・コーディネート体制充実加算
- ・同種クリオプレシピレート作製術
- ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・広範囲顎骨支持型装置埋入手術
- ・歯根端切除手術の注3
- ・レーザー機器加算
- ・麻酔管理料(Ⅰ)
- ・麻酔管理料(Ⅱ)
- ・歯科麻酔管理料
- ・放射線治療専任加算
- ・外来放射線治療加算
- ・高エネルギー放射線治療
- ・1回線量増加加算
- ・強度変調放射線治療(ⅠMR T)
- ・画像誘導放射線治療(ⅠGR T)
- ・体外照射呼吸性移動対策加算
- ・定位放射線治療
- ・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・病理診断管理加算2
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算
- ・口腔病理診断管理加算2
- ・クラウン・ブリッジ維持管理料
- ・看護職員処遇改善評価料58
- ・外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
- ・歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
- ・入院ベースアップ評価料74

### (3)専門医研修施設等

- ・日本専門医機構専門医制度認定基幹施設(内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科)
- ・日本呼吸器学会呼吸器内科領域専門研修制度基幹施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度認定施設
- ・日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
- ・日本消化器がん検診学会認定指導施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本胆道学会認定指導医制度指導施設
- ・日本脾臓学会認定指導施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本腎臓学会認定教育施設
- ・日本透析医学会専門医制度認定施設
- ・日本糖尿病学会認定教育施設Ⅰ
- ・日本内分泌学会内分泌代謝科専門医制度認定教育施設
- ・日本神経学会専門医制度教育施設
- ・日本認知症学会専門医制度教育施設
- ・日本血液学会認定血液研修認定施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定研修施設(連携施設)
- ・日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
- ・非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設
- ・非血縁者間造血幹細胞移植認定施設
- ・非血縁者間骨髄採取認定施設
- ・日本血栓止血学会認定医制度認定施設
- ・日本外科学会専門医制度修練施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本食道学会食道外科専門医認定施設
- ・胸部外科教育施設協議会修練施設
- ・呼吸器外科専門医制度専門研修連携施設
- ・日本肺癌学会教育認定施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定関連施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- ・日本放射線腫瘍学会認定施設
- ・日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医修練施設
- ・日本核医学会専門医教育病院
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本病理学会研修認定施設B
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・胸部ステントグラフト実施施設

- ・腹部ステントグラフト実施施設
- ・下肢静脈瘤血管内治療実施・管理委員会認定実施施設
- ・日本乳癌学会認定施設
- ・日本内分泌外科学会専門医制度関連施設
- ・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設(一次一期再建)
- ・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設(一次再建)
- ・日本超音波医学会専門医研修施設
- ・日本小児外科学会認定名古屋大学小児外科教育関連施設 B
- ・日本集中治療医学会認定集中治療専門医研修施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本手外科学会認定研修施設
- ・日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
- ・日本リウマチ学会教育施設
- ・日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育施設
- ・日本脳卒中学会一次脳卒中センター(PSC)コア施設
- ・日本脳卒中学会一次脳卒中センター
- ・日本脳神経外傷学会専門医制度研修施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期(新生児)専門医基幹研修施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医(母体・胎児)基幹認定施設
- ・日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
- ・日本生殖医学会生殖医療専門医制度認定研修施設
- ・日本生殖医学会生殖医療専門医制度研修連携施設
- ・日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
- ・日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
- ・NIPTを実施する医療機関(基幹施設)
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医拠点教育施設
- ・日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設
- ・日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
- ・日本口腔科学会認定医制度研修施設
- ・日本緩和医療学会認定研修施設
- ・名古屋大学医学部附属病院・名古屋掖済会病院・愛知医科大学病院・トヨタ記念病院救急科専門研修プログラム連携施設

#### (4)研修施設等(名称・認定団体)

##### ①放射線技術室

- マンモグラフィ検診施設認定
- 日本消化器がん検診学会認定指導施設
- 日本診療放射線技師会臨床研修実習指導施設

- マンモグラフィ検診精度管理中央委員会
- 日本消化器がん検診学会
- 日本診療放射線技師会

##### ②中央臨床検査室

- 日本臨床検査標準協議会精度保障施設
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 認定臨床微生物検査技師制度研修施設
- 認定輸血検査技師制度指定施設
- 骨髓検査技師認定制度研修施設
- 日本病理学会研修認定施設
- 臨床輸血看護師制度指定研修施設
- 日本輸血・細胞治療学会 I&A 認証施設

- 日本臨床検査標準協議会
- 日本臨床細胞学会
- 日本臨床微生物学会
- 日本輸血細胞治療学会
- 日本検査血液学会
- 日本病理学会
- 日本輸血・細胞治療学会

##### ③栄養管理室

- 日本栄養治療学会 栄養サポートチーム(NST)専門療法士認定教育施設

##### ④薬局

- がん専門薬剤師研修施設(基幹施設)
- がん専門薬剤師研修施設(連携施設)
- 薬学生実務実習受入施設

- 日本医療薬学会
- 日本医療薬学会
- 薬学教育協議会

## Ⅲ 患者動向

# Ⅲ 患者動向

## 1. 入院科別患者数

| 区 分        | 令和7年度       |             |            |             | 令和6年度       |             |            |             | 令和5年度       |             |            |             |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
|            | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) |
| 内 科        | 108,740     | 298         | 46.2       | 8,624       | 112,139     | 307         | 45.8       | 8,593       | 114,492     | 313         | 46.8       | 8,454       |
| 総 合 診 療 科  | 2,522       | 7           | 2.3        | 179         | 1,448       | 4           | 1.3        | 107         | 1,262       | 3           | 1.1        | 100         |
| 呼 吸 器 内 科  | 26,523      | 73          | 24.4       | 2,115       | 27,602      | 76          | 24.6       | 2,118       | 28,682      | 78          | 25.1       | 2,057       |
| 消 化 器 内 科  | 25,981      | 71          | 23.9       | 2,748       | 28,711      | 79          | 25.6       | 2,892       | 27,103      | 74          | 23.7       | 2,731       |
| 循 環 器 内 科  | 11,670      | 32          | 10.7       | 1,008       | 10,285      | 28          | 9.2        | 896         | 11,082      | 30          | 9.7        | 981         |
| アレルギー内科    | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| 感 染 症 内 科  | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| 腎 臓 内 科    | 7,140       | 20          | 6.6        | 540         | 6,931       | 19          | 6.2        | 486         | 7,939       | 22          | 6.9        | 494         |
| 糖尿病・内分泌内科  | 2,976       | 8           | 2.7        | 247         | 3,304       | 9           | 2.9        | 262         | 3,340       | 9           | 2.9        | 215         |
| 脳 神 経 内 科  | 17,377      | 48          | 16.0       | 949         | 18,258      | 50          | 16.3       | 960         | 17,086      | 47          | 14.9       | 906         |
| 血液・腫瘍内科    | 14,551      | 40          | 13.4       | 838         | 15,600      | 43          | 13.9       | 872         | 17,998      | 49          | 15.7       | 970         |
| 外 科        | 25,030      | 69          | 10.6       | 2,273       | 26,888      | 74          | 11.0       | 2,249       | 25,602      | 70          | 10.5       | 2,184       |
| 呼 吸 器 外 科  | 2,320       | 6           | 1.0        | 307         | 2,347       | 6           | 1.0        | 280         | 1,878       | 5           | 0.8        | 283         |
| 心臓血管外科     | 1,701       | 5           | 0.7        | 109         | 1,418       | 4           | 0.6        | 99          | 2,026       | 6           | 0.8        | 137         |
| 移 植 外 科    | 393         | 1           | 0.2        | 47          | 352         | 1           | 0.1        | 48          | 616         | 2           | 0.3        | 71          |
| 整 形 外 科    | 22,941      | 63          | 9.7        | 1,468       | 24,184      | 66          | 9.9        | 1,411       | 22,103      | 60          | 9.0        | 1,163       |
| 形 成 外 科    | 24          | 0           | 0.0        | 10          | 40          | 0           | 0.0        | 12          | 37          | 0           | 0.0        | 8           |
| 脳 神 経 外 科  | 15,378      | 42          | 6.5        | 810         | 14,380      | 39          | 5.9        | 703         | 14,920      | 41          | 6.1        | 785         |
| 小 児 科      | 15,468      | 42          | 6.6        | 1,961       | 16,053      | 44          | 6.6        | 2,120       | 16,101      | 44          | 6.6        | 2,180       |
| 産 婦 人 科    | 15,464      | 42          | 6.6        | 2,142       | 16,386      | 45          | 6.7        | 2,180       | 17,447      | 48          | 7.1        | 2,319       |
| 耳鼻いんこう科    | 9,142       | 25          | 3.9        | 954         | 9,987       | 27          | 4.1        | 1,098       | 9,416       | 26          | 3.8        | 906         |
| 眼 科        | 3,874       | 11          | 1.6        | 1,061       | 4,180       | 11          | 1.7        | 1,001       | 4,754       | 13          | 1.9        | 935         |
| 皮 膚 科      | 3,917       | 11          | 1.7        | 262         | 5,572       | 15          | 2.3        | 387         | 3,791       | 10          | 1.5        | 330         |
| 泌 尿 器 科    | 9,078       | 25          | 3.9        | 1,168       | 8,574       | 23          | 3.5        | 1,078       | 9,463       | 26          | 3.9        | 1,175       |
| 放 射 線 科    | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| 麻 酔 科      | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| リハビリテーション科 | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| こころのケア科    | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 0           | 0           | 0.0        | 0           |
| 歯科口腔外科     | 2,129       | 6           | 0.9        | 589         | 2,201       | 6           | 0.9        | 568         | 2,074       | 6           | 0.8        | 573         |
| (うち)結 核    | 27          | 0           | —          | 1           | 411         | 1           | —          | 8           | 1,099       | 3           | —          | 15          |
| (うち)感染症    | 0           | 0           | —          | 0           | 205         | 1           | —          | 18          | 57          | 0           | —          | 6           |
| 計 ①        | 235,599     | 645         | 100        | 21,785      | 244,701     | 670         | 100        | 21,827      | 244,720     | 669         | 100        | 21,503      |
| 前 年 度 ②    | 244,701     | 670         | —          | 21,827      | 244,720     | 669         | —          | 21,503      | 231,823     | 635         | —          | 19,763      |
| 比 較 (①－②)  | △9,102      | △ 26        | —          | △ 42        | △ 19        | 1           | —          | 324         | 12,897      | 34          | —          | 1,740       |

## 2. 外来科別患者数

| 区 分        | 令和7年度       |             |            |             | 令和6年度       |             |            |             | 令和5年度       |             |            |             |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
|            | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 構成比<br>(%) | 新患者数<br>(人) |
| 内 科        | 184,525     | 763         | 38.8       | 14,690      | 179,672     | 739         | 37.6       | 14,253      | 174,158     | 717         | 37.5       | 13,888      |
| 総 合 診 療 科  | 6,780       | 28          | 3.7        | 1,401       | 5,876       | 24          | 3.3        | 1,410       | 5,656       | 23          | 3.2        | 1,292       |
| 呼 吸 器 内 科  | 34,637      | 143         | 18.8       | 2,539       | 33,578      | 138         | 18.7       | 2,702       | 32,958      | 136         | 18.9       | 2,514       |
| 消 化 器 内 科  | 57,180      | 236         | 31.0       | 5,216       | 56,959      | 234         | 31.7       | 5,184       | 55,526      | 229         | 31.9       | 5,147       |
| 循 環 器 内 科  | 20,404      | 84          | 11.1       | 1,427       | 19,380      | 80          | 10.8       | 1,271       | 19,293      | 79          | 11.1       | 1,286       |
| アレルギー内科    | 0           | 0           | 0.0        | 0           | 4           | 0           | 0.0        | 0           | 3           | 0           | 0.0        | 0           |
| 感 染 症 内 科  | 13          | 0           | 0.0        | 0           | 10          | 0           | 0.0        | 0           | 151         | 1           | 0.1        | 2           |
| 腎 臓 内 科    | 11,566      | 48          | 6.3        | 522         | 11,201      | 46          | 6.2        | 460         | 10,550      | 43          | 6.1        | 467         |
| 糖尿病・内分泌内科  | 22,219      | 92          | 12.0       | 1,238       | 21,349      | 88          | 11.9       | 1,153       | 20,222      | 83          | 11.6       | 1,123       |
| 脳 神 経 内 科  | 13,773      | 57          | 7.5        | 1,668       | 13,016      | 54          | 7.2        | 1,450       | 12,200      | 50          | 7.0        | 1,461       |
| 血液・腫瘍内科    | 17,953      | 74          | 9.7        | 679         | 18,299      | 75          | 10.2       | 623         | 17,599      | 72          | 10.1       | 596         |
| 外 科        | 42,615      | 176         | 9.0        | 2,985       | 41,790      | 172         | 8.8        | 3,513       | 40,514      | 167         | 8.7        | 3,134       |
| 呼 吸 器 外 科  | 3,590       | 15          | 0.8        | 327         | 3,408       | 14          | 0.7        | 316         | 3,393       | 14          | 0.7        | 312         |
| 心臓血管外科     | 3,500       | 14          | 0.7        | 173         | 3,271       | 13          | 0.7        | 155         | 3,127       | 13          | 0.7        | 140         |
| 移 植 外 科    | 1,219       | 5           | 0.3        | 44          | 1,327       | 5           | 0.3        | 27          | 1,487       | 6           | 0.3        | 47          |
| 整 形 外 科    | 39,288      | 163         | 8.3        | 3,943       | 38,622      | 159         | 8.1        | 3,821       | 36,315      | 149         | 7.8        | 3,745       |
| 形 成 外 科    | 1,560       | 6           | 0.3        | 357         | 1,764       | 7           | 0.4        | 354         | 1,582       | 7           | 0.3        | 298         |
| 脳 神 経 外 科  | 12,971      | 54          | 2.7        | 1,791       | 12,831      | 53          | 2.7        | 1,786       | 12,715      | 52          | 2.7        | 1,650       |
| 小 児 科      | 25,387      | 105         | 5.3        | 2,290       | 28,204      | 116         | 5.9        | 2,566       | 27,269      | 112         | 5.9        | 2,553       |
| 産 婦 人 科    | 30,986      | 128         | 6.5        | 2,645       | 32,261      | 133         | 6.8        | 2,544       | 35,270      | 145         | 7.6        | 2,595       |
| 耳鼻いんこう科    | 28,547      | 118         | 6.0        | 3,097       | 28,271      | 116         | 5.9        | 3,080       | 26,470      | 109         | 5.7        | 3,099       |
| 眼 科        | 18,082      | 75          | 3.8        | 1,951       | 18,461      | 76          | 3.9        | 1,655       | 18,144      | 75          | 3.9        | 1,633       |
| 皮 膚 科      | 23,176      | 96          | 4.9        | 2,214       | 25,290      | 104         | 5.3        | 2,258       | 23,430      | 96          | 5.0        | 2,287       |
| 泌 尿 器 科    | 25,401      | 105         | 5.3        | 1,826       | 25,060      | 103         | 5.2        | 1,759       | 24,621      | 101         | 5.3        | 1,834       |
| 放 射 線 科    | 14,216      | 59          | 3.0        | 1,240       | 15,316      | 63          | 3.2        | 1,148       | 14,579      | 60          | 3.1        | 1,158       |
| こころのケア科    | 435         | 2           | 0.1        | 10          | 552         | 2           | 0.1        | 14          | 603         | 2           | 0.1        | 6           |
| 麻 酔 科      | 371         | 2           | 0.1        | 274         | 432         | 2           | 0.1        | 282         | 407         | 2           | 0.1        | 159         |
| リハビリテーション科 | 3,344       | 14          | 0.7        | 17          | 3,720       | 15          | 0.8        | 20          | 3,649       | 15          | 0.8        | 27          |
| 歯科口腔外科     | 16,229      | 67          | 3.4        | 2,714       | 17,251      | 71          | 3.6        | 2,613       | 16,654      | 69          | 3.6        | 2,630       |
| 計 ①        | 475,442     | 1,965       | 100        | 42,588      | 477,503     | 1,965       | 100        | 42,164      | 464,387     | 1,911       | 100        | 41,195      |
| 前 年 度 ②    | 477,503     | 1,965       | —          | 42,164      | 464,387     | 1,911       | —          | 41,195      | 467,424     | 1,924       | —          | 40,764      |
| 比 較 (①－②)  | △2,061      | 0           | —          | 424         | 13,116      | 54          | —          | 969         | △3,037      | △13         | —          | 431         |

### 3. 病棟別患者数

| 区 分       | 令和 7 年度     |             | 令和 6 年度     |             | 令和 5 年度     |             |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|           | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 1日平均<br>(人) |
| 東 病 棟 2 階 | 10,066      | 28          | 11,234      | 31          | 10,768      | 29          |
| 西 病 棟 2 階 | 12,183      | 33          | 15,278      | 42          | 15,657      | 43          |
| 東 病 棟 3 階 | 17,743      | 49          | 17,556      | 48          | 17,207      | 47          |
| 西 病 棟 3 階 | 3,344       | 9           | 3,737       | 10          | 3,178       | 9           |
| 東 病 棟 4 階 | 7,351       | 20          | 7,305       | 20          | 8,065       | 22          |
| 西 病 棟 4 階 | 6,135       | 17          | 6,549       | 18          | 6,956       | 19          |
| 東 病 棟 5 階 | 15,634      | 43          | 16,360      | 45          | 16,556      | 45          |
| 西 病 棟 5 階 | 15,629      | 43          | 16,455      | 45          | 16,553      | 45          |
| 東 病 棟 6 階 | 17,610      | 48          | 18,540      | 51          | 17,433      | 48          |
| 西 病 棟 6 階 | 17,889      | 49          | 18,240      | 50          | 16,925      | 46          |
| 東 病 棟 7 階 | 17,671      | 48          | 17,548      | 48          | 17,383      | 47          |
| 西 病 棟 7 階 | 18,112      | 50          | 17,899      | 49          | 17,717      | 48          |
| 東 病 棟 8 階 | 17,172      | 47          | 17,686      | 48          | 17,170      | 47          |
| 西 病 棟 8 階 | 15,567      | 43          | 15,923      | 44          | 15,595      | 43          |
| 東 病 棟 9 階 | 17,138      | 47          | 17,474      | 48          | 17,195      | 47          |
| 西 病 棟 9 階 | 15,548      | 43          | 15,952      | 44          | 16,632      | 45          |
| 新生児医療センター | 8,219       | 23          | 7,957       | 22          | 7,985       | 22          |
| 南 病 棟 1 階 | 694         | 2           | 2,392       | 7           | 4,646       | 13          |
| 南 病 棟 2 階 | 1,894       | 5           | 411         | 1           | 1,099       | 3           |
| 感 染 症 病 棟 | 0           | 0           | 205         | 1           | －           | －           |
| 計         | 235,599     | 645         | 244,701     | 670         | 244,720     | 669         |

※感染症病床に入院した患者は南病棟 2 階に合算（令和 5 年度（4 / 1 ～ 5 / 7））

### 4. 救急外来センター来院方法別受診状況

| 区 分            | 入外区分 | 令和 7 年度 |             | 令和 6 年度 |             | 令和 5 年度 |             |
|----------------|------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|
|                |      | 患者数(人)  | 合計に占める比率(%) | 患者数(人)  | 合計に占める比率(%) | 患者数(人)  | 合計に占める比率(%) |
| 救 急 車          | 外来   | 3,314   | 13.8        | 2,964   | 11.7        | 3,547   | 13.7        |
|                | 入院   | 4,175   | 17.3        | 4,134   | 16.4        | 4,196   | 16.2        |
|                | 計    | 7,489   | 31.1        | 7,098   | 28.1        | 7,743   | 29.9        |
| ドクターヘリ<br>防災ヘリ | 外来   | 27      | 0.1         | 15      | 0.1         | 21      | 0.1         |
|                | 入院   | 46      | 0.2         | 27      | 0.1         | 27      | 0.1         |
|                | 計    | 73      | 0.3         | 42      | 0.2         | 48      | 0.2         |
| ウォークイン         | 外来   | 13,017  | 54.1        | 14,535  | 57.5        | 14,614  | 56.4        |
|                | 入院   | 3,490   | 14.5        | 3,591   | 14.2        | 3,489   | 13.5        |
|                | 計    | 16,507  | 68.6        | 18,126  | 71.7        | 18,103  | 69.9        |
| 合 計            | 外来   | 16,358  | 68.0        | 17,514  | 69.3        | 18,182  | 70.2        |
|                | 入院   | 7,711   | 32.0        | 7,752   | 30.7        | 7,712   | 29.8        |
|                | 計    | 24,069  | 100.0       | 25,266  | 100.0       | 25,894  | 100.0       |

## 5. 救急外来センター受診後の動向

| 受診後 | 令和7年度      |               |            | 令和6年度      |               |            | 令和5年度      |               |            |
|-----|------------|---------------|------------|------------|---------------|------------|------------|---------------|------------|
|     | 患者数<br>(人) | うち救急搬入<br>(人) | 比 率<br>(%) | 患者数<br>(人) | うち救急搬入<br>(人) | 比 率<br>(%) | 患者数<br>(人) | うち救急搬入<br>(人) | 比 率<br>(%) |
| 帰 宅 | 16,282     | 3,282         | 20.2       | 17,451     | 2,930         | 16.8       | 18,140     | 3,533         | 19.5       |
| 入 院 | 7,459      | 3,977         | 53.3       | 7,495      | 3,913         | 52.2       | 7,486      | 4,003         | 53.5       |
| 転 院 | 76         | 59            | 77.6       | 63         | 48            | 76.2       | 42         | 35            | 83.3       |
| 死 亡 | 252        | 244           | 96.8       | 257        | 249           | 96.9       | 226        | 220           | 97.3       |
| 計   | 24,069     | 7,562         | 31.4       | 25,266     | 7,140         | 28.3       | 25,894     | 7,791         | 30.1       |

※救急搬入とは、救急車、ドクターヘリ、防災ヘリのこと

## 6. 救命救急センター患者数

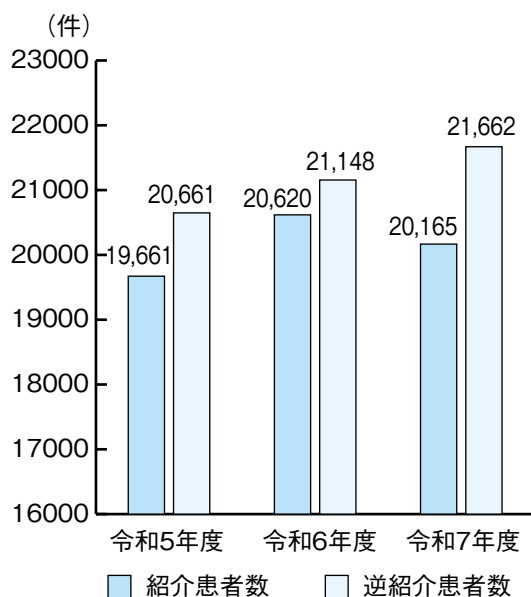
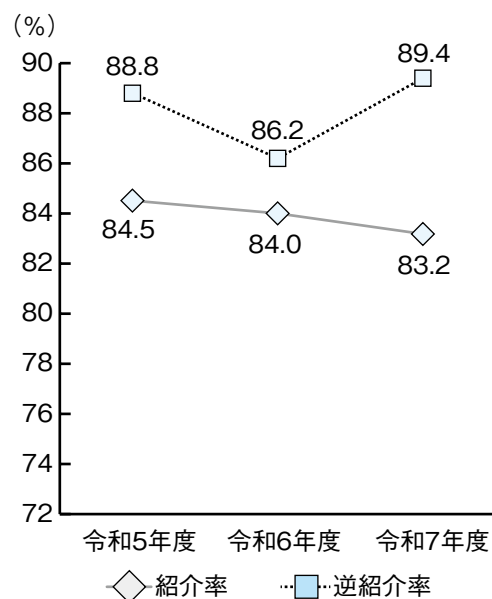
| 区 分         | 病床数<br>(床) | 実患者数<br>(人) | 延患者数<br>(人) | 平均在院日数<br>(日) | 1日当たり患者数<br>(人) |
|-------------|------------|-------------|-------------|---------------|-----------------|
| 内 科         | 11         | 417         | 1,301       | 3.1           | 3.6             |
| 外 科         | 11         | 267         | 632         | 2.4           | 1.7             |
| 心臓血管・呼吸器外科  | 3          | 206         | 409         | 2.0           | 1.1             |
| 脳 神 経 外 科   | 5          | 505         | 1,008       | 2.0           | 2.8             |
| そ の 他       | —          | 271         | 689         | 2.5           | 1.9             |
| 計           | 30         | 1,666       | 4,039       | 2.4           | 11.1            |
| 内訳:集中治療センター | 6          | 395         | 1,498       | 3.8           | 4.1             |

## 7. 地域別患者割合

(%)

| 区 分   | 入 院   |       |       | 外 来   |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
| 豊 橋 市 | 74.3  | 74.9  | 75.2  | 74.3  | 74.0  | 74.1  |
| 豊 川 市 | 9.4   | 8.6   | 8.4   | 8.9   | 9.7   | 9.8   |
| 蒲 郡 市 | 2.0   | 1.7   | 1.9   | 1.7   | 2.1   | 2.1   |
| 田 原 市 | 8.6   | 8.4   | 8.3   | 8.1   | 8.4   | 8.2   |
| 新 城 市 | 2.3   | 2.3   | 2.1   | 2.8   | 2.2   | 2.3   |
| その他   | 県 内   | 1.3   | 1.5   | 1.4   | 1.4   | 1.5   |
|       | 県 外   | 2.1   | 2.6   | 2.6   | 2.2   | 2.0   |
| 計     | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

## 8. 紹介・逆紹介患者数及び率



## 9. 手術件数

| 区 分     |            | 令和 7 年度 |           | 令和 6 年度 |           | 令和 5 年度 |           |
|---------|------------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
|         |            | 件数 (件)  | 前年度対比 (%) | 件数 (件)  | 前年度対比 (%) | 件数 (件)  | 前年度対比 (%) |
| 外科      | 一般外科       | 1,465   | 97.7      | 1,500   | 101.7     | 1,475   | 92.7      |
|         | 心臓血管・呼吸器外科 | 312     | 99.7      | 313     | 86.0      | 364     | 116.7     |
|         | 小児外科       | 99      | 101.0     | 98      | 105.4     | 93      | 100.0     |
| 整形外科    |            | 1,638   | 98.1      | 1,670   | 120.1     | 1,390   | 109.9     |
| リウマチ科   |            | 8       | 114.3     | 7       | 50.0      | 14      | 93.3      |
| 形成外科    |            | 45      | 90.0      | 50      | 119.0     | 42      | 600.0     |
| 脳神経外科   |            | 359     | 126.4     | 284     | 95.6      | 297     | 91.1      |
| 産婦人科    |            | 1,438   | 100.3     | 1,433   | 98.4      | 1,457   | 94.5      |
| 耳鼻いんこう科 |            | 559     | 91.9      | 608     | 109.7     | 554     | 123.4     |
| 皮膚科     |            | 87      | 75.7      | 115     | 130.7     | 88      | 131.3     |
| 泌尿器科    |            | 698     | 116.1     | 601     | 112.5     | 534     | 110.3     |
| 眼科      |            | 1,239   | 114.9     | 1,078   | 101.7     | 1,060   | 140.6     |
| 歯科口腔外科  |            | 547     | 105.6     | 518     | 97.0      | 534     | 115.3     |
| その他     |            | 167     | 89.8      | 186     | 118.5     | 157     | 108.3     |
| 計       |            | 8,661   | 102.4     | 8,461   | 105.0     | 8,059   | 107.3     |

## 9-2. 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

| 区 分            |            | 令和7年度 |          | 令和6年度 |          | 令和5年度 |          |
|----------------|------------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
|                |            | 件数(件) | 前年度対比(%) | 件数(件) | 前年度対比(%) | 件数(件) | 前年度対比(%) |
| 外科             | 一般外科       | 666   | 99.3     | 671   | 102.4    | 655   | 95.5     |
|                | (うち:ダヴィンチ) | 80    | 114.3    | 70    | 134.6    | 52    | 208.0    |
|                | 心臓血管・呼吸器外科 | 234   | 101.3    | 231   | 102.2    | 226   | 117.1    |
|                | (うち:ダヴィンチ) | 63    | 96.9     | 65    | 158.5    | 41    | 410.0    |
|                | 小児外科       | 59    | 111.3    | 53    | 115.2    | 46    | 90.2     |
| 整形外科           |            | 110   | 106.8    | 103   | 130.4    | 79    | 98.8     |
| リウマチ科          |            | 0     | 0.0      | 0     | 0.0      | 0     | 0.0      |
| 産婦人科           |            | 526   | 96.9     | 543   | 103.8    | 523   | 103.4    |
| (うち:先進医療、自費診療) |            | 2     | 66.7     | 3     | 0.0      | 0     | 0.0      |
| (うち:ダヴィンチ)     |            | 287   | 106.7    | 269   | 122.8    | 219   | 102.8    |
| 泌尿器科           |            | 113   | 93.4     | 121   | 89.0     | 136   | 134.7    |
| (うち:ダヴィンチ)     |            | 87    | 96.7     | 90    | 103.4    | 87    | 133.8    |
| その他            |            | 1     | 50.0     | 2     | 66.7     | 3     | 150.0    |
| 計              |            | 1,709 | 99.1     | 1,724 | 103.4    | 1,668 | 103.0    |

## 10. 分娩件数

| 区 分  |  | 令和7年度 |          | 令和6年度 |          | 令和5年度 |          |
|------|--|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
|      |  | 件数(件) | 前年度対比(%) | 件数(件) | 前年度対比(%) | 件数(件) | 前年度対比(%) |
| 産婦人科 |  | 794   | 102.6    | 774   | 86.7     | 893   | 105.8    |

## IV 疾病統計

## Ⅳ 疾 病 統 計

### 1. 入院患者の疾病分類別（大分類）患者数

(人)

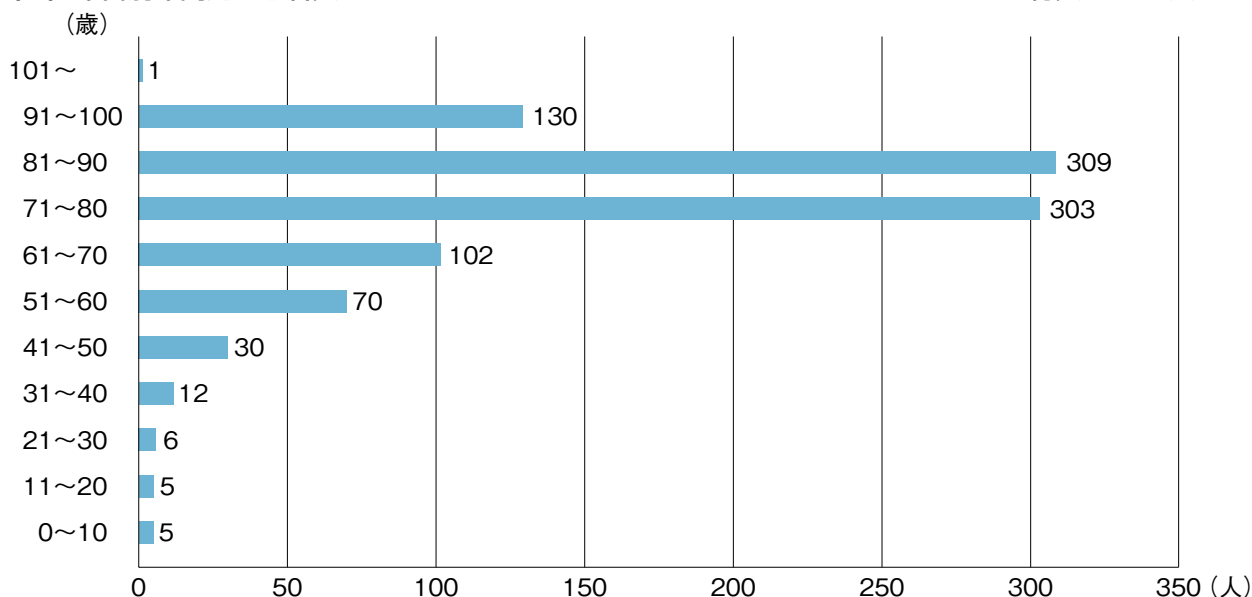
| ICD10<br>(2013大分類) | 分 類 名                           | 2025年  | 2024年  | 2023年  |
|--------------------|---------------------------------|--------|--------|--------|
| A00-B99            | 感染症及び寄生虫症                       | 551    | 571    | 535    |
| C00-C97            | 悪性新生物＜腫瘍＞                       | 5,302  | 5,379  | 5,375  |
| D00-D48            | 新生物＜腫瘍＞                         | 853    | 792    | 770    |
| D50-D89            | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害            | 171    | 185    | 164    |
| E00-E90            | 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 520    | 535    | 438    |
| F00-F99            | 精神及び行動の障害                       | 20     | 15     | 47     |
| G00-G99            | 神経系の疾患                          | 489    | 547    | 537    |
| H00-H59            | 眼及び付属器の疾患                       | 967    | 1,092  | 846    |
| H60-H95            | 耳及び乳様突起の疾患                      | 72     | 84     | 84     |
| I00-I99            | 循環器系の疾患                         | 2,050  | 1,885  | 2,178  |
| J00-J99            | 呼吸器系の疾患                         | 2,280  | 2,192  | 2,020  |
| K00-K93            | 消化器系の疾患                         | 2,976  | 3,000  | 2,965  |
| L00-L99            | 皮膚及び皮下組織の疾患                     | 223    | 260    | 222    |
| M00-M99            | 筋骨格系及び結合組織の疾患                   | 789    | 766    | 645    |
| N00-N99            | 腎尿路生殖器系の疾患                      | 1,372  | 1,307  | 1,358  |
| O00-O99            | 妊娠、分娩及び産じょく＜褥＞                  | 980    | 1,020  | 1,096  |
| P00-P96            | 周産期に発生した病態                      | 382    | 403    | 474    |
| Q00-Q99            | 先天奇形、変形及び染色体異常                  | 165    | 156    | 147    |
| R00-R99            | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 177    | 195    | 310    |
| S00-T98            | 損傷、中毒及びその他の外因の影響                | 1,633  | 1,577  | 1,349  |
| U00-U99            | 特殊目的用コード                        | 127    | 294    | 285    |
| V01-Y98            | 傷病及び死亡の外因                       | 1      | 0      | 0      |
| Z00-Z99            | 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用        | 7      | 8      | 24     |
| 計                  |                                 | 22,107 | 22,263 | 21,869 |

※退院時サマリの診断名より集計しています

### 2. 死亡症例

#### (1) 年代別年間死亡患者数

総数：973人



(2) 24時間以内死亡患者数 ..... 334人

(3) 死因分類別死亡数 (人)

| ICD10<br>(2013大分類) | 死因分類表                           | 死亡数   |
|--------------------|---------------------------------|-------|
| A00-B99            | 感染症及び寄生虫症                       | 24    |
| C00-D48            | 新生物＜腫瘍＞                         | 277   |
| C00-C97            | 悪性新生物＜腫瘍＞                       | (259) |
| D00-D48            | その他の新生物＜腫瘍＞                     | (18)  |
| D50-D89            | 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害            | 5     |
| E00-E90            | 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 11    |
| F00-F99            | 精神及び行動の障害                       | 0     |
| G00-G99            | 神経系の疾患                          | 14    |
| H00-H59            | 眼及び付属器の疾患                       | 0     |
| H60-H95            | 耳及び乳様突起の疾患                      | 0     |
| I00-I99            | 循環器系の疾患                         | 181   |
| J00-J99            | 呼吸器系の疾患                         | 183   |
| K00-K93            | 消化器系の疾患                         | 64    |
| L00-L99            | 皮膚及び皮下組織の疾患                     | 2     |
| M00-M99            | 筋骨格系及び結合組織の疾患                   | 7     |
| N00-N99            | 腎尿路生殖器系の疾患                      | 24    |
| O00-O99            | 妊娠、分娩及び産後<褥>                    | 0     |
| P00-P96            | 周産期に発生した病態                      | 4     |
| Q00-Q99            | 先天奇形、変形及び染色体異常                  | 1     |
| R00-R99            | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 108   |
| U00-U99            | 特殊目的用コード                        | 9     |
| V01-Y98            | 傷病及び死亡の外因                       | 59    |
| -                  | 不詳                              | 0     |
| 計                  |                                 | 973   |

※死亡数は死亡診断書（死体検案書を含む）から原死因を国際疾病分類（ICD）に準拠して集計しました

3. 悪性新生物新患者数 (件)

| 部 位    | 2025年<br>診断年症例数 | 部 位        | 2025年<br>診断年症例数 |
|--------|-----------------|------------|-----------------|
| 口腔・口唇  | 29              | 皮膚(黒色腫を含む) | 106             |
| 大唾液腺   | 6               | 乳房         | 305             |
| 上咽頭    | 3               | 陰・外陰       | 6               |
| 中咽頭    | 24              | 子宮頸部       | 92              |
| 下咽頭    | 24              | 子宮体部       | 79              |
| 食道     | 70              | 卵巣         | 48              |
| 胃      | 185             | 前立腺        | 204             |
| 小腸     | 5               | 精巣         | 3               |
| 大腸     | 427             | 腎          | 47              |
| (結腸)   | (264)           | 膀胱         | 87              |
| (直腸)   | (163)           | 腎盂・尿管      | 18              |
| 肛門/肛門管 | 2               | 脳・中枢神経系    | 56              |
| 肝臓     | 60              | 甲状腺        | 51              |
| 胆嚢・胆管  | 35              | その他        | 48              |
| 膵臓     | 97              | 白血病        | 64              |
| 喉頭     | 15              | 多発性骨髄腫     | 39              |
| 肺      | 372             | 悪性リンパ腫     | 141             |
| 骨・骨軟部  | 3               | 他の造血器腫瘍    | 53              |
| 計      |                 | 2,804      |                 |

※全国がん登録報告件数

## V 診療業務概要・ 活動報告

## ～解説～

### ①概要について

1年間の業績や活動内容、トピックス等を掲載しています。

### ②活動報告について

#### (1) 患者状況

2025年1月1日～2025年12月31日の患者数を掲載しています。

#### (2) 活動記録

以下の期間における活動実績を掲載しています。

- ・診療科：2025年1月1日～2025年12月31日
- ・室・センター・局：2025年4月1日～2026年3月31日

### ③研究・業績について

以下の条件に基づき、掲載しています。

#### (1) 筆頭・共同について

- ・当院の職員が筆頭著者又は演者の場合は、筆頭著者の氏名のみ
- ・当院の職員が共同著者又は演者の場合は、当院の関係した職員すべての氏名

#### (2) 掲載期間について

- ・診療科：2025年1月1日～2025年12月31日
- ・診療技術局・薬局・看護局・事務局：2025年4月1日～2026年3月31日

## V 診療業務概要・活動報告

### 総合診療科

#### 1. 概要

「総合診療」は近年、テレビドラマや漫画などでも取り上げられるようになり、医療・ケアに携わる専門職だけでなく、世間一般にも少しずつ認知されつつある。2018年に始まった新専門医制度では、総合診療専門医が基本領域の専門医として位置づけられた。全国各地で総合診療科の設置が進み、名古屋大学医学部附属病院はもちろん、近隣の豊川・新城・岡崎の各市民病院もすでに総合診療科を設置していた。2022年4月、当院も従来の「総合内科」から「総合診療科」へと名称を改めた。

名古屋大学総合診療科元教授の伴信太郎氏によれば、総合診療医とは「あらゆる健康問題の窓口となる医師」であり、その専門性としては「1.健康問題への包括的対応能力」「2.病態診断の専門家（diagnostician）能力」「3. medically unexplained symptoms（MUS）＝筆者注・医学的に説明できない症状＝への対応能力」の3つが肝要であるとされる（伴ら『総合診療専門医マニュアル』南江堂、2017年）。

これらの基本的枠組みを踏まえつつ、東三河地域の医療・ケアのニーズに応える総合診療のあり方を当院の実践のなかで追求していきたい。

（部長 稲垣 大輔）

#### 2. 活動報告

##### （1）患者状況

|         |        |          |        |
|---------|--------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 4,840人 | 年間外来新患者数 | 1,214人 |
| 年間入院患者数 | 2,160人 | 年間入院新患者数 | 162人   |

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名             | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------|---------------------|------|-----------|----|
| 1   | 平山 紗絵 | 筆頭 | 進行胃がんに対する化学療法中にirAEによる好中球減少をきたした1例 | 日本消化器病学会東海支部第142回例会 | 名古屋市 | 2025 6 14 | 発表 |
| 2   | 伊藤 康貴 | 筆頭 | 急性膵炎を契機に診断された十二指腸乳頭部癌の一例           | 日本消化器病学会東海支部第142回例会 | 名古屋市 | 2025 6 14 | 発表 |
| 3   | 竹中 優成 | 筆頭 | 貧血を契機に診断した小腸髄様癌の1例                 | 日本消化器病学会東海支部第142回例会 | 名古屋市 | 2025 6 14 | 発表 |

#### (2) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                  | 学会・研究会名                            | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------|------------------------------------|-----|------------|----|
| 1   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議(ACP)—私の生き方について—                 | 第12回健康・医療に関するシンポジウム                | 新城市 | 2025 2 16  | 講演 |
| 2   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)            | まちづくり出前講座                          | 豊橋市 | 2025 2 20  | 講演 |
| 3   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 共同意思決定とACPの実践—とよはしACP研究会の取り組み—       | 豊橋市医師会・豊橋内科医会研修会                   | 豊橋市 | 2025 4 24  | 発表 |
| 4   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)            | まちづくり出前講座                          | 豊橋市 | 2025 7 15  | 講演 |
| 5   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 日本の超高齢社会と地域包括ケア                      | 東三河地区救急科講習                         | 豊橋市 | 2025 10 3  | 講演 |
| 6   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)—私の生き方について— | まちづくり出前講座&ラムズイヤーグループ               | 豊橋市 | 2025 10 11 | 講演 |
| 7   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | スピリチュアルペイン                           | まちづくり出前講座&ラムズイヤーグループ               | 豊橋市 | 2025 10 11 | 講演 |
| 8   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議(ACP)—私の生き方について—                 | 豊橋医師会・かかりつけ医普及啓発講習会・在宅医療おたすけ市民公開講座 | 豊橋市 | 2025 11 9  | 講演 |
| 9   | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)—私の生き方について— | まちづくり出前講座                          | 豊橋市 | 2025 11 28 | 講演 |
| 10  | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)—私の生き方について— | まちづくり出前講座                          | 豊橋市 | 2025 12 9  | 講演 |
| 11  | 稲垣 大輔 | 筆頭 | 当院のACP これまでとこれから                     | ACP サポーターリーダー講習会                   | 豊橋市 | 2025 12 12 | 講演 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                | 学会・研究会名          | 開催地       | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|--------------------|------------------|-----------|-----------|-------|
| 1   | 稲垣 大輔 | -  | 緩和ケアのknack&pitfall | 第91回 豊橋がん診療フォーラム | 豊橋市 (Web) | 2025 7 24 | 座長・司会 |

## 呼吸器内科・アレルギー内科

### 1. 概要

2025年は、常勤医8名、非常勤医3名の計11名体制で診療を行った。

佐野開人医師および大原康医師が研修医から当科に入局し、若手の新たな力が加わったことで、特に充実した1年となった。

クリニカルパスの充実などにより在院日数は短縮し、診療単価はやや上昇した一方で、入院患者数は減少傾向となっている。しかし、各スタッフに時間的余裕が生まれたことで、学会発表などのアカデミックな活動も増加している。

また、2025年には当科主催にて、第70回日本呼吸器内視鏡学会中部支部会を2025年12月13日に開催した。

2026年度は、これまで十分に組み合わせていなかった治験や、大学等と協力した観察研究などの臨床研究にも、当科として積極的に取り組んでいきたいと考えている。

一方で、病院の財政状況を踏まえ、開業医の先生方や近隣病院との連携をさらに強化し、入院・外来ともに患者数の確保にも努めていく方針である。

(部長 牧野 靖)

### 2. 活動報告

#### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 34,131人 | 年間外来新患者数 | 2,670人 |
| 年間入院患者数 | 27,581人 | 年間入院新患者数 | 2,191人 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                        | 学会・研究会名                                                                           | 開催地          | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|----|
| 1   | 佐野 開人  | 筆頭 | クリゾチニブの減量投与により奏功したROS1融合遺伝子陽性肺腺癌の一例        | 第145回日本結核・非結核性抗酸菌症学会東海支部学会<br>第127回日本呼吸器学会東海地方会 第30回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会中部支部会 合同学会 | 名古屋市         | 2025 5 25  | 発表 |
| 2   | 大原 康   | 筆頭 | 胸腔鏡下区域切除術を施行した気管支原発グロムス腫瘍の一例               | 第145回日本結核・非結核性抗酸菌症学会東海支部学会<br>第127回日本呼吸器学会東海地方会 第30回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会中部支部会 合同学会 | 名古屋市         | 2025 5 25  | 発表 |
| 3   | 福井 保太  | 筆頭 | Mycobacterium kiyosenseによる播種性非結核性抗酸菌症の1例   | 第100回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会                                                         | 横浜市<br>(Web) | 2025 6 6   | 発表 |
| 4   | 森 康孝   | 筆頭 | パネルディスカッション<br>症例4                         | 第69回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会                                                              | 名古屋市         | 2025 7 19  | -  |
| 5   | 青木 秀二郎 | 筆頭 | 胸水を契機に診断した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)の一例          | 第128回日本呼吸器学会東海地方会                                                                 | 浜松市          | 2025 11 15 | 発表 |
| 6   | 若山 武   | 筆頭 | ラスクフロキサシン(LSFX)で改善せず、気管支鏡検査で肺ノカルジア症と診断した一例 | 第128回日本呼吸器学会東海地方会                                                                 | 浜松市          | 2025 11 15 | 発表 |
| 7   | 大館 満   | 筆頭 | 喀痰塗抹陰性・T-SPOT陰性であったが気管支鏡所見で診断に至った肺結核の1例    | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会                                                              | 名古屋市         | 2025 12 13 | 発表 |
| 8   | 柴田 智文  | 筆頭 | クライオプローブを用いて摘出できた気道異物の一例                   | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会                                                              | 名古屋市         | 2025 12 13 | 発表 |
| 9   | 佐野 開人  | 筆頭 | 気管支鏡にてスケドスポリウムによる菌塊を肉眼的に確認した一例             | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会                                                              | 名古屋市         | 2025 12 13 | 発表 |
| 10  | 大原 康   | 筆頭 | パネルディスカッション<br>症例3                         | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会                                                              | 名古屋市         | 2025 12 13 | 発表 |

#### (2) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名         | 学会・研究会名              | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-------------|----------------------|------|------------|----|
| 1   | 牧野 靖  | -  | パネルディスカッション | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会 | 名古屋市 | 2025 12 13 | 司会 |
| 2   | 安井 裕智 | -  | パネルディスカッション | 第70回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会 | 名古屋市 | 2025 12 13 | 司会 |

# 消化器内科

## 1. 概要

9名のスタッフ、専攻医6名、後期研修医で診療に従事した。

山田雅弘、山本英子、服部峻、飛田恵美子が消化管、浦野文博、内藤岳人、山本崇文が肝臓、松原浩、鈴木博貴が胆道・膵臓を担当し、

- 消化器癌のX線・内視鏡・US診断
- 食道・胃・大腸腫瘍に対する、ESDをはじめとする内視鏡的治療
- IBDに対する内科的治療
- 潰瘍性大腸炎に対する地域連携パスの確立
- 胆道・膵疾患に対するEUS（-FNA）、造影US・EUS、ERCP（-IDUS）の診断成績
- ERCP後膵炎の予防
- 閉塞性黄疸に対するERCP（経乳頭の内視鏡）、EUS（超音波内視鏡）下治療
- 膵癌早期診断豊橋プロジェクト
- ウイルス性肝炎の治療と長期経過
- 肝癌の画像診断と内科的治療-TACE、RFA、薬物療法

などを主な研究テーマとしている。

一方、全消化器領域に対応すべく日常診療を行っており、嚥下困難患者に対する内視鏡的胃瘻造設術の依頼にも随時対応している。

この他、食道胃静脈瘤、胃・十二指腸潰瘍、大腸憩室などからの急性消化管出血に対するEIS、EVLやクリッピング止血、内因性肝出血や壊死性膵炎に対するIVR、急性胆道炎に対するERCP、PTBD、PTGBD、EUS下ドレナージ、そして劇症肝炎や重症急性膵炎など重症消化器疾患に対する集中治療を積極的に行い、地域の救命救急医療に貢献している。

（第一部長 松原 浩）

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 57,369人 | 年間外来新患者数 | 5,061人 |
| 年間入院患者数 | 26,453人 | 年間入院新患者数 | 2,745人 |

### (2) 2025（令和7）年の当科の主な行事・出来事

- 2月 新田紘一郎が結婚休暇を取得。
- 3月 院長 浦野文博が定年退職。佐久間智大、佐野暢彦、田中佑典が内科専門研修プログラムでそれぞれ日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、JA 愛知厚生連安城更生病院、JA 愛知厚生連渥美病院へ異動。
- 4月 松原浩が副院長に就任。名古屋大学から山本崇文が赴任。内科専門研修プログラムでJA 愛知厚生連安城更生病院から安部太智、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院から亀島俊太郎が赴任。新田浩己が総合診療科から入局。
- 5月 消化管・膵神経内分泌腫瘍に対する治療として当院のPRRT: peptide receptor radionuclide therapy(ルタテラ)導入に向け、内藤をリーダーとしてワーキンググループが発足。
- 6月 医師業務のタスクシフトとして、入院レセプト業務を薬局と事務職へ委託。がん性疼痛緩和計画書の作成補助を薬局に委託。
- 7月 石川充希が総合診療科から入局。第25回東海腹部エコー研究会で松原浩が当番世話人を担当。
- 8月 脳神経内科と合同で第1回持参薬オーダーカンファレンスを実施。
- 9月 「リハビリテーション・栄養管理・口腔管理の一体的な取り組み」を腎臓内科、消化器内科病棟（東6階）で開始。
- 10月 外来での内視鏡検査における、鎮静剤希望患者の増加に伴う検査遅延、回復床不足の対策として、超短時間作用型ベンゾジアゼピン系薬剤「アネレム®」を採用。院内でのACP: advance care planning(人生会議)の普及にあたり、ESD: endoscopic submucosal dissection(内視鏡的粘膜下層剥離術)患者を対象に実践開始。
- 11月 脳神経内科・腎臓内科・消化器内科病棟(東西6階)で持参薬オーダーの運用が完成。他病棟への浸透を開始。
- 12月 安部太智が父親として育児休暇を取得。

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名                  | 区分 | 演題名                                                                                                                                                                                                                 | 学会・研究会名                 | 開催地        | 年 月 日     | 種別 |
|-----|---------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|------------|-----------|----|
| 1   | 鈴木 博貴               | 筆頭 | 胆道1                                                                                                                                                                                                                 | 第111回<br>日本消化器病学会総会     | 東京都        | 2025 4 25 | 発表 |
| 2   | Hiroataka<br>Suzuki | 筆頭 | RANDOMIZET TRIAL<br>COMPARING THE<br>FRANSEEN NEEDLE<br>VERSUS TWO TYPES<br>OF SHARPENED-TIP<br>THREE-PRONG NEEDLES<br>IN ENDOSCOPIC<br>ULTRASOUND-GUIDED<br>TISSUE ACQUISITION<br>FROM SOLID<br>PANCREATIC LESIONS | DDW2025                 | サンディ<br>エゴ | 2025 5 4  | 発表 |
| 3   | 足立 賢吾               | 筆頭 | 当院における胃ESD後の内<br>視鏡的手縫い縫合法による<br>後出血予防効果                                                                                                                                                                            | 第109回日本消化器内視鏡<br>学会総会   | 札幌市        | 2025 5 10 | 発表 |
| 4   | 新田 紘一郎              | 筆頭 | 術後再建腸管症例における<br>総胆管結石性胆管炎に対す<br>る治療成績                                                                                                                                                                               | 第109回日本消化器内視鏡<br>学会総会   | 札幌市        | 2025 5 11 | 発表 |
| 5   | 新田 浩己               | 筆頭 | ペプチド受容体放射性核種<br>療法(PRRT)を施行した神<br>経内分泌腫瘍の2症例                                                                                                                                                                        | 日本消化器病学会東海支部<br>第142回例会 | 名古屋市       | 2025 6 14 | 発表 |
| 6   | 鈴木 博貴               | 筆頭 | 当院における高輝度膵の検討                                                                                                                                                                                                       | 第56回日本膵臓学会大会            | 東京都        | 2025 7 25 | 発表 |
| 7   | 亀井 豪貴               | 筆頭 | 嚢胞性成分のため鑑別が困<br>難であった膵尾部癌の一切<br>除例                                                                                                                                                                                  | 第56回日本膵臓学会大会            | 東京都        | 2025 7 26 | 発表 |
| 8   | 足立 賢吾               | 筆頭 | 当院におけるERCP後膵炎<br>予防のための膵管ガイドワ<br>イヤ選択についての検討                                                                                                                                                                        | 第56回日本膵臓学会大会            | 東京都        | 2025 7 26 | 発表 |
| 9   | 新田 紘一郎              | 筆頭 | 75歳以上高齢者の切除不能<br>膵癌に対するGEM+nab-<br>PTX投与後の二次治療の検<br>討                                                                                                                                                               | 第56回日本膵臓学会大会            | 東京都        | 2025 7 26 | 発表 |
| 10  | 社本 賢昭               | 筆頭 | 仮性動脈瘤による嚢胞内出<br>血をきたした膵漿液性腫瘍<br>の一例                                                                                                                                                                                 | 第56回日本膵臓学会大会            | 東京都        | 2025 7 26 | 発表 |
| 11  | 服部 峻                | 筆頭 | 自己免疫性膵炎を合併した<br>潰瘍性大腸炎の臨床的特徴<br>と長期予後                                                                                                                                                                               | 第16回日本炎症性腸疾患学<br>会学術集会  | 札幌市        | 2025 8 22 | 発表 |
| 12  | 安部 太智               | 筆頭 | 経腹壁超音波検査にて進行<br>胆嚢癌との鑑別が困難で<br>あった胆嚢内乳頭状腫瘍の<br>1例                                                                                                                                                                   | 日本超音波医学会第46回中<br>部地方会   | 名古屋市       | 2025 8 24 | 発表 |
| 13  | 亀島 俊太郎              | 筆頭 | 造影超音波を施行した肝原<br>発EBウイルス陽性びまん<br>性大細胞型B細胞性リンパ<br>種の1例                                                                                                                                                                | 日本超音波医学会第46回中<br>部地方会   | 名古屋市       | 2025 8 24 | 発表 |
| 14  | Hiroataka<br>Suzuki | 筆頭 | Usefulness of TXI Imaging<br>for Biliary Cannulation by<br>Endoscopic Trainees                                                                                                                                      | 第1回JGES International   | 東京都        | 2025 9 5  | 発表 |
| 15  | 鈴木 博貴               | 筆頭 | Initial Outcomes of 6mm<br>Multi-hole Covered SEMS<br>for Malignant Distal Biliary<br>Obstruction                                                                                                                   | 第61回日本胆道学会学術集<br>会      | 名古屋市       | 2025 10 2 | 発表 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                                                  | 学会・研究会名        | 開催地       | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-----------|------------|----|
| 16  | 社本 賢昭 | 筆頭 | 治療切除不能胆道癌におけるGemcitabine + Cisplatin + S-1療法とGC + 免疫チェックポイント阻害薬併用療法との有効性と安全性に関する比較検討 | 第61回日本胆道学会学術集会 | 名古屋市      | 2025 10 3  | 発表 |
| 17  | 足立 賢吾 | 筆頭 | 潰瘍性大腸炎におけるチオプリン製剤離脱後の再燃の検討                                                           | JDDW2025 KOBE  | 神戸市 (Web) | 2025 10 30 | 発表 |
| 18  | 社本 賢昭 | 筆頭 | 消化器がんに対するConversion surgeryの現状と課題                                                    | JDDW2025 KOBE  | 神戸市 (Web) | 2025 10 30 | 発表 |
| 19  | 服部 峻  | 筆頭 | クローン病に対するリサンキズマブの内視鏡的有効性の検討                                                          | JDDW2025 KOBE  | 神戸市 (Web) | 2025 10 31 | 発表 |
| 20  | 山本 崇文 | 筆頭 | 当院における切除不能進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法の治療成績                                         | 第46回日本肝臓学会西部会  | 下関市       | 2025 12 5  | 発表 |

## (2) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                            | 学会・研究会名              | 開催地       | 年 月 日      | 種別           |
|-----|-------|----|--------------------------------|----------------------|-----------|------------|--------------|
| 1   | 松原 浩  | -  | 一般演題7 「肝胆膵」                    | 第64回日本消化器がん検診学会総会    | 旭川市       | 2025 6 28  | 座長・司会        |
| 2   | 松原 浩  | -  | 切除不能胆道癌治療4(主題関連)               | 第61回日本胆道学会学術集会       | 名古屋市      | 2025 10 3  | 座長・司会        |
| 3   | 松原 浩  | -  | 超音波検診(肝臓・胆道)                   | JDDW2025 KOBE        | 神戸市 (Web) | 2025 10 30 | 座長・司会        |
| 4   | 松原 浩  | -  | 胆膵疾患に対する内視鏡手技と診断・治療のup-to-date | 第68回日本消化器内視鏡学会東海支部例会 | 名古屋市      | 2025 12 20 | 座長・司会        |
| 5   | 服部 峻  | -  | 消化管コース                         | 第68回日本消化器内視鏡学会東海支部例会 | 名古屋市      | 2025 12 20 | テーブルインストラクター |
| 6   | 鈴木 博貴 | -  | 肝胆膵3                           | 第68回日本消化器内視鏡学会東海支部例会 | 名古屋市      | 2025 12 20 | 座長・司会        |

## (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                        | 学会・研究会名     | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------|-------------|-----|-----------|----|
| 1   | 亀井 豪貴 | 筆頭 | デュルバルマブ再投与が有効であった進行肝細胞癌の1例 | 第61回日本肝癌研究会 | 神戸市 | 2025 7 11 | 発表 |

## (4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                       | 学会・研究会名         | 開催地       | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|-------------------------------------------|-----------------|-----------|-----------|-------|
| 1   | 松原 浩  | -  | 膵がんに対する内視鏡診断・治療の最前線とがん悪液質への挑戦             | 第89回豊橋がん診療フォーラム | 豊橋市 (Web) | 2025 1 16 | 座長・司会 |
| 2   | 内藤 岳人 | -  | ICI治療継続のためのirAEマネジメントのポイント～チーム医療の重要性も含めて～ | 第92回豊橋がん診療フォーラム | 豊橋市 (Web) | 2025 9 18 | 座長・司会 |

## 循環器内科

### 1. 概要

2025 年は、心血管カテーテル検査を584例に施行した。経皮的冠動脈インターベンションは220例（成功率 96.4%）で、そのうち、血管内超音波を202例に施行した。また、ステント留置術は183例に施行した。再狭窄防止のための薬剤溶出性バルーンは22例に使用した。石灰化病変に対して、血管内衝撃波破碎術を24例に施行した。観血的虚血評価のため、圧ワイヤー検査を74例に施行した。また、血行動態の悪い症例には、大動脈内パンプを31例に施行した。心原性ショック例・心停止例（来院時心肺停止も含む）には、経皮的心肺補助装置を装着した（8例）。一方、不整脈診断のための心臓電気生理学的検査を50例に、カテーテルアブレーションを44例（心房細動に対するもの34例）に施行した。さらに多列検出器 CT による冠動脈 CT 検査を263例に施行した。

令和7年4月1日付けで鳥居淳医師が小牧市民病院より赴任。同年9月30日付けで深谷兼次医師が退職した。令和8年1月1日付けで中島啓医師が岡崎市民病院から赴任となった。

名古屋大学循環器内科医局の配慮で最低限の人員を確保できたが、引き続き医師の派遣を大学に要請していく。

（第一部長 成瀬 賢伸）

### 2. 活動報告

#### (1) 患者状況

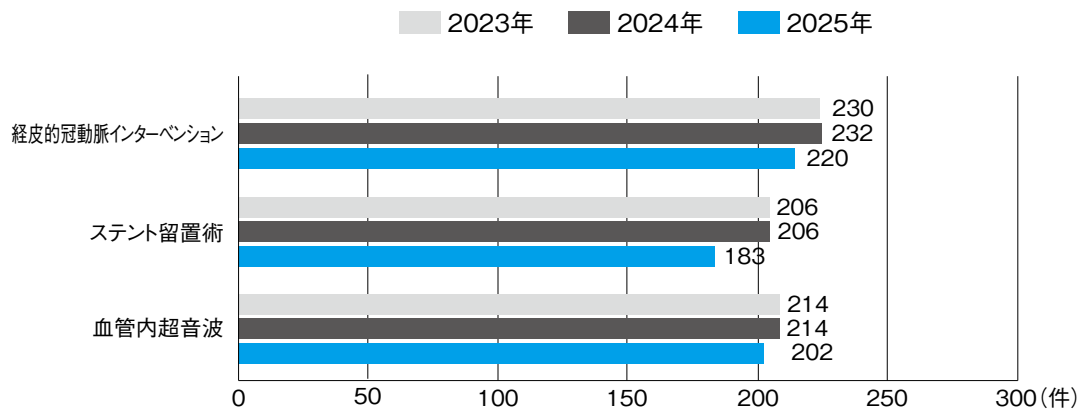
|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 19,856人 | 年間外来新患者数 | 1,390人 |
| 年間入院患者数 | 11,416人 | 年間入院新患者数 | 960人   |

#### (2) 科指定4疾患

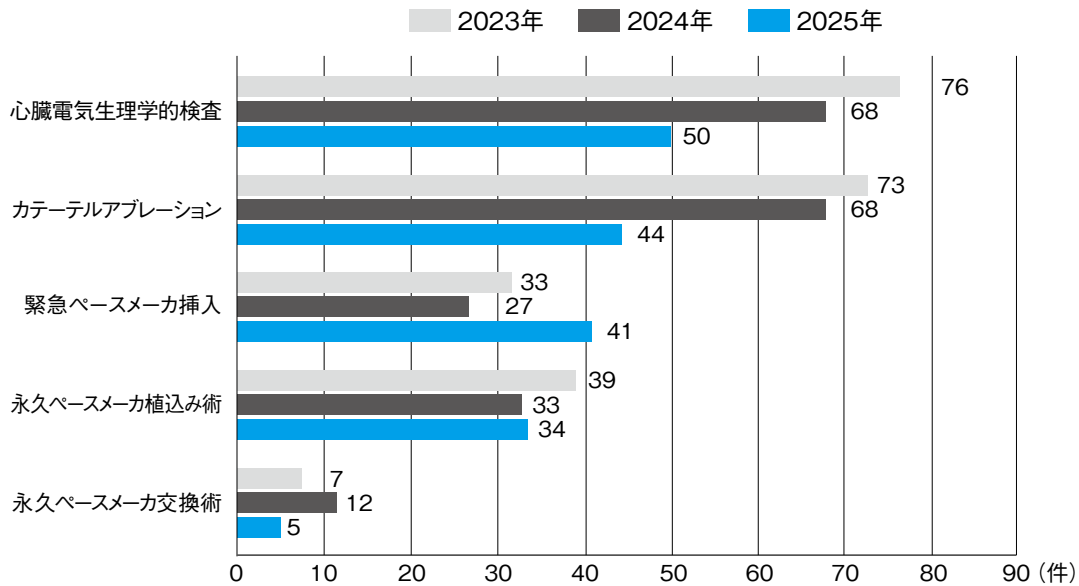
|   | 疾 患 名  | 件 数 (件) |   | 疾 患 名  | 件 数 (件) |
|---|--------|---------|---|--------|---------|
| 1 | 心不全    | 1,026   | 4 | 肺血栓塞栓症 | 53      |
| 2 | 狭心症    | 503     |   | 計      | 1,731   |
| 3 | 急性心筋梗塞 | 149     |   |        |         |

### (3) 治療実績

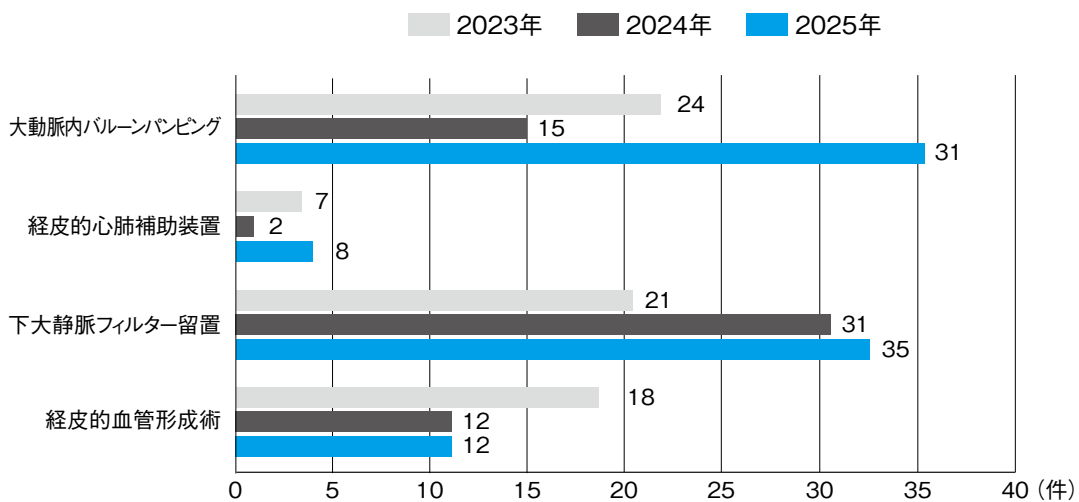
#### ①虚血性心疾患治療



#### ②不整脈治療



#### ③その他の観血的治療



### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名   | 区分 | 演題名                                                               | 学会・研究会名                                                                       | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|------|----|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|----|
| 1   | 鳥居 淳 | 筆頭 | 扁桃周囲膿瘍による上気道閉塞から広範な陰圧性肺水腫をきたし院内心肺停止となったが、迅速に経皮的人工心肺装置を導入して救命し得た症例 | ARIA (Alliance for revolution and Interventional Cardiology Advancement) 2025 | 福岡市 | 2025 11 21 | 発表 |

#### (2) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                           | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------------------------|-----------------|-----|-----------|----|
| 1   | 深谷 兼次 | -  | ポスターセッション(日本語)12 (Emer/Med Policy/New Fields) | 第89回日本循環器学会学術集会 | 横浜市 | 2025 3 28 | 座長 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                    | 学会・研究会名                | 開催地        | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------------------------|------------------------|------------|------------|----|
| 1   | 成瀬 賢伸 | 筆頭 | Live Demonstration 【第2部】 EVT                           | 第32回東海ライブ研究会           | 豊橋市 (Web)  | 2025 2 1   | 発表 |
| 2   | 鳥居 淳  | 筆頭 | “ACS”一番大変だった日                                          | 第47回PICASSO in Nagoya  | 名古屋市 (Web) | 2025 6 21  | 講演 |
| 3   | 成瀬 賢伸 | 筆頭 | Mastering ACS: Insights from the most impressive cases | 第15回豊橋ライブデモンストレーションコース | 豊橋市 (Web)  | 2025 6 25  | 発表 |
| 4   | 鳥居 淳  | 筆頭 | ACS・石灰化・合併症などの若手医師による症例検討                              | 第48回PICASSO in Nagoya  | 名古屋市 (Web) | 2025 12 13 | 講演 |

#### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                            | 学会・研究会名                  | 開催地       | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------------------|--------------------------|-----------|------------|-------|
| 1   | 富田 崇仁 | -  | 心房細動の診断・治療の最前線 ～最新のガイドラインを踏まえた標準治療のアップデート                      | 東三学術講演会                  | 豊橋市 (Web) | 2025 2 5   | 座長・司会 |
| 2   | 成瀬 賢伸 | -  | 「便」を学ぶ ～循環器内科医が知っておくべき便秘症治療のポイント～                              | 東三河 心不全と便秘治療を考える会        | 豊橋市 (Web) | 2025 2 20  | 座長・司会 |
| 3   | 成瀬 賢伸 | -  | 心不全は4回予防できるの言葉を現実に ～ARNI も交えた早期心不全ステージからの介入～                   | 豊橋内科医会研修会                | 豊橋市 (Web) | 2025 2 27  | 座長・司会 |
| 4   | 成瀬 賢伸 | -  | small denseb (sd) LDLV メタボリック LDL ～高 TG 血症・糖尿病合併 MASLD との深い関係～ | 東三学術講演会                  | 豊橋市 (Web) | 2025 9 17  | 座長・司会 |
| 5   | 成瀬 賢伸 | -  | 日常生活に潜む心アミロイドーシスを心エコー図であぶりだす                                   | 心アミロイドーシス Update Seminar | 豊橋市 (Web) | 2025 10 30 | 座長・司会 |

# 腎臓内科

## 1. 概要

当科の主な診療領域は、腎炎やネフローゼ症候群の診断・治療、慢性腎臓病の指導・管理・治療、血液浄化を含む腎代替療法の提供である。

腎炎やネフローゼ症候群の診断には、名古屋大学腎臓内科の支援のもと、積極的に腎生検を行っている。2025年度は88件の腎生検を行い、診断・治療につなげている。慢性腎臓病に対しては管理栄養士による栄養指導を含めた生活の指導や腎不全による合併症の管理・治療を行っている。末期腎不全に対する腎代替療法としては血液透析・腹膜透析・腎移植を選択できる体制にある。通院の維持血液透析については受け入れができず、近隣の病院にお願いをしている。腎移植については移植外科と連携して対応を行っている。

また東三河地区の基幹病院として、急性腎不全に対する血液透析、各種血漿交換や免疫吸着など病態に合わせた血液浄化を行っている。これら血液浄化には看護師や臨床工学技士の協力は必要不可欠であり、病態に応じて適宜意見を交換しながら治療を行っている。

(部長 渡邊 智治)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |      |
|---------|---------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 11,320人 | 年間外来新患者数 | 512人 |
| 年間入院患者数 | 6,812人  | 年間入院新患者数 | 503人 |

### (2) 科指定5疾患

|   | 疾 患 名    | 件 数 (件) |   | 疾 患 名      | 件 数 (件) |
|---|----------|---------|---|------------|---------|
| 1 | 慢性腎不全    | 537     | 4 | 急速進行性糸球体腎炎 | 15      |
| 2 | 急性腎不全    | 58      | 5 | IgA腎症      | 14      |
| 3 | ネフローゼ症候群 | 46      |   | 計          | 670     |

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名                    | 区分 | 演題名                                                                                                             | 学会・研究会名                | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-----------------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----|------------|----|
| 1   | 大島 健翔                 | 筆頭 | 副腎に酵母型真菌を認めた維持透析患者の一例                                                                                           | 第70回日本透析医学会学術集会・総会     | 大阪市 | 2025 6 27  | 発表 |
| 2   | Asuka Elisabeth Kropp | 筆頭 | Progression of Renal Dysfunction in a 74-year-Old Male Undergoing Treatment for Familial Amyloid Polyneuropathy | 第 70 回日本透析医学会学術集会・総会   | 大阪市 | 2025 6 27  | 発表 |
| 3   | 伊崎 智彦                 | 筆頭 | CAR-T療法後に内皮細胞障害を伴う腎障害を呈し透析導入に至った一例                                                                              | 第70回日本透析医学会学術集会・総会     | 大阪市 | 2025 6 29  | 発表 |
| 4   | 伊崎 智彦                 | 筆頭 | 当院におけるANCA関連血管炎に対するアバコバン導入症例の検討                                                                                 | 第55回日本腎臓学会東部学術大会       | 横浜市 | 2025 9 27  | 発表 |
| 5   | 渡邊 智治                 | 筆頭 | 在宅療養を目的にCAPDを導入した高齢患者の一例                                                                                        | 第 31 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会 | 東京都 | 2025 11 23 | 発表 |

#### (2) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名       | 区分 | 演題名                                                           | 学会・研究会名                        | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|----------|----|---------------------------------------------------------------|--------------------------------|------|-----------|----|
| 1   | 渡邊 智治    | 筆頭 | CKD診療における取組みについて                                              | 豊橋内科医会                         | 豊橋市  | 2025 3 13 | 講演 |
| 2   | クロップ 明日香 | 筆頭 | 慢性NK細胞リンパ増殖性疾患の経過中にCell-Mediated Glomerulonephritisの発生が疑われた一例 | 第83回中部日本糸球体腎炎談話会               | 名古屋市 | 2025 7 19 | 発表 |
| 3   | 渡邊 智治    | 筆頭 | CKDの進行を防ぐ連携管理の実際～腎臓専門医の視点から～                                  | 豊橋内科医会                         | 豊橋市  | 2025 9 11 | 講演 |
| 4   | 渡邊 智治    | 筆頭 | ボクロスボリンを活用したループス腎炎最新治療                                        | SLE・ループス腎炎の未来を見据えた治療と管理        | Web  | 2025 9 19 | 講演 |
| 5   | 渡邊 智治    | 筆頭 | 腎臓内科医が考える高尿酸血症について                                            | 高尿酸血症治療セミナーin東三河               | 豊橋市  | 2025 10 8 | 講演 |
| 6   | 渡邊 智治    | 筆頭 | ボクロスボリンを活用した当院のループス腎炎診療                                       | Lupkynis Anniversary Symposium | 名古屋市 | 2025 12 4 | 講演 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名              | 学会・研究会名     | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|------------------|-------------|-----|-----------|-------|
| 1   | 渡邊 智治 | -  | 生命予後改善を目指したCKD診療 | 第27回三河透析懇話会 | 岡崎市 | 2025 7 12 | 座長・司会 |

# 糖尿病・内分泌内科

## 1. 概要

当科では内分泌代謝疾患全般のうち内科領域を診療対象としている。2025年は、昨年と同様に常勤医師4名（萩本、七原、榊原、白川）、非常勤医師1名（岡寄）にて診療を担当した。

診療業務においては、肥満症に対する新規薬物療法導入や肥満外科手術前後の指導を積極的に行った。持続血糖測定システムのさらなる普及が期待されたが、経営上の配慮から引き続き慎重な導入となった。外来患者数、入院患者数に顕著な変化はなかった。

2名が新規に日本糖尿病療養指導士を取得した。

2025年初より改修されたインスリン注射オーダーシステムは順調に稼働を続けており、インスリン関連インシデント・アクシデントの更なる軽減が期待される。

（部長 萩本 繁）

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 21,863人 | 年間外来新患者数 | 1,205人 |
| 年間入院患者数 | 3,114人  | 年間入院新患者数 | 268人   |

## 3. 研究・業績

### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                         | 学会・研究会名          | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|---------------------------------------------|------------------|------|-----------|----|
| 1   | 白川 晶  | 筆頭 | 1型糖尿病の治療経過中に膵・胆管合流異常を指摘された1例                | 第255回日本内科学会東海地方会 | 名古屋市 | 2025 2 16 | 発表 |
| 2   | 七原 佳洋 | 筆頭 | インスリン投与中に糖尿病性ケトアシドーシス(DKA)を院内発症した化膿性卵巣腫瘍の1例 | 第99回日本糖尿病学会中部地方会 | 名古屋市 | 2025 9 7  | 発表 |

# 膠原病内科

## 1. 概要

膠原病内科では、全身性エリテマトーデスをはじめとする自己免疫疾患に対し、最新のエビデンスに基づいた個別化医療の実践に努めた。

年間外来延べ患者数は約1,500名に達し、生物学的製剤やJAK阻害薬を用いた最新の薬物療法を導入した。これにより、多くの患者において疾患活動性のコントロール（寛解）やグルココルチコイドの減量中止を達成し、生活の質の維持・向上を図った。また、間質性肺炎や腎炎などを代表とする重症な併存症に対しては、呼吸器内科や腎臓内科を含む他科と密に連携し、診療を行った。

2026年は近隣のクリニックとの「二人三脚」の診療体制へ向けて、安定期患者の逆紹介の推進や、膠原病疾患の認知を目標に院内向けの勉強会や地域医療従事者向けのセミナーの開催にも尽力し、高度な専門性を軸に、安心・安全な医療の提供に邁進する所存である。

（医長 伊藤 孝典）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 1,572人 | 年間外来新患者数 | 165人 |
| 年間入院患者数 | 0人     | 年間入院新患者数 | 0人   |

## 3. 研究・業績

### （1）論文・著書

| No. | 氏名           | 区分 | 題名                                                                                                         | 掲載先                                         | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|------|----|----|------------|
| 1   | Takanori Ito | 共同 | Performance of Diagnostic Examinations for Giant Cell Arteritis and Subtypes: A Multicenter Japanese Study | International Journal of Rheumatic Diseases | 2025 | 28 | 12 | e70517 -   |

### （2）学会 発表・講演

| No. | 氏名           | 区分 | 演題名                                                                                                                                                   | 学会・研究会名                                                            | 開催地 | 年 月 日         | 種別 |
|-----|--------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-----|---------------|----|
| 1   | 伊藤 孝典        | 筆頭 | 血液学的病変を有するSLEの有病率とその治療予後の検討                                                                                                                           | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会                                               | 金沢市 | 2025 9 12     | 発表 |
| 2   | 伊藤 孝典        | 筆頭 | 自己炎症性疾患の特徴を有する骨髓異形成症候群の予後の検証                                                                                                                          | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会                                               | 金沢市 | 2025 9 13     | 発表 |
| 3   | Takanori Ito | 筆頭 | Prevalence and Characteristics of Autoinflammatory Diseases in Myelodysplastic Syndrome: A Single Tertiary Referral Center Retrospective Cohort Study | 27th Asia-Pacific League of Associations for Rheumatology Congress | 福岡市 | 2025 9 3<br>7 | 発表 |

# 脳神経内科

## 1. 概要

2025年のスタッフは、常勤医6名体制を維持できた。5年目医師として金澤つぶら医師はそのまま継続勤務、加藤優弥医師は内科異動研修として岡崎市民病院に異動となったが、医局人事として豊田厚生病院から糸見百合子医師の赴任が得られ、岩井、横井、野崎、平良、糸見、金澤の6名体制であった。

外来では代務医師の応援を引き続き得られ、入院では総合内科専攻医のローテーションもあり、診療体制を維持できた。総入院患者数は、916人であった。延べ年間入院患者数は16,665人であった。今年度の主なトピックは、以下の如くである。

- ①主入院病棟が西病棟6階および東病棟9階の二病棟体制であり、両病棟ともよく対応してくれた。横井第二部長以下、医師から各病棟スタッフに対し病棟カンファレンス等を通じ、教育もなされた。冬季など患者数が多い時期は、五病棟以上に分散してしまうのは例年仕方ない。
- ②2026年に入り、南1階病棟が新装オープンし、重症患者を中心に対応された。重症者は部門システムでの指示オーダーとなるが、中等症以下への対応は確実に基幹システム利用を希望、という議論があった。
- ③脳梗塞や一過性脳虚血発作・脳出血等、脳血管障害について、高齢者が多い傾向は定着したが、併存症の多い比較的若年者もしばしばみられ、年齢構成はさほど変わらない。施設入所者の救急要請・入院も多くあるが、これも頻度は同程度～やや減か。
- ④認知症の新規治療薬（抗アミロイドβ抗体薬）利用についても定着してきた。対応できる人員が少なく、ニーズを積極的に開拓、というのはまだ無理があり、地域の診療所・病院と連携しながら適切な対応を進めていきたい。
- ⑤多発性硬化症、重症筋無力症、視神経脊髄炎などに対する効果の高い薬剤が続々出現しており、患者さんとよく相談しつつ、導入を進めている。導入件数は県下有数とのこと。
- ⑥家族背景や社会的背景の難しい患者さんはやはり多く、安定後の療養先について患者や家族に早期説明をしたり、患者総合支援センターのお世話になったりしている。

外来の年間受診者総数は（医事統計として）13,547人で前年の12,604人と比べて940人程度増、また初診患者数は1,596人と前年の1,410人と比べて180人程度増であった。当院脳神経内科・脳神経外科から相次いで開業された先生方との連携も継続。月曜日は山本宗隆先生、木曜日は伊藤洋人先生、また火曜日は竹ノ内晃之先生、と引き続き頼もしい非常勤医の応援を得て外来対応をしている。MCR体制はあるが、紹介状持参での予約外患者もしばしばみえ、可能な範囲で対応している。

（第一部長 岩井 克成）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 13,547人 | 年間外来新患者数 | 1,596人 |
| 年間入院患者数 | 16,665人 | 年間入院新患者数 | 916人   |

## (2) 神経難病6疾患

| 疾 患 名              | 件 数 (件) |
|--------------------|---------|
| パーキンソン病・パーキンソン症候群  | 172     |
| 多系統萎縮症             | 11      |
| 脊髄小脳変性症            | 18      |
| 筋萎縮性側索硬化症・球脊髄性筋萎縮症 | 24      |
| 重症筋無力症             | 24      |
| 多発性硬化症             | 14      |
| 計                  | 263     |

## 3. 研究・業績

### (1) 論文・著書

| No. | 氏名                 | 区分 | 題名                                       | 論文・著書名                              | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|--------------------|----|------------------------------------------|-------------------------------------|------|----|---|------------|
| 1   | Yasunobu<br>Nosaki | 筆頭 | Forestier病によく似た所見を示す嚥下障害を呈した副甲状腺機能低下症の1例 | Neurology and Clinical Neuroscience | 2025 | 13 | 2 | 153 154    |

### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                             | 学会・研究会名       | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|---------------------------------|---------------|-----|------------|----|
| 1   | 岩井 克成 | 筆頭 | 抗アミロイドβ抗体薬の投与を地域連携を通じてスムーズに行う試み | 第63回全国自治体病院学会 | 高崎市 | 2025 10 31 | 発表 |

### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                      | 学会・研究会名                             | 開催地        | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|--------------------------|-------------------------------------|------------|------------|----|
| 1   | 岩井 克成  | 筆頭 | MGにおける当院でのヒフデュラ使用経験      | FcRn FORUM 2025 in TOKAI            | 名古屋市 (Web) | 2025 3 21  | 講演 |
| 2   | 岩井 克成  | 筆頭 | MGにおけるヒフデュラ治療～皮下注製剤の考察～  | ヒフデュラ MG WEB seminar—長期処方を見据えた治療戦略— | Web        | 2025 5 28  | 講演 |
| 3   | 大野 卓男  | 筆頭 | 切除不能な巨大胸腺腫に伴った重症性筋無力症の1例 | 第256回東海地方会                          | 四日市市 (Web) | 2025 6 8   | 発表 |
| 4   | 岩井 克成  | 筆頭 | レケンビ導入における課題と安全性についての考察  | LEQEMBI Users Seminar in 東三河        | 豊橋市        | 2025 9 12  | 講演 |
| 5   | 岩井 克成  | 筆頭 | Closing Remark           | LEQEMBI Users Seminar in 東三河        | 豊橋市        | 2025 9 12  | 講演 |
| 6   | 糸見 百合子 | 筆頭 | 症例報告                     | MG診療を考える会 in 愛知                     | 名古屋市       | 2025 10 2  | 講演 |
| 7   | 糸見 百合子 | 筆頭 | パネルディスカッション              | MG診療を考える会 in 愛知                     | 名古屋市       | 2025 10 2  | 講演 |
| 8   | 横井 孝政  | 筆頭 | 視神経炎の患者さんの診療体制に関して       | 東三河 神経×眼科 連携セミナー                    | 豊橋市        | 2025 12 12 | 講演 |

(4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                   | 学会・研究会名                                                       | 開催地       | 市 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------|------------|-------|
| 1   | 岩井 克成 | -  | パーキンソン病の病態と治療～貼付剤をどう活用するか～                            | 東三学術講演会                                                       | Web       | 2025 2 19  | 座長・司会 |
| 2   | 岩井 克成 | -  | アルツハイマー型認知症の早期発見・治療の意義～岡崎市民病院における抗アミロイドβ抗体薬使用状況を踏まえて～ | 第38回東三河臨床神経病理カンファレンス                                          | 豊橋市 (Web) | 2025 2 25  | 座長・司会 |
| 3   | 岩井 克成 | -  | 日常診療に役立つパーキンソン病の診かたと治療の進め方                            | パーキンソン病連携講演会                                                  | 豊橋市 (Web) | 2025 7 3   | 座長・司会 |
| 4   | 横井 孝政 | -  | 抗FcRn製剤 ロザノリキシズマブ® への期待～当院での使用状況～                     | MG治療のこれからを考える会                                                | Web       | 2025 7 18  | 座長・司会 |
| 5   | 岩井 克成 | -  | 補体をターゲットとした重症筋無力症治療                                   | MG治療のこれからを考える会                                                | Web       | 2025 7 18  | 座長・司会 |
| 6   | 岩井 克成 | -  | MS診療のエッセンス:日常の疑問に答える                                  | Innovative Therapeutic Strategies for MS～MS Web Seminar 2025～ | Web       | 2025 8 19  | 座長・司会 |
| 7   | 岩井 克成 | -  | 軽症脊髄炎で発症しバイオ製剤導入に迷った1例                                | NMOSD Seminar in東三河                                           | Web       | 2025 8 29  | 座長・司会 |
| 8   | 岩井 克成 | -  | FcRn阻害薬を主戦とした戦略的gMG診療—当院での経験を踏まえて—                    | MG SHORT WEB SEMINAR                                          | Web       | 2025 9 4   | 座長・司会 |
| 9   | 岩井 克成 | -  | 明日から取り組める、認知症への対応～認知症のBPSDへの対応力向上を目指して～               | BPSDハイブリッドセミナー                                                | 豊橋市 (Web) | 2025 10 3  | 座長・司会 |
| 10  | 岩井 克成 | -  | 脊髄性筋萎縮症(SMA)を知ろう！                                     | 神経難病 Webセミナー                                                  | Web       | 2025 10 24 | 座長・司会 |
| 11  | 岩井 克成 | -  | NMOSD診療におけるチーム医療の重要性—抗体製剤時代の診療の実際—                    | 東三河 神経×眼科 連携セミナー                                              | 豊橋市       | 2025 12 12 | 座長・司会 |

# 血液・腫瘍内科

## 1. 概要

東三河地域の中核施設として、血液悪性疾患に対する化学療法、自家および同種造血幹細胞移植、血液良性疾患に対する免疫療法や補充療法、血栓・止血疾患に対する治療など、血液疾患の治療の大部分に対応している。今年も東三河全域や静岡県西部などから多くの患者さんが来院され、5名のスタッフで診療を行った。

疾患のほとんどは造血器腫瘍であるが、その医学進歩は目覚ましく、新しい検査や治療は積極的に取り入れている。本年は、造血器腫瘍に対する遺伝子パネル検査であるヘルミットを開始した。また、急性骨髄性白血病に対するティブソボ、悪性リンパ腫に対するルンズミオやエザルミア、多発性骨髄腫に対するテカベリやタービーなど、新たな治療薬の使用を開始した。また、難治性疾患を中心に臨床試験や治験に多く参加し、患者さんの利益となるよう心掛けた。

造血幹細胞移植や強力化学療法などにおいては、治療の合併症が比較的起きやすいが、他領域専門職種とのチーム医療を行うことで、生活の質を下げずに速やかに外来治療に移行できるよう、本年も取り組んだ。2週間に1回の移植カンファレンスを多職種で行い、移植治療の質向上を図った。

多くの患者さんに治療を行い、そこで得られた新たな知見に対し、学会発表や論文発表を行った。

(部長 倉橋 信悟)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

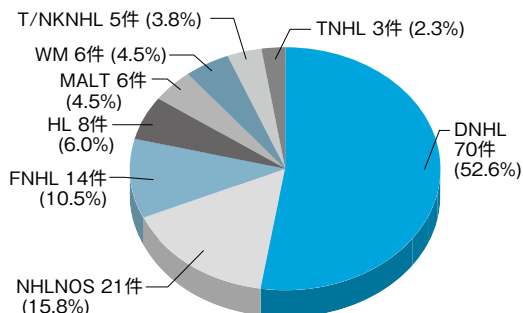
|         |         |          |      |
|---------|---------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 18,039人 | 年間外来新患者数 | 666人 |
| 年間入院患者数 | 15,193人 | 年間入院新患者数 | 846人 |

### (2) 造血幹細胞移植

| 種 類  |       |        | 件 数(件)         |
|------|-------|--------|----------------|
| 自家移植 |       |        | 10             |
| 同種移植 | 血縁者間  | 同胞     | 3 (骨髄：1 末梢血：2) |
|      |       | 半合致    | 0              |
|      | 非血縁者間 | 骨髄バンク  | 5 (骨髄：5 末梢血：0) |
|      |       | 臍帯血バンク | 9              |

### (3) 悪性リンパ腫の組織分類 (ICD10 C81-C88)

総数：133件



| 略 語    | 疾 患 名                 |
|--------|-----------------------|
| DNHL   | びまん性非ホジキンリンパ腫         |
| NHLNOS | 非ホジキンリンパ腫のその他及び詳細不明の型 |
| FNHL   | 局所性[結節性]非ホジキンリンパ腫     |
| HL     | ホジキン病                 |
| MALT   | MALTリンパ腫              |
| WM     | ワルデンシュトレームマクログロブリン血症  |
| T/NKHL | T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型 |
| TNHL   | 末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫        |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名            | 区分 | 題名                                                                                                                                     | 掲載先               | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|---------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------|----|----|------------|
| 1   | Kaito Sano    | 筆頭 | Vitamin C Deficiency Megaloblastic Anemia Mimicking Hemolytic Anemia                                                                   | Internal Medicine | 2025 | 64 | 21 | 3140 3145  |
| 2   | Miki Watanabe | 筆頭 | Multiple Elective Surgeries and Cord Blood Transplantation for Multi-refractory Monomorphic Epitheliotropic Intestinal T-cell Lymphoma | Internal Medicine | 2025 | -  | -  | 5721 5725  |
| 3   | 笹屋 京介         | 筆頭 | ステロイド投与後にWarburg効果による乳酸アシドーシスの増悪を認めたびまん性大細胞型B細胞リンパ腫                                                                                    | 日本病院総合診療医学会雑誌     | 2025 | 21 | 6  | 205 212    |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                                                 | 学会・研究会名                           | 開催地      | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------|------------|----|
| 1   | 佐野 開人 | 筆頭 | 血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)との鑑別を要したビタミンC欠乏性巨赤芽球性貧血の1例                                         | 第255回日本内科学会東海地方会                  | 名古屋市     | 2025 2 16  | 発表 |
| 2   | 井本 直人 | 筆頭 | HLA適合血縁者間同種末梢血幹細胞移植におけるシクロスポリンとメソトレキセートによるGHVD予防の検討                                 | 第47回日本造血・免疫細胞療法学会総会               | 大阪市      | 2025 2 28  | 発表 |
| 3   | 久保 篤史 | 筆頭 | 65歳以上のPCSNL患者に対するR-MPV療法後の減量BuTTを前処置としたASCTの前方視的検討                                  | 第47回日本造血・免疫細胞療法学会総会               | 大阪市      | 2025 3 1   | 発表 |
| 4   | 倉橋 信悟 | 筆頭 | Venetoclax + Azacitidine療法および臍帯血移植が奏功したAcute leukemias of ambiguous lineage, NOSの一例 | 第14回日本血液学会東海地方会                   | 静岡市(Web) | 2025 5 11  | 発表 |
| 5   | 井本 直人 | 筆頭 | 中枢神経原発悪性リンパ腫の治療が神経毒性のない生存期間に与える影響の検討                                                | 第65回日本リンパ腫学会学術集会・総会 第28回日本血液病理研究会 | 名古屋市     | 2025 7 5   | 発表 |
| 6   | 倉橋 信悟 | 筆頭 | 初回治療で完全寛解を得たDLBCLにおける適切なフォローアップの検討                                                  | 第87回日本血液学会学術集会                    | 神戸市      | 2025 10 12 | 発表 |
| 7   | 若山 知義 | 筆頭 | 急性骨髄性白血病及び骨髄異形成症候群に対する同種造血幹細胞移植療法前のWT1値が及ぼす予後への影響                                   | 第87回日本血液学会学術集会                    | 神戸市      | 2025 10 12 | 発表 |
| 8   | 伊藤 理恵 | 筆頭 | 骨髄異形成症候群における自己炎症性疾患の単一施設による後方視的解析                                                   | 第87回日本血液学会学術集会                    | 神戸市      | 2025 10 12 | 発表 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                  | 学会・研究会名               | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------|-----------------------|------|-----------|----|
| 1   | 倉橋 信悟 | -  | 自己免疫性恋後天性凝固因子欠乏症について | 第85回日本輸血・細胞治療学会東海支部例会 | 名古屋市 | 2025 11 8 | 座長 |

## 一般外科・小児外科

### 1. 概要

2025年は2024年につづき働き方改革を継続し、時間外の手術の延長を避けるため、無理な手術の詰め込みを改めた。また穿孔性腹膜炎、絞扼性イレウスなどの緊急性の高い疾患以外の、虫垂炎、胆嚢炎等の緊急手術はできるだけ日勤帯に行うようにした。手術総数は昨年の1,580件と比較し、1,550件と少数ではあるが減少した。コロナ前の2019年の1,797件と比較するといまだに回復には至っていない。

全身麻酔の手術は、1,226件（1,226/1,433件、85.6%）（昨年1,361件、86.1%）と昨年と較べて100件以上減少した。緊急手術は昨年とほとんど変わらず、271件（271/1,433件、18.9%）（昨年288件、18.2%）であった。緊急手術での鏡視下手術は112件で昨年の129件より若干減少した。

当科の対応する手術症例の対象疾患は、当院の性質上、虫垂炎（98件）（昨年99件）やヘルニア（169件）（昨年213件）といった日常的な疾患から甲状腺（9件）（昨年12件）、消化器手術（842件）（昨年848件）、乳腺（220件）（昨年197件）まで幅広い。全体として消化器疾患が減少し乳腺疾患が増加した。

腹腔鏡下手術は、全全身麻酔件数中656件（656/1,226件、53.5%）（昨年711件、52.2%）と総数は減少したが、割合は増加した。胃悪性腫瘍手術における胃癌切除手術（幽門側胃切除、全摘、噴門側胃切除）は65件（昨年73件、一昨年68件）で若干減少した。大腸悪性腫瘍手術における大腸癌切除手術（腸瘻、バイパス手術除く）では224件（昨年209件、一昨年199件）と微増した。腹腔鏡下肝切除は12件（12/34件、35.3%）（昨年7件、28%、一昨年14件、58.3%）で総数、割合とも増加した。また腹腔鏡下腓体尾部切除は1件（1/6件、16.7%）（昨年8件、66.7%、一昨年6件、46.2%）と総数、割合ともに減少した。腹腔鏡下虫垂炎手術は96件（96/98件、98%）（昨年97件、98%、一昨年80件、100%）でほぼ同じであった。腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術は63件（63/158件、39.9%）（昨年69件、36.1%、一昨年58件28.3%）と総数は減少した。臍ヘルニアや腹壁癒痕ヘルニア、閉鎖孔ヘルニアといったその他のヘルニアに対しても積極的に腹腔鏡を用いるが、計4件（4/11件、36.4%）（昨年11件、50%、一昨年11件、47.6%）と減少した。

2014年11月より直腸癌に対するロボット支援下手術を開始したが、コロナ禍の影響で一時的に減少し、2019年16件、2020年14件、2021年4件と減少が続いた。しかし、2020年に結腸の保険収載があり、大腸癌全体のロボット支援下手術は、2022年は8件、2023年は19件、2024年は31件、2025年は38件と増加してきた。また2015年4月から早期胃癌に対して行っているロボット支援下手術も、同様にコロナ禍で2019年の17件に対し2020年は12件と減少したが2021年には16件と持ち直し、2022年は12件と特に原因はなく再び減少し、術者の増加による影響で2023年は25件、2024年は27件と増加したが、2025年は22件と減少した。乳癌手術は、今年は208件と増加した（昨年189件、一昨年152件）。肝切除は34件（昨年25件、一昨年32件）と増加した。腓頭十二指腸切除は22件（昨年21件、一昨年20件）行われた。食道癌切除手術30件、昨年31件でほぼ同じであった。2023年12月にロボット支援下手術を開始し、2024年は12件、2025年は9件行われた。上部消化管潰瘍穿孔手術は14件（昨年19件）行い、うち2件（昨年2件）を腹腔鏡下にて行った。腸閉塞入院は178件（昨年164件）で、うち39件（21.9%）（昨年44件）の手術が一般外科・小児外科で施行された。

15歳以下の小児外科手術は名古屋大学小児外科と連携して治療に当たっており117件と昨年の105件から増加した。このうち新生児手術が0件であった。

一般外科全体の入院総数は2,318人で、昨年の2,320人とほぼ同じであった。平均入院期間は11.5日で昨年の12.4日より減少した。

（第一部長 深谷 昌秀）

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 42,459人 | 年間外来新患者数 | 3,353人 |
| 年間入院患者数 | 24,912人 | 年間入院新患者数 | 2,226人 |

### (2) 2025年1月～12月入院概要（全2,318人、平均入院期間 11.5日） 未退院1人

| 疾患名                        | 治療法   | 患者数<br>(人) | 平均入院<br>日数(日) |
|----------------------------|-------|------------|---------------|
| イレウス<br>(178)              | 緊急手術  | 31         | 13.2          |
|                            | 保存治療  | 139        | 11.6          |
|                            | 予定手術  | 8          | 20.0          |
| 外傷<br>(19)                 | IVR   | 1          | 50.0          |
|                            | 緊急手術  | 5          | 30.8          |
|                            | 保存治療  | 12         | 11.8          |
|                            | 予定手術  | 1          | 6.0           |
| 血管系緊急<br>(塞栓・解離など)<br>(11) | IVR   | 1          | 8.0           |
|                            | 保存治療  | 10         | 5.9           |
| 合併症治療<br>(感染性)<br>(23)     | IVR   | 5          | 9.4           |
|                            | 保存治療  | 16         | 13.8          |
|                            | 予定手術  | 2          | 29.5          |
| 合併症治療<br>(その他)<br>(23)     | 内視鏡治療 | 16         | 7.4           |
|                            | 保存治療  | 7          | 14.0          |
| 抗がん剤有害事象<br>(50)           | 保存治療  | 50         | 10.5          |
| その他<br>(45)                | 緊急手術  | 3          | 8.0           |
|                            | 保存治療  | 29         | 12.0          |
|                            | 予定手術  | 13         | 5.8           |
| その他悪性<br>(19)              | 緊急手術  | 1          | 32.0          |
|                            | 保存治療  | 8          | 11.9          |
|                            | 予定手術  | 10         | 22.2          |
| 甲状腺/悪性<br>(5)              | 保存治療  | 3          | 29.7          |
|                            | 予定手術  | 2          | 5.0           |
| 甲状腺/良性<br>(6)              | 予定手術  | 6          | 5.5           |
| 非新生児<br>(88)               | 緊急手術  | 6          | 6.2           |
|                            | 手術中止  | 4          | 1.8           |
|                            | 保存治療  | 5          | 5.2           |
|                            | 予定手術  | 73         | 2.9           |
| 腹膜炎<br>(47)                | 緊急手術  | 26         | 34.4          |
|                            | 保存治療  | 19         | 15.2          |
|                            | 予定手術  | 2          | 20.0          |
| ヘルニア<br>(199)              | 緊急手術  | 6          | 19.7          |
|                            | 手術中止  | 2          | 2.0           |
|                            | 保存治療  | 10         | 6.7           |
|                            | 予定手術  | 181        | 3.7           |
| 痔核・痔瘻<br>(4)               | 保存治療  | 2          | 16.0          |
|                            | 予定手術  | 1          | 22.0          |
|                            | その他   | 1          | 17.0          |
| 虫垂<br>(158)                | IVR   | 1          | 8.0           |
|                            | 緊急手術  | 66         | 5.8           |
|                            | 保存治療  | 50         | 11.5          |
|                            | 予定手術  | 41         | 6.7           |

| 疾患名               | 治療法              | 患者数<br>(人) | 平均入院<br>日数(日) |
|-------------------|------------------|------------|---------------|
| 胃十二指腸/悪性<br>(122) | 化学療法             | 17         | 3.9           |
|                   | 緊急手術             | 2          | 21.5          |
|                   | 保存治療             | 30         | 13.4          |
|                   | 予定手術             | 73         | 20.1          |
| 胃十二指腸/良性<br>(23)  | 緊急手術             | 15         | 18.3          |
|                   | 保存治療             | 1          | 13.0          |
|                   | 予定手術             | 7          | 10.1          |
| 肝胆膵脾<br>(344)     | IVR              | 18         | 4.4           |
|                   | 化学療法             | 4          | 3.8           |
|                   | 緊急手術             | 25         | 6.7           |
|                   | 手術中止             | 1          | 2.0           |
|                   | 内視鏡治療            | 2          | 7.0           |
|                   | 保存治療             | 53         | 10.8          |
|                   | 予定手術             | 241        | 10.6          |
| 小腸・大腸/悪性<br>(383) | IVR              | 2          | 9.0           |
|                   | 化学療法             | 24         | 4.9           |
|                   | 緊急手術             | 8          | 16.3          |
|                   | 内視鏡治療<br>(stent) | 18         | 9.8           |
|                   | 放射線治療            | 2          | 49.0          |
|                   | 保存治療             | 75         | 15.7          |
| 小腸・大腸/良性<br>(59)  | 予定手術             | 254        | 15.6          |
|                   | 緊急手術             | 5          | 12.8          |
|                   | 保存治療             | 7          | 18.7          |
|                   | 予定手術             | 47         | 16.0          |
|                   | 化学療法             | 81         | 10.8          |
| 食道/悪性<br>(131)    | 内視鏡治療            | 1          | 3.0           |
|                   | 放射線治療            | 4          | 16.3          |
|                   | 保存治療             | 15         | 18.3          |
|                   | 予定手術             | 30         | 47.5          |
| 乳腺/悪性<br>(263)    | 手術中止             | 2          | 2.0           |
|                   | 放射線治療            | 3          | 13.7          |
|                   | 保存治療             | 48         | 12.9          |
|                   | 予定手術             | 210        | 6.9           |
| 乳腺/良性<br>(14)     | 保存治療             | 4          | 5.0           |
|                   | 予定手術             | 10         | 5.6           |
| CVポート関連<br>(58)   | 緊急手術             | 7          | 15.6          |
|                   | 保存治療             | 1          | 2.0           |
|                   | 予定手術             | 50         | 9.6           |
| 術後後遺症その他<br>(46)  | 緊急手術             | 1          | 28.0          |
|                   | 内視鏡治療            | 1          | 6.0           |
|                   | 保存治療             | 43         | 13.9          |
|                   | 予定手術             | 1          | 3.0           |

### (3) 一般外科・小児外科手術数(2025年)1,550例

|                        |                             |
|------------------------|-----------------------------|
| ①一般外科……………1,433(656)   | (e)楔状切除/十二指腸切除……………6(5)     |
| 全身麻酔……………1,226(656)    | (f)PD……………0                 |
| 脊髄麻酔……………8(0)          | (g)試験開腹/その他……………2(0)        |
| 局部麻酔……………199(0)        | (オ)小腸・大腸……………350(199)       |
| うち緊急……………271(112)      | a良性疾患……………103(7)            |
| (ア)甲状腺                 | (a)小腸切除……………21(2)           |
| a良性疾患……………7            | (b)腸瘻造設……………7(0)            |
| (a)部分切除……………0          | (c)腸瘻閉鎖……………22(0)           |
| (b)葉切、亜全摘、全摘……………7     | (d)腸吻合……………3(0)             |
| b悪性疾患……………2            | (e)結腸直腸切除……………20(5)         |
| (a)部分切除、亜全摘、他……………2    | (f)大腸亜全摘……………0              |
| (b)全摘……………0            | (g)癒着剥離……………27(0)           |
| (c)その他……………0           | (h)経肛門/経仙骨……………0            |
| (イ)乳腺……………220          | (i)単開腹/その他……………3(0)         |
| a良性疾患……………12(0)        | b悪性疾患……………247(192)          |
| 摘出……………12              | (a)腸瘻造設……………19(6)           |
| 腺管区域切除、他……………0         | (b)腸吻合……………0                |
| b悪性疾患……………208(0)       | (c)小腸切除……………4(1)            |
| (a)定型乳切……………0          | (d)結腸切除……………138(108)        |
| (b)非定型乳切(Bt+Ax)……………35 | (e)直腸切除(高位、低位)……………75(66)   |
| (c)Bt±SLNB……………101     | (f)直腸切断……………9(9)            |
| (d)乳房温存手術……………64       | (g)経肛門/仙骨的切除……………0          |
| (e)Tm……………1            | (h)骨盤内臓全摘……………2(2)          |
| (f)単乳切・他……………7         | (i)大腸亜全摘……………0              |
| (ウ)食道……………34(31)       | (j)単開腹/その他……………0            |
| a良性疾患……………1(1)         | (カ)虫垂炎(虫垂/回盲部切除)……………98(96) |
| b悪性疾患……………33(30)       | (キ)肝/胆/膵/脾……………264(206)     |
| (a)胸部食道切除……………30(30)   | (a)肝部分切除……………18(9)          |
| (b)その他……………3(0)        | (b)肝区域/葉切除……………16(3)        |
| (エ)胃・十二指腸……………96(54)   | (c)胆嚢床切除……………1(0)           |
| a良性疾患……………22(9)        | (d)開腹胆嚢摘出術……………4(1)         |
| (a)局所切除……………1(0)       | (e)腹腔鏡下胆嚢摘出術……………189(189)   |
| (b)胃全摘……………0           | (f)開腹胆管切開術……………1(0)         |
| (c)体網充填……………14(2)      | (g)胆嚢摘出+郭清……………0            |
| (d)スリーブ状胃切除……………7(7)   | (h)胆管消化管吻合……………0            |
| b悪性疾患……………74(45)       | (i)胆管切除……………0               |
| (a)幽門側胃切除……………41(24)   | (j)膵嚢胞手術……………2(2)           |
| (b)胃全摘……………21(14)      | (k)膵頭十二指腸切除(PD)……………0       |
| (c)噴門側胃切除……………3(2)     | (l)亜全胃温存PD……………22(0)        |
| (d)胃腸吻合……………1(0)       | (m)膵体尾部切除……………6(1)          |

|                      |         |                          |         |
|----------------------|---------|--------------------------|---------|
| (n) 脾全摘 .....        | 1(0)    | (b) 副腎 .....             | 0       |
| (o) 脾部分切除 .....      | 0       | (ス) 腹膜炎.....             | 31(0)   |
| (p) 脾管空腸吻合 .....     | 0       | (セ) 腹腔内癌再発.....          | 13(2)   |
| (q) 脾摘 .....         | 2(1)    | (ソ) その他.....             | 23(0)   |
| (r) 胃腸吻合 .....       | 2(0)    | (a) 非悪性 .....            | 20(0)   |
| (s) 単開腹/その他.....     | 0       | (b) 悪性 .....             | 3(0)    |
| (ク) ヘルニア.....        | 169(67) | ②小児外科(全例全身麻酔).....       | 117(83) |
| (a) 単径大腿 .....       | 158(63) | (ア) 新生児手術.....           | 0       |
| (b) 腹壁・臍・閉鎖孔など ..... | 11(4)   | (イ) 鼠径ヘルニア.....          | 56(56)  |
| (ケ) 痔核・痔瘻 .....      | 3(0)    | (ウ) 虫垂切除.....            | 22(22)  |
| (コ) 局麻手術.....        | 116(0)  | (エ) 精巣固定.....            | 10(0)   |
| (a) 摘出、生検.....       | 23(0)   | (オ) 臍形成.....             | 15(0)   |
| (b) CVポート .....      | 91(0)   | (カ) 幽門筋切開.....           | 0       |
| (c) その他 .....        | 2(0)    | (キ) その他.....             | 14(5)   |
| (サ) 外傷/医原性 .....     | 7(0)    | (ク) 局麻手術.....            | 0       |
| (シ) 内分泌.....         | 0       | ( )はその内の鏡視下手術件数、ロボット支援手術 |         |
| (a) 副甲状腺 .....       | 0       |                          |         |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名                    | 区分 | 題名                                                                                                           | 掲載先                                  | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|-----------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|------|----|----|------------|
| 1   | 下山 咲                  | 筆頭 | 男性乳腺に発生した腺様嚢胞癌の1例                                                                                            | 日本臨床外科学会雑誌                           | 2025 | 86 | 1  | 15 19      |
| 2   | Yu<br>Nakashima       | 筆頭 | A case of hepatocellular carcinoma arising from the intraductal hepatic bile duct without parenchymal lesion | Clinical Journal of Gastroenterology | 2025 | 18 | 1  | 195 201    |
| 3   | 古山 剛広                 | 筆頭 | 術前化学放射線療法により縮小し切除しえた巨大食道癌肉腫の1例                                                                               | 日本消化器外科学会雑誌                          | 2025 | 58 | 1  | 1 8        |
| 4   | Yu<br>Nakashima       | 筆頭 | 実質部分には病変を認めない肝内胆管原発の肝細胞癌の一例                                                                                  | Clinical Journal of Gastroenterology | 2025 | 18 | 1  | 195 201    |
| 5   | 古澤 燎                  | 筆頭 | 食道粘膜下膿瘍に対し保存治療し得た1例                                                                                          | 東三医学会誌                               | 2025 | -  | 45 | 22 24      |
| 6   | Kazuhiro<br>Hiramatsu | 筆頭 | オピオイド非投与の癌性疼痛患者に対する早期オキシコドン静注後の経口オキシコドン投与「オキシコドンブリッジ法」                                                       | Nagoya Journal of Medical Science    | 2025 | 87 | 2  | 272 284    |
| 7   | 加藤 暁俊                 | 筆頭 | 再発胃癌との鑑別が困難であった心転移を伴う悪性リンパ腫の1例                                                                               | 日本臨床外科学会雑誌                           | 2025 | 86 | 9  | 1185 1189  |
| 8   | 下山 咲                  | 筆頭 | 局所再発を経て悪性転化と全身転移をきたした乳腺の腺筋上皮腫の1例                                                                             | 日本臨床外科学会雑誌                           | 2025 | 86 | 9  | 1127 1131  |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                                                            | 学会・研究会名           | 開催地       | 年 月 日     | 種別 |
|-----|--------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------|-----------|----|
| 1   | 加藤 暁俊  | 筆頭 | 広範囲上腸間膜静脈血栓症に対し、抗凝固療法を先行した後に壊死小腸を切除した一例                                                        | 第63回愛知臨床外科学会      | 名古屋市      | 2025 2 11 | 発表 |
| 2   | 奥田 健斗  | 筆頭 | vNOTES (Transvaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery) 合併症で発症した直腸損傷を腹腔鏡下に修復した一例 | 第63回愛知臨床外科学会      | 名古屋市      | 2025 2 11 | 発表 |
| 3   | 小野島 功  | 筆頭 | 乳がん術後30年目に術創直下に発生したInflammatory myofibroblastic tumorの一例                                       | 第63回愛知臨床外科学会      | 名古屋市      | 2025 2 11 | 発表 |
| 4   | 平松 和洋  | 筆頭 | NSTによる経腸栄養管理マニュアル作成とその効果                                                                       | 第40回日本栄養治療学会学術集会  | 横浜市 (Web) | 2025 2 15 | 発表 |
| 5   | 角田 達彦  | 筆頭 | 骨盤内に生じた腹膜癌の一例                                                                                  | 第307回東海外科学会       | 名古屋市      | 2025 4 5  | 発表 |
| 6   | 久留宮 康暉 | 筆頭 | 特発性の左胃大網動脈分岐の出血に対して動脈塞栓術を施行した1例                                                                | 第307回東海外科学会       | 名古屋市      | 2025 4 5  | 発表 |
| 7   | 末永 真也  | 筆頭 | Meckel憩室炎と診断し手術を施行した回腸腸管重複症の1例                                                                 | 第307回東海外科学会       | 名古屋市      | 2025 4 5  | 発表 |
| 8   | 矢野 彦太  | 筆頭 | 診断的治療として腹腔鏡下肝切除術を施行した肝reactive lymphoid hyperplasiaの一例                                         | 第50回日本外科系連合学会学術集会 | 福井市       | 2025 5 23 | 発表 |

| No. | 氏名              | 区分 | 演題名                                                                                                                  | 学会・研究会名               | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-----------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|------|------------|----|
| 9   | Yu<br>Nakashima | 筆頭 | Analysis of favorable prognostic factors based on two surgical cases of oligometastatic recurrent pancreatic cancer. | 第37回日本肝胆膵外科学会<br>学術集会 | 軽井沢町 | 2025 6 14  | 発表 |
| 10  | 中島 悠            | 筆頭 | 術前に病期および病巣進展を著しく過小評価した高度進行食道胃接合部腺癌の1例                                                                                | 第79回日本食道学会学術集会        | 京都市  | 2025 6 26  | 発表 |
| 11  | 村松 秀樹           | 筆頭 | 根治的化学放射線療法後再発喉頭癌合併食道癌術後吻合部再発に対し治癒切除し得た1例                                                                             | 第79回日本食道学会学術集会        | 京都市  | 2025 6 26  | 発表 |
| 12  | 畑佐 実咲           | 筆頭 | 当院で実施したリスク低減乳房切除術・リスク低減卵管卵巣摘出術 64例の検討                                                                                | 第33回日本乳癌学会学術総会        | 東京都  | 2025 7 10  | 発表 |
| 13  | 矢野 彦太           | 筆頭 | 胃癌術後5年無再発生存例における予後予測因子の検討                                                                                            | 第80回日本消化器外科学会総会       | 神戸市  | 2025 7 16  | 発表 |
| 14  | 平松 和洋           | 筆頭 | 当院における腹腔鏡下スリーブ状胃切除の1stポート (Optical法)の成績                                                                              | 第80回日本消化器外科学会総会 1     | 神戸市  | 2025 7 18  | 発表 |
| 15  | 小野島 功           | 筆頭 | 胸腔鏡下食道切除術を施行した類基底細胞扁平上皮癌の1例                                                                                          | 第64回愛知臨床外科学会          | 名古屋市 | 2025 7 21  | 発表 |
| 16  | 古澤 燎            | 筆頭 | 腸結核に対して腹腔鏡下結腸右半切除を施行した1例                                                                                             | 第64回愛知臨床外科学会          | 名古屋市 | 2025 7 21  | 発表 |
| 17  | 奥田 健斗           | 筆頭 | 大量小腸切除後・短腸症候群による在宅IVHを離脱することができた1例                                                                                   | 第64回愛知臨床外科学会          | 名古屋市 | 2025 7 21  | 発表 |
| 18  | 久留宮 康暉          | 筆頭 | メッケル憩室による小腸重積症の1例                                                                                                    | 第308回東海外科学会           | 名古屋市 | 2025 10 19 | 発表 |
| 19  | 末永 眞也           | 筆頭 | 食道裂孔ヘルニアに合併した胃粘膜虚血を保存的に治療し、再発予防に内視鏡的胃壁固定を行った1例                                                                       | 第308回東海外科学会           | 名古屋市 | 2025 10 19 | 発表 |
| 20  | 角田 達彦           | 筆頭 | 腸閉塞を契機に発見された、重複腸管とメッケル憩室が併存していた1例                                                                                    | 第308回東海外科学会           | 名古屋市 | 2025 10 19 | 発表 |
| 21  | 青葉 太郎           | 筆頭 | 腹腔鏡下肝切除における肝静脈出血に対するアプローチ                                                                                            | 第38回日本内視鏡外科学会総会       | 横浜市  | 2025 12 12 | 発表 |
| 22  | 村松 秀樹           | 筆頭 | “部分内臓逆位症および腸回転異常症を合併したS状結腸癌に対し腹腔鏡下S状結腸切除術を施行した1例”                                                                    | 第38回日本内視鏡外科学会総会       | 横浜市  | 2025 12 12 | 発表 |
| 23  | 古澤 燎            | 筆頭 | 術前CTで大網捻転を疑い早期に腹腔鏡下大網切除を施行した特発性大網捻転症の1例                                                                              | 第38回日本内視鏡外科学会総会       | 横浜市  | 2025 12 12 | 発表 |

### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名         | 学会・研究会名      | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|-------------|--------------|------|------------|-------|
| 1   | 山下 浩正 | -  | 肝胆膵2        | 第64回愛知臨床外科学会 | 名古屋市 | 2025 7 21  | 座長・司会 |
| 2   | 有元 淳記 | -  | 若手奨励賞 下部消化管 | 第308回東海外科学会  | 名古屋市 | 2025 10 19 | 座長    |

### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                | 学会・研究会名         | 開催地       | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------|-----------------|-----------|-----------|----|
| 1   | 平松 和洋 | 筆頭 | 緩和ケアのknack&pitfall | 第91回豊橋がん診療フォーラム | 豊橋市 (Web) | 2025 7 24 | 講演 |

## 呼吸器外科

### 1. 概要

当科は東三河地域の基幹急性期病院として、肺癌、縦隔腫瘍、気胸、膿胸、胸部外傷などの胸部外科疾患に対する診療を担当している。呼吸器外科の名称ではあるが、心臓・大血管疾患を除く胸部外科領域全般を対象とし、地域医療における重要な役割を担っている。

当科の特徴は、低侵襲手術を積極的に導入・発展させていることである。2019年より単孔式胸腔鏡下手術（Uniportal VATS）を導入し、現在では全手術症例の約8割を単孔式で施行している。単孔式胸腔鏡手術は全国的にも実施施設が限られる先進的な術式であり、術後疼痛の軽減や早期回復に寄与している。また、ロボット支援下手術についても単孔アプローチを取り入れており、国内でも数少ない実施施設の一つとして高度な低侵襲手術を提供している。

肺癌診療においては、呼吸器内科、放射線科、病理診断科などとの密接な連携のもと、多職種カンファレンスを通じて最適な治療方針を検討している。近年進歩の著しい免疫療法や分子標的治療を含む集学的治療にも積極的に対応し、安全性と根治性を両立した治療を目指している。

さらに、国内外の学会での研究発表や手術手技の研修・教育活動にも積極的に参加し、常に最新の知見と技術の習得に努めている。今後も地域の患者に対して質の高い医療と低侵襲な外科治療を提供できるよう、診療・教育・研究のさらなる発展を目指していく。

（部長 橋本 久実子）

### 2. 活動報告

#### （1）患者状況

|         |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 3,524人 | 年間外来新患者数 | 324人 |
| 年間入院患者数 | 2,305人 | 年間入院新患者数 | 312人 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                  | 学会・研究会名           | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|--------|----|------------------------------------------------------|-------------------|-----|-----------|----|
| 1   | 橋本 久実子 | 筆頭 | Da Vinci Xiを用いた Complete U-RATSにおける短期手術成績            | 第42回日本呼吸器外科学会学術集会 | 東京都 | 2025 5 15 | 発表 |
| 2   | 伊達 俊輔  | 筆頭 | 当院におけるNivolumab併用術前化学療法を実施した7例の肺癌手術症例の検討             | 第42回日本呼吸器外科学会学術集会 | 東京都 | 2025 5 15 | 発表 |
| 3   | 仙石 浩康  | 筆頭 | 遅発性外傷性右横隔膜損傷に対して胸腔鏡下と開腹にて横隔膜修復術を施行した1例               | 第42回日本呼吸器外科学会学術集会 | 東京都 | 2025 5 16 | 発表 |
| 4   | 橋本 久実子 | 筆頭 | Da Vinci Xiを用いた単孔式完全ロボット支援下肺葉切除術の利点・欠点 100症例の経験からの考察 | 第68回関西胸部外科学会学術集会  | 津市  | 2025 6 19 | 発表 |
| 5   | 池田 陽   | 筆頭 | 胸腔鏡下右上葉切除術中に高度徐脈から心肺停止をきたした1例                        | 第68回関西胸部外科学会学術集会  | 津市  | 2025 6 20 | 発表 |
| 6   | 仙石 浩康  | 筆頭 | 単孔式胸腔鏡下に左上区域切除を施行した気管支グロムス腫瘍の1例                      | 第66回日本肺癌学会学術集会    | 東京都 | 2025 11 6 | 発表 |
| 7   | 伊達 俊輔  | 筆頭 | 肺癌術後に発症した遅発性irAE 副腎不全の1例                             | 第66回日本肺癌学会学術集会    | 東京都 | 2025 11 7 | 発表 |
| 8   | 橋本 久実子 | 筆頭 | 単孔式胸腔鏡下手術は本当に難しいのか 新人呼吸器外科医への導入と手術結果の検証              | 第66回日本肺癌学会学術集会    | 東京都 | 2025 11 8 | 発表 |

# 心臓血管外科

## 1. 概要

現在、心臓血管外科専門医かつ指導医の2名体制で診療にあたっている。

先天性心疾患：NMCにおいて1kgに満たない小さな子たちに救命的な手術を行っている。以前より一貫して将来を見越した胸筋温存による手術を行っている。それ以外の症例については他院へお連れして手術を行っている。

成人心疾患：日々のカンファレンスを充実させ、種々の合併症を有する症例においても安定した手術成績を達成できている。

血管疾患：胸部大動脈瘤・腹部大動脈瘤に対して低侵襲手術であるステント治療を積極的におこなっている。

診療チームの育成と熟成を行い、更なる成績向上を目指します。地域医療に関しては、東三河地域の心血管疾患において他施設と綿密な連携をとり成績向上に寄与している。

(第一部長 中山 雅人)

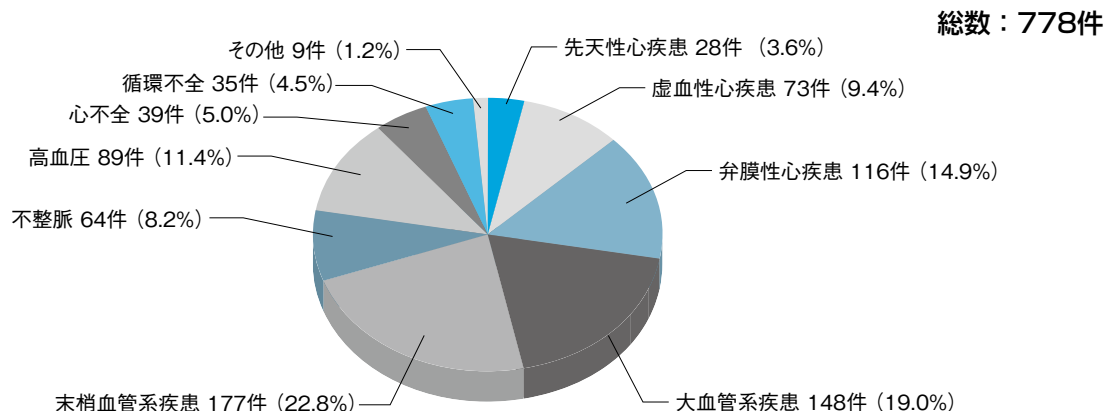
(文責 第二部長 外山 正志)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 3,457人 | 年間外来新患者数 | 179人 |
| 年間入院患者数 | 1,852人 | 年間入院新患者数 | 108人 |

### (2) 疾患別頻度



## 3. 研究・業績

### (1) 論文・著書

| No. | 氏名             | 区分 | 題名                                                                                                                                                                               | 掲載先                  | 年    | 巻 | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|----------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|------|---|---|------------|
| 1   | Masashi Toyama | 筆頭 | Perioperative management and inflammatory marker monitoring in a cardiac surgery patient treated with tocilizumab: a case report of successful surgical aortic valve replacement | Eur Heart J Case Rep | 2025 | 9 | 3 | - -        |

# 移植外科

## 1. 概要

2010年4月より移植外科を標榜している。

2012年10月からは東三河地域において唯一の腎移植認定施設となり、当地域の献腎移植登録患者の待機期間中のフォローアップは当院のみで行っている。腎移植手術、腎移植後の全身管理、退院後の外来フォローだけでなく、腎不全患者に多い副甲状腺機能亢進症に対する手術も単科で行っているのが特徴である（続発性に対する手術件数は2019年以降、全国で二番目に多い施設となっている）。日本国内だけでなく、ブラジルで臓器移植され東三河地域に居住する患者さんの外来フォローも行っている。

また、日本でもトップクラスの実績を誇る日本赤十字社愛知医療センター・名古屋第二病院や愛知医科大学病院と連携して診療を行っている。

当科の使命は当地域における移植患者さんを長期にわたりフォローアップしていくことである。

（部長 長坂 隆治）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

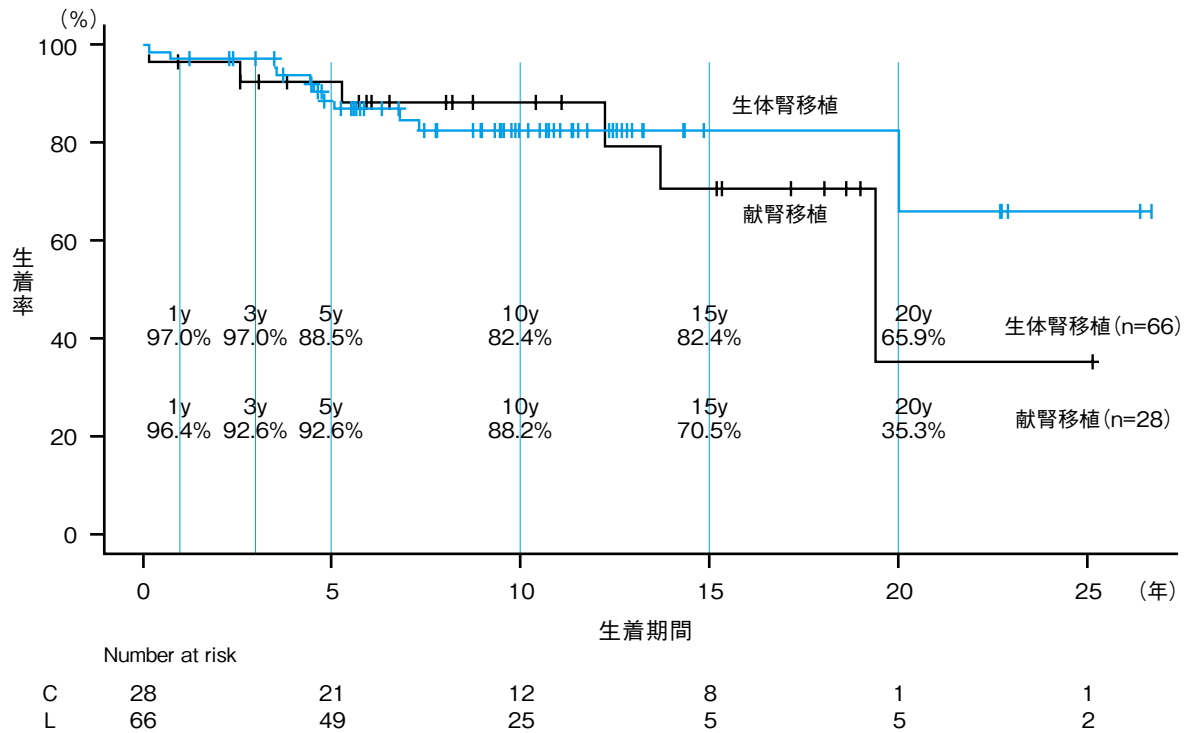
|         |        |          |     |
|---------|--------|----------|-----|
| 年間外来患者数 | 1,221人 | 年間外来新患者数 | 34人 |
| 年間入院患者数 | 396人   | 年間入院新患者数 | 45人 |

### （2）外来患者の状況

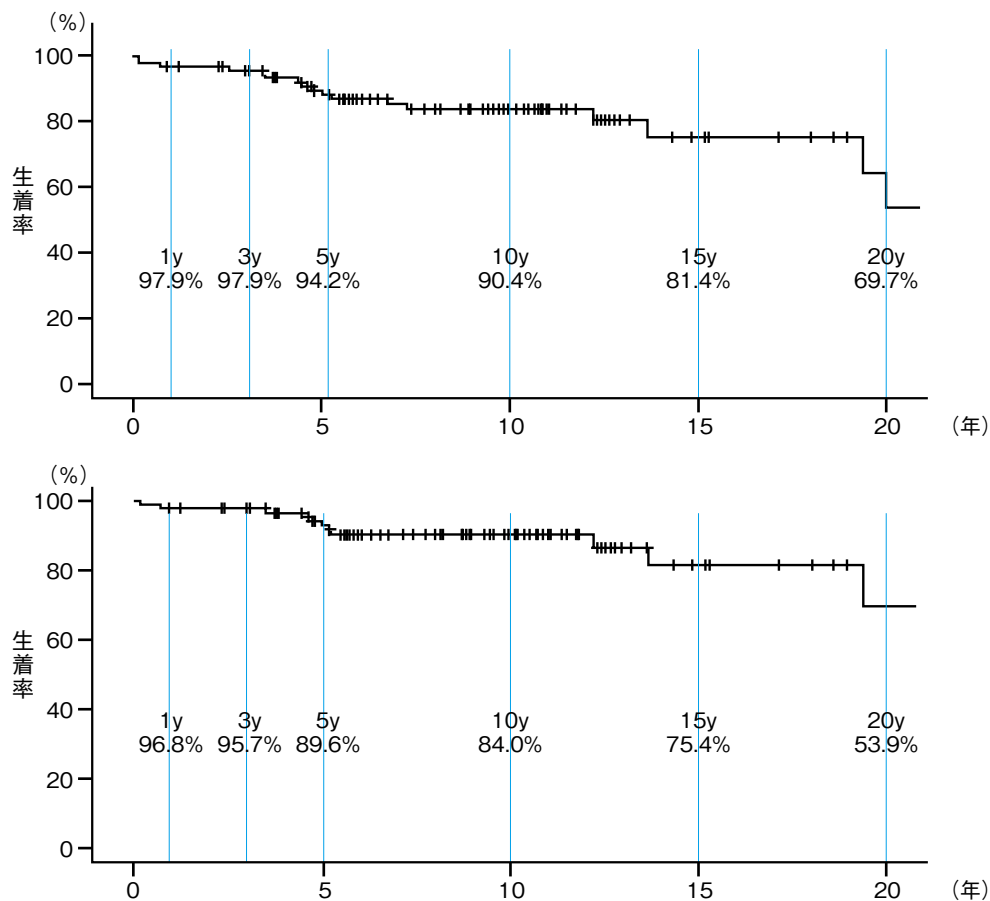
（人）

| 外来種別     | 患者数 | 外来種別                                  | 患者数  |
|----------|-----|---------------------------------------|------|
| 腎移植後     | 104 | 副甲状腺手術後                               | 約 50 |
| 肝移植後     | 8   | 生体移植ドナー術後<br>(肝臓、腎臓、脾臓)<br>(当院外患者を含む) | 約 50 |
| 脾移植後     | 1   |                                       |      |
| 献腎移植登録外来 | 83  | (2025年3月31日現在)                        |      |

(3) 腎移植症例の生着率 (生体腎移植 vs 献腎移植) (2026年5月現在, N=94)



(4) 当院腎移植症例の生着率と生存率 (2026年5月現在, N=94)



### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                    | 掲載先    | 年    | 巻 | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|-----------------------|--------|------|---|----|------------|
| 1   | 長坂 隆治 | 筆頭 | 3DCT画像を最大限に活用した外科診療体系 | 東三医学会誌 | 2025 | - | 45 | 15 17      |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名                | 区分 | 演題名                                                                                                                                        | 学会・研究会名                     | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|------|------------|----|
| 1   | 長坂 隆治             | 筆頭 | 成人FSGS移植腎再発に対してリツキシマブを使用した一例                                                                                                               | 第58回日本臨床腎移植学会               | 広島市  | 2025 2 7   | 発表 |
| 2   | 長坂 隆治             | 共同 | 日本語が話せないベトナム人移植患者の対応に難渋した一例                                                                                                                | 第58回日本臨床腎移植学会               | 広島市  | 2025 2 7   | 発表 |
| 3   | 長坂 隆治             | 共同 | 腎代替療法専門指導士として移植腎廃絶による透析導入を経験して                                                                                                             | 第58回日本臨床腎移植学会               | 広島市  | 2025 2 7   | 発表 |
| 4   | 長坂 隆治             | 共同 | CNS-FACEを用いて提供家族の心理変化を評価した1例                                                                                                               | 第58回日本臨床腎移植学会               | 広島市  | 2025 2 7   | 発表 |
| 5   | 長坂 隆治             | 筆頭 | 3DCT画像を最大限に活用した外科診療体系                                                                                                                      | 第45回東三医学会                   | 豊橋市  | 2025 3 1   | 発表 |
| 6   | Takaharu Nagasaka | 筆頭 | Considerations regarding intraoperative usage of near-infrared autofluorescence image during parathyroidectomy: A single-center experience | 第125回日本外科学会定期学術集会           | 仙台市  | 2025 4 12  | 発表 |
| 7   | 長坂 隆治             | 筆頭 | 副甲状腺機能亢進症腫大腺の術中同定における近赤外線カメラシステムの有用性                                                                                                       | 第37回日本内分泌外科学会総会             | 鎌倉市  | 2025 5 23  | 発表 |
| 8   | 長坂 隆治             | 筆頭 | 過去の肘部上腕動脈穿刺により医原性動静脈瘻を来していたと思われる1例                                                                                                         | 第70回日本透析医学会学術集会・総会          | 大阪市  | 2025 6 29  | 発表 |
| 9   | 長坂 隆治             | 筆頭 | Calcimimetics全盛時代のPTx～4腺確認しなければダメですか？～ダメだと思います！                                                                                            | 第15回副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会学術集会 | 福岡市  | 2025 9 13  | 発表 |
| 10  | 長坂 隆治             | 筆頭 | 副甲状腺全摘術の術前造影CT評価で局在診断困難であった症例に関する検討                                                                                                        | 第15回副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会学術集会 | 福岡市  | 2025 9 13  | 発表 |
| 11  | 長坂 隆治             | 筆頭 | 献腎移植登録待機患者のHLA抗体検査について                                                                                                                     | 第61回日本移植学会総会                | 名古屋市 | 2025 10 11 | 発表 |

#### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名           | 学会・研究会名                     | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|---------------|-----------------------------|------|------------|-------|
| 1   | 長坂 隆治 | -  | 内科的合併症2       | 第58回日本臨床腎移植学会               | 広島市  | 2025 2 6   | 座長・司会 |
| 2   | 長坂 隆治 | -  | 一般演題2         | 第15回副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会学術集会 | 福岡市  | 2025 9 13  | 座長・司会 |
| 3   | 長坂 隆治 | -  | 私にもできる愛のおくりもの | 第61回日本移植学会総会                | 名古屋市 | 2025 10 11 | 座長・司会 |

#### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------|-----------------|-----|-----------|----|
| 1   | 長坂 隆治 | 筆頭 | ウイルス感染症を考える Part 4                 | 移植セミナー          | 豊橋市 | 2025 4 20 | 講演 |
| 2   | 長坂 隆治 | 筆頭 | 移植医療の現況について                        | 移植セミナー          | 豊橋市 | 2025 4 20 | 講演 |
| 3   | 長坂 隆治 | 筆頭 | 腎移植後の尿管イベントに対する術後3DCT画像評価の有用性(4症例) | 第40回腎移植・血管外科研究会 | 東京都 | 2025 6 13 | 発表 |

# 整形外科

## 1. 概要

2025年12月31日時点での構成は常勤医（山内、藤田、三矢聡、竹本、三矢未、桑原）と専攻医 4名（福岡、平良、北澤、佐橋）である。専門外来は股関節（山内、竹本）、膝・肩関節（藤田）、上肢・骨盤外傷（三矢聡）、上肢（三矢未、桑原）が担当している。小児整形症例は毎週火曜日に古橋範雄先生、杉浦洋先生（第二週のみ）に診療をお願いしている。

東三河整形外科医会に参加し、研修及び近隣の医療機関の医師との交流に努めている。また毎月名古屋大学整形外科主催のWEBカンファレンスに参加している。

（第一部長 山内 健一）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 27,375人 | 年間外来新患者数 | 3,608人 |
| 年間入院患者数 | 22,733人 | 年間入院新患者数 | 1,407人 |

### （2）骨折頻度

|   | 部 位    | 件 数 (件) |   | 部 位       | 件 数 (件) |
|---|--------|---------|---|-----------|---------|
| 1 | 大腿骨    | 75      | 5 | 下腿（足首を含む） | 29      |
| 2 | 前腕     | 47      | 6 | 足（足関節を除く） | 14      |
| 3 | 手関節及び手 | 43      | 7 | その他       | 20      |
| 4 | 肩及び上腕  | 36      |   | 計         | 264     |

### （3）手術実績

①手術症例件数 1,355件

②麻酔別症例件数（重複あり）

| 名 称  | 件 数(件) |
|------|--------|
| 全身麻酔 | 288    |
| 腰椎麻酔 | 479    |
| 伝達麻酔 | 631    |
| 局所麻酔 | 418    |
| その他  | 110    |
| 計    | 1,926  |

③分野別症例件数（重複あり）

（ア）関節外科

a 人工関節

| 名 称     | 件 数(件) |
|---------|--------|
| 人工股関節   | 134    |
| 人工骨頭股関節 | 51     |
| 人工膝関節   | 30     |
| 人工肩関節   | 1      |
| 人工肘関節   | 1      |
| 人工足関節   | 0      |
| 計       | 217    |

b 関節形成術

| 名 称 | 件 数(件) |
|-----|--------|
| 股関節 | 4      |
| 膝関節 | 1      |
| 肩関節 | 6      |
| 足関節 | 2      |
| 計   | 13     |

c 関節鏡視下手術

| 名 称 | 件 数(件) |
|-----|--------|
| 手関節 | 61     |
| 膝関節 | 20     |
| 肩関節 | 2      |
| 足関節 | 3      |
| 計   | 86     |

a+b+c 316件

（イ）手の外科

| 名 称        | 件 数(件) |
|------------|--------|
| 肘・前腕       | 160    |
| 手指         | 165    |
| 手関節        | 73     |
| マイクロサージャリー | 11     |
| 足趾、多合指(趾)  | 2      |
| 計          | 411    |

（ウ）骨軟部外傷

| 名 称    | 件 数(件) |
|--------|--------|
| 骨盤     | 20     |
| 大腿骨近位部 | 128    |
| 大腿     | 27     |
| 膝      | 17     |
| 下腿     | 69     |
| 足関節－足  | 70     |
| 鎖骨－上腕  | 74     |
| 抜釘     | 170    |
| 計      | 575    |

（エ）切断術(手指を除く) 28件

（オ）骨髓炎・感染症 72件

（カ）腫瘍 29件

（キ）その他 97件

計 1,528件

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名               | 区分 | 題名                                                                                                                                                                                                                 | 掲載先                            | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------|----|---|------------|
| 1   | 三矢 未来            | 筆頭 | 尺骨急性塑性変形を伴う小児Monteggia類似損傷に対して術中創外固定を使用して矯正骨切り術を施行した1例                                                                                                                                                             | 中部日本整形外科災害外科学会雑誌               | 2025 | 68 | 1 | 33 34      |
| 2   | 西野入 賢            | 筆頭 | 人工股関節周囲非定型大腿骨骨折の1例                                                                                                                                                                                                 | 中部日本整形外科災害外科学会雑誌               | 2025 | 68 | 3 | 345 346    |
| 3   | 福岡 大史            | 筆頭 | アンデキサネットアルファ投与後に両側腎動脈閉塞を含む、多発動脈閉塞をきたした1例                                                                                                                                                                           | 日本臨床救急医学会雑誌                    | 2025 | 28 | 3 | 583 588    |
| 4   | Yutaro Kuwahara  | 筆頭 | Comparison of clinical outcomes of trochanteric femoral nail advanced system (TFNA) with and without cement augmentation for geriatric unstable trochanteric fractures: a single-center retrospective cohort study | BMC Musculoskeletal Disorders  | 2025 | 26 | 1 | 683 -      |
| 5   | Kenichi Yamauchi | 共同 | Risk factors for nonunion in femoral neck fracture patients with internal fixation: A multicenter (TRON group) retrospective study                                                                                 | Journal of Orthopaedic Science | 2025 | 30 | 4 | 672 677    |
| 6   | 福岡 大史            | 筆頭 | 脛骨粗面裂離骨折Ogden分類3Bに対してCCSとmesh plateを用いて内固定を行った1例                                                                                                                                                                   | 中部日本整形外科災害外科学会雑誌               | 2025 | 68 | 5 | 625 626    |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名            | 区分 | 演題名                                                                                                                                     | 学会・研究会名                                                | 開催地        | 年 月 日           | 種別 |
|-----|---------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|------------|-----------------|----|
| 1   | 竹本 元大         | 筆頭 | 人工股関節周囲非定型骨折の1例                                                                                                                         | 第55回日本人工関節学会                                           | 名古屋市 (Web) | 2025 2 21<br>22 | 発表 |
| 2   | 西野入 賢         | 筆頭 | 外傷後の遅発性血胸の2例                                                                                                                            | 第144回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会                               | 福井市        | 2025 4 4        | 発表 |
| 3   | 福岡 大史         | 筆頭 | 脛骨粗面裂離骨折Ogden分類3BにCCSとmesh plateを用いて内固定を行った1例                                                                                           | 第144回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会                               | 福井市        | 2025 4 4        | 発表 |
| 4   | 山田 洸大         | 筆頭 | 子宮脱術後にL5/S腰椎化膿性椎間板炎を発症した2例                                                                                                              | 第144回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会                               | 福井市        | 2025 4 4        | 発表 |
| 5   | 桑原 悠太郎        | 筆頭 | 当院における上肢壊死性筋膜炎10例に対する後ろ向き検討                                                                                                             | 第68回日本手外科学会学術集会                                        | 横浜市        | 2025 4 10       | 発表 |
| 6   | Mamoru Fujita | 筆頭 | Combination of long stem total knee arthroplasty and osteosynthesis for the treatment of proximal tibial stress fracture: A case report | 24th European Congress of Trauma and Emergency Surgery | ドイツ        | 2025 4 13       | 発表 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                             | 学会・研究会名              | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-------------------------------------------------|----------------------|-----|------------|----|
| 7   | 竹本 元大 | 筆頭 | 寛骨臼の骨欠損に対する自家大腿骨頭の塊状骨移植を用いたセメントレスカップの長期成績       | 第98回日本整形外科学会学術総会     | 東京都 | 2025 5 25  | 発表 |
| 8   | 福岡 大史 | 筆頭 | Mesh plateを用いた胸骨骨折骨接合術を安全に行うためドリルストッパーを使用した2例   | 第51回日本整形外傷学会学術集会     | 横浜市 | 2025 6 27  | 発表 |
| 9   | 三矢 聡  | 筆頭 | 踵骨関節内骨折に対するディストラクターを使用した内固定法                    | 第51回日本整形外傷学会学術集会     | 横浜市 | 2025 6 27  | 発表 |
| 10  | 福岡 大史 | 筆頭 | 重症非骨傷性頸髄損傷患者の自己意思決定の現状                          | 第145回中部日本整形外科学会・学術集会 | 広島市 | 2025 10 3  | 発表 |
| 11  | 三矢 未来 | 筆頭 | 踵骨関節内骨折に対するディストラクターを使用した関節面ロッキングプレート+体部スクリュー固定法 | 第145回中部日本整形外科学会・学術集会 | 広島市 | 2025 10 4  | 発表 |
| 12  | 佐橋 一輝 | 筆頭 | A群β溶血性連鎖球菌による化膿性屈筋腱炎の2例                         | 第145回中部日本整形外科学会・学術集会 | 広島市 | 2025 10 4  | 発表 |
| 13  | 北澤 秀平 | 筆頭 | 高位脱臼股に対する塊状骨移植併用セメントレスカップを用いた人工股関節置換術の長期成績      | 第52回日本股関節学会学術集会      | 下関市 | 2025 10 25 | 発表 |
| 14  | 福岡 大史 | 筆頭 | 壊死性軟部組織感染症に対する下肢切断術後の断端部創離開のリスク因子の検討            | 第53回日本救急医学会総会・学術集会   | 大阪市 | 2025 10 28 | 発表 |

**(3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                        | 学会・研究会名        | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------------|----------------|------|-----------|----|
| 1   | 北澤 秀平 | 筆頭 | 高位脱臼股に対する塊状骨移植併用セメントレスカップを用いた人工股関節置換術の長期成績 | 第19回東海股関節外科研究会 | 名古屋市 | 2025 5 17 | 発表 |

# リウマチ科

## 1. 概要

当科は内科的治療を基本としているが、整形外科より発展したため外科的治療も行っている。当科の診療の4本柱について記す。2025 年は平野、成瀬啓太、高橋裕で診療を行ってきた。常時 2 人のリウマチ科常勤医を中心に診療を行った。

- ① 関節リウマチ（RA）の診断と薬物治療：診断には関節エコー検査も取り入れ正確な診断を心がけている。薬物治療ではMTX を中心とした古典的抗リウマチ薬を早期から使用し、効果不十分例には生物学的製剤やJAK阻害剤を導入し関節破壊の防止に努めている。新薬の治験も行ってきた。
- ② 各種リウマチ性疾患（強直性脊椎炎、乾癬性関節炎、リウマチ性多発筋痛症、SAPHO症候群、分類不能の脊椎関節炎、RS3PE症候群、炎症性腸疾患関連関節炎、好酸球性筋膜炎、血友病性関節症、リウマチ性免疫関連有害事象）の診療：比較的珍しい疾患群であるが対応している。疾患ごとの適切な治療を行っている。
- ③ 骨粗鬆症の診療：古典的薬剤（ビスホスホネート剤）に加え、新規薬剤（テリパラチド、デノスマブ、ロモソズマブ、アバロパラチド）が出現し、パラダイムシフトが起こっている。骨折診療の潮流は治療から予防に向かっている。
- ④ RAの外科的治療：長期罹病RA患者には外科的治療が必要であり、薬物治療とのコンビネーションこそが最高の結果をもたらす。人工関節置換術、関節固定術、関節形成術を行っている。

（部長 平野 裕司）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |      |
|---------|---------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 11,505人 | 年間外来新患者数 | 198人 |
| 年間入院患者数 | 225人    | 年間入院新患者数 | 17人  |

## (2) 実績

| 2025年度関節リウマチ患者背景 |        |       |
|------------------|--------|-------|
| 症例数(例)           |        | 1,011 |
| 新患者数(人)          |        | 66    |
| 性別               | 男(人)   | 75    |
|                  | 女(人)   | 256   |
|                  | 女性率(%) | 77.3  |
| 平均年齢(歳)          |        | 74.7  |
| 平均罹病期間(年)        |        | 69.6  |
| 罹病期間分類(%)        | 2年以下   | 12.1  |
|                  | 3年～9年  | 26.8  |
|                  | 10年以上  | 61.2  |
| Stage(%)         | I      | 30.8  |
|                  | II     | 14.7  |
|                  | III    | 21.8  |
|                  | IV     | 32.7  |
| Class(%)         | 1      | 46.9  |
|                  | 2      | 40.2  |
|                  | 3      | 7.1   |
|                  | 4      | 5.8   |
| RF陽性率(%)         |        | 76.5  |
| ACPA陽性率(%)       |        | 72.1  |

| 2025年度関節リウマチ薬物治療     |      |
|----------------------|------|
| MTX投与者(例)            | 507  |
| MTX投与率(%)            | 50.1 |
| 投与例の平均MTX投与量(mg/w)   | 7.1  |
| GST投与者(例)            | 0    |
| GST投与率(%)            | 0.0  |
| SASP投与者(例)           | 227  |
| SASP投与率(%)           | 22.5 |
| TAC投与者(例)            | 172  |
| TAC投与率(%)            | 17.0 |
| IGU投与者(例)            | 181  |
| IGU投与率(%)            | 17.9 |
| BUC投与者(例)            | 12   |
| BUC投与率(%)            | 1.2  |
| PSL投与率(%)            | 8.1  |
| 投与例の平均PSL投与量(mg/day) | 5.0  |
| 生物学的製剤経験者(例)         | 492  |
| 生物学的製剤経験率(%)         | 48.7 |

| 2025年度関節リウマチ患者の骨粗鬆症治療 |               |      |
|-----------------------|---------------|------|
| 骨粗鬆症治療の施行(例)          | あり            | 492  |
|                       | なし            | 519  |
| 骨粗鬆症治療の施行率            |               | 48.7 |
| ビタミンD製剤(例)            | エディロール        | 324  |
|                       | αカルシドール       | 41   |
|                       | ロカルトロール       | 0    |
|                       | デノタス          | 42   |
| ビスホスホネート製剤(例)         | アクトネル         | 35   |
|                       | ボノテオ          | 175  |
|                       | ボナロンゼリー       | 4    |
|                       | ボンビバ          | 0    |
| SERM(例)               | リクラスト         | 33   |
|                       | エビスタ          | 11   |
| PTH製剤(例)              | ビビアント         | 4    |
|                       | フォルテオ(投与中)    | 0    |
|                       | フォルテオ(延べ数)    | 82   |
|                       | テリパラチドBS      | 1    |
| 抗RANKL抗体(例)           | テリパラチドBS(延べ数) | 3    |
|                       | プラリア(投与中)     | 188  |
| 抗スクレロシン抗体(例)          | プラリア(延べ数)     | 272  |
|                       | イベニティ(投与中)    | 6    |
| その他(例)                | イベニティ(延べ数)    | 63   |
|                       | グラケー          | 0    |

| 2025年度関節リウマチ臨床成績     |           |       |
|----------------------|-----------|-------|
| 平均CRP(mg/dl)         |           | 0.47  |
| 平均DAS28(ESR)         |           | 2.86  |
| DAS28(ESR)疾患活動性分類(%) | High      | 2.3   |
|                      | Moderate  | 29.2  |
|                      | Low       | 30.3  |
|                      | Remission | 38.2  |
| 平均SDAI               |           | 3.8   |
| SDAI疾患活動性分類(%)       | High      | 0.7   |
|                      | Moderate  | 6.0   |
|                      | Low       | 30.2  |
|                      | Remission | 63.0  |
| Boolean4(%)          |           | 58.7  |
| 平均mHAQ               |           | 0.285 |
| mHAQ<0.5(%)          |           | 77.6  |

| 2025年度関節リウマチ患者の通院中断 |                       |    |
|---------------------|-----------------------|----|
| 死亡(例)               |                       | 14 |
| 連絡無く通院中断(例)         |                       | 12 |
| 他医紹介                | 通院困難(例)               | 23 |
|                     | 関節リウマチ以外の病気の転院に伴って(例) | 9  |
|                     | 遠方への転居(例)             | 4  |
|                     | 患者希望で紹介(転居通院困難以外)(例)  | 10 |
| 関節リウマチから他疾患に診断変更(例) |                       | 2  |
| 寛解などで終了(例)          |                       | 1  |
| その他・分類不能(例)         |                       | 0  |
| 計(例)                |                       | 75 |

※通院中の患者数

| 2025年関節リウマチ以外の患者の骨粗鬆症診療 |     |
|-------------------------|-----|
| 閉経後骨粗鬆症(例)              | 84  |
| ステロイド性骨粗鬆症(例)           | 88  |
| 性腺機能不全による骨粗鬆症(例)        | 26  |
| 妊娠後骨粗鬆症(例)              | 2   |
| 男性骨粗鬆症(例)               | 14  |
| 内分泌性骨粗鬆症(例)             | 2   |
| 廃用性骨粗鬆症(例)              | 5   |
| 分類不能の骨粗鬆症(例)            | 2   |
| 計(例)                    | 223 |

| 2025年関節リウマチ類縁       | 累計  | 通院中 |
|---------------------|-----|-----|
| 強直性脊椎炎              | 17  | 12  |
| 乾癬性関節炎              | 85  | 53  |
| リウマチ性多発筋痛症          | 189 | 47  |
| SAPHO症候群            | 47  | 21  |
| RS3PE症候群            | 39  | 6   |
| 炎症性腸疾患関連関節炎         | 10  | 2   |
| 脊椎関節炎               | 19  | 11  |
| 免疫チェックポイント阻害剤による関節炎 | 8   | 0   |
| 血友病性関節症             | 14  | 14  |

| 2025年手術件数     |   |
|---------------|---|
| 人工膝関節全置換術(件)  | 3 |
| 人工膝関節単顆置換術(件) | 0 |
| 人工股関節置換術(件)   | 0 |
| 足趾形成術(件)      | 1 |
| RA手関節手術(件)    | 1 |
| 足関節固定術(件)     | 0 |
| その他(件)        | 0 |
| 合計手術件数(件)     | 5 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                             | 掲載先    | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|--------------------------------|--------|------|----|---|------------|
| 1   | 成瀬 啓太 | 筆頭 | 関節超音波検査を施行したリウマチ性免疫関連有害事象6例の検討 | 臨床リウマチ | 2025 | 37 | 4 | 217 226    |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名          | 区分 | 演題名                                                                                                                             | 学会・研究会名               | 開催地       | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------|------------|----|
| 1   | 平野 裕司       | 筆頭 | 時代背景を合わせた関節リウマチにおけるトシリズマブとサリルマブの実臨床治療成績比較                                                                                       | 第 69 回日本リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市       | 2025 4 25  | 発表 |
| 2   | 成瀬 啓太       | 筆頭 | 免疫チェックポイント阻害薬開始後のリウマチ性irAE9例                                                                                                    | 第 69 回日本リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市       | 2025 4 25  | 発表 |
| 3   | 成瀬 啓太       | 筆頭 | SARで治療を開始した関節リウマチの患者における予後不良因子の検討                                                                                               | 第 69 回日本リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市       | 2025 4 26  | 発表 |
| 4   | 平野 裕司       | 筆頭 | 女性グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症に対するロモソズマブ1年+デノスマブ1年の治療成績                                                                                     | 第 69 回日本リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市       | 2025 4 26  | 発表 |
| 5   | 平野 裕司       | 筆頭 | 女性骨粗鬆症患者における骨密度、ビスホスホネート治療、海面骨構造指標 (Trabecular Bone Score : TBS) の関係性                                                           | 第 69 回日本リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市       | 2025 4 26  | 発表 |
| 6   | Yuji Hirano | 筆頭 | A Survey of the Incidence, Characteristics, and Treatment of Rheumatoid Arthritis Patients With a History of Malignant Disease. | EULAR 2025            | Barcelona | 2025 6 12  | 発表 |
| 7   | 平野 裕司       | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—オゾラリズマブへの期待—                                                                                                 | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会  | 金沢市       | 2025 9 12  | 発表 |
| 8   | 平野 裕司       | 筆頭 | b/tsDMARD時代のMTX以外のcsDMARDの役割                                                                                                    | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会  | 金沢市       | 2025 9 13  | 発表 |
| 9   | 成瀬 啓太       | 筆頭 | ICI関連関節炎における関節超音波検査の臨床的意義                                                                                                       | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会  | 金沢市       | 2025 9 13  | 発表 |
| 10  | 高橋 裕        | 筆頭 | メトトレキサート皮下注製剤の関節リウマチ治療における有用性:経口不耐容例3症例の検討                                                                                      | 第40回日本臨床リウマチ学会        | 長崎市       | 2025 11 29 | 発表 |
| 11  | 平野 裕司       | 筆頭 | 関節リウマチにおける最初のDMARDがMTXの症例と非MTXの症例の1年までの臨床成績比較                                                                                   | 第40回日本臨床リウマチ学会        | 長崎市       | 2025 11 29 | 発表 |
| 12  | 平野 裕司       | 筆頭 | 悪性疾患既往歴を有する関節リウマチ患者の頻度、特徴、および治療に関する調査                                                                                           | 第40回日本臨床リウマチ学会        | 長崎市       | 2025 11 29 | 発表 |

### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                        | 学会・研究会名               | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------|-----------------------|-----|-----------|----|
| 1   | 平野 裕司 | -  | ワークショップ70                  | 第69回日本臨床リウマチ学会総会・学術集会 | 福岡市 | 2025 4 26 | 座長 |
| 2   | 平野 裕司 | -  | 一般演題4「SAPHO症候群・掌蹠膿疱症性骨関節炎」 | 日本脊椎関節炎学会第35回学術集会     | 長崎市 | 2025 8 23 | 座長 |

### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                     | 学会・研究会名                                                     | 開催地         | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------|-----------|----|
| 1   | 平野 裕司 | -  | 若手整形外科リウマチ医への教育について                                     | 第5回埼玉整形外科リウマチWEBセミナー                                        | さいたま市 (Web) | 2025 1 17 | 講演 |
| 2   | 平野 裕司 | 筆頭 | 整形外科医が行う関節リウマチの診断とそのピットファール                             | 第115回岐阜県整形外科医集談会                                            | 岐阜市         | 2025 1 18 | 講演 |
| 3   | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—セントリズマブとリウマトイド因子—                    | RA expert Meeting in Nagoya～Revisiting structural Features～ | 名古屋市        | 2025 2 16 | 講演 |
| 4   | 平野 裕司 | 筆頭 | 整形外科医によるリウマチ・骨粗鬆症外来実践マニュアル—若手整形外科リウマチ医の育成を目指して—         | BONE RESEARCH FORUM in OSAKA                                | 大阪市         | 2025 3 14 | 講演 |
| 5   | 平野 裕司 | 筆頭 | 骨粗鬆症の診断・評価・薬物治療アップデート                                   | 骨粗鬆症治療と医科歯科連携                                               | 豊橋市         | 2025 3 15 | 講演 |
| 6   | 平野 裕司 | 筆頭 | 安全性を考慮した関節リウマチの薬物治療 csDMARD からb/tsDMARDまで               | 薬剤師のためのRA Web Seminar                                       | Web         | 2025 3 25 | 講演 |
| 7   | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチの骨粗鬆症に対する各種薬剤の治療成績結果—テリパラチド、デノスマブ、ゾレドロネート、ロモソズマブ— | Osteoporosis Update                                         | Web         | 2025 4 11 | 講演 |
| 8   | 平野 裕司 | 筆頭 | 安全性を考慮した整形外科によるリウマチ外来実践マニュアル—新規TNF阻害剤オゾラリズマブの情報を含めて—    | 岩手県臨床整形外科医会学術講演会                                            | 盛岡市         | 2025 5 17 | 講演 |
| 9   | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—オゾラリズマブへの期待—                         | 第10回日本骨免疫学会                                                 | 名護市         | 2025 6 29 | 講演 |
| 10  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチのトシリズマブ治療の現在の課題—難治性RA、依存症を有するRAについて—              | Tocilizumab 20th Memorial Forum in NIIGATA                  | 新潟市         | 2025 7 12 | 講演 |
| 11  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—セントリズマブ・ペゴルとリウマトイド因子—                | RA Expert Web Seminar                                       | Web         | 2025 7 23 | 講演 |
| 12  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—オゾラリズマブへの期待—                         | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会                                        | 金沢市         | 2025 9 12 | 講演 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                 | 学会・研究会名                            | 開催地       | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------------------------------|------------------------------------|-----------|------------|----|
| 13  | 平野 裕司 | 筆頭 | b/tsDMARD時代のMTX以外のcsDMARDの役割                        | 第36回日本リウマチ学会中部支部学術集会               | 金沢市       | 2025 9 13  | 講演 |
| 14  | 高橋 裕  | 筆頭 | 関節リウマチ診療におけるファーストcsDMARDの選択について                     | 第12回愛知DMARDs研究会                    | 名古屋市      | 2025 10 4  | 発表 |
| 15  | 平野 裕司 | 筆頭 | 当科の観察研究TRADよりみた関節リウマチ患者データの経年的変化—2009年度～2024年度—     | 第68回東三河リウマチ研究会                     | 豊橋市 (Web) | 2025 10 11 | 発表 |
| 16  | 高橋 裕  | 筆頭 | 関節リウマチ診療におけるファーストcsDMARDの選択について                     | 第68回東三河リウマチ研究会                     | 豊橋市 (Web) | 2025 10 11 | 発表 |
| 17  | 平野 裕司 | 筆頭 | 安全性を考慮した整形外科医によるリウマチ外来実践マニュアル—トシリズマブの有効活用を含めて—      | 第13回尾張北部RA研究会                      | 名古屋市      | 2025 11 1  | 講演 |
| 18  | 平野 裕司 | 筆頭 | 安全性重視の整形外科医による関節リウマチ薬物療法—メトトレキサートから生物学的製剤・JAK阻害剤まで— | Orthopedics RA WEB Seminar         | Web       | 2025 11 6  | 講演 |
| 19  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおけるIL-6阻害療法の新たな展開—サリルマブの新規エビデンス—             | 第40回日本臨床リウマチ学会                     | 長崎市       | 2025 11 30 | 講演 |
| 20  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—セルトリズマブの新しいエビデンス PRIMERA Study—  | UCB RA Expert Meeting              | Web       | 2025 12 3  | 講演 |
| 21  | 平野 裕司 | 筆頭 | 関節リウマチにおける抗TNF療法再興—オゾラリズマブへの期待と最新情報—                | 第4回福島県関節リウマチ研究会                    | 福島市 (Web) | 2025 12 12 | 講演 |
| 22  | 平野 裕司 | 筆頭 | 安全性を考慮した整形外科医によるリウマチ外来実践マニュアル—オゾラリズマブの有効活用を含めて—     | TRAD Nanoゼミ—TNF $\alpha$ 阻害薬を再考する— | Web       | 2025 12 17 | 講演 |

(5) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                          | 学会・研究会名                                | 開催地       | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-----------|------------|-------|
| 1   | 平野 裕司 | -  | 若年発症の慢性腰痛に潜む"体軸性脊椎関節炎～適切な診断と管理を考える～疑い例を含めて                   | 三河脊椎関節炎フォーラム2025                       | 豊橋市       | 2025 2 15  | 座長・司会 |
| 2   | 平野 裕司 | -  | 骨粗鬆症の長期薬物利用のポイント～大腿骨近位部骨折の予防をめざして～                           | 東海骨粗鬆症Webセミナー                          | Web       | 2025 3 12  | 座長・司会 |
| 3   | 平野 裕司 | -  | RA治療の最適化をめざして～オルミエント臨床試験データと実臨床からの考察～                        | 最適なRA治療を再考する会                          | Web       | 2025 5 9   | 座長・司会 |
| 4   | 平野 裕司 | -  | 関節リウマチ治療戦略におけるウパダシチニブの果たす役割—ウパダシチニブの有用性と適正使用—                | RA Expert Seminar                      | Web       | 2025 5 30  | 座長・司会 |
| 5   | 平野 裕司 | -  | 脆弱性骨折予防の観点に基づく最新の骨粗鬆症薬物療法                                    | 第21回三河骨粗鬆症研究会                          | 豊橋市       | 2025 7 5   | 座長・司会 |
| 6   | 平野 裕司 | -  | 多様化するリウマチ治療におけるチーム医療の重要性                                     | 令和7年度リウマチ月間リウマチ講演会                     | 東京都 (Web) | 2025 7 6   | 座長    |
| 7   | 平野 裕司 | -  | セントリズマブ・ベグルのベストポジション～3本の矢について～                               | RA Expert Web Seminar                  | Web       | 2025 7 23  | 座長・司会 |
| 8   | 平野 裕司 | -  | RCTとTBCRから考えるBaricitinibのポテンシャル                              | Lilly Rheumatology Symposium in Nagoya | 名古屋市      | 2025 7 26  | 座長・司会 |
| 9   | 平野 裕司 | -  | 関節エコーの観点から考えるバリシチニブへの期待                                      | RA Expert Web Meeting                  | Web       | 2025 8 20  | 座長・司会 |
| 10  | 平野 裕司 | -  | 骨粗鬆症の診断と治療のピットフォール                                           | 東海骨粗鬆症Webセミナー                          | Web       | 2025 9 4   | 座長・司会 |
| 11  | 平野 裕司 | -  | 関節リウマチ治療におけるTNFα阻害薬の特徴と薬剤選択について                              | 関節リウマチWEBセミナー                          | Web       | 2025 9 25  | 座長・司会 |
| 12  | 平野 裕司 | -  | もう一度、見直そう！csDMARDsを中心としたRAの薬物療法～特にMTX+SASP/MTX+IGUの併用療法について～ | 第12回愛知DMARDs研究会                        | 名古屋市      | 2025 10 4  | 座長・司会 |
| 13  | 平野 裕司 | -  | 次世代TNF阻害薬オゾラリズマブの適正使用法を考える                                   | 第68回東三河リウマチ研究会                         | 豊橋市 (Web) | 2025 10 11 | 座長・司会 |
| 14  | 平野 裕司 | -  | 関節エコーを用いた関節リウマチ診療～整形外科医としての強みを活かしましょう～                       | 第11回三河関節エコー研究会                         | 名古屋市      | 2025 11 15 | 座長・司会 |
| 15  | 平野 裕司 | -  | 進化するリウマチ治療と課題～より多くの患者さんをより良くするには～                            | 第11回RA-BETTER研究会                       | 浜松市       | 2025 11 22 | 座長・司会 |

# 脊椎外科

## 1. 概要

脊椎外科は、2005年4月1日より院内標榜科として新設された。2024年3月に永らく部長を務められていた吉原永武先生が退職され、同年4月より名大病院から宮入祐一先生が就任、現在井上太郎、宮入祐一の脊椎脊髄外科指導医2人体制で診療に当たり、整形外科スタッフの協力を得ながら年間300件前後の手術加療を行っている。

主な疾患は、頸椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症、靱帯骨化症、変性側弯症、椎間板ヘルニアであるが、当院が3次救急病院であるため、脊椎外傷の治療も他科、多職種と連携を取りながら精力的に行っている。稀な疾患においては、名古屋大学整形外科脊椎グループと連携をとりながら治療を行い、必要に応じて紹介も行っている。2014年から手術室に術中ナビゲーションCT装置を導入し、より安全性を向上させている。腰椎椎間板ヘルニアに対しては手術治療のみでなく、神経根ブロックなどの保存治療も積極的に行い、近年は椎間板酵素注入療法も行っている。

(部長 井上 太郎)

## 2. 活動報告

### (1) 主な対象疾患

腰椎椎間板ヘルニア 腰部脊柱管狭窄症 頸椎症性頸髄症 腰椎圧迫骨折・分離症 頸椎椎間板ヘルニア 後縦靱帯骨化症・黄色靱帯骨化症・黄色靱帯石灰化症 リウマチ脊椎 透析脊椎 脊髄腫瘍・脊髄神経腫瘍 脊髄感染症 脊椎外傷 その他

### (2) 手術実績

| 術 式         | 件数(件) |
|-------------|-------|
| 脊椎固定術       | 81    |
| 腰椎椎弓形成術     | 79    |
| 頸椎椎弓形成術     | 47    |
| 頸椎後方固定術     | 20    |
| 椎間板ヘルニア摘出   | 17    |
| 胸腰椎後方固定     | 14    |
| 胸椎椎弓切除      | 10    |
| 脊髄腫瘍        | 8     |
| 胸腰椎前方固定     | 4     |
| 頸椎椎間孔拡大術    | 3     |
| 胸椎除圧固定      | 3     |
| 胸腰椎前方後方同時固定 | 2     |
| 頸椎靱帯形成術     | 2     |
| 頸椎前方除圧固定    | 1     |
| その他         | 33    |
| 計           | 324   |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                                   | 掲載先                       | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|--------------------------------------|---------------------------|------|----|---|------------|
| 1   | 伊藤 大貴 | 筆頭 | 進行性の麻痺を呈し外科的治療を要し良好な転帰を辿った頸椎硬膜外膿瘍の2例 | Journal of Spine Research | 2025 | 16 | 4 | 721 725    |
| 2   | 井上 太郎 | 筆頭 | 気管切開術を受けた脊髄損傷患者の経過                   | 日本脊髄障害医学会雑誌               | 2025 | 38 | 1 | 34 37      |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                              | 学会・研究会名             | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------------------|---------------------|------|------------|----|
| 1   | 井上 太郎 | 筆頭 | 特発性脊髄硬膜外血腫の治療成績—麻痺の早期改善が見られなければ手術加療が必要である—       | 第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会   | 千葉市  | 2025 4 18  | 発表 |
| 2   | 宮入 祐一 | 筆頭 | 骨粗鬆症治療患者における隠れ椎体骨折の特徴                            | 第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会   | 千葉市  | 2025 4 19  | 発表 |
| 3   | 井上 太郎 | 筆頭 | 気管切開を要した脊髄損傷患者の特徴—高位頸髄損傷の運動完全麻痺は気管切開を要し、離脱困難である— | 第54回日本脊椎脊髄病学会学術集会   | 千葉市  | 2025 4 19  | 発表 |
| 4   | 西野入 賢 | 筆頭 | 下垂足を呈した上位腰椎椎間板ヘルニアの1例                            | 第102回東海脊椎脊髄病研究会学術集会 | 名古屋市 | 2025 6 7   | 発表 |
| 5   | 井上 太郎 | 筆頭 | 腰椎椎体骨折を合併した腰部脊柱管狭窄症の特徴と治療成績                      | 第60回日本脊髄障害医学会       | 東京都  | 2025 11 13 | 発表 |
| 6   | 井上 太郎 | 筆頭 | 気管切開を要した脊髄損傷患者の予後と特徴                             | 第103回東海脊椎脊髄病研究会学術集会 | 名古屋市 | 2025 11 29 | 発表 |

(3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                         | 学会・研究会名                          | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|---------------------------------------------|----------------------------------|------|------------|----|
| 1   | 井上 太郎 | 筆頭 | 腰椎疾患の診断と治療—Common diseaseからRare disease まで— | ジクトルテープ75mg発売3周年記念講演会 in 豊橋      | 豊橋市  | 2025 1 11  | 講演 |
| 2   | 井上 太郎 | 筆頭 | 重度麻痺を伴う高齢頸髄損傷患者における問題点—生命予後と器官切開に着目して—      | 第19回NSG頸椎セミナー                    | 名古屋市 | 2025 2 15  | 講演 |
| 3   | 井上 太郎 | 筆頭 | 症例検討—脊柱管狭窄症に椎体骨折を合併したら？—                    | Fenestrated Screw Users' Meeting | 名古屋市 | 2025 3 22  | 講演 |
| 4   | 井上 太郎 | 筆頭 | 頸髄損傷の治療経験と問題点                               | NSG頸髄損傷治療啓発セミナー                  | 名古屋市 | 2025 9 24  | 講演 |
| 5   | 井上 太郎 | 筆頭 | 当院における高齢頸髄損傷患者の動向と問題点—器官切開と生命・機能予後に着目して—    | 豊橋外科医師会生涯教育研修会                   | 豊橋市  | 2025 10 4  | 講演 |
| 6   | 井上 太郎 | 筆頭 | 腰椎疾患の診断と治療—正しく診断し、適切に治療する—                  | 西三河南部せばねを守る会                     | Web  | 2025 10 25 | 講演 |
| 7   | 井上 太郎 | 筆頭 | テーマ:高齢者脊椎疾患<br>症例検討—脊柱管狭窄症に椎体骨折を合併したら？—     | 第33回鶴舞脊椎脊髄セミナー                   | 名古屋市 | 2025 11 6  | 講演 |

(4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                  | 学会・研究会名        | 開催地 | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|--------------------------------------|----------------|-----|------------|-------|
| 1   | 井上 太郎 | -  | PLIFにおいて多孔構造の椎体間スパーサーを用いると骨癒合は促進されるか | 東三河・遠州せばねを考える会 | Web | 2025 12 11 | 座長・司会 |

## 形成外科

### 1. 概要

形成外科は体表の変形や欠損について、機能的により正常に、形態的により美しくなるよう改善を目指す診療科である。形成外科で扱う疾患は多岐にわたるが、当院では皮膚・皮下の良性腫瘍や母斑などの皮膚外科領域、眼瞼下垂症・睫毛内反症・眉毛下垂症などの眼の形成外科領域、瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイドなどのきずあとの形成外科領域を特に多く扱っている。

眼瞼下垂症では主に眼瞼挙筋を修復する方法と眉毛下の皮膚を減量する方法を症例に応じて選択している。睫毛内反症は仕上がりがより自然な下眼瞼下制筋前転法の手術も行っている。顔面神経麻痺などによる眉毛下垂症では、必要に応じて腱膜性眼瞼下垂の手術を先に行うことで、眉毛挙上手術の皮膚切除量を減らす方法も行っている。また露出部の目立つ異所性蒙古斑等に対して、Qスイッチルビーレーザーでの治療を行っている。このレーザーは外傷性刺青などにも効果がある。治療前に麻酔の貼り薬を使用することでレーザー照射時の刺激がやわらぐようにしている。その他、副耳・耳垂裂・耳瘻孔などの耳の疾患や、合指症・多指症・多合指症などの手足の疾患、腋臭症・臍突出症・陥入爪などといった全身のさまざまな体表の疾患についても診療している。

前年より外来および手術室の高周波メスが更新されており、より低侵襲な手術が可能となっている。脂肪腫などの手術では必要に応じてモノポーラも併用できるようになり役立っている。

(部長 山本 将之)

### 2. 活動報告

#### (1) 患者状況

|         |        |          |      |
|---------|--------|----------|------|
| 年間外来患者数 | 1,564人 | 年間外来新患者数 | 364人 |
| 年間入院患者数 | 30人    | 年間入院新患者数 | 10人  |

# 脳神経外科

## 1. 概要

現在スタッフは7名で、新生児から超高齢者まで脳神経外科疾患のほぼ全ての領域（脳血管障害、脳腫瘍、外傷、先天性疾患、感染など）に対して診療を行っている。高侵襲な手術から血管内治療や神経内視鏡手術などの低侵襲かつ最先端の治療を導入して可能な限り当院にて治療が完結できるよう努めている。2025年度手術件数（血管内治療を含む）は545件で昨年度と比較して103件の増加であった。当科は名古屋大学医局の関連施設であるが、今年度決定された地域の拠点となるセンター施設に認定された。今後の人員増加が実現すればさらなる対象疾患領域の拡大が期待される。

疾患領域のなかで脳卒中においては2019年に施行された「脳卒中・循環器病対策基本法（略）」に基づき、脳神経内科と連携・協力して脳卒中ユニットを設置し、2020年度には一次脳卒中センターの認定を、2022年度からはより高次のPSCコア施設の認定を受けている。需要が高まる血栓回収療法を中心に緊急かつ高度な医療の提供に努めている。

地域医療では「穂の国脳卒中地域連携パス」を通じて、急性期から回復期および維持期医療への円滑な地域連携を図っている。定期的に東三河地域の施設間で検討・改訂を重ね、連携強化に努めている。人口減少・高齢化が進む地域に於いて必要な医療が途切れることの無いよう、スタッフ一同、迅速・安全・確実な診療を基本に地域の皆様の期待に応え信頼される病院を目指して努力する所存である。

（第一部長 若林 健一）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 12,708人 | 年間外来新患者数 | 1,701人 |
| 年間入院患者数 | 15,215人 | 年間入院新患者数 | 774人   |

## (2) 手術症例数

| 術 式                        | 件数(件) |
|----------------------------|-------|
| 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術               | 76    |
| 頭蓋内腫瘍摘出術(その他)              | 43    |
| 頭蓋内血腫除去術                   | 43    |
| 脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所)          | 35    |
| 穿頭脳室ドレナージ                  | 21    |
| 水頭症手術(シャント手術)              | 19    |
| 頭蓋骨形成手術                    | 18    |
| 減圧開頭術(その他)                 | 12    |
| 動脈血栓内膜摘出術(内頸動脈)            | 9     |
| 経鼻の下垂体腫瘍摘出術                | 8     |
| 内視鏡下脳内血腫除去術                | 7     |
| 動脈形成術、吻合術(頭蓋内動脈)           | 7     |
| 髄液シャント再建術                  | 5     |
| 脳膿瘍排膿術                     | 3     |
| 頭蓋内微小血管減圧術                 | 3     |
| 頭蓋骨腫瘍摘出術                   | 3     |
| 皮膚切開術                      | 2     |
| 脳膿瘍全摘術                     | 2     |
| 脳動静脈奇形摘出術(複雑)              | 2     |
| 水頭症手術(第三脳室底穿破術・神経内視鏡手術による) | 2     |
| 血管移植術、バイパス移植術(頭、頸部動脈)      | 2     |
| 内視鏡下脳腫瘍摘出術                 | 1     |
| 椎弓切除術 頸椎                   | 1     |
| 椎弓形成手術(1椎弓形成)              | 1     |
| 創傷処理(筋肉、臓器に達する)(長径5cm未満)   | 1     |
| 穿頭術(トレパナチオン)               | 1     |
| 髄液漏閉鎖術                     | 1     |
| 血管露出術                      | 1     |
| 血管結紮術(その他)                 | 1     |
| 空洞・くも膜下腔シャント術(脊髓空洞症に対するもの) | 1     |
| 計                          | 331   |

\* 上記以外の手術

## (3) 血管内手術件数

| 術 式       | 件数(件) |
|-----------|-------|
| 経皮的血管形成術  | 37    |
| 急性期再開通療法  | 64    |
| 脳動脈瘤塞栓術   | 54    |
| 硬膜静脈瘻塞栓術  | 7     |
| 脳動静脈奇形塞栓術 | 2     |
| その他の血管内手術 | 24    |
| 計         | 188   |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                          | 掲載先    | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|-----------------------------|--------|------|----|----|------------|
| 1   | 立松 寛人 | 筆頭 | 脳脊髄液減少症の治療におけるHybrid手術室の有用性 | 東三医学会誌 | 2025 | -  | 45 | 11 14      |
| 2   | 若林 健一 | 筆頭 | 片側内頸動脈閉塞を呈した下垂体卒中の1例        | 脳卒中    | 2025 | 47 | 4  | 235 240    |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                  | 学会・研究会名                | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------------|------------------------|------|------------|----|
| 1   | 大人 正人 | 筆頭 | pial AVFに合併したAICAmteal loopの破裂動脈瘤の一例 | 第61回日本脳神経血管内治療学会 中部支部会 | 名古屋市 | 2025 3 22  | 発表 |
| 2   | 若林 健一 | 筆頭 | 一般病院における嗅神経芽細胞腫に対する内視鏡下経鼻前頭蓋底手術の経験   | 日本脳神経外科学会第84回学術総会      | 横浜市  | 2025 10 31 | 発表 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                | 学会・研究会名               | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------|-----------------------|-----|-----------|----|
| 1   | 大人 正人 | 筆頭 | 希少なHeubner破裂動脈瘤の一例 | 第3回名古屋大学・京都大学脳神経外科研究会 | 静岡市 | 2025 7 19 | 発表 |

# 小児科

## 1. 概要

当院小児科は東三河地域の小児科医療3次病院として昼夜を問わず活動している。小児科内のサブスペシャリティとしては内分泌疾患、循環器疾患、アレルギー疾患、神経疾患、腎疾患をカバーし、各分野ともに専門施設と比べても引けを取らない医療レベルを提供できている。また、患児に最善の医療を提供するよう、各分野で対応困難な症例については専門施設との連携をとって対応している。2025年は豊橋市内の小児科クリニックと、より開かれた関係の構築を目指した。東三河小児科医会で患者さんの逆紹介について相談し、当院の患者総合支援センターから近隣のクリニックの医師へどのような慢性疾患の患者さんをフォローしていただけるか調査を行った。今後も一層、安定した地域医療の運営ができるように、一次医療機関と連携して小児医療を進めていきたい。

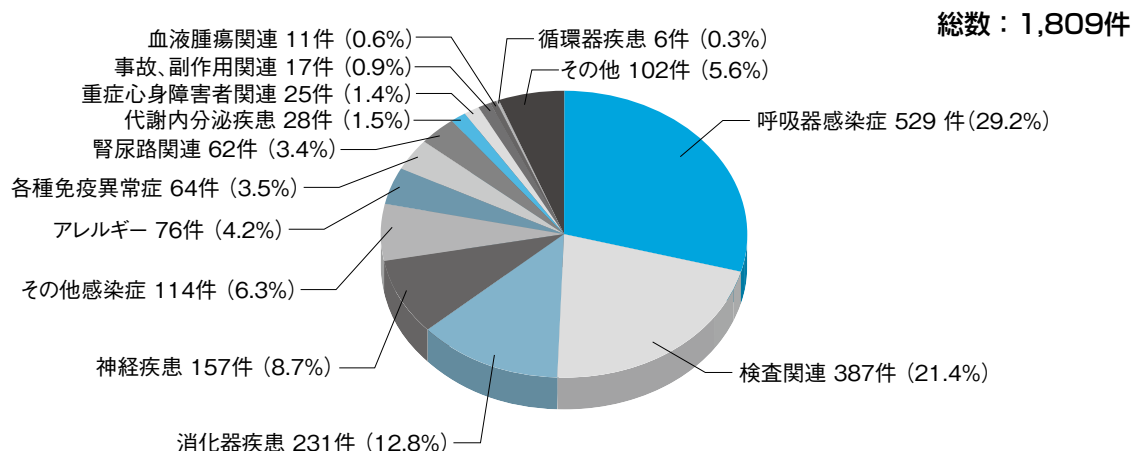
(第一部長 戸川 貴夫)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 25,891人 | 年間外来新患者数 | 2,391人 |
| 年間入院患者数 | 15,890人 | 年間入院新患者数 | 2,017人 |

### (2) 入院患者疾患別頻度



### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名                | 区分 | 題名                                                                                                      | 掲載先                                | 年    | 巻   | 号   | ページ<br>始 終 |
|-----|-------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------|-----|-----|------------|
| 1   | 水谷 駿介             | 筆頭 | 敗血症による死亡後、病理解剖で重症先天性好中球減少症が疑われた生後1ヵ月女児                                                                  | 愛知県小児科医会会報                         | 2025 | -   | 121 | 3 7        |
| 2   | Takeshi Inoue     | 筆頭 | 非てんかん性ミオクローススを示すKCNH1変異陽性の1小児における脳波パターンの経時的研究                                                           | Brain and Development Case Reports | 2025 | 3   | 2   | - -        |
| 3   | 小山 典久             | 筆頭 | 小中学校で医学的知識を教えることに対する学校教員の意見と小児科医の役割                                                                     | 日本小児科学会雑誌                          | 2025 | 129 | 7   | 928 938    |
| 4   | 熊澤 大輝             | 筆頭 | 食品添加物によるレボチロキシン吸収障害で甲状腺機能異常を呈した重症心身障害児                                                                  | 日本小児科学会雑誌                          | 2025 | 129 | 7   | 917 922    |
| 5   | Shunsuke Mizutani | 筆頭 | Disease progress in a patient with pyridoxine-dependent epilepsy, who was diagnosed at 12 months of age | Brain and Development Case Reports | 2025 | 3   | 3   | - -        |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名           | 区分 | 演題名                                                                                                | 学会・研究会名                  | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------|------------|----|
| 1   | 杉田 禎宏        | 筆頭 | 過去20年における当院の13トリソミー・18トリソミー症例についての検討                                                               | 第128回日本小児科学会学術集会         | 名古屋市 | 2025 4 19  | 発表 |
| 2   | 田中 達之        | 筆頭 | 幼児期に再発した高インスリン性低血糖症を契機に診断されたターナー症候群                                                                | 第128回日本小児科学会学術集会         | 名古屋市 | 2025 4 20  | 発表 |
| 3   | Takao Togawa | 筆頭 | A Japanese girl with Brain-Lung-Thyroid syndrome caused by a whole heterozygous deletion of NKX2-1 | ASHG 2025 Annual Meeting | ボストン | 2025 10 15 | 発表 |
| 4   | 下田 由衣        | 筆頭 | 普通ミルク摂取による血清補体価低下を呈した乳児例                                                                           | 第295回日本小児科学会東海地方会        | 岐阜市  | 2025 10 19 | 発表 |

# 小児科（新生児部門）

## 1. 概要

豊橋市民病院新生児医療センターは、東三河地域の総合周産期母子医療センターとして、NICU・GCUを併設し、集中治療を要する新生児に対し24時間体制で医療を提供している。医師、看護師、助産師、公認心理師、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなど多職種が連携し、急性期医療とともに家族支援にも注力している。教育面では周産期（新生児）専門医研修の基幹施設として、現在3名の専攻医が研修している。近隣の産科クリニック、病院小児科からの病的新生児の搬送依頼に際して、ウェブ環境を用いて患者情報の取得ができるシステムを構築した。これは、搬送元から母の氏名、出生年月日、出生時間、性別などをgoogle formで情報共有し、迅速にカルテIDを発行の後、入院前に大まかな指示出しが完了でき、母の氏名などの誤記載を防ぐことができる。医師の働き方改革に即してNICU当直にシフト制を導入し、女性医師の育休明けの職場復帰を後押ししている。今後も地域の中核NICUとして、質の高い新生児医療を提供し、発展させていく所存である。

（第一部長 戸川 貴夫）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況 (人)

|          |     |          |    |
|----------|-----|----------|----|
| NMC入院数   | 345 | 極低出生体重児数 | 18 |
| 院外出生児入院数 | 74  | 超低出生体重児  | 19 |
| 死亡者数     | 4   |          |    |

## 3. 研究・業績

### （1）論文・著書

| No. | 氏名          | 区分 | 題名                                                                                        | 掲載先                      | 年    | 巻  | 号            | ページ<br>始 終 |
|-----|-------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------|----|--------------|------------|
| 1   | 山田 莉沙       | 筆頭 | P3H1遺伝子に新規の病理性変異を認めた骨形成不全症Silence III型の1例                                                 | 日本周産期・新生児医学会雑誌           | 2025 | 61 | 1            | 223 228    |
| 2   | Ryo Kanaoka | 筆頭 | Tandem duplication of 7q11.23-q22.1: Partial trisomy 7q in a very-low-birth-weight infant | Pediatrics International | 2025 | 67 | 1            | - -        |
| 3   | 森 一太        | 筆頭 | 【正常・異常の見極め力アップ！決定版 新生児のフィジカルアセスメント あの施設のワザ&ベテランナースの視点が学べる】(第4章) 治療・処置中の観察ポイント 交換輸血中の児     | with NEO                 | 2025 | -  | 2025<br>秋季増刊 | 259 263    |

(2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                      | 学会・研究会名             | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|----------------------------------------------------------|---------------------|------|------------|----|
| 1   | 森 一太   | 筆頭 | 早産児で出生時より汎血球減少を呈し、早期に全エクソーム解析で診断されたAK2遺伝子異常の一例           | 第128回日本小児科学会学術集会    | 名古屋市 | 2025 4 20  | 発表 |
| 2   | 大林 みどり | 筆頭 | 臨床症状からLarsen症候群と診断された新生児の一例                              | 第128回日本小児科学会学術集会    | 名古屋市 | 2025 4 20  | 発表 |
| 3   | 杉田 禎宏  | 筆頭 | 出生直後に血便を呈し内視鏡検査から胎児期発症の食物蛋白誘発直腸大腸炎を疑った早産児例               | 第294回日本小児科学会東海地方会   | 名古屋市 | 2025 7 6   | 発表 |
| 4   | 鈴木 響太  | 筆頭 | 在胎25週時に母体の高エネルギー外傷により脳室内出血IV度を来した早産児の1例                  | 第69回日本新生児成育医学会・学術集会 | 横浜市  | 2025 11 14 | 発表 |
| 5   | 熊澤 大輝  | 筆頭 | 新生児期に心房粗動を来とし、同期下カルディオバージョンで洞調律に復した早産児の1例—塩酸リトドリンの長期投与例— | 第69回日本新生児成育医学会・学術集会 | 横浜市  | 2025 11 15 | 発表 |

## 産婦人科

### 1. 概要

2025年は分娩数723件と昨年の780件から比べ減少傾向がみられた。地域の分娩数も減少傾向にあるがハイリスク症例は減小していないように推察される。現に28週未満の超早産、1000g未満、1500g未満の極低出生体重児、極低出生体重児の出生数や多胎の分娩数はほとんど減少していない。また母体搬送応需数は188件と昨年度から10件近く増加した。母体搬送応需不可症例2例は母体、胎児がそれぞれ重篤な経過であったが、当院でも手術対応中であり、受け入れ困難であった。産科疾患、婦人科疾患とも当院で2次、3次救急対応を担っており、代替病院がない地域特性から、近隣の施設にはより早めの紹介、搬送を依頼しているところである。

硬膜外分娩（いわゆる無痛分娩）については院内倫理審査を経て経産婦の計画分娩を試験的に開始した。

婦人科悪性腫瘍においては子宮体癌への免疫チェックポイント阻害剤の適応が拡大し、治療の選択肢が広がった。手術については当院では良性、悪性とも低侵襲手術を先進的に行っているが、昨年度は経腔的腹腔鏡下手術（vNOTES）を開始した。腹壁にはまったく創の残らない手術であり、妊婦に対しても施行し学会や専門誌に発表した。

多数の手術と当直2名体制を行っている当科では時間外勤務が多く、深夜の緊急手術も多い。働き方改革に沿った勤務環境の整備を行いつつ病院収益にも資するよう、科内全体で取り組んでいる。

（第一部長 岡田 真由美）

### 2. 活動報告

#### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 30,641人 | 年間外来新患者数 | 2,629人 |
| 年間入院患者数 | 15,334人 | 年間入院新患者数 | 2,098人 |

## (2) 実績

### 分娩統計(2025.1-12)(件)

|              |     |
|--------------|-----|
| 正常           | 316 |
| 無痛正常分娩       | 1   |
| 死産           | 2   |
| 選択帝王切開       | 188 |
| 緊急帝王切開       | 129 |
| 死産緊急帝王切開     | 1   |
| 超緊急帝王切開      | 14  |
| 未受診超緊急帝王切開   | 1   |
| 吸引           | 28  |
| 鉗子           | 1   |
| 自宅分娩         | 1   |
| 未受診正常分娩      | 2   |
| 未受診自宅分娩      | 3   |
| 車中分娩         | 1   |
| 双胎選択帝王切開     | 19  |
| 双胎緊急帝王切開     | 14  |
| 品胎選択帝王切開     | 1   |
| 双胎一児死亡選択帝王切開 | 0   |
| 双胎一児IUFD正常分娩 | 1   |
| 計            | 723 |

|             |    |
|-------------|----|
| 中期中絶        | 24 |
| 中期流産        | 10 |
| 中期流産内容除去術   | 3  |
| 中期緊急帝王切開中絶  | 2  |
| 双胎流産        | 1  |
| 12-22 流産,中絶 | 40 |
| 計           | 40 |

|      |     |
|------|-----|
| 母体搬送 | 188 |
|------|-----|

産婦人科悪性腫瘍治療症例数(2025.1-12)(件)

◎子宮頸癌…………… 計 20例

|               |    |
|---------------|----|
| ①初回手術……………    | 10 |
| I A1期……………    | 1  |
| I A2期……………    | 1  |
| I B2期……………    | 2  |
| I B3期……………    | 1  |
| II B期……………    | 2  |
| III C1p期…………… | 2  |
| IV期……………      | 1  |

②CCRT(同時化学放射線療法 放射線科  
と共同治療)…………… 10

|               |   |
|---------------|---|
| I B2期……………    | 1 |
| II A1期……………   | 1 |
| II B期……………    | 1 |
| III C1r期…………… | 2 |
| III C2r期…………… | 2 |
| IV A期……………    | 2 |
| IV B期……………    | 1 |

③放射線療法(主に放射線科で治療)…………… 0

◎子宮体癌(子宮肉腫含む)…………… 計53例

|              |    |
|--------------|----|
| ①初回手術……………   | 53 |
| 1A期……………     | 34 |
| 1B期……………     | 12 |
| II 期……………    | 3  |
| III C1期…………… | 1  |
| III C2期…………… | 1  |
| IV B期……………   | 2  |

②放射線療法(主に放射線科で治療)…………… 0

◎卵巣癌手術(境界悪性腫瘍を含む)… 計25例

|             |   |
|-------------|---|
| I A期……………   | 6 |
| I C1期……………  | 5 |
| I C2期……………  | 1 |
| I C3期……………  | 2 |
| II A期……………  | 1 |
| II B期……………  | 1 |
| III A期…………… | 1 |
| III B期…………… | 1 |
| III C期…………… | 3 |
| IV A期……………  | 2 |
| IV B期……………  | 2 |

化学療法

|      |        |
|------|--------|
| 子宮頸癌 | 289コース |
| 子宮体癌 | 236    |
| 卵巣癌  | 365    |
| 腹膜癌  | 14     |
| 卵管癌  | 14     |
| 肉腫   | 17     |
| その他  | 22     |

計 957コース(延べ)

手術総件数(2025.1-12)(件)

産科

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 帝王切開術……………           | 361 |
| うち前置胎盤を伴う帝王切開術……………  | 18  |
| 分娩後子宮全摘術……………        | 1   |
| 会陰部裂傷縫合・膣壁血腫除去術…………… | 4   |
| 子宮内反整復術……………         | 0   |
| 子宮頸管縫縮術……………         | 11  |
| 羊水穿刺……………            | 8   |
| 胎盤用手剥離……………          | 9   |
| その他……………             | 0   |

開腹術(良性)

|                        |    |
|------------------------|----|
| 単純子宮全摘出術(supra含む)…………… | 39 |
| 筋腫核出術……………             | 15 |
| 子宮付属器手術……………           | 21 |
| 異所性妊娠手術……………           | 0  |
| その他……………               | 0  |

開腹術(悪性)

|                     |    |
|---------------------|----|
| 子宮悪性腫瘍手術……………       | 31 |
| うち広汎子宮全摘術……………      | 4  |
| うち拡大(≒準広汎)子宮全摘…………… | 0  |
| 子宮付属器悪性腫瘍手術……………    | 29 |
| その他(試験開腹術含む)……………   | 0  |

経腔的・外陰部手術

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 経腔的子宮全摘術……………         | 17 |
| 経腔的子宮筋腫核出術……………       | 0  |
| 円錐切除術(蒸散含む)……………      | 56 |
| 子宮内膜全面搔把術……………        | 15 |
| 子宮内容除去術(流産+人工妊娠中絶) …… | 35 |
| うち子宮内容除去術(流産手術)……………  | 16 |
| うち子宮内容除去術(人工妊娠中絶術) …… | 19 |
| 胞状奇胎娩出術……………          | 0  |
| その他……………              | 0  |

内視鏡手術

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 子宮鏡手術……………            | 27 |
| 腹腔鏡(補助)下子宮悪性腫瘍手術…………… | 9  |
| うち子宮頸癌……………           | 6  |
| うち子宮体癌……………           | 2  |
| うち卵巣癌……………            | 2  |
| うち広汎子宮全摘術……………        | 0  |
| うち拡大(≒準広汎)子宮全摘……………   | 2  |

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 腹腔鏡(補助)下子宮全摘術(良性)…………… | 25  |
| 腹腔鏡(補助)下子宮筋腫核出術……………   | 10  |
| 腹腔鏡(補助)下子宮付属器手術……………   | 141 |
| 腹腔鏡下異所性妊娠手術……………       | 19  |
| 腹腔鏡下仙骨腔固定術(LSC)……………   | 0   |
| 腹腔鏡下試験開腹術……………         | 4   |
| 腹腔鏡下癒着剥離術……………         | 0   |
| 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術……………      | 0   |
| 腹腔鏡下手術(その他)……………       | 0   |

ロボット支援下手術

|                      |       |
|----------------------|-------|
| 良性疾患(RTLH子宮全摘術)…………… | 204   |
| 良性疾患(RSC仙骨腔固定術)…………… | 15    |
| 子宮悪性腫瘍手術……………        | 39    |
| うち子宮頸癌……………          | 0     |
| うち子宮体癌……………          | 39    |
| うち広汎子宮全摘術……………       | 0     |
| うち拡大(≒準広汎)子宮全摘……………  | 0     |
| 計……………               | 1,253 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名                 | 区分 | 題名                                                                                                                                                                       | 掲載先                                                   | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|--------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|------|----|---|------------|
| 1   | 梅村 周平              | 筆頭 | 右卵管妊娠に対して<br>vNOTESを施行した1例                                                                                                                                               | 東海産科婦人科学会雑誌                                           | 2025 | 61 | - | 265 269    |
| 2   | 梅村 康太              | 筆頭 | 婦人科がんMISのnext<br>innovation 子宮体癌に対<br>するロボット支援下セン<br>チネルリンパ節生検と傍<br>大動脈リンパ節郭清術                                                                                           | 日本婦人科腫瘍学会雑誌                                           | 2025 | 43 | 2 | 24 28      |
| 3   | 姜 真以乃              | 筆頭 | 9年間で5重癌(子宮体癌、卵<br>巣癌、腎癌、大腸癌、乳癌)を<br>認めた一例                                                                                                                                | 遺伝性腫瘍                                                 | 2025 | 25 | 1 | 16 19      |
| 4   | Tatsuhito<br>Furui | 筆頭 | A case of BRAF mutation-<br>positive recurrent<br>ovarian high-grade<br>serous carcinoma with<br>remarkable response to<br>combined dabrafenib and<br>trametinib therapy | The Journal of Obstetrics<br>and Gynaecology Research | 2025 | 51 | 8 | e70047 -   |
| 5   | 鬼頭 舞帆              | 筆頭 | 当院におけるロボット支援<br>下vNOTES子宮全摘術7例<br>の臨床的検討                                                                                                                                 | 東海産科婦人科内視鏡手術<br>研究会雑誌                                 | 2025 | 13 | - | 52 58      |
| 6   | 姜 真以乃              | 筆頭 | 子宮脱を合併した子宮体癌<br>に対しvNOTESを施行した<br>1例                                                                                                                                     | 東海産科婦人科内視鏡手術<br>研究会雑誌                                 | 2025 | 13 | - | 132 135    |
| 7   | 古井 憲作              | 筆頭 | 子宮体癌に対する傍大動脈<br>リンパ節郭清術(ロボット<br>支援下手術、腹腔鏡下手術、<br>開腹手術)の比較                                                                                                                | 日本産科婦人科内視鏡学会<br>雑誌                                    | 2025 | 41 | 1 | 21 26      |
| 8   | 梅村 康太              | -  | 術式No.323：ロボット支援<br>下センチネルリンパ節生<br>検・子宮全摘術                                                                                                                                | がん@魅せ技                                                | 2025 | -  | - | -          |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                                                           | 学会・研究会名                 | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|------|-----------|----|
| 1   | 梅村 康太 | 筆頭 | 婦人科におけるロボット支<br>援骨盤リンパ節郭清の手技<br>の実際                                                           | 第17回日本ロボット外科学<br>会学術集会  | 宇都宮市 | 2025 3 8  | 発表 |
| 2   | 姜 真以乃 | 筆頭 | 当院におけるロボット支援<br>下によるvNOTES手術の導<br>入経験                                                         | 第17回日本ロボット外科学<br>会学術集会  | 宇都宮市 | 2025 3 8  | 発表 |
| 3   | 梅村 康太 | 筆頭 | ロボット手術で行う傍大動<br>脈リンパ節郭清術の有用性                                                                  | 第17回日本ロボット外科学<br>会学術集会  | 宇都宮市 | 2025 3 8  | 発表 |
| 4   | 梅村 康太 | 筆頭 | POPに対する治療：NTR                                                                                 | 第18回日本骨盤臓器脱手術<br>学会学術集会 | 札幌市  | 2025 4 12 | 発表 |
| 5   | 古井 達人 | 筆頭 | がんゲノムプロファイル(CG<br>P)検査でBRAF遺伝子変異<br>を同定し、ダブラフェニブ<br>及びトラメチニブ併用療法<br>が奏功した再発卵巣癌高異<br>型度漿液性癌の一例 | 第77回日本産科婦人科学会<br>学術講演会  | 岡山市  | 2025 5 24 | 発表 |

| No. | 氏名            | 区分 | 演題名                                                                                                      | 学会・研究会名                                      | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|---------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|------|-----------|----|
| 6   | 姜 真以乃         | 筆頭 | ロボット支援下手術の新たな展望(ダヴィンチXiを用いたロボットvNOTES)                                                                   | 第13回日本婦人科ロボット手術学会                            | 米子市  | 2025 6 14 | 発表 |
| 7   | 梅村 康太         | 筆頭 | 理想の手術を目指して ロボット支援下子宮全摘術・リンパ節郭清術の実際                                                                       | 第13回日本婦人科ロボット手術学会                            | 米子市  | 2025 6 15 | 発表 |
| 8   | 黒柳 雅文         | 筆頭 | ロボット支援下仙骨膣固定術における仙骨岬角の角度と手術不可症例との関連                                                                      | 第13回日本婦人科ロボット手術学会                            | 米子市  | 2025 6 15 | 発表 |
| 9   | 岡田 真由美        | 筆頭 | 当院におけるMSI検査およびMSI-High患者のカウンセリングの現状                                                                      | 第31回日本遺伝性腫瘍学会学術集会                            | 北九州市 | 2025 6 20 | 発表 |
| 10  | 伊藤 圭佑         | 筆頭 | 帝王切開時に大腿骨顆部骨折を来した妊娠後骨粗鬆症の1例                                                                              | 第121回愛知産科婦人科学会学術講演会                          | 豊橋市  | 2025 7 5  | 発表 |
| 11  | 笹野 眞世         | 筆頭 | 癒着胎盤による分娩後異常出血に対して開腹によるcompression sutureを実施し子宮温存が可能であった2例                                               | 第121回愛知産科婦人科学会学術講演会                          | 豊橋市  | 2025 7 5  | 発表 |
| 12  | 梅村 康太         | 筆頭 | ロボット支援下センチネルリンパ節生検と郭清の融合                                                                                 | 第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会                           | 東京都  | 2025 7 17 | 発表 |
| 13  | 諸井 條太郎        | 筆頭 | 当院において進行卵巣がんの初回維持療法としてPARP阻害薬を使用した38症例の検討                                                                | 第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会                           | 東京都  | 2025 7 17 | 発表 |
| 14  | 黒柳 雅文         | 筆頭 | 腹膜癌と類似した症状を呈し、診断に難渋した結核性腹膜炎の一例                                                                           | 第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会                           | 東京都  | 2025 7 18 | 発表 |
| 15  | 姜 真以乃         | 筆頭 | 卵巣摘出後11年で腸管子宮内膜症が悪性転化した1例                                                                                | 第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会                           | 東京都  | 2025 7 18 | 発表 |
| 16  | 伊藤 圭佑         | 筆頭 | 帝王切開時に大腿骨顆部骨折を来した妊娠後骨粗鬆症の一例                                                                              | 第47回日本母体胎児医学会学術集会                            | 長崎市  | 2025 8 22 | 発表 |
| 17  | 岡田 真由美        | 筆頭 | 妊娠中に発生した乳房原発悪性リンパ腫の一例                                                                                    | 第47回日本母体胎児医学会学術集会                            | 長崎市  | 2025 8 23 | 発表 |
| 18  | 姜 真以乃         | 筆頭 | 妊娠中の高エネルギー外傷後に胎児頭蓋内出血と発育遅延を認めた一例                                                                         | 第47回日本母体胎児医学会学術集会                            | 長崎市  | 2025 8 23 | 発表 |
| 19  | 簗田 章          | 筆頭 | 産後4か月に新規にQT延長症候群を発症した一例                                                                                  | 第47回日本母体胎児医学会学術集会                            | 長崎市  | 2025 8 23 | 発表 |
| 20  | 岡田 真由美        | 筆頭 | 当院におけるMSI検査およびMSI-High患者のカウンセリングの現状                                                                      | 第49回日本遺伝カウンセリング学会学術集会                        | 札幌市  | 2025 8 13 | 発表 |
| 21  | 梅村 康太         | 筆頭 | 婦人科癌に対するセンチネルリンパ節生検の有用性について                                                                              | 第9回日本リンパ浮腫治療学会学術総会                           | 浜松市  | 2025 9 7  | 発表 |
| 22  | Hiroaki Yasui | 筆頭 | Robot-assisted surgery with para-aortic lymphadenectomy for stage I-II high risk uterine cancer patients | 第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 アジア婦人科ロボット手術学会学術集会2025 | 鹿児島市 | 2025 9 19 | 発表 |
| 23  | 古井 達人         | 筆頭 | 良性卵巣腫瘍合併妊娠に対するvNOTESの有用性～2症例の経験～                                                                         | 第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 アジア婦人科ロボット手術学会学術集会2025 | 鹿児島市 | 2025 9 19 | 発表 |

| No. | 氏名                       | 区分 | 演題名                                                                       | 学会・研究会名                                      | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|------|------------|----|
| 24  | 姜 真以乃                    | 筆頭 | 子宮体癌におけるロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清の有用性について                                         | 第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 アジア婦人科ロボット手術学会学術集会2025 | 鹿児島市 | 2025 9 19  | 発表 |
| 25  | 菅沼 寛明                    | 筆頭 | 当院におけるロボット支援下vNOTESの導入経験                                                  | 第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 アジア婦人科ロボット手術学会学術集会2025 | 鹿児島市 | 2025 9 20  | 発表 |
| 26  | 岡田 真由美                   | 筆頭 | 進行子宮頸癌浸潤によりショックバイタルに至る下血をきたしたがIVR(Interventional Radiology)にて止血、延命が得られた症例 | JSAWI<br>第26回シンポジウム                          | 淡路市  | 2025 9 27  | 発表 |
| 27  | 鈴木 敬子                    | 筆頭 | 採卵後腹腔内大量出血を来して止血に難渋し、手術を契機に肝硬変が診断された一例                                    | JSAWI<br>第26回シンポジウム                          | 淡路市  | 2025 9 27  | 発表 |
| 28  | 笹野 眞世                    | 筆頭 | 癒着胎盤が疑われる分娩後異常出血に対して子宮圧迫縫合を実施した二例～治療法の選択に有用であった造影CT検査の考察～                 | JSAWI<br>第26回シンポジウム                          | 淡路市  | 2025 9 27  | 発表 |
| 29  | 鬼頭 舞帆                    | 筆頭 | MRI検査が有用であった臍帯付着部異常の3例                                                    | JSAWI<br>第26回シンポジウム                          | 淡路市  | 2025 9 27  | 発表 |
| 30  | 岡田 真由美<br>黒柳 雅文<br>新井 義文 | 共同 | 腹腔鏡下に摘出した卵管膨大部に限局して認められた境界悪性漿液性腫瘍の一例<br>①画像診断編                            | JSAWI<br>第26回シンポジウム                          | 淡路市  | 2025 9 27  | 発表 |
| 31  | 岡田 真由美                   | 筆頭 | 網羅的遺伝子解析によりPerrault症候群と診断された家族性難聴・原発性無月経の一例                               | 第40回日本女性医学学会学術集会                             | 東京都  | 2025 11 1  | 発表 |
| 32  | 鈴木 敬子                    | 筆頭 | ロボット支援下仙骨腔固定術を行いメッシュ感染により化膿性椎間板炎を生じた二例                                    | 第40回日本女性医学学会学術集会                             | 東京都  | 2025 11 2  | 発表 |
| 33  | 古井 達人                    | 筆頭 | 当院におけるvNOTES導入後の付属器手術症例の検討                                                | 第25回東海産婦人科内視鏡手術研究会学術講演会                      | 名古屋市 | 2025 11 8  | 発表 |
| 34  | 鈴木 敬子                    | 筆頭 | 巨大子宮筋腫に対するロボット支援下子宮全摘術の検討とそこから学ぶ手術への工夫                                    | 第25回東海産婦人科内視鏡手術研究会学術講演会                      | 名古屋市 | 2025 11 8  | 発表 |
| 35  | 姜 真以乃                    | 筆頭 | da Vinci Xiを用いたロボット支援下vNOTES                                              | 第25回東海産婦人科内視鏡手術研究会学術講演会                      | 名古屋市 | 2025 11 8  | 発表 |
| 36  | 伊藤 圭佑                    | 筆頭 | 骨盤臓器脱に対するロボット支援下仙骨腔固定術後、化膿性椎間板炎をきたした一例                                    | 第25回東海産婦人科内視鏡手術研究会学術講演会                      | 名古屋市 | 2025 11 8  | 発表 |
| 37  | 笹野 眞世                    | 筆頭 | 生体腎移植後の患者に対してロボット支援下子宮全摘術を行った一例                                           | 第25回東海産婦人科内視鏡手術研究会学術講演会                      | 名古屋市 | 2025 11 8  | 発表 |
| 38  | 簗田 章                     | 筆頭 | 傍卵管嚢胞に対する腹腔鏡下左卵管切除後に、卵管原発の漿液性境界悪性腫瘍と診断された一例                               | 第38回日本内視鏡外科学会総会                              | 横浜市  | 2025 12 12 | 発表 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------|-----------------|-----|------------|----|
| 39  | 鬼頭 舞帆 | 筆頭 | ロボット支援下vNOTES子宮全摘術10例の検討           | 第38回日本内視鏡外科学会総会 | 横浜市 | 2025 12 12 | 発表 |
| 40  | 鈴木 敬子 | 筆頭 | 帝王切開癒痕症候群に対して腹腔鏡下子宮癒痕部修復術後に生児を得た二例 | 第38回日本内視鏡外科学会総会 | 横浜市 | 2025 12 12 | 発表 |
| 41  | 梅村 康太 | 筆頭 | 卵巣癌に対して腹腔鏡下傍大動脈リンパ節摘出術を施行した11例の検討  | 第38回日本内視鏡外科学会総会 | 横浜市 | 2025 12 13 | 発表 |
| 42  | 姜 真以乃 | 筆頭 | ロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清術の基本手技について        | 第38回日本内視鏡外科学会総会 | 横浜市 | 2025 12 13 | 発表 |

### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                  | 学会・研究会名                                      | 開催地  | 年 月 日     | 種別    |
|-----|--------|----|----------------------|----------------------------------------------|------|-----------|-------|
| 1   | 梅村 康太  | -  | 第2群                  | 第145回東海産科婦人科学会                               | 名古屋市 | 2025 3 1  | 座長    |
| 2   | 梅村 康太  | -  | 一般演題 15 術者教育 2       | 第13回日本婦人科ロボット手術学会                            | 米子市  | 2025 6 14 | 座長    |
| 3   | 梅村 康太  | -  | 一般演題 第I群             | 第121回愛知産科婦人科学会学術講演会                          | 豊橋市  | 2025 7 5  | 座長    |
| 4   | 岡田 真由美 | -  | 一般演題 第III群           | 第121回愛知産科婦人科学会学術講演会                          | 豊橋市  | 2025 7 5  | 座長    |
| 5   | 梅村 康太  | -  | 一般口演：子宮体部腫瘍3（ロボット手術） | 第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会                           | 東京都  | 2025 7 17 | 座長・司会 |
| 6   | 梅村 康太  | -  | 子宮悪性腫瘍5              | 第65回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 アジア婦人科ロボット手術学会学術集会2025 | 鹿児島市 | 2025 9 19 | 座長    |

### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                      | 学会・研究会名                             | 開催地      | 年 月 日     | 種別 |
|-----|--------|----|------------------------------------------|-------------------------------------|----------|-----------|----|
| 1   | 黒柳 雅文  | 筆頭 | 尿管同定に難渋する要因と当院の尿管同定法について                 | 第6回次世代婦人科MIS研究会                     | 草津市      | 2025 2 8  | 発表 |
| 2   | 浅野 智美  | 筆頭 | 当院で施行したロボット支援下経腔的内視鏡手術（vNOTES）子宮全摘術5例の検討 | 第6回次世代婦人科MIS研究会                     | 草津市      | 2025 2 8  | 発表 |
| 3   | 鬼頭 舞帆  | 筆頭 | 3年目から始めるロボット手術                           | 第6回次世代婦人科MIS研究会                     | 草津市      | 2025 2 8  | 発表 |
| 4   | 岡田 真由美 | 筆頭 | 2024年の産科統計 当院の分娩・母体搬送の報告                 | 令和6年度 豊橋市民病院周産期母子医療センター年次報告・症例検討会   | 豊橋市      | 2025 3 19 | 発表 |
| 5   | 岡田 真由美 | 筆頭 | 施設外分娩症例について                              | 令和6年度 豊橋市民病院周産期母子医療センター年次報告・症例検討会   | 豊橋市      | 2025 3 19 | 発表 |
| 6   | 諸井 條太郎 | 筆頭 | 進行再発子宮体癌における実臨床からみたICI治療                 | 子宮体癌 Web Seminar in 三河              | Web      | 2025 5 28 | 発表 |
| 7   | 梅村 康太  | 筆頭 | おさえおきたい子宮体癌診療における Up-to-date             | MIKAWA Endometrial Cancer Symposium | 安城市（Web） | 2025 6 2  | 発表 |
| 8   | 梅村 康太  | 筆頭 | 婦人科悪性腫瘍に対するロボット手術の現在と未来                  | Gynecologic Cancer Seminar          | Web      | 2025 6 25 | 発表 |

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                           | 学会・研究会名                                | 開催地        | 年 月 日      | 種別       |
|-----|--------|----|-----------------------------------------------|----------------------------------------|------------|------------|----------|
| 9   | 諸井 條太郎 | -  | 子宮体癌治療について                                    | 若手世代の婦人科腫瘍アカデミー                        | 名古屋市 (Web) | 2025 8 1   | ディスカッサント |
| 10  | 梅村 康太  | 筆頭 | 婦人科癌に対する腹腔鏡下手術                                | 子宮体癌 Expert Web seminar<br>～免疫療法と外科治療～ | Web        | 2025 8 7   | 発表       |
| 11  | 梅村 康太  | 筆頭 | 進行再発子宮体癌における実臨床からみたICI治療                      | 子宮体癌 Expert Web seminar<br>～免疫療法と外科治療～ | Web        | 2025 8 7   | 発表       |
| 12  | 梅村 康太  | 筆頭 | 卵巣癌手術のピットフォールとストラテジー                          | Ovarian Cancer Expert Web seminar      | Web        | 2025 10 31 | 講演       |
| 13  | 梅村 康太  | 筆頭 | 婦人科癌に対するロボットと腹腔鏡下手術<br>局所進行子宮頸癌 女性の健康と命を守るために | 子宮頸癌 Expert Web seminar<br>～外科治療と薬物治療～ | Web        | 2025 12 3  | 講演       |

**(5) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会**

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名            | 学会・研究会名            | 開催地       | 年 月 日     | 種別    |
|-----|--------|----|----------------|--------------------|-----------|-----------|-------|
| 1   | 梅村 康太  | -  | 子宮体癌に対する複合免疫療法 | 第90回豊橋がん診療フォーラム    | 豊橋市 (Web) | 2025 3 27 | 座長・司会 |
| 2   | 梅村 康太  | -  | 当科での子宮肉腫治療の検討  | サルコーマカンファレンス in 東海 | Web       | 2025 6 20 | 座長・司会 |
| 3   | 岡田 真由美 | -  | 特別講演           | 第35回愛知分娩監視研究会      | 豊橋市 (Web) | 2025 7 5  | 当番世話人 |

## 産婦人科（生殖医療）

### 1. 概要

2025年は、COVID-19感染症から離脱でき、5年ぶりに本格的に若手医師教育と当院初の新しい治療法の成果発信を再開できた1年となった。これにより、世界最高峰の欧米の2つの学会で発表することができた。1つめは安藤によるヨーロッパ生殖医学会（ESHRE）での発表で、子宮内膜症における卵子の質低下が受精卵・胚のコンピューター解析による客観評価においても認められ、しかも子宮内膜症を過去に経験した女性では卵子の老化がより早く始まることを証明した。2つめは数少ない口演発表にも採択された産婦人科所属鬼頭舞帆医師による米国生殖医学会（ASRM）での発表で、凍結胚移植を行うために良い方法とされる自然周期法を排卵障害があっても土日祝日が休診日であってもほぼ100%実現できたという報告である。新たな工夫を加えることにより、今も国内外で盛んにおこなわれている人工周期（我が国ではこれまではホルモン補充周期と呼ばれることが多かった）に頼って母子両方に悪影響を与える可能性が高まる方法を選ばなくても良いようになったと発表した。

最近では、初回胚移植で約75%が出産に至っており、昨年度も本稿に記載したように一般的な成績よりも20%以上良い成績である。厳しい条件の患者が多く来院する中でも、当院が掲げる目標である“Time to Live Birth”短縮を初回胚移植の成功によって実現していることを示す結果である。加えて、生活習慣（食事、運動、睡眠、ストレス対処）の改善に向けた患者参加型取り組みも。特に最近では、睡眠の重要性を患者（男女両方）に理解してもらうなど、生殖医療を通じて健康とは何かについても近未来の子育てカップルに啓発を行っている。

（部長 安藤 寿夫）

## 2. 活動報告

### (1) 生殖補助医療(全年齢)

(例)

| 2025年 | 刺激周期数 | 体外受精数 | 内、顕微授精 | 新鮮胚移植 | 妊娠    | 凍結胚移植 | 妊娠    |
|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 1月    | 8     | 8     | 6      | 4     | 2     | 4     | 2     |
| 2月    | 8     | 9     | 6      | 2     | 1     | 5     | 1     |
| 3月    | 13    | 10    | 6      | 5     | 1     | 4     | 3     |
| 4月    | 5     | 5     | 3      | 3     | 0     | 8     | 3     |
| 5月    | 9     | 9     | 6      | 3     | 2     | 4     | 3     |
| 6月    | 4     | 3     | 2      | 2     | 0     | 3     | 1     |
| 7月    | 10    | 7     | 5      | 3     | 0     | 4     | 2     |
| 8月    | 9     | 8     | 8      | 3     | 0     | 2     | 1     |
| 9月    | 15    | 15    | 9      | 4     | 1     | 6     | 3     |
| 10月   | 10    | 9     | 8      | 4     | 1     | 6     | 2     |
| 11月   | 10    | 8     | 8      | 4     | 1     | 1     | 0     |
| 12月   | 12    | 11    | 10     | 5     | 1     | 3     | 0     |
| 計     | 113   | 102   | 77     | 42    | 10    | 50    | 21    |
| 妊娠率   |       |       |        |       | 24.0% |       | 42.0% |

単一胚移植率100%。凍結胚移植後の1卵性2胎1例。

生殖医療の成績データは、症例背景など医療機関により異なる要素が多いことから、他の医療機関との単純な比較をすべきではないと付記することが、米国では義務付けられています。

当院データには、地域の難治性症例や高年齢症例がより多く含まれています。

### (2) 不妊症妊娠例(カッコ内は多胎妊娠例)

| 区分         | 件数(件) |
|------------|-------|
| 体外受精-新鮮胚移植 | 10(0) |
| 凍結胚移植      | 21(1) |
| 排卵誘発       | 0(0)  |
| 人工授精       | 0(0)  |
| 習慣流産       | 2(0)  |
| タイミング法・その他 | 6(0)  |
| 計(重複例を除く)  | 37(1) |

生殖医療の成績データは、症例背景など医療機関により異なる要素が多いことから、他の医療機関との単純な比較をすべきではないと付記することが、米国では義務付けられています。

当院データには、地域の難治性症例や高年齢症例がより多く含まれています。

### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名         | 区分 | 演題名                                                                                                                                                                                            | 学会・研究会名                             | 開催地     | 年 月 日      | 種別 |
|-----|------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|---------|------------|----|
| 1   | 安藤 寿夫      | 筆頭 | 胚アルゴリズム評価(Eevaスコア)からみた子宮内膜症の胚発生への影響                                                                                                                                                            | 第46回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会             | 大津市     | 2025 1 25  | 発表 |
| 2   | 鬼頭 舞帆      | 筆頭 | 子宮卵管造影検査の動画保存が有用であった卵管留水腫疑いで診断困難な2例                                                                                                                                                            | 第145回東海産科婦人科学会                      | 名古屋市    | 2025 3 1   | 発表 |
| 3   | 安藤 寿夫      | 共同 | 性差の特異点・神経・行動アルツハイマー病の性差                                                                                                                                                                        | 第95回日本衛生学会学術総会                      | さいたま市   | 2025 3 21  | 発表 |
| 4   | Maiho Kito | 筆頭 | Maternal and perinatal outcomes after modified natural versus artificial/programmed frozen-thawed embryo transfer cycles: a single-institute clinical study of reproductive and perinatal care | 国際生殖医学会2025 (IFFS2025)              | 東京都     | 2025 4 27  | 発表 |
| 5   | Hisao Ando | 筆頭 | Impact of endometriosis on embryo development based on embryo algorithm evaluation (Eeva score)                                                                                                | 国際生殖医学会2025 (IFFS2025)              | 東京都     | 2025 4 28  | 発表 |
| 6   | 菅沼 寛明      | 筆頭 | 精液検体病原細菌陽性結果が第2子獲得に有用だった帝王切開皮膚瘢痕部子宮内膜症併存続発性不妊症の症例                                                                                                                                              | 第46回中部生殖医学会学術集会                     | 名古屋市    | 2025 6 21  | 発表 |
| 7   | Hisao Ando | 筆頭 | Impact of endometriosis on early embryo development and age-related decline in ART patients: an objective evaluation using automated time-lapse image analysis                                 | ESHRE2025 ESHRE 41st Annual Meeting | パリ      | 2025 6 30  | 発表 |
| 8   | 安藤 寿夫      | 筆頭 | 自然排出方針で管理した当院の胚移植後流産                                                                                                                                                                           | 第24回生殖バイオロジー東京シンポジウム                | 東京都     | 2025 9 7   | 発表 |
| 9   | 菅沼 寛明      | 筆頭 | 紡錘体非可視はピエゾICSI後胚発生に不利か?:自動アルゴリズム評価による解析                                                                                                                                                        | 第28回日本IVF学会学術集会                     | 那覇市     | 2025 10 12 | 発表 |
| 10  | 鈴木 敬子      | 筆頭 | ピエゾICSIはIVFより胚発生が劣るのか?:自動アルゴリズム評価による解析                                                                                                                                                         | 第28回日本IVF学会学術集会                     | 那覇市     | 2025 10 12 | 発表 |
| 11  | Maiho Kito | 筆頭 | OPTIMIZING REPRODUCTIVE AND PERINATAL OUTCOMES IN FROZEN-THAWED EMBRYO TRANSFERS: INSIGHTS INTO ROLES OF CORPUS LUTEUM, MILD OVARIAN STIMULATION, AND HORMONE SUPPORT                          | ASRM2025                            | サンアントニオ | 2025 10 27 | 発表 |

**(2) 学会 座長・司会**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名       | 学会・研究会名             | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-----------|---------------------|-----|------------|----|
| 1   | 安藤 寿夫 | -  | 一般演題 第II群 | 第121回愛知産科婦人科学会学術講演会 | 豊橋市 | 2025 7 5   | 座長 |
| 2   | 安藤 寿夫 | -  | 受精        | 第28回日本IVF学会学術集会     | 那覇市 | 2025 10 12 | 座長 |

**(3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                      | 学会・研究会名                       | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------------|-------------------------------|-----|-----------|----|
| 1   | 安藤 寿夫 | -  | 子宮内膜症の受精卵はどれくらい質低下しているのか？Eeva <sup>®</sup> TESTが示したインパクト | vivola - Insights生殖医療版Webセミナー | Web | 2025 9 10 | 講演 |

**(4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                        | 学会・研究会名                                  | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|----------------------------|------------------------------------------|-----|-----------|-------|
| 1   | 安藤 寿夫 | -  | 未来に向けた子宮内膜症新規治療法への展望       | 愛知県産婦人科医会第1回学術研修会(三河地区)第12回三河地区産婦人科フォーラム | Web | 2025 5 10 | 座長・司会 |
| 2   | 安藤 寿夫 | -  | 生殖医療における子宮内フローラの知見と当院の取り組み | 愛知県産婦人科医会第1回学術研修会(三河地区)第12回三河地区産婦人科フォーラム | Web | 2025 5 10 | 座長・司会 |

## 女性内視鏡外科

### 1. 概要

産婦人科における手術治療のうち、主に腹腔鏡下手術やロボット支援下手術に関わる診療を担当している。従来の開腹術と比べ、早期退院、社会復帰が可能であり患者にとって負担が少ない手術法である。2025年には、約500件の腹腔鏡下手術を行い、ロボット支援下手術は約300件施行した。良性疾患だけでなく、悪性腫瘍疾患に対しても積極的に本術式を導入し、子宮体癌や子宮頸癌に対する低侵襲手術を行った。

最近では、ロボット支援下によるvNOTES（経膈内視鏡）手術を行っており、腹部に創部がなく、早期退院可能で安全な手術の導入を開始した。当院は、東三河唯一の産婦人科内視鏡技術認定医研修施設であり、多くの若手医師が技術認定医を目指して日々修練している。技術認定医の資格を得るには数多くの腹腔鏡下手術の件数やビデオ審査があるが、当院から多くの合格者を輩出している。

現在、腹腔鏡下手術やロボット支援下手術の指導者として全国多岐にわたり、講演や手術技術指導を行っており、今後もさらなる低侵襲化手術の普及に努める。

（部長 梅村 康太）

# 耳鼻いんこう科

## 1. 概要

中耳炎、めまい、難聴、顔面神経麻痺に対して投薬治療を行い、改善を認めない場合は当院にて外科的治療を行っている。また、耳鳴り専門外来を設置し、専門的な治療を行っている。

アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、鼻中隔湾曲症に対して、患者の病態や希望にあった治療（手術療法や投薬治療）を行った。慢性扁桃炎や睡眠時無呼吸症候群に対して、口蓋扁桃摘出術、アデノイド切除術を行った。また鼻出血、急性扁桃炎、喉頭蓋炎等の救急疾患については、重症度に合わせて入院治療を行った。咽頭・喉頭・甲状腺・唾液腺等の良性腫瘍に対しては、適応を定めて手術療法を行った。悪性腫瘍に対しては、それぞれの患者の状況に合わせて、根治と機能温存のバランスを取り、手術療法、化学療法、放射線療法の3者を組み合わせて治療を行った。再建を必要とする様な症例も積極的に当院で行った。

（部長 小澤 泰次郎）

## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 28,390人 | 年間外来新患者数 | 3,071人 |
| 年間入院患者数 | 9,424人  | 年間入院新患者数 | 1,007人 |

### （2）入院患者の状況

#### ①主な救急疾患（入院加療を要した）

| 疾患名           | 件数(件) |
|---------------|-------|
| 急性扁桃炎・扁桃周囲の腫瘍 | 85    |
| 急性喉頭蓋炎・喉頭炎    | 21    |
| 顔面神経麻痺        | 17    |
| 突発性難聴         | 10    |
| めまい           | 6     |
| 鼻出血           | 5     |
| 計             | 144   |

#### ②主な手術療法（手術室使用）

| 術式               | 件数(件) |
|------------------|-------|
| 口蓋扁桃摘出術、アデノイド切除術 | 211   |
| 甲状腺腫瘍手術          | 75    |
| 内視鏡下副鼻腔手術        | 65    |
| 気管切開術            | 64    |
| リンパ節摘出術          | 47    |
| 鼓膜チューブ留置術        | 42    |
| 頸部郭清術            | 37    |
| 耳下腺腫瘍手術          | 31    |
| 咽頭悪性腫瘍手術         | 21    |
| 喉頭微細手術           | 20    |
| 顎下腺摘出術           | 9     |
| 喉頭全摘術            | 3     |
| 計                | 625   |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名     | 区分 | 題名                           | 掲載先     | 年    | 巻   | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|--------|----|------------------------------|---------|------|-----|---|------------|
| 1   | 丸子 鶴代史 | 筆頭 | 深頸部膿瘍を契機に発見された原発性マクログロブリン血症例 | 耳鼻咽喉科臨床 | 2025 | 118 | 1 | 67 74      |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                             | 学会・研究会名                  | 開催地 | 年 月 日           | 種別 |
|-----|--------|----|-------------------------------------------------|--------------------------|-----|-----------------|----|
| 1   | 小澤 泰次郎 | 筆頭 | 術中血圧低下を頻回に繰り返し手術中止に至った甲状腺腫瘍の1例                  | 第34回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会 | 東京都 | 2025 1 31       | 発表 |
| 2   | 坂井 敦紀  | 筆頭 | 喉頭に発生し経口腔的切除を行った紡錘形細胞脂肪腫 spindle cell lipomaの1例 | 第37回日本喉頭科学会総会・学術講演会      | 福島市 | 2025 3 6        | 発表 |
| 3   | 濱島 拓紀  | 筆頭 | 喉頭全摘術にて一期的に気管食道シャントを造設したものの、気管食道瘻を生じ閉鎖に難渋した1例   | 第37回日本喉頭科学会総会・学術講演会      | 福島市 | 2025 3 7        | 発表 |
| 4   | 松岡 拓海  | 筆頭 | 当院で経験した溶連菌感染症を先行し全身症状をきたした2症例の臨床的検討             | 第87回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会    | 奈良市 | 2025 6 27       | 発表 |
| 5   | 濱島 拓紀  | 筆頭 | アデノイド切除術、口蓋扁桃摘出を施行した児が術後当日に顔面蒼白、意識レベル低下を来した1例   | 第87回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会    | 奈良市 | 2025 6 27       | 発表 |
| 6   | 小澤 泰次郎 | 筆頭 | ニボルマブ投与終了後も長期完全奏功が継続した頭頸部癌3例                    | 第49回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会     | 札幌市 | 2025 6 13<br>14 | 発表 |
| 7   | 村嶋 明大  | 共同 | 顔面骨合併切除を行った皮膚悪性腫瘍の1例                            | 第49回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会     | 札幌市 | 2025 6 13<br>14 | 発表 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                         | 学会・研究会名          | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------|------------------|------|------------|----|
| 1   | 松岡 拓海 | 筆頭 | 当院で経験した劇場型溶血性レンサ球菌感染症の臨床的検討 | 第188回東海地方部会連合講演会 | 長久手市 | 2025 12 14 | 発表 |

## 眼科

### 1. 概要

はじめに、小生は2026年1月より当院に赴任したため、2025年のことは伝聞した内容に基づく記載となる。

2025年は後藤健介医師のもと、業務の効率化や洗練化が進められた。

一例として、遠方から来院され頻回の通院が難しい患者さんのニーズにこたえるべく、白内障の両眼同時手術が開始されるなど、外来・手術室・病棟など多方面に渡り大小の様々な業務改善がなされた。その一方で、これまでに引き続き、硝子体や緑内障、外傷など様々な視機能を脅かす疾患に対して、地域中核病院としての責任を果たしてきた。

2026年からは後藤医師に代わり小生が赴任し、湯口医師の退局に伴う補充として、大学医局より血気盛んな若手医師の派遣も受けている。今後もさらなる業務の適正化を進め、アクティビティ高く、地域中核病院における眼科としての責任を果たしていきたい。

(副部長 富田 遼)

### 2. 活動報告

#### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 17,652人 | 年間外来新患者数 | 1,792人 |
| 年間入院患者数 | 3,632人  | 年間入院新患者数 | 974人   |

#### (2) 入院時の疾患内訳

| 疾患名        | 件数(件) | 疾患名           | 件数(件) |
|------------|-------|---------------|-------|
| 白内障        | 660   | 外傷・眼球破裂       | 1     |
| 黄斑前膜       | 81    | 角膜潰瘍・角膜炎      | 1     |
| 硝子体出血・混濁   | 66    | 急性虹彩炎         | 1     |
| 網膜剥離       | 54    | 強膜バックル感染      | 1     |
| 緑内障        | 48    | 甲状腺眼症         | 1     |
| 糖尿病網膜症     | 10    | 霰粒腫           | 1     |
| 黄斑下出血      | 9     | 糖尿病網膜症        | 1     |
| 斜視         | 7     | ヘルペスウイルス性角結膜炎 | 1     |
| 結膜裂傷       | 5     | 網膜細動脈瘤        | 1     |
| 視神経症       | 5     | 外傷・眼球破裂       | 1     |
| 増殖硝子体網膜症   | 3     | 眼内異物          | 1     |
| ぶどう膜炎      | 3     | 水晶体偏位         | 1     |
| 眼内レンズ脱臼    | 3     | 未熟児網膜症        | 1     |
| 網膜分離症      | 2     | 計             | 971   |
| 黄斑硝子体牽引症候群 | 2     |               |       |

### (3) 手術・検査数

#### ①外来手術数

| 術式                   | 延件数(件) |
|----------------------|--------|
| 硝子体注射・テノン嚢下注射        | 1,650  |
| 網膜光凝固術(PHC)          | 117    |
| レーザー後発白内障切開術(YAG)    | 92     |
| 涙点プラグ挿入              | 11     |
| レーザー虹彩切開術(LI)        | 10     |
| レーザー線維柱帯形成術(LTP/SLT) | 4      |
| 計                    | 1,884  |

#### ②外来特殊検査件数

| 検査名          | 延件数(件) |
|--------------|--------|
| 光干渉断層撮影(OCT) | 8,034  |
| 動的量の視野検査     | 495    |
| 静的量の視野検査     | 347    |
| 蛍光眼底撮影       | 228    |
| 眼鏡処方         | 168    |
| 計            | 9,272  |

#### ③手術センター手術数

| 術式                           | 件数(件) | 術式            | 件数(件) |
|------------------------------|-------|---------------|-------|
| 白内障手術                        | 1,022 | 前房、虹彩内異物除去術   | 6     |
| (眼内レンズを挿入する場合)(その他)          | (994) | 角膜・強膜異物除去術    | 5     |
| (眼内レンズを挿入する場合)(縫着レンズ挿入)      | (20)  | 眼瞼結膜腫瘍手術      | 5     |
| (眼内レンズを挿入しない場合)              | (8)   | 黄斑下手術         | 3     |
| 硝子体茎顕微鏡下離断術                  | 229   | 結膜肉芽腫摘除術      | 3     |
| 緑内障手術                        | 48    | 網膜復位術         | 3     |
| (流出路再建術)(眼内法)                | (18)  | 角膜・強膜縫合術      | 2     |
| (緑内障治療用インプラント挿入術)(プレートなし)    | (14)  | 眼瞼内反症手術       | 2     |
| (水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)          | (10)  | 結膜縫合術         | 2     |
| (緑内障治療用インプラント挿入術)(プレートのあるもの) | (3)   | 後発白内障手術       | 2     |
| (濾過手術)                       | (3)   | 虹彩整復・瞳孔形成術    | 2     |
| 硝子体切除術                       | 18    | 網膜冷凍凝固術       | 2     |
| 斜視手術                         | 12    | 眼窩内腫瘍摘出術(表在性) | 1     |
| 霰粒腫摘出術                       | 12    | 結膜下異物除去術      | 1     |
| 増殖性硝子体網膜症手術                  | 10    | 前房穿刺          | 1     |
| 翼状片手術(弁の移植を要する)              | 9     | 網膜光凝固術(その他特殊) | 1     |
| 眼瞼下垂症手術(眼瞼挙筋前転法)             | 6     | 計             | 1,407 |

## 3. 研究・業績

### (1) 論文・著書

| No. | 氏名   | 区分 | 題名                          | 掲載先  | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|------|----|-----------------------------|------|------|----|---|------------|
| 1   | 朴 晃在 | 筆頭 | 高安動脈炎に視神経脊髄炎<br>関連疾患を併発した1例 | 臨床眼科 | 2025 | 79 | 6 | 735 735    |

# 皮膚科

## 1. 概要

2025年の皮膚科は山田、近藤、三崎、三田、横井、深浦の6名体制であった。入院診療は蜂窩織炎、帯状疱疹などの感染症が依然として多かったが、悪性腫瘍、脂肪腫、熱傷などの手術症例も多かった。悪性腫瘍は進行期の悪性黒色腫が多かった印象である。免疫チェックポイント阻害剤を使った化学療法を例年に比べ多く行った。外来診療は感染症や湿疹皮膚炎から悪性腫瘍や自己免疫疾患まで多彩であった。

(部長 山田 元人)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 23,611人 | 年間外来新患者数 | 2,155人 |
| 年間入院患者数 | 4,127人  | 年間入院新患者数 | 289人   |

### (2) 悪性新生物

|   | 疾患名   | 件数(件) |   | 疾患名       | 件数(件) |
|---|-------|-------|---|-----------|-------|
| 1 | 基底細胞癌 | 49    | 4 | 乳房外パジェット病 | 4     |
| 2 | 有棘細胞癌 | 24    | 5 | その他       | 44    |
| 3 | 悪性黒色腫 | 12    |   | 計         | 133   |

### (3) 良性腫瘍、熱傷、自己免疫疾患

|   | 疾患名  | 件数(件) |   | 疾患名         | 件数(件) |
|---|------|-------|---|-------------|-------|
| 1 | 良性腫瘍 | 651   | 6 | 全身性強皮症      | 12    |
| 2 | 熱傷   | 124   | 7 | 全身性エリテマトーデス | 6     |
| 3 | 水疱症  | 33    | 8 | シェーグレン症候群   | 2     |
| 4 | 血管炎  | 26    | 9 | 混合性結合組織病    | 0     |
| 5 | 皮膚筋炎 | 19    |   | 計           | 873   |

## 3. 研究・業績

### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                            | 学会・研究会名           | 開催地 | 年月日       | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------|-------------------|-----|-----------|----|
| 1   | 須貝 達朗 | 筆頭 | 治療拒否を示し、臨床倫理的検討を必要とした重症火災熱傷の一例 | 第52回日本集中治療医学会学術集会 | 福岡市 | 2025 3 15 | 発表 |

# 泌尿器科

## 1. 概要

近年の東三河地区の医療機関における泌尿器科の診療拡大に伴い診療状況に落ち着きがみられるようにはなったが、泌尿器悪性腫瘍に対する低侵襲手術はロボット下支援手術、腹腔鏡下手術を中心に相変わらず月単位の手術待機をお願いする状況である。

泌尿器科においてロボット支援下手術はがん治療において標準治療になった。当院においても全身麻酔下の手術においては腹腔鏡下手術、開腹手術の割合は大きく減って8割程度がロボット支援下手術になってきており、当科における日常的な手術の一つとなっている。また薬物治療においても分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤等の新規薬剤を含むがん薬物療法の症例も増加の一途をたどり、泌尿器科悪性腫瘍の分野においてよりよい医療を提供する努力を引き続き続けている。加えて尿路結石や排尿障害など泌尿器科特有の疾患の治療に対しても積極的に取り組んでいる。

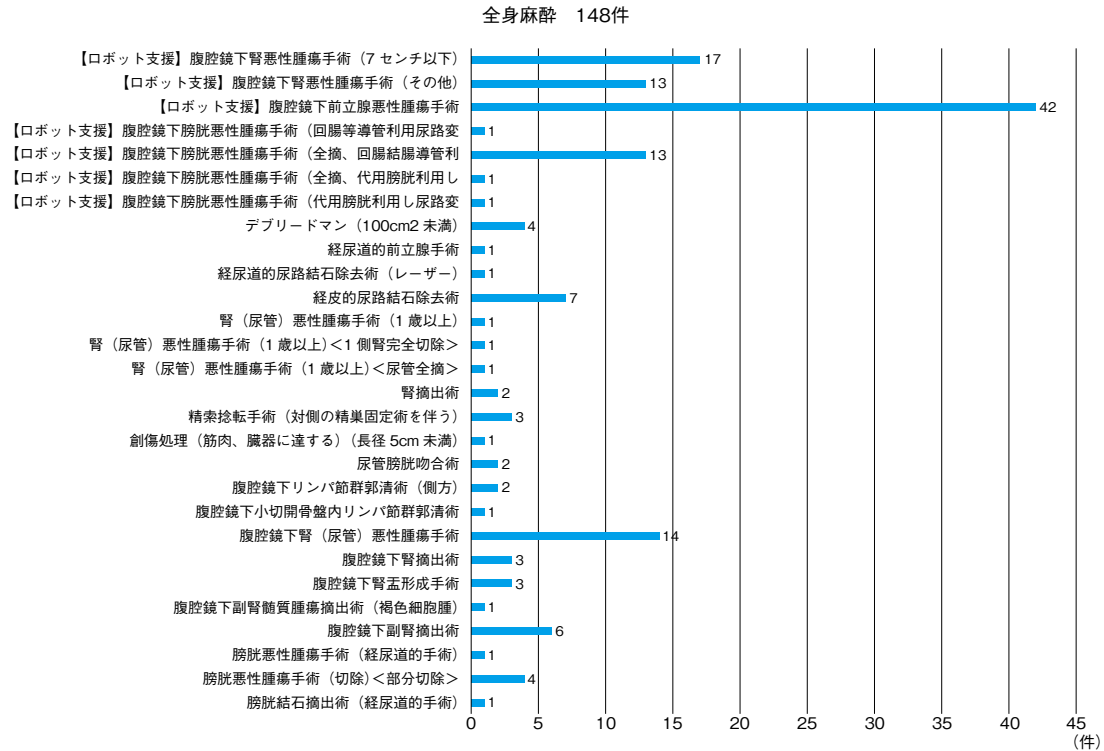
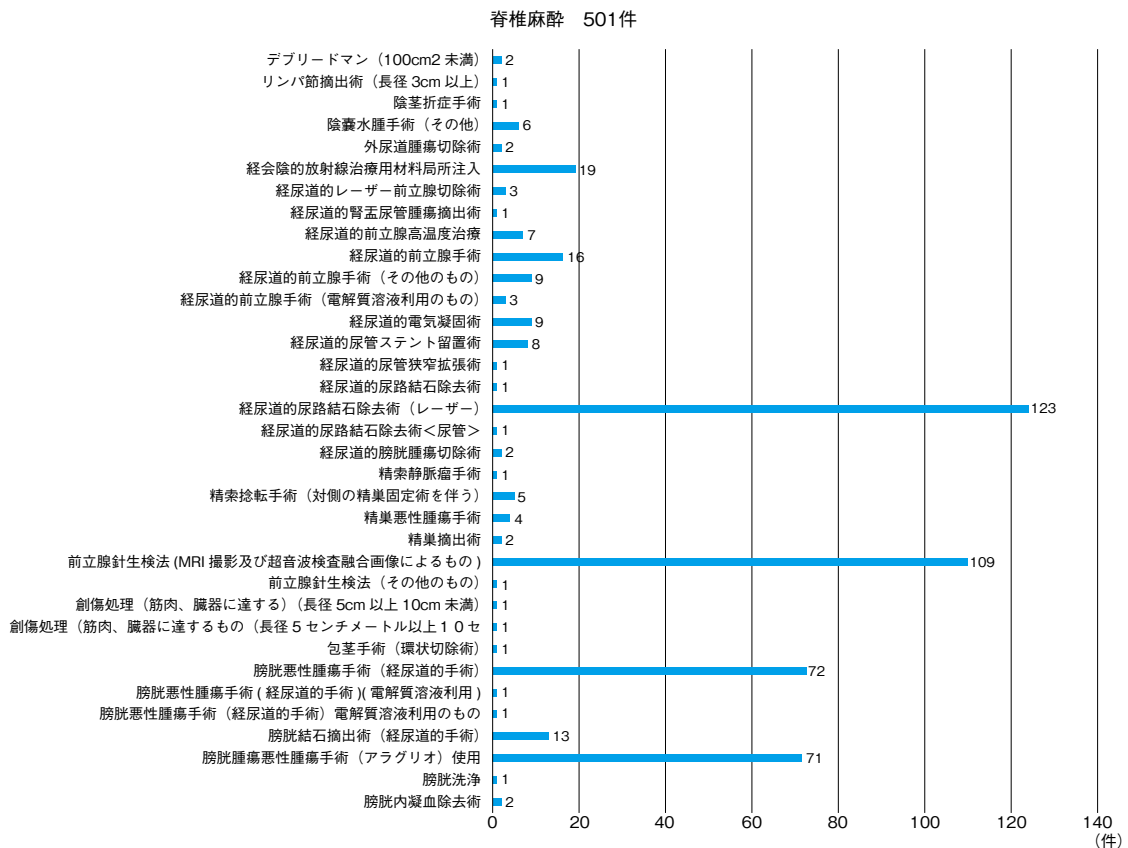
(部長 寺島 康浩)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 24,961人 | 年間外来新患者数 | 1,794人 |
| 年間入院患者数 | 9,086人  | 年間入院新患者数 | 1,177人 |

## (2) 麻酔から見た術式



### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名               | 区分 | 演題名                                                                                                          | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----|------------|----|
| 1   | 松井 宏考            | 筆頭 | 名古屋大学関連病院における膀胱癌に対する術後ニボルマブ補助療法の治療成績                                                                         | 第112回日本泌尿器科学会総会 | 福岡市 | 2025 4 17  | 発表 |
| 2   | Akiyuki Yamamoto | 筆頭 | Initiatives to build a testicular cancer treatment system at Nagoya University and affiliated hospitals      | 第112回日本泌尿器科学会総会 | 福岡市 | 2025 4 18  | 発表 |
| 3   | Takanao Omi      | 筆頭 | A Review of Pembrolizumab Therapy Outcomes Before and After the Introduction of Avelumab Maintenance Therapy | 第112回日本泌尿器科学会総会 | 福岡市 | 2025 4 18  | 発表 |
| 4   | 山本 晃之            | 筆頭 | 精巣癌・希少がんのオンラインを用いた診療連携システムから見える現状の問題点                                                                        | 第63回日本癌治療学会学術集会 | 横浜市 | 2025 10 17 | 発表 |

#### (2) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                  | 学会・研究会名          | 開催地       | 年 月 日    | 種別    |
|-----|-------|----|--------------------------------------|------------------|-----------|----------|-------|
| 1   | 山本 晃之 | -  | Future of metastatic prostate cancer | 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会 | 神戸市 (Web) | 2025 3 8 | 座長・司会 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名             | 学会・研究会名             | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------|---------------------|-----|------------|----|
| 1   | 山本 晃之 | 筆頭 | もっと知りたい前立腺がんのお話 | 第12回愛知県泌尿器科医会市民公開講座 | 豊橋市 | 2025 11 15 | 講演 |

#### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                       | 学会・研究会名                   | 開催地 | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|---------------------------|---------------------------|-----|------------|-------|
| 1   | 山本 晃之 | -  | 一般演題(ポスター)6 胃癌2           | 第75回日本泌尿器科学会中部総会          | 神戸市 | 2025 11 6  | 座長・司会 |
| 2   | 寺島 康浩 | -  | あなたのお悩み泌尿器科のお医者さんに聞いてみよう  | 第12回愛知県泌尿器科医会市民公開講座       | 豊橋市 | 2025 11 15 | 座長    |
| 3   | 寺島 康浩 | -  | RCC WEB seminar in Mikawa | RCC WEB seminar in Mikawa | 豊橋市 | 2025 11 27 | 座長・司会 |

# 放射線科

## 1. 概要

2025年1月は高田、伊藤、宮内、島本、小木曾、佐々木の6人であった。4月に七瀧が専攻医として赴任した。9月に小木曾が退職し、10月に山本が赴任した。12月の時点では高田、伊藤、宮内、島本、山本、佐々木、七瀧の7名体制となっている。画像診断は高田、島本、山本、佐々木の4人、放射線治療は伊藤、宮内の2人が担当している。七瀧は専攻医として画像診断、放射線治療の両方を担当している。佐々木は8月に放射線画像診断専門医を取得した。

2025年の業務実績は、読影が55,299件（CT42,181件、MRI11,269件、アイソトープ729件、PET/CT1,120件）であった。その他、血管造影・IVR190件（心臓血管外科、循環器内科共同の大動脈ステントグラフト内挿術14件含む）、甲状腺機能亢進症に対するヨード内用療法5件、去勢抵抗性前立腺癌の骨転移に対する塩化ラジウム治療2件、放射線治療の新患511件であった。

1月に放射線所見入力システム及びビューアの更新を行った。富士フィルムのSYNAPSE SAI viewerを新規に導入した。3月に病診連携のCT、MRIのオンライン予約システムを稼働した。2月に血管造影室2番の装置を更新し、シーメンスのARTIS icono biplaneを導入した。血管造影室3番の更新のための機器の選定を行った。

放射線治療部門では、多発脳転移に対する単一アイソセンター定位放射線治療を施行できるようにノウハウを整備した。ルタテラ静注による神経内分泌腫瘍治療の準備を行った。

（部長 高田 章）

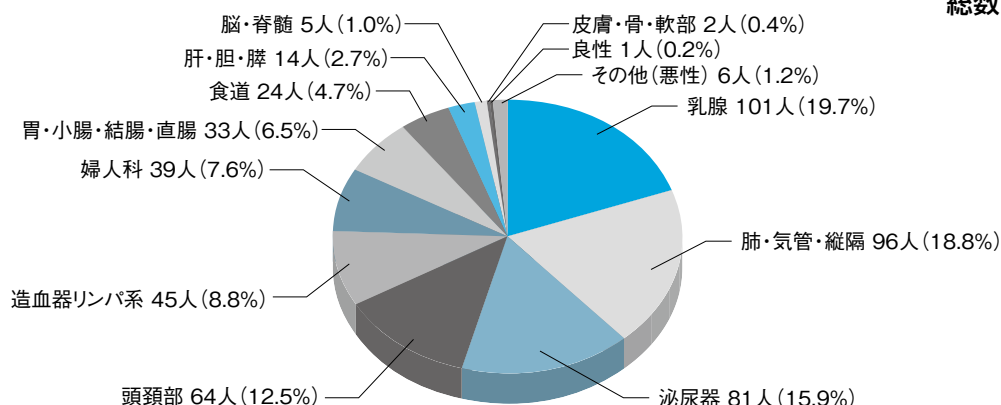
## 2. 活動報告

### （1）患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 14,468人 | 年間外来新患者数 | 1,249人 |
| 年間入院患者数 | 0人      | 年間入院新患者数 | 0人     |

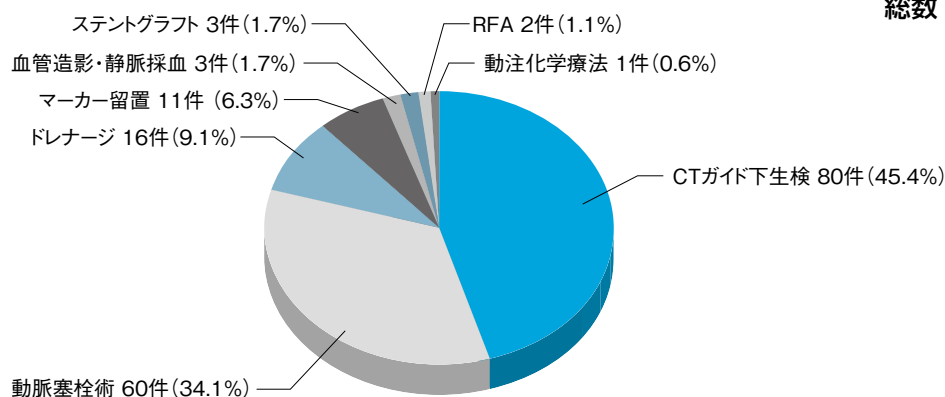
## (2) 放射線治療 原発巣別新規患者数

総数：511人



## (3) 血管造影・IVR手技別件数

総数：176件



## 3. 研究・業績

### (1) 論文・著書

| No. | 氏名                                                                  | 区分 | 題名                                                                                                    | 掲載先                           | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|---------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|------|----|---|------------|
| 1   | Takehiro Yamada<br>Risei Miyauchi<br>Junji Ito<br>Shunichi Ishihara | 共同 | Comparison of single- and multi-isocenter planning with Dynamic WaveArc for multiple brain metastases | Journal of Radiation Research | 2025 | 66 | 1 | 74 81      |

### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名              | 区分 | 演題名                                                                                     | 学会・研究会名                                    | 開催地     | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-----------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|---------|-----------|----|
| 1   | 佐々木 裕太郎         | 筆頭 | 頭蓋内デスマイド型線維腫症の1例                                                                        | 日本医学放射線学会第176回中部地方会                        | 豊明市     | 2025 2 15 | 発表 |
| 2   | 七瀧 康佑           | 筆頭 | 乳房超高速ダイナミック造影MRIでwashoutを認めた症例の特徴                                                       | 日本医学放射線学会第177回中部地方会                        | 岐阜市     | 2025 7 6  | 発表 |
| 3   | Kosuke Nanataki | 筆頭 | EARLY WASHOUT PHENOMENA IN ULTRAFAST DCE-MRI: THE POTENTIAL OF NOVEL ANALYTICAL METHODS | Radiological Society of North America 2025 | Chicago | 2025 12 1 | 発表 |

## こころのケア科

### 1. 概要

当院こころのケア科は、現在外来診療・主科としての入院は行っておらず、当科の診療対象は他科に入院中の患者となっている。

業務の主な内容は、1) 入院中の患者に対する精神科的副科対応、2) 緩和ケアチームの一員として、精神的ケアが必要な緩和ケア患者へのメンタル面でのサポート、3) 認知症チームの一員としての活動、の三点である。

精神科入院病棟は当院にはないが、自殺企図によって身体科での集中的な治療が必要になり当院入院となった患者への可能な範囲での入院中の診察、投薬、退院後の通院先の紹介等の対応も行っている。また、もともと精神疾患のある方が、身体疾患治療のため当院入院となる場合も、その間の診察・処方調整・かかりつけ医への報告などの対応を行っている。

緩和ケアチームの業務としては、週1回のカンファレンスと回診、それ以外でも依頼があれば随時対応する。

認知症チームとしては週1回の回診に同行し、処方や対応の助言を行っている。入院患者の不眠時指示をせん妄予防の観点から見直し、他科とも協力してガイドラインを作成した。

東三河圏の手話通訳者を対象にした頸肩腕症候群検診が、2022年より当院で開始されたが、そこではメンタル領域での評価に協力している。

当科所属心理師による入院患者訪問件数は、2025年は延べ360件以上となっているが、需要は多く、患者のメンタルケアに大きく寄与していると考える。

こころのケア科の活動には、院内院外を問わず各科各部署との連携が必須であり、今後も連絡を密にしていきたいと考えている。近隣の精神科病院・クリニックとも、より良好な協力関係を築いていきたい。

(こころのケア科 古水 克明)

### 2. 活動報告

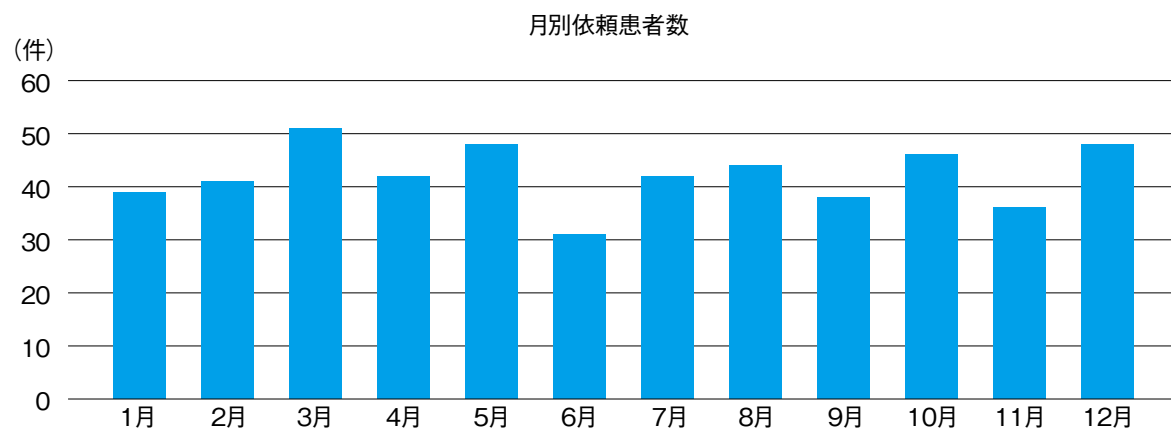
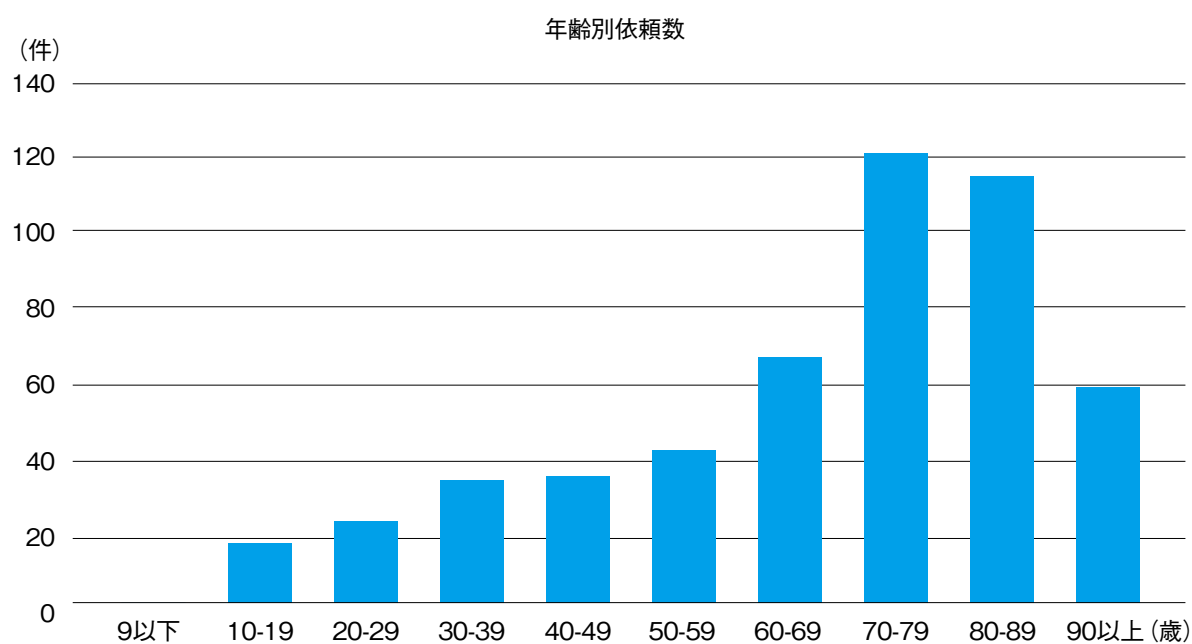
2025年に対応した副科診察依頼（初診）は総計506件であった。依頼元の科は、院内のほぼすべての科にわたっているが、せん妄の関係から整形外科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科などが多い（表参照）。

| 移植 | 外科 | 眼科 | 救急 | 血内 | 呼内 | 産婦 | 歯科 | 循内 | 小児 | 消内 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 43 | 1  | 1  | 26 | 46 | 13 | 2  | 37 | 9  | 66 |
| 神内 | 腎内 | 整形 | 総診 | 糖内 | 脳外 | 泌尿 | 皮膚 | 膠原 | 心呼 | 耳鼻 |
| 52 | 24 | 64 | 8  | 11 | 22 | 18 | 19 | 1  | 11 | 31 |

依頼の男女比は、やや男性が多く、男性285人、女性221人となっている。

年齢別では60代から依頼患者が急増し、70代は121人、80代は115人である。2025年には、90歳以上の依頼も58件と前年に比してさらに増加し、依頼患者の高齢化がさらに進んでいる。依頼の内容はせん妄対応がもっとも多い。身体状態の改善がなければせん妄の鎮静化はなかなか困難ではあるが、可能な限り当科としてもサポートをしていきたい。

依頼内容の精神科診断としては、上述のように、せん妄（および、せん妄の症状としての不穏）が最も多い。そのほかに本年度に対応した病名としては、統合失調症などの精神病圏、うつ病・双極性障害など気分障害圏、適応障害・パニック障害・不安障害など神経症圏、認知症・器質性精神障害など、多岐にわたっている。また地域の中核急性期病院として当院の性質上、自殺企図で運ばれてくる患者にも多く対応している。



入院患者の高齢化が進む中、皆が安全安心な入院生活を送ることができるように、きめ細かく対応してゆきたい。

## 麻酔科（ペインクリニック）

### 1. 概要

2025年の年間総手術件数は8,390件、全身麻酔件数は4,081件であった。このうち麻酔科管理症例は3,237件、麻酔科管理下での全身麻酔は2,993件、緊急手術は528件であった。産休・育休取得者がいた影響で麻酔科管理件数は前年より減少したものの、大幅な減少には至らなかった。

一方で、専攻医などの新規入局者はなく、近年は若手麻酔科医の減少と既存医師の高齢化が進んでいる。このままでは、近い将来、麻酔科当直体制の維持に支障を来すことが懸念される。その対策として、当院を基幹施設とする麻酔科専門研修プログラムを2027年度より開始できるよう準備を進めている。また、マンパワー確保と業務負担軽減を目的に、特定行為看護師の育成と麻酔分野での活用をより推進していきたい。

2026年度は退職者1名、異動者1名により人員減少が見込まれるが、体制変更と個々の努力により麻酔管理件数は増加できると考えている。

（第一部長 中田 純）

## 2. 研究・業績

### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                             | 学会・研究会名                                      | 開催地       | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|-------------------------------------------------|----------------------------------------------|-----------|-----------|----|
| 1   | 須貝 温子 | 筆頭 | 血液凝固分析装置TEG6sを用いた抗リン脂質抗体症候群合併疑い重症筋無力症患者の硬膜外麻酔管理 | 日本区域麻酔学会第12回学術集会                             | さいたま市     | 2025 4 19 | 発表 |
| 2   | 松岡 慶  | 筆頭 | 一般病院でもできます！小児麻酔のひとつ工夫                           | 日本麻酔科学会第72回学術集会                              | 神戸市 (Web) | 2025 6 6  | 発表 |
| 3   | 藤田 靖明 | 筆頭 | 強い神経障害性疼痛を有する透析患者の退院を見据えた疼痛管理                   | 第30回日本緩和医療学会学術大会                             | 福岡市       | 2025 7 5  | 発表 |
| 4   | 佐野 逸郎 | 筆頭 | 胸腔鏡下食道がん手術中の大動脈損傷                               | 公益社団法人日本麻酔科学会2025年度支部学術集会<br>東海・北陸支部第23回学術集会 | 津市        | 2025 9 13 | 発表 |
| 5   | 上崎 郷  | 筆頭 | 羊水塞栓症を疑った超緊急帝王切開術で高カリウム血症となり、心室細動をきたした一例        | 公益社団法人日本麻酔科学会2025年度支部学術集会<br>東海・北陸支部第23回学術集会 | 津市        | 2025 9 13 | 発表 |
| 6   | 松岡 慶  | 筆頭 | どうやってプレパレーション活動を広げていくか？手術を受けたこどもと保護者の手紙を活用      | 日本小児麻酔学会第30回大会                               | 徳島市       | 2025 10 4 | 発表 |
| 7   | 松岡 慶  | 筆頭 | 周術期の接遇改善 術前診察の終わり際にこの一言！                        | 日本臨床麻酔学会第45回大会                               | 名古屋市      | 2025 12 6 | 発表 |

### (2) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名   | 区分 | 演題名                 | 学会・研究会名       | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|------|----|---------------------|---------------|-----|-----------|----|
| 1   | 松岡 慶 | 筆頭 | 小児麻酔から広がるチーム医療と接遇改善 | 第59回中部歯科麻酔研究会 | 豊橋市 | 2025 7 19 | 発表 |

### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名  | 学会・研究会名       | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|------|---------------|-----|-----------|-------|
| 1   | 稲生 光春 | -  | 特別講演 | 第59回中部歯科麻酔研究会 | 豊橋市 | 2025 7 19 | 座長・司会 |

# リハビリテーション科

## 1. 概要

リハビリテーション科の診療は、リハビリテーションセンターと院内各病棟で行っている。

外来診療は、市内の病院・医院では行っていない心大血管疾患や小児の運動・言語発達遅滞及び神経難病が主な対象疾患である。また、当院入院中のリハビリを外来で継続する場合もある。

入院診療では、脳血管疾患リハビリ、運動器リハビリ、心大血管疾患リハビリ、呼吸器リハビリ、廃用症候群リハビリ、がん患者リハビリ、摂食機能療法を行っている。また新型コロナウイルス感染症に対しても急性期からのリハビリ対応を実施してきた。以上のような各疾患別のリハビリに加え、ICUの入室患者に対する多職種と協力して行う早期からのリハビリ介入や一般病棟入院患者の日常生活活動の維持・向上を目的としたリハビリ指導も行っており、病棟との連携業務を今後拡張する予定でいる。

当院の診療は急性期リハビリが中心であり、地域連携パスを通じて回復期リハビリ病棟を持つ病院に転院できるシステムが整えられている。

(第一部長 山内 健一)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |        |          |     |
|---------|--------|----------|-----|
| 年間外来患者数 | 3,415人 | 年間外来新患者数 | 14人 |
| 年間入院患者数 | 0人     | 年間入院新患者数 | 0人  |

## 病理診断科

### 1. 概要

病理診断科は生検や手術検体の病理組織診断、術中迅速診断、細胞診検査、病理解剖を行っている。また病理診断科を選択した研修医の実習・教育および臨床各科から依頼された学術報告への協力、院内カンファレンス参加も同時に行っている。これらの業務を常勤病理医2名と非常勤病理医7名で行った。非常勤病理医は名古屋大学から2名、浜松医科大学から3名、藤田医科大学から1名、愛知医科大学から1名派遣された。

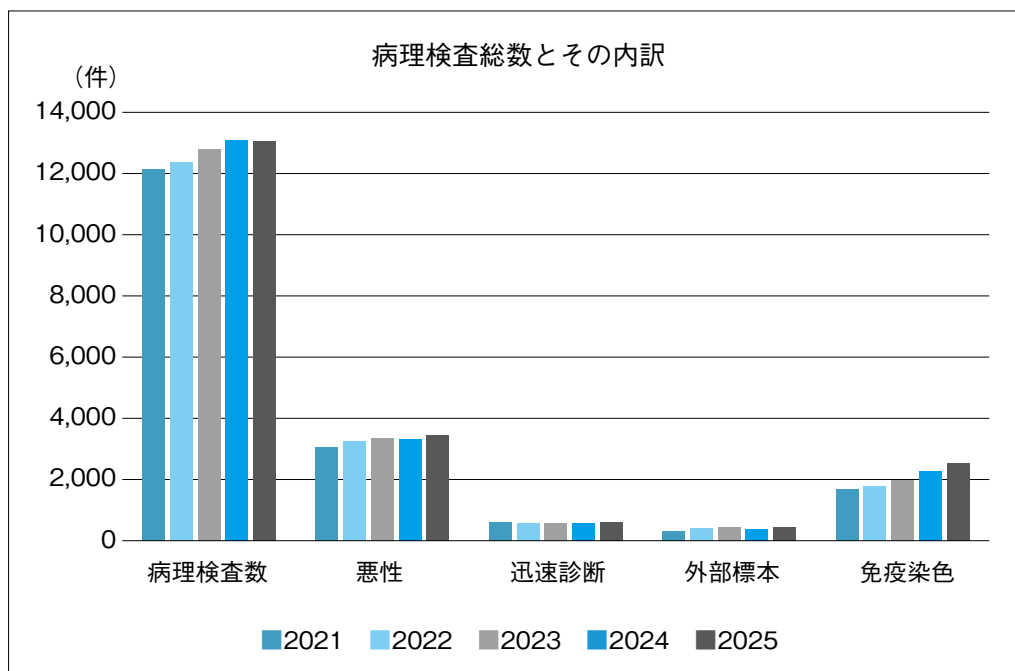
2025年病理組織検査依頼件数は13,060件で、そのうち術中迅速診断は618件であった。細胞診検査の依頼件数は7,200件だった。病理解剖は11件で、定期的にCPCを開催し、臨床各科を交えて症例の診断・治療、病態・死因についての詳細な検討を行った。CPCは研修医の教育の場としても重要で、1年目研修医が担当し症例の発表・報告を行った。提示症例は貴重例が多く、教育的効果は大きいと考える。さらに剖検診断結果は日本病理学会が刊行している日本病理剖検輯報に掲載され、広く医学に貢献している。

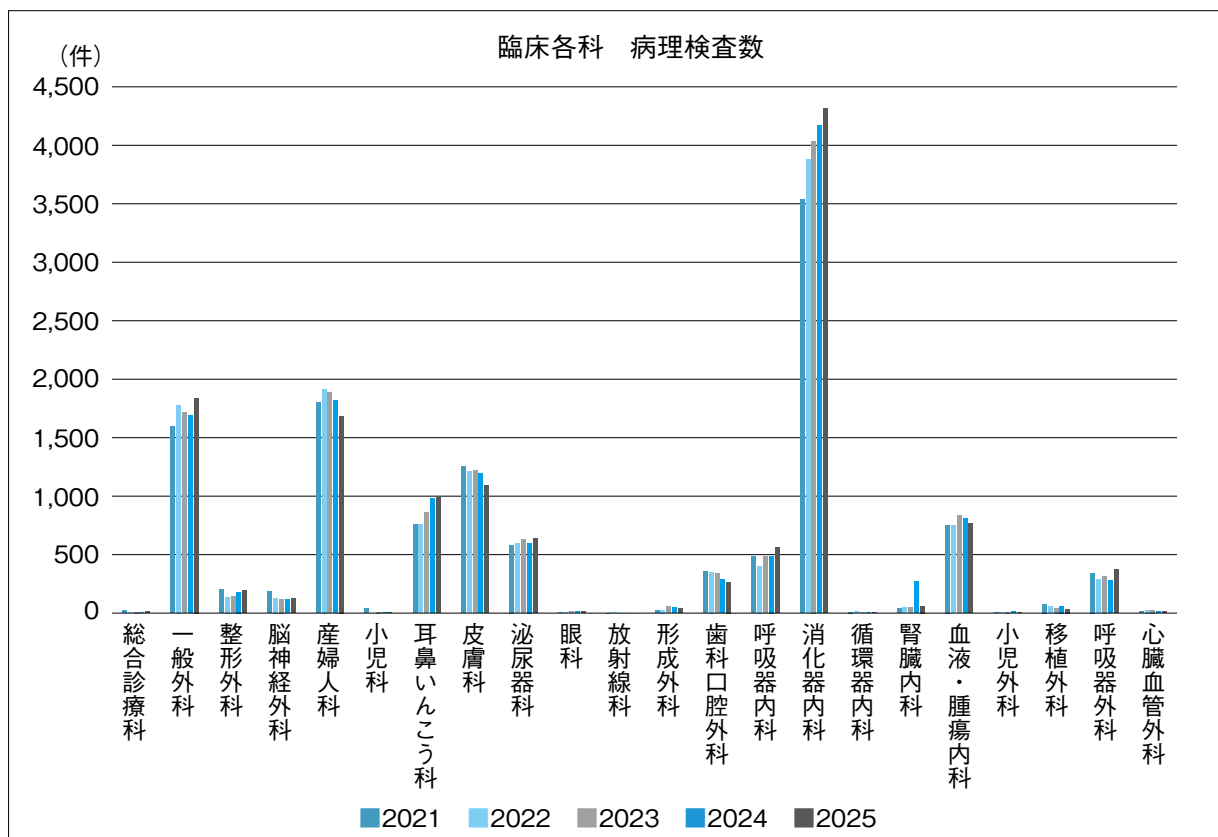
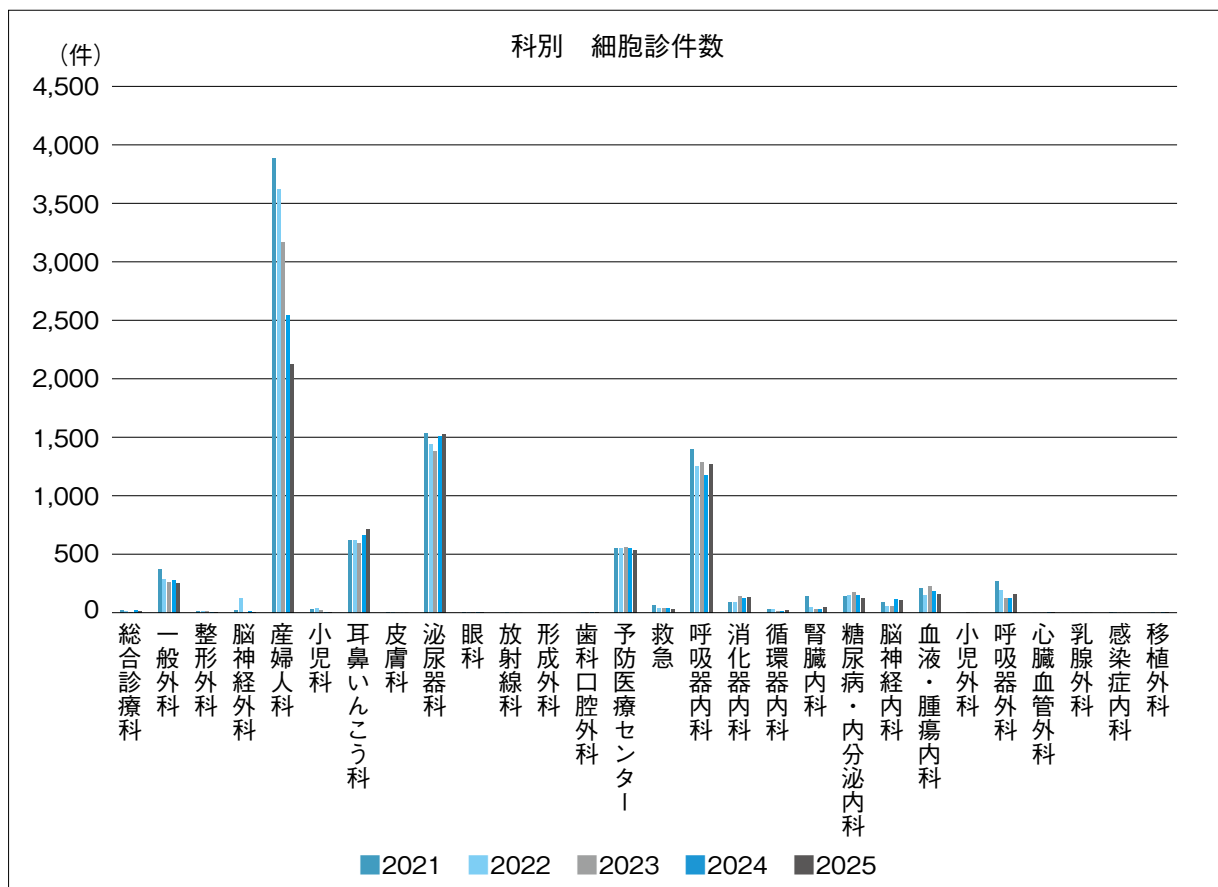
例年実施している6年次生臨床実習では浜松医科大学から4人の学生を受け入れた。

(部長 新井 義文)

### 2. 活動報告

#### (1) 活動実績





### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                            | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------------------|-----------------|-----|-----------|----|
| 1   | 新井 義文 | 筆頭 | 腹腔鏡下に摘出した卵管膨大部に局限して認められた境界悪性漿液性腫瘍の一例<br>②病理診断編 | JSAWI第26回シンポジウム | 淡路市 | 2025 9 27 | 発表 |

# 臨床検査科

## 1. 概要

2012年8月より臨床検査科が開設された。2014年度に日本臨床検査医学会 臨床検査管理医を取得した。検査室を利用する関係者に、安全で信頼性の高い臨床検査サービスを迅速に提供し、診療の質の向上を図り、医療に貢献することを目的とし、公平で安全な臨床検査情報を提供するため、定期的に評価し、継続的改善を行っている。臨床検査の精度の維持・向上のため、内部精度管理、外部精度管理を行っている。

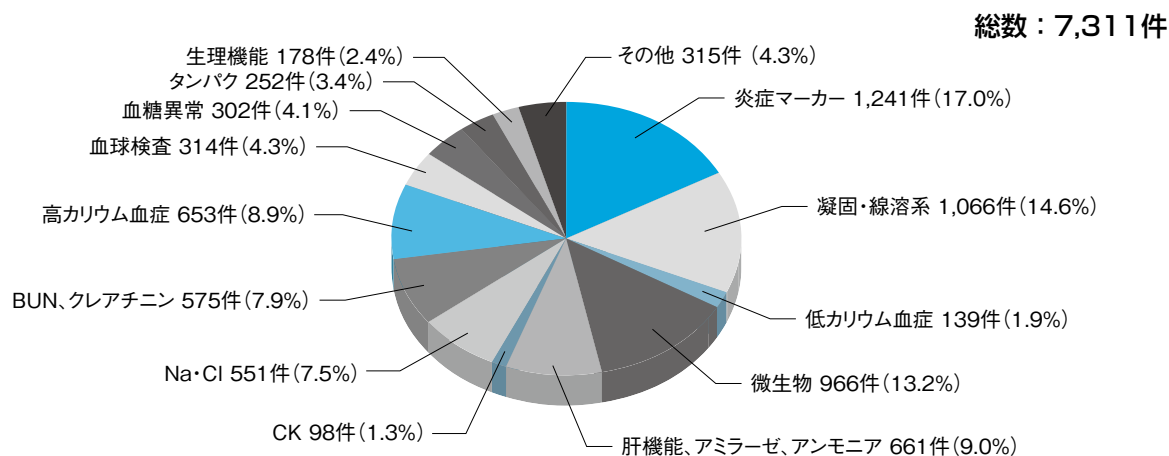
検体検査に基づいたクリティカルバリュー（緊急異常値：通称「パニック値」）は臨床側に直ちに報告され、迅速で適切に対応できるよう協力している。また、適宜、パニック値の閾値等の見直しを行っている。

当院の中央臨床検査室は、2019年3月15日より臨床検査室に特化した品質と能力に関する国際規格であるISO15189の認定施設となっている。2025年5月には、ISO15189：2022（新基準2022年版）の認定審査を受け、認定の継続が承認されている。

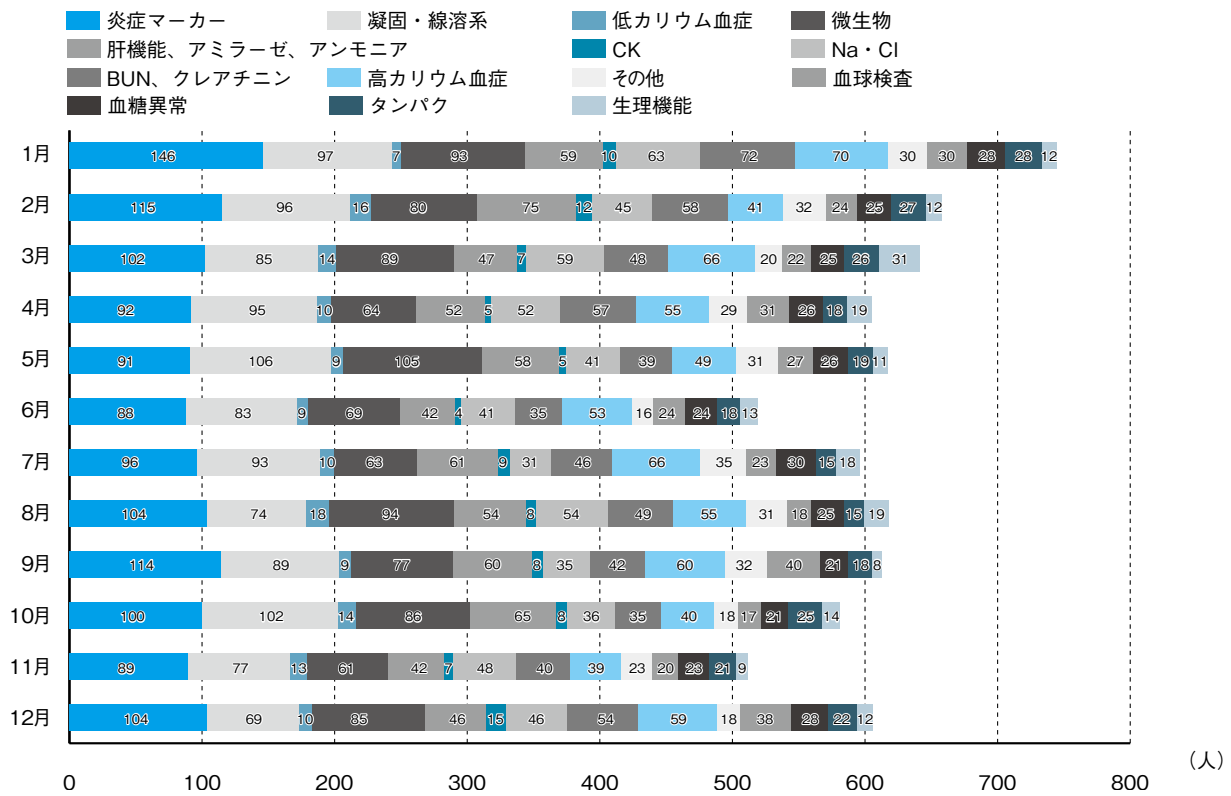
（副部長 出井 里佳）

## 2. 新規登録疾患

### （1）パニック値頻度



## (2) 月別パニック値報告



# 歯科口腔外科

## 1. 概要

当院は東三河の中核病院として、急性期医療に重点的に対応し、地域医療を支える地域医療支援病院としての使命を有している。さらに、臨床研修指定病院として将来の医療を牽引する優秀な人材の育成に力を注ぐとともに、地域全体の医療職の育成を通して地域医療に貢献している。

当科は当地域の病病連携、病診連携の下で当地域の医科・歯科から多くの貴重なご紹介を頂きながら、口腔顎顔面外科領域の歯科口腔外科治療を中心に提供している。さらに院内では、他科の全身麻酔下手術や化学療法、あるいは特に耳鼻咽喉科からの頭頸部放射線治療時の口腔機能管理に対して治療介入し、周術期の口腔関連有害事象の軽減に努力している。

口腔顎顔面感染症治療では、重症例では早急な切開ドレナージや適正使用を念頭に置いた抗菌薬の投与を行っている。

口腔顎顔面外傷治療では、可能な限り早期に対応し、関連各課と連携しつつ適切な治療ゴールとQOLを視野に入れつつ治療を行っている。

口腔悪性腫瘍治療では、患者およびその家族の状況に合わせ、根治性と機能温存について十分なインフォームドコンセントを行い、手術療法を中心に化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的な治療を行っている。

歯科口腔外科外来では埋伏智歯の抜歯を中心とした口腔外科小手術および歯科衛生士による口腔機能管理を中心に行っている。2025年度からは外来クラークが2名と増員し、円滑でミスのない外来運営を心がけている。

(第一部長 白水 敬昌)

## 2. 活動報告

### (1) 患者状況

|         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 年間外来患者数 | 16,142人 | 年間外来新患者数 | 2,528人 |
| 年間入院患者数 | 2,082人  | 年間入院新患者数 | 569人   |

## (2) 外来・入院症例数

### ①外来初診

| 疾患名      | 件数(件) |
|----------|-------|
| 口腔管理     | 2,177 |
| 口腔歯の形態異常 | 1,210 |
| 一般歯科疾患   | 641   |
| 外傷       | 238   |
| 粘膜疾患     | 217   |
| 炎症感染症    | 144   |
| 顎関節疾患    | 101   |
| 良性腫瘍     | 86    |
| 嚢胞       | 82    |
| 顎顔面の形態異常 | 58    |
| 神経疾患     | 49    |
| 唾液腺疾患    | 37    |
| 悪性腫瘍     | 32    |
| 口腔機能疾患   | 22    |
| 唇顎口蓋裂    | 15    |
| その他      | 4     |
| 計        | 5,113 |

### ②入院

| 疾患名      | 件数(件) |
|----------|-------|
| 口腔歯の形態異常 | 380   |
| 悪性腫瘍     | 47    |
| 一般歯科疾患   | 42    |
| 嚢胞       | 30    |
| 外傷       | 27    |
| 炎症感染症    | 27    |
| 顎顔面の形態異常 | 25    |
| 唇顎口蓋裂    | 15    |
| 良性腫瘍     | 14    |
| 唾液腺疾患    | 4     |
| 粘膜疾患     | 3     |
| 神経疾患     | 1     |
| 計        | 615   |

## 3. 研究・業績

### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名               | 学会・研究会名              | 開催地  | 年 月 日    | 種別 |
|-----|-------|----|-------------------|----------------------|------|----------|----|
| 1   | 小川 浩輝 | 筆頭 | 当科へ診療依頼された膿胸症例の検討 | 第50回日本口腔外科学会中部支部学術集会 | 名古屋市 | 2025 6 7 | 発表 |

### (2) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                         | 学会・研究会名             | 開催地      | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------|---------------------|----------|-----------|----|
| 1   | 嘉悦 淳男 | 筆頭 | 骨吸収抑制(ARA)の服薬向上のために歯科ができること | 愛知保険医協会 東三河地区総会記念講演 | 豊橋市(Web) | 2025 3 15 | 講演 |
| 2   | 白水 敬昌 | 筆頭 | 口腔粘膜疾患と口腔がん                 | DSC令和7年度6月勉強会       | 豊橋市      | 2025 7 18 | 講演 |

## 経営企画室

### 1. 概要

経営企画室は、2019年4月に組織横断的な経営方針の策定や経営改善策を企画、提案し、迅速に実施するため院長直轄の部署として設置された。副院長である室長をはじめ、3名の専従職員、12名の兼務職員、1名の顧問の計16名で構成している。

2025年度は、毎月開催している定例会において、経営状況の報告や収益向上に向けた取り組みの提案を行うとともに、医療機器等の保守契約の見直しや令和8年度診療報酬改定で新設される施設基準の取得に向けた検討及びその影響について分析した。また、メディカルスタッフが主体のSMS（Smart Medical Service）勉強会を開催し、各所属の経営改善に向けた取り組みなどの報告を行ったほか、先進的な取り組みを行っている他病院への視察など、経営改善に向けた取り組みを行った。

今後も、診療報酬改定の動向を中心に診療科別分析や新たな施設基準取得に向けて活動を継続し、スタッフの質を高めることで、更なる経営改善の企画、提案、実施に向けて取り組んでいく。

（室長 深谷 昌秀）

### 2. 活動報告

#### (1) 定例会議題

| 回          | 日 付    | 内 容                                                                  |
|------------|--------|----------------------------------------------------------------------|
| 第1回        | 4月17日  | ① 経営企画室のこれまでとこれからについて<br>② 病院目標の検討                                   |
| 第2回        | 5月15日  | ① 令和7年度 経営企画室員の取組目標の共有<br>② 令和6年度 活動状況報告書と重要経営指標について                 |
| 第3回        | 6月19日  | ① 視察先の検討<br>② 寄り添いアプリ検証の提案<br>③ 病院ダッシュボードの活用について                     |
| 第4回        | 7月17日  | ① 令和6年度 豊橋市民病院経営強化プラン取組状況報告書について<br>② 生成AIの導入効果予測について<br>③ 視察先の選定    |
| 第5回<br>(※) | 8月21日  | ① コスト算定漏れと影響について<br>② 視察スケジュールについて                                   |
| 第6回        | 9月18日  | ① 他市病院の視察報告<br>② 当院の外来診療について                                         |
| 第7回        | 10月16日 | ① 令和6年度 決算報告<br>② 令和6年度 公立病院経営状況比較について                               |
| 第8回        | 11月20日 | ① 令和7年度 上半期重要経営指標について<br>② 経営企画室員の年度取組の中間報告<br>③ 密封小線源治療装置更新の提案      |
| 第9回        | 12月18日 | ① 第2次豊橋市民病院経営強化プラン策定について<br>② 医療機器保守契約の見直しについて<br>③ 令和8年度 診療報酬改定について |
| 第10回       | 1月22日  | ① 予算・決算の報告<br>② 令和8年度 診療報酬改定率からみた当院への影響                              |
| 第11回       | 2月19日  | ① 第2次豊橋市民病院経営強化プラン策定について<br>② 医療機器保守契約の見直し結果について                     |
| 第12回       | 3月19日  | ① 診断群分類点数表の見直しにおける対象例について(外科)<br>② 経営企画室員の年度取組の報告                    |

※第4回SMS勉強会と同時開催

## (2) SMS勉強会 (Smart Medical Service)

| 回          | 日 付   | 部署名                |
|------------|-------|--------------------|
| 第1回        | 5月1日  | 経営企画室              |
| 第2回        | 6月5日  | 医療情報課              |
| 第3回        | 7月3日  | 医事課                |
| 第4回<br>(※) | 8月21日 | 経営企画室              |
| 第5回        | 10月2日 | 経営企画室              |
| 第6回        | 11月6日 | 経営企画室              |
| 第7回        | 12月4日 | 中央臨床検査室<br>放射線技術室  |
| 第8回        | 1月8日  | 薬局<br>リハビリテーション技術室 |
| 第9回        | 2月5日  | 臨床工学室<br>栄養管理室     |
| 第10回       | 3月5日  | 経営企画室              |

※第5回定例会と同時開催

## 医療安全管理室

### 1. 概要

医療安全管理室は2005年4月に医療安全の推進を図るため院長直属の専門部署として設置された。副院長である室長を筆頭に、7名の専従職員と6名の兼務職員の計13名で構成している。

安全管理体制の構築、医療安全に関する教育・研修の実施、インシデント・アクシデント報告の分析・対策立案、対策の周知・対策実施後の評価、医療事故に関する原因究明、他施設との連携・相互チェックなどを行い、安全文化の醸成に努めている。

### 2. 活動報告

「医療安全重点課題」を「それぞれの専門職が連携し、情報を共有しながら安全に医療を提供する」とし、各専門職間の連携を強化し、情報共有を行い、安全に医療を提供する事の意識付けを行った。

読影レポート未読チェックについては、報告書確認対策部会の活動として、重要所見の見落とし発見時に、速やかに患者に連絡し、早期治療につなげることができた。

医療安全推進週間（11月23日～11月29日）には、患者にも医療安全に関心を持っていただき、患者誤認防止への参画を促し、医療の安全性や質の向上を図るため、広報「エフエム」とよはし、ティーズ（CATV）とよはしNOWを活用して、広く啓発活動を行った。

医療安全講習会は、近年、深刻な問題となっている「ペイシェントハラスメント」をテーマに、当院の顧問弁護士より法的理解と対応策に関する講義を全職員に対して行った。

内部監査は、新生児医療センターを除く全病棟をラウンドし、身体拘束の実施状況等を確認するため、職員に対して指針の認知度の聞き取り調査、診療録の記載状況の確認等を行った。その後に実施したフォローアップ監査においては、内部監査時と比較して多くの改善が見受けられ、身体拘束に関する理解と実践の強化が確認できた。しかし、記録の不備は課題であり、今後も多職種で連携しながら継続的な改善に努めていく。

（室長 成瀬 賢伸）

（文責 室長補佐 大森 志保）

### (1) 院内安全ラウンド (21回実施)

| 回  | 日 付    | 内 容                 |
|----|--------|---------------------|
| 1  | 5月13日  | 東3階・東西2階            |
| 2  | 5月27日  | 西3階・東西5階            |
| 3  | 6月10日  | 東7階・東西6階            |
| 4  | 6月24日  | 西7階・東西8階            |
| 5  | 7月8日   | 東西9階                |
| 6  | 7月22日  | 病棟4階・NMC・手術センター     |
| 7  | 8月12日  | 救急外来・血液浄化センター       |
| 8  | 8月26日  | 内科外来・外来1階・外来2階      |
| 9  | 9月2日   | 放射線技術室・リハビリテーション技術室 |
| 10 | 9月16日  | 中央臨床検査室・薬局          |
| 11 | 10月14日 | 東西2階・東3階            |
| 12 | 10月28日 | 東西5階・西3階            |
| 13 | 11月11日 | 東西6階・東7階            |
| 14 | 11月25日 | 西7階・東西8階            |
| 15 | 12月9日  | 東西9階                |
| 16 | 12月23日 | 病棟4階・手術センター         |
| 17 | 1月13日  | 救急外来・血液浄化センター・NMC   |
| 18 | 1月27日  | 内科外来・外来1階・外来2階      |
| 19 | 2月10日  | リハビリテーション技術室        |
| 20 | 2月13日  | 放射線技術室              |
| 21 | 2月17日  | 中央臨床検査室・薬局          |

### (2) 内部監査

日 時：2025年9月30日 14時～15時

監査項目：身体拘束の実施状況確認

対象部署：全病棟（新生児医療センターを除く）

### (3) フォローアップ監査

日 時：2026年2月24日 14時～15時

監査項目：身体拘束の実施状況確認

対象部署：全病棟（新生児医療センターを除く）

### (4) 医療安全推進週間

期 間：2025年11月23日～11月29日

取組内容：広報「エフエム」とよはし 11月25日放送

ティーズ（CATV）とよはしNOW 放映 11月20日～11月27日

院内一斉放送「確認作業への患者参画のお願い」

院内メディネット放映

**(5) 医療安全地域連携相互チェック・医療安全対策チェック**

| 日 程    | チェック対象病院 | チェック実施病院 |
|--------|----------|----------|
| 9月29日  | 総合青山病院   | 豊橋市民病院   |
| 10月20日 | 豊橋市民病院   | 総合青山病院   |
| 11月10日 | 長屋病院     | 豊橋市民病院   |
| 11月17日 | 弥生病院     | 豊橋市民病院   |

**(6) 医療安全管理たより（16通配信）**

| 配信日    | タイトル                             |
|--------|----------------------------------|
| 4月17日  | 2025年度医療安全重点課題が決まりました！           |
| 5月15日  | メラサキューム間欠吸引モードの設定について            |
| 5月26日  | MRI金属チェックシートの改定                  |
| 5月28日  | 死亡診断書の記載についての注意                  |
| 7月17日  | 安静度を確認し安全に検査をしよう！                |
| 9月19日  | 酸素ボンベの開栓未確認                      |
| 9月26日  | 退院確定の実施を忘れずに行いましょう！              |
| 10月27日 | 貼付剤半量使用時の注意                      |
| 11月26日 | 経管栄養ポンプの取り扱いに注意                  |
| 12月4日  | 医療安全推進週間のご報告                     |
| 12月9日  | モニターアラームに敏感になろう！                 |
| 12月19日 | 異食に注意！                           |
| 1月6日   | カリウム製剤・インスリンの投与には必ず輸液ポンプを使用すること！ |
| 2月5日   | ポンプ使用が必要な薬剤に注意                   |
| 2月5日   | 他患者の電子カルテ画面でオーダーした事例             |
| 3月2日   | メラソフィット内カニューレ洗浄について              |

**(7) Good Job通信（5通配信）**

| 配信日   | タイトル                                                  |
|-------|-------------------------------------------------------|
| 4月17日 | 画像から放射線技師が偶発所見に気づいた事例(放射線技師さんのGood Job！)              |
| 4月24日 | 薬剤師がオーダー誤りに気づいた事例(薬剤師さんのGood Job！)                    |
| 5月13日 | 看護師が持参薬オーダーと薬袋に表記されている用量が異なることに気づいた事例(看護師さんのGoodJob！) |
| 7月15日 | 内服薬再開に伴うセット時に他患者の薬が入っていることに気づいた事例(看護師さんのGoodJob！)     |
| 8月18日 | 患者の異変を正確に捉え迅速な患者対応を行えた事例(看護師さんのGood Job！)             |

**(8) 医療安全に関する講習会**

| 日 付            | 内容等                                       | 受講者数   |
|----------------|-------------------------------------------|--------|
| 5月1日～<br>5月30日 | 報告書管理に関する講習会(eラーニング)                      | 356名   |
| 5月12日<br>5月16日 | リスクマネジメント講習会<br>「院内の電気設備・ライフライン」          | 136名   |
| 6月2日           | リスクマネジメント講習会<br>「処方薬について」「麻薬について」         | 83名    |
| 6月19日          | リスクマネジメント講習会<br>「注射薬について」「抗がん薬について」       | 78名    |
| 6月30日<br>7月1日  | リスクマネジメント講習会<br>「転倒転落予防を意識したベッド周囲環境」      | 157名   |
| 8月22日<br>8月29日 | リスクマネジメント講習会<br>「MRIに潜む危険性・医療放射線研修」       | 1,259名 |
| 9月12日          | リスクマネジメント講習会<br>「医療ガスの安全な取り扱い」            | 76名    |
| 10月7日          | 第1回医療安全講習会<br>「ペイシェントハラスメント対策 ～法的理解と対応策～」 | 1,747名 |
| 12月15日         | リスクマネジメント講習会<br>「輸液ポンプ・シリンジポンプ」           | 61名    |
| 1月23日<br>1月26日 | 第2回医療安全講習会<br>「今、当院で何が起きているか!？」           | 1,721名 |

# 診療記録管理室

## 1. 概要

診療記録管理室は医療の根幹のひとつである診療内容の記載・記録が適切に行われるよう職員に働きかけ、その量と質の維持に努めている。具体的には記録の有無を定量的に点検する「量的点検」と、その診療行為に伴う記載内容に整合性があるかを点検する「質的点検」を行っている。これらはいずれも診療報酬の算定や施設基準等でも要求される項目であり、病院機能の維持・向上に重要である。特に「入院診療計画書」「入院時記録」「退院時サマリ」「手術記録」「説明・同意」に関する記録に関しては重点的に点検を行っている。

診療記録の質の向上を図るため、医師及び研修医の診療記録を対象に当院独自の評価基準を用いて判定する診療記録監査を実施するほか、疾病統計業務やDPC様式1の点検業務、紙媒体・フィルム等管理業務も行っている。また2022年度から「診療記録Letter」を発行し、診療記録に関する情報を院内に発信している。

適切な診療記録の管理及び記載を目指して、スタッフ一同活動を推進させていく所存である。

(室長 若林 健一)

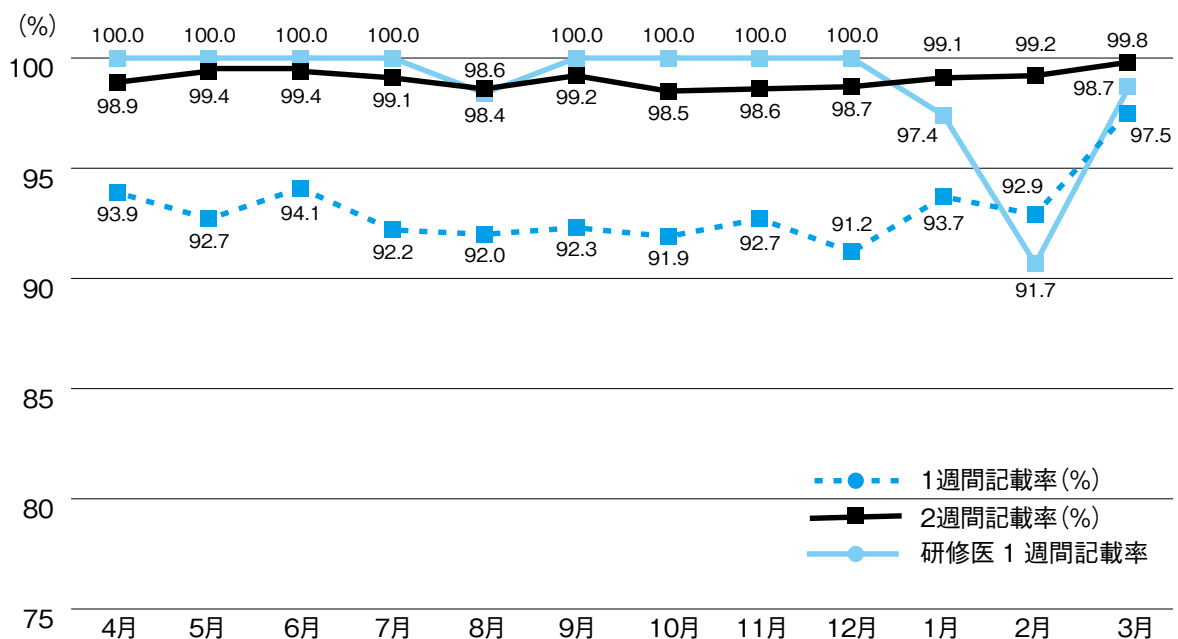
## 2. 活動報告

### (1) 診療記録監査

| 令和7年度       | 医師   | 研修医 |
|-------------|------|-----|
| 監査対象者数      | 157名 | 39名 |
| 目標水準(75%未満) | 13名  | 0名  |

※目標水準を満たさなかった対象者には面談を実施しています

### (2) 退院時サマリ 令和7年度記載率推移



# 臨床研究管理室

## 1. 概要

2025年は、臨床研究の適正な推進とガバナンス体制の見直しを図った一年であった。

第一に、増加傾向にある審査申請件数は前年から35件増加した191件であり、当院における臨床研究活動は活発化している。これに対応するため、迅速審査会の運用効率化を継続した。

第二に、研究申請者に必須としている継続研修について、従来の外部提供プログラムから、当院の実情に即した独自の研修動画へと刷新した。テキストの読み上げを生成AIによる音声を活用し、より効果的かつ現代のニーズに適合する教育体制を構築した。

第三に、当院において発生した「好ましくない研究」事例を受け、事案を客観的に評価し、再発防止策を策定・周知した。本事例を組織の課題として捉え、研究プロセスの透明化と監査体制の強化を進めている。

今後も、質の高い臨床研究と倫理的妥当性の両立を目指し、ルールの徹底と環境整備に努める。

(室長 松原 浩)

## 2. 活動報告

### (1) 臨床研究の審査・許可実績 (件)

|       | 新規申請       |             |      |      |     | 変更申請       |             |      |      |     | 計   |
|-------|------------|-------------|------|------|-----|------------|-------------|------|------|-----|-----|
|       | 特定<br>臨床研究 | 非特定<br>臨床研究 | 介入研究 | 観察研究 | 指針外 | 特定<br>臨床研究 | 非特定<br>臨床研究 | 介入研究 | 観察研究 | 指針外 |     |
| 令和5年度 | 2          | 0           | 1    | 59   | 5   | 15         | 1           | 0    | 44   | 0   | 127 |
| 令和6年度 | 0          | 3           | 3    | 74   | 5   | 10         | 0           | 0    | 59   | 2   | 156 |
| 令和7年度 | 5          | 0           | 1    | 89   | 3   | 17         | 2           | 1    | 73   | 0   | 191 |

※特定・非特定臨床研究については、他機関の認定臨床研究審査委員会での審査・承認され、当院では院長による実施許可のみ

### (2) 審査委員会開催実績 (回)

| 名称      | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 迅速審査会   | 12    | 12    | 12    |
| 臨床研究審査会 | 1     | 0     | 0     |

### (3) 実施中の臨床研究 (件)

| 登録中 | 登録終了 | 観察終了 | 計   |
|-----|------|------|-----|
| 197 | 29   | 20   | 246 |

# 感染症管理センター

## 1. 概要

感染症管理センターは、医師・看護師・薬剤師・微生物検査技師・事務職員などが、患者と医療従事者の双方を医療関連感染から守る活動を行う院長直属の部門である。院内感染対策委員会（ICC）を運営し、抗菌薬適正使用支援チーム（AST）と感染対策チーム（ICT）を稼働させている。

今年度は、医療器具（デバイス）関連感染サーベイランスデータからCRBSI（中心静脈カテーテル関連血流感染）発生率の改善に取り組んだ。2.0を超える結果が数年続いており、日本環境感染学会のサーベイランスシステムが公表している全国平均値1.60より高い数値であったからである。医師らに働きかけると同時に感染リンクナース会でもこの問題の改善に取り組んだ。その結果、院内全体のCRBSI発生率は前年の2.32から1.14に減少させることに成功した。この数値は全国平均値を下回るものとなった。

愛知県内で2月初旬に発生した麻疹の流行は、3月4日までに23人を数える事態となった。豊橋市内でも9人の発症が確認され、うち6人を当院が診断し1人が入院加療となった。基本的な麻疹対応手順の周知以外に、外来診療の導線を区別し、抗体価が低い職員への緊急ワクチン接種などの臨時対策を行った。これらにより麻疹の院内感染（医療関連感染）の発生を防ぐことができた。

（センター長 牧野 靖）

## 2. 活動報告

### (1) 感染症発生動向調査

#### ①全数報告

(件)

| 類型 | 疾患名                      | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----|--------------------------|-------|-------|-------|
| 二類 | 結核                       | 31    | 29    | 43    |
| 三類 | 腸管出血性大腸菌感染症              | 6     | 1     | 2     |
|    | パラチフス                    | 0     | 0     | 0     |
| 四類 | E型肝炎                     | 0     | 0     | 0     |
|    | つつが虫病                    | 0     | 0     | 5     |
|    | デング熱                     | 0     | 0     | 2     |
|    | 日本紅斑熱                    | 1     | 1     | 2     |
|    | レジオネラ症                   | 6     | 3     | 1     |
| 五類 | アメーバ赤痢                   | 0     | 0     | 1     |
|    | カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症       | 2     | 0     | 3     |
|    | 急性脳炎                     | 2     | 0     | 0     |
|    | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症           | 3     | 12    | 6     |
|    | クロイツフェルト・ヤコブ病            | 0     | 1     | 2     |
|    | 後天性免疫不全症候群               | 1     | 0     | 0     |
|    | 侵襲性インフルエンザ菌感染症           | 1     | 6     | 0     |
|    | 侵襲性肺炎球菌感染症               | 10    | 9     | 7     |
|    | 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る) | 2     | 1     | 0     |
|    | 梅毒                       | 1     | 6     | 3     |
|    | 播種性クリプトコックス症             | 0     | 1     | 0     |
|    | 破傷風                      | 1     | 2     | 2     |
|    | バンコマイシン耐性腸球菌感染症          | 0     | 0     | 1     |
|    | 百日咳                      | 6     | 3     | 0     |
|    | 麻しん                      | 6     | 0     | 0     |

#### ②小児科定点報告 ※2025年4月から届出義務が免除

(件)

|    | 疾患名            | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----|----------------|-------|-------|-------|
| 週報 | RSウイルス         | 107   | 148   | 161   |
|    | 咽頭結膜熱          | 0     | 0     | 3     |
|    | A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎 | 80    | 116   | 76    |
|    | 感染性胃腸炎         | 545   | 489   | 524   |
|    | 水痘             | 0     | 3     | 3     |
|    | 手足口病           | 1     | 26    | 2     |
|    | 伝染性紅斑          | 1     | 0     | 1     |
|    | 突発性発疹          | 5     | 0     | 1     |
|    | ヘルパンギーナ        | 4     | 5     | 10    |
|    | 流行性耳下腺炎        | 0     | 0     | 0     |

## ③基幹定点報告

(件)

|    | 疾患名               | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----|-------------------|-------|-------|-------|
| 週報 | 細菌性髄膜炎            | 4     | 5     | 4     |
|    | 無菌性髄膜炎            | 2     | 2     | 0     |
|    | マイコプラズマ肺炎         | 44    | 95    | 0     |
|    | クラミジア肺炎           | 0     | 0     | 0     |
|    | 感染性胃腸炎(ロタウイルス)    | 6     | 1     | 2     |
| 月報 | メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | 52    | 58    | 95    |
|    | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症    | 0     | 0     | 0     |
|    | 薬剤耐性緑膿菌感染症        | 0     | 0     | 0     |

## ④インフルエンザ定点報告 ※2025年4月から入院患者のみ届出

(件)

|    | 疾患名             | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----|-----------------|-------|-------|-------|
| 週報 | インフルエンザ         | 618   | 800   | 587   |
|    | インフルエンザにおける入院患者 | 212   | 187   | 143   |

## ⑤新型コロナウイルス感染症定点報告 ※2025年4月から入院患者のみ届出

(件)

|    | 疾患名                  | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----|----------------------|-------|-------|-------|
| 週報 | 新型コロナウイルス感染症         | 463   | 918   | 1,237 |
|    | 新型コロナウイルス感染症における入院患者 | 281   | 578   | 619   |

## ⑥職員の感染曝露

(件)

|         | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 針刺し・切創  | 84    | 63    | 64    |
| 皮膚・粘膜汚染 | 10    | 13    | 4     |
| 院内結核曝露  | 2     | 2     | 8     |

## ⑦職員健康外来

(件)

|        | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 延べ受診者数 | 53    | 30    | 52    |

## (2) 活動報告

|                     |      |             |
|---------------------|------|-------------|
| 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)会議 |      |             |
| 令和7年度               | 毎週1回 | 令和7年度 50回開催 |

|                  |      |             |
|------------------|------|-------------|
| 院内感染対策チーム(ICT)会議 |      |             |
| 令和7年度            | 毎週1回 | 令和7年度 50回開催 |

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 感染対策向上加算における相互訪問評価 |                        |
| 2025年9月12日         | 感染対策向上加算における相互訪問評価【訪問】 |
| 2025年10月7日         | 感染対策向上加算における相互訪問評価【受審】 |

|                   |                                                          |
|-------------------|----------------------------------------------------------|
| 医療関連感染対策合同カンファレンス |                                                          |
| 2025年5月15日        | 2025年度第1回<br>医療関連感染対策合同カンファレンス                           |
| 2025年8月21日        | 2025年度第2回<br>医療関連感染対策合同カンファレンス                           |
| 2025年11月20日       | 2025年度第3回<br>医療関連感染対策合同訓練<br>感染症病棟を見学し新興感染症を疑う患者の隔離対応を知る |
| 2026年2月19日        | 2025年度第4回<br>医療関連感染対策合同カンファレンス                           |

## 3. 研究・業績

### (1) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名             | 区分 | 演題名                                           | 開催地 | 年 月 日      |
|-----|----------------|----|-----------------------------------------------|-----|------------|
| 1   | 牧野 靖<br>高橋 亮治  | 共同 | 結核のお話および院内感染予防策について<br>結核の感染管理の実際             | 豊橋市 | 2025 8 6   |
| 2   | 高橋 亮治          | 筆頭 | 施設訪問指導「基本的な感染対策について」「感染性皮膚疾患について」「感染性胃腸炎について」 | 豊橋市 | 2025 9 5   |
| 3   | 伊藤 賀代子         | 筆頭 | 豊橋市医療安全支援センター講習会<br>「医療機関における院内感染対策について」      | 豊橋市 | 2025 10 8  |
| 4   | 高橋 亮治          | 筆頭 | 「感染対策の基本」                                     | 豊橋市 | 2025 10 28 |
| 5   | 高橋 一嘉          | 筆頭 | 豊橋市IHEAT研修会「感染対策の基本」                          | 豊橋市 | 2025 11 29 |
| 6   | 高橋 亮治          | 筆頭 | 「成人看護Ⅳ 感染症患者の看護」                              | 豊橋市 | 2025 12 2  |
| 7   | 高橋 一嘉          | 筆頭 | 「医療安全」と「感染管理」について                             | 豊橋市 | 2025 12 4~ |
| 8   | 山本 優<br>中村 宗一郎 | 共同 | 薬剤耐性菌のキホン 抗菌薬適正使用と耐性菌治療について                   | 豊橋市 | 2025 12 18 |
| 9   | 内藤 岳人          | 筆頭 | B型肝炎について「ウイルスから治療まで」                          | 豊橋市 | 2026 1 28  |
| 10  | 高橋 亮治          | 筆頭 | 施設訪問指導「感染対策について」                              | 豊橋市 | 2026 2 6   |
| 11  | 高橋 亮治          | 筆頭 | 施設訪問指導「感染対策について」                              | 豊橋市 | 2026 2 17  |
| 12  | 高橋 亮治          | 筆頭 | 施設訪問指導「感染対策について」                              | 豊橋市 | 2026 3 10  |

# 患者総合支援センター

## 1. 概要

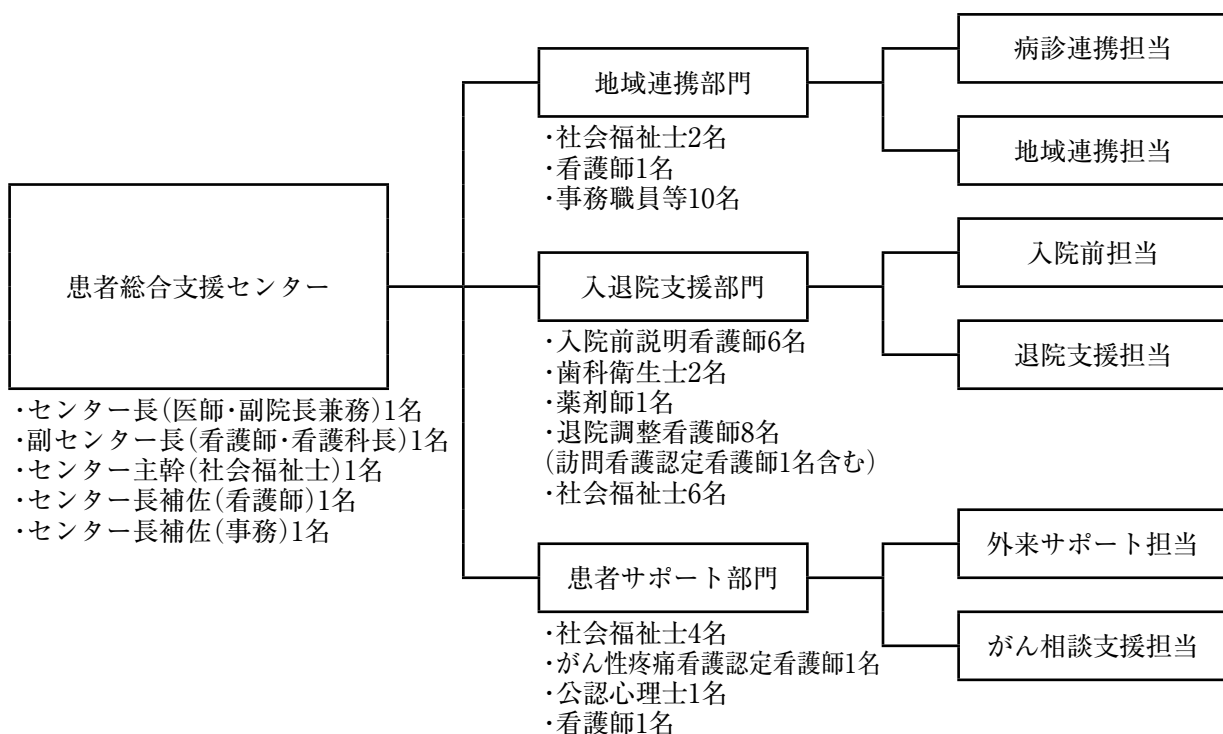
日々変化する医療環境に対し、迅速・柔軟に対応する「病院の顔」として、また患者さんだけでなく、地域の関係機関の様々な要望に対応できる分かりやすくアクセスしやすい部署として、令和7年4月から院長直轄の独立した組織に位置づけ、機能を一本化させた新たな「患者総合支援センター」としてスタートした。

新たな患者総合支援センターは、「地域連携部門」「入退院支援部門」「患者サポート部門」の3つの部門からなり、院内外が多職種や関係部署と連携して支援する「ワンストップ窓口」として、3つの部門が一体となり、患者さんだけでなく、地域の関係機関の支援に取り組んでいる。

当センターの強みは、院長直轄部署というスピーディで柔軟な意思決定による組織運営ができること、多職種が1つの組織のもとで業務を行うという、多職種協働による連携活動ができることである。

これらの強みを活かして、今後も引き続き患者さんが安心して治療を受け、地域で快適な生活を送ることができるよう、また地域の関係機関の求めにこたえる地域貢献ができるよう活動を強化していく所存である。

(センター長 若林 健一)



## 2. 活動報告

### (1) 地域連携部門

地域の医療機関との連携窓口である「病診連携担当」と、地域における医療・介護・福祉等のネットワーク作りを担う「地域連携担当」から構成される。

#### 【病診連携担当】

今年度は新たに、渉外担当2名（臨床検査技師、社会福祉士）を配置し、当院と地域の医療機関の連携強化に向け、医療機関訪問に重点を置き、地域の当院に対する要望をお聞きし、必要に応じて改善に努めた。また、CT、MRIのネット予約を開始し、円滑な紹介・逆紹介推進につながるよう活動を行った。

#### ① 紹介・逆紹介実績

##### (ア) 紹介・逆紹介率

| 紹介率   | 逆紹介率  |
|-------|-------|
| 83.2% | 89.4% |

##### (イ) 病診連携室取扱実績

| 内 訳           |                   |           | 件数(件)  |
|---------------|-------------------|-----------|--------|
| 病診連携室経由の受診予約数 | 医 科               | 市 内       | 11,967 |
|               |                   | 市 外       | 3,400  |
|               | 歯 科               | 市 内       | 1,137  |
|               |                   | 市 外       | 149    |
|               | 保 健 所 保 健 セ ン タ ー |           | 255    |
|               | そ の 他             |           | 148    |
|               | キ ャ ン セ ル         |           | △599   |
|               | 計                 |           | 16,457 |
| 病診連携室経由の転院先状況 | 時 間 外 ( 再 掲 )     |           | 1,227  |
|               | 申 込 数             |           | 2,914  |
|               | 内 訳               | 有 床 診 療 所 | 0      |
|               |                   | 病 院       | 2,048  |
|               |                   | キ ャ ン セ ル | 863    |
|               |                   | 転 院 予 約 中 | 3      |

##### (ウ) クリニック訪問実績

| 訪問施設数(回数)        |               |                |
|------------------|---------------|----------------|
| 60施設(67回)        |               |                |
| 内訳 標榜科・訪問施設数(回数) |               |                |
| 消化器内科・14施設(15回)  | 眼科・3施設(3回)    | 血液内科・1施設(1回)   |
| 整形外科・7施設(7回)     | 泌尿器科・3施設(3回)  | 消化器外科・1施設(1回)  |
| 呼吸器内科・6施設(7回)    | 小児科・2施設(2回)   | 心臓血管外科・1施設(1回) |
| 循環器内科・6施設(6回)    | 脳神経外科・2施設(3回) | 内分泌外科・1施設(1回)  |
| 耳鼻咽喉科・4施設(4回)    | 脳神経内科・2施設(2回) | 乳腺外科・1施設(1回)   |
| 腎臓内科・4施設(8回)     | 産婦人科・2施設(2回)  |                |

### 【地域連携担当】

患者さんの療養生活を支えるために必要な医療・福祉・介護等とのネットワーク構築を目指し、従来の会議を見直したり、患者さんや地域の介護福祉関係機関に向けた窓口を新たに開設するなど、多職種の視点を活かした業務を行った。

#### (ア) 病病連携懇談会（旧 病院・転床施設連携懇談会）

東三河の医療・介護の連携に情報共有や意見交換等を行うため、新たに行政機関や介護の関係機関も参加できるようにし、会のさらなる充実を図った。

第29回病病連携懇談会 令和7年5月29日開催

第30回病病連携懇談会 令和8年1月8日開催

#### (イ) かかりつけ医紹介窓口の開設

患者さんの希望をお聞きし、安心してかかりつけ医を選択できるよう支援する窓口であり、患者サービス向上や、医師、外来業務従事者の負担軽減といったタスクシフトを目的として開設した。

○令和7年度実績 78件

#### (ウ) 介護福祉連携窓口の開設

地域と当院を結ぶ橋渡し役として、介護福祉関連施設からの情報提供、関係部署への連絡調整が円滑に進むよう開設した。

#### (エ) 病院訪問実績

|       |     |
|-------|-----|
| 訪問施設数 | 7施設 |
|-------|-----|

## (2) 入退院支援部門

入院予定患者へ入院説明等の説明を行う「入院支援担当」と、退院後の生活や療養先選定等の相談・支援を行う「退院支援担当」から構成される。

### 【入院支援】

新たに「入院案内動画」を導入し、動画視聴の上で入院説明を受けていただき具体的な質問に答えるなど個別対応を強化、また入院説明時間の短縮により説明件数の増加につなげるなど予定入院患者のサービス向上に努めた

○入院前説明件数 6,134件、内 緊急入院 186件

### 【退院支援】

今年度より、病棟看護師が退院支援に取り組む「病棟完結型支援」を開始し、センター職員とともに支援を行うことで、より広く支援が必要な患者さんにサービスを提供した。

○退院支援件数 9,576件

### (3) 患者サポート部門

療養上の相談、医療安全に関する事案等のワンストップ相談窓口である「患者サポート担当」と、がんに関する様々な相談・支援を行う「がん相談支援担当」から構成される。

#### 【患者サポート担当】 51,096件

院内外の様々な相談対応のワンストップ窓口として、多様な関係機関、職種とのネットワークを活用し対応した。また「メディエーター」として、中立的な立場から、患者・家族などの声を丁寧にお伺いし、課題解決に向け支援するなど、日々柔軟な対応を行った。さらに、女性相談では、女性特有の悩みや受診先について女性専門職（公認心理士、看護師）が対応した。

|               |         |
|---------------|---------|
| ○医療福祉相談件数     | 51,064件 |
| ○女性相談件数       | 17件     |
| ○医療安全に関する相談件数 | 15件     |

#### 【がん相談支援担当】 1,559件

地域がん診療連携拠点病院指定を受けている当院は、がん相談支援センターを設置、国のがん専門相談員研修を修了した相談員ががんに関する情報提供や、療養生活、就労、がんゲノム、セカンドオピニオン等に関する相談支援を行った。

|           |        |
|-----------|--------|
| ○がん相談支援件数 | 1,559件 |
|-----------|--------|

## シミュレーション研修センター

### 1. 概要

2016年10月に開設されたシミュレーション研修センターの2025年度年間利用実績は、スキルスラボ620件、セミナー室1,101件であった。目的別としては医師対象の主なものはカンファレンス・勉強会126件、ICLS7件、CVC4件、JMELSベーシックコース1件等が行われた。看護師やコメディカル対象の主なものとして、看護補助者研修4件、NCPR10件、BLS10件等が行われた。その他には、妊婦を対象としたマタニティクラス、パースクラスが月2回程度開催された。

今後も、医師のみならず看護師やその他コメディカルの勉強の場として、より一層の運営の改善と設備の充実を目指す所存である。

(センター長 富田 崇仁)

# 卒後臨床研修センター

## 1. 概要

2025年度は、臨床研修評価更新のためNPO法人卒後臨床研修評価機構による訪問調査が行われた。緻密なプログラムと指導医・指導者による手厚い指導が評価され、認定（4年）となった。

採用関係では、5月開催のマイナビレジデントフェア、7月開催の院内病院説明会、2026年2月開催のレジナビフェアに参加し学生に直接接触することで、積極的に採用活動を行った。また、SNSでの情報発信も引き続き行った。

2024年度から取り入れた救急自動車同乗研修は、（2年次でなく）1年次で経験ができるように研修時期を見直すことで、よりよい研修を提供することができた。

2026年度採用の臨床研修マッチングでは、基本プログラム（15名）、小児科産婦人科プログラム（1名）、地域プログラム（1名）、歯科プログラム（1名）ともフルマッチであったが、医師国家試験不合格者が出たため、3月に募集・採用試験を行い、空席を埋めた。2026年度は自治医科大学卒業生1名と合わせて、19名でのスタートとなる。

2026年度は、臨床研修評価で指摘された課題に取り組んでいく。

（センター長 岩井 克成）

## 2.活動報告

### (1) 定期委員会

|                |           |                |
|----------------|-----------|----------------|
| 令和7年8月～令和8年3月  | 研修管理委員会   | 全3回（第2回はメール開催） |
| 令和7年6月～令和8年2月  | 研修委員会     | 全3回（第2回は書面開催）  |
| 令和7年5月～令和7年12月 | 研修医ミーティング | 全4回（2年次は書面開催）  |

### (2) 行事

|                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 令和7年4月1日～9日     | 初期臨床研修医オリエンテーション                |
| 令和7年4月～10月      | 救急医学講座                          |
| 令和7年5月18日       | マイナビ RESIDENT FESTIVAL 合同説明会 参加 |
| 令和7年6月21日       | 医学生向け 病院説明会（院内） 参加者 56名         |
| 令和7年8月7日・8日・23日 | 令和8年度採用初期臨床研修医採用試験              |
|                 | 受験者数 医科 49名 歯科 1名               |
|                 | マッチング数 医科 17名                   |
|                 | 歯科 1名                           |
| 令和7年10月8日       | 卒後臨床研修評価 訪問調査                   |
| 令和7年12月1日       | 卒後臨床研修評価 認定（4年）                 |
| 令和8年1月          | 基本的臨床能力評価試験 実施                  |
| 令和8年2月22日       | 民間医局レジナビフェア名古屋 参加               |
| 令和8年3月17日       | 令和8年度採用初期臨床研修医採用試験（二次）          |
|                 | 受験者数 医科 1名                      |
|                 | 採用者数 医科 1名                      |
| 令和8年3月19日       | 臨床研修修了式                         |

# 専門医研修センター

## 1. 概要

2017年度に後期臨床研修センターが発足し、各種申請等の準備を行い、2018年度に新専門医制度の開始に合わせて専門医研修センターに発展した。

当院は基本19領域のうち、内科、外科、小児科、産婦人科の4領域で基幹施設として認定を受け、基幹プログラムをスタートしていたが、2024年度には整形外科も加わり、現在5領域で基幹施設となっている。その他の領域では連携施設として、専攻医が専門研修を行っている。

多種多様な病院と連携することで、高次機能病院での希少疾患から地域病院での高齢者医療まで学ぶことができ、多彩で偏りのない充実した研修が可能となっている。

当センターは、新専門医制度での専門研修がスムーズに進むように基幹の5領域と連携を取りながら、指導者による多職種評価や、内科ではJ-OSLER（専攻医登録評価システム）、外科ではNCD登録・研修実績管理システム、小児科では臨床研修手帳および新たなWebシステムKIDS、産婦人科では研修管理システム、整形外科ではJOINTSにおいて、専攻医の進捗状況を把握し専門医取得のサポートをしている。

また、新たな基幹プログラムの整形外科を含めた5領域の専門研修案内用パンフレットを学生・研修医向けに作製し配布した。学生へは初期研修だけでなく、慣れた環境の当院でそのまま専門研修を開始できるというメリットもアピール、当院上がりの専攻医確保にもつなげる狙いである。他院の研修医向けには愛知県やレジナビのホームページ等へ当院基幹プログラムの紹介文を掲載し、3年目以降の専攻医獲得にも努めている。

日本専門医機構認定共通講習の院内開催も継続し、医療倫理・感染対策・医療安全の必修講習でも受講証明書を発行、専門医取得・更新を行いやすくする。

（センター長 岩井 克成）

## 2. 活動報告

### (1) 定期委員会

|               |                    |     |
|---------------|--------------------|-----|
| 令和7年4月～令和8年3月 | 内科専門研修プログラム管理委員会   | 全2回 |
|               | 外科専門研修プログラム管理委員会   | 全1回 |
|               | 小児科専門研修プログラム管理委員会  | 全2回 |
|               | 産婦人科専門研修プログラム管理委員会 | 全1回 |

### (2) 行事

|                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 令和7年7月18日～11月14日 | 令和8年度4月採用専攻医（専門研修プログラム）募集 |
| 令和7年11月19日・20日   | 令和8年度採用専攻医採用試験（人）         |

|      | 受験者数 | 採用者数 |
|------|------|------|
| 内科   | 4    | 4    |
| 外科   | 5    | 5    |
| 小児科  | 1    | 1    |
| 産婦人科 | 0    | 0    |
| 整形外科 | 1    | 0    |

令和7年11月15日

JMECC 開催 受講者数6人

## 救急外来センター

### 1. 概要

2025年度の救急外来受診者数は24,069人、救急車搬入件数は7,489件、応需率は92%であった。全受診者の約32%が入院加療を要し、昨年度と同様に東三河地域の救命救急センターとして中核的役割を担った。2025年後半からは、各診療科の副部長以上の医師および院外救急科専門医の協力のもと、研修医教育と救急診療支援体制を強化し、ショック、重症外傷、院外心停止などの重症救急患者に対応している。また、週末のカンファレンスへの救命当直医の参加を通じて院内連携の強化を図った。さらに、地域医療機関との連携の一環として、入院加療を要する非重症患者に対し、ドクターカーを活用した早期転院搬送を実施しており、地域全体での医療資源の有効活用に貢献している。

(センター長 斗野 敦士)

## 2. 活動報告

### (1) 年齢区分別救急外来受診患者数

| 診療科       | 15歳未満  |         | 15歳以上65歳未満 |         | 65歳以上  |         | 計      |
|-----------|--------|---------|------------|---------|--------|---------|--------|
|           | 患者数(人) | 構成比率(%) | 患者数(人)     | 構成比率(%) | 患者数(人) | 構成比率(%) |        |
| 総合診療科     | 1      | 0.2     | 274        | 58.9    | 190    | 40.9    | 465    |
| 呼吸器内科     | 2      | 0.1     | 376        | 27.8    | 973    | 72.0    | 1,351  |
| 消化器内科     | 5      | 0.2     | 1,168      | 42.9    | 1,551  | 56.9    | 2,724  |
| 循環器内科     | 1      | 0.1     | 304        | 26.2    | 857    | 73.8    | 1,162  |
| 腎臓内科      | 0      | 0.0     | 96         | 35.6    | 174    | 64.4    | 270    |
| 糖尿病・内分泌内科 | 0      | 0.0     | 60         | 29.3    | 145    | 70.7    | 205    |
| 脳神経内科     | 4      | 0.3     | 556        | 39.0    | 864    | 60.7    | 1,424  |
| 血液・腫瘍内科   | 0      | 0.0     | 86         | 26.3    | 241    | 73.7    | 327    |
| 一般外科      | 40     | 3.7     | 440        | 40.7    | 602    | 55.6    | 1,082  |
| 救急科       | 525    | 16.5    | 1,559      | 49.1    | 1,092  | 34.4    | 3,176  |
| 小児外科      | 7      | 87.5    | 1          | 12.5    | 0      | 0.0     | 8      |
| 乳腺外科      | 0      | 0.0     | 0          | 0.0     | 0      | 0.0     | 0      |
| 呼吸器外科     | 6      | 3.0     | 89         | 44.1    | 107    | 53.0    | 202    |
| 心臓血管外科    | 0      | 0.0     | 18         | 37.5    | 30     | 62.5    | 48     |
| 移植外科      | 0      | 0.0     | 6          | 75.0    | 2      | 25.0    | 8      |
| 整形外科      | 309    | 13.4    | 1,083      | 47.0    | 910    | 39.5    | 2,302  |
| リウマチ科     | 0      | 0.0     | 2          | 40.0    | 3      | 60.0    | 5      |
| 脊椎外科      | 0      | 0.0     | 1          | 0.0     | 0      | 0.0     | 1      |
| 形成外科      | 70     | 0.0     | 50         | 0.0     | 24     | 0.0     | 144    |
| 脳神経外科     | 352    | 21.8    | 516        | 32.0    | 747    | 46.3    | 1,615  |
| 小児科       | 3,039  | 97.4    | 81         | 2.6     | 0      | 0.0     | 3,120  |
| 産婦人科      | 4      | 0.5     | 819        | 93.0    | 58     | 6.6     | 881    |
| 耳鼻いんこう科   | 130    | 12.3    | 522        | 49.3    | 407    | 38.4    | 1,059  |
| 眼科        | 43     | 15.6    | 161        | 58.3    | 72     | 26.1    | 276    |
| 放射線科      | 0      | 0.0     | 0          | 0.0     | 0      | 0.0     | 0      |
| 皮膚科       | 66     | 9.0     | 367        | 50.2    | 298    | 40.8    | 731    |
| 泌尿器科      | 25     | 2.0     | 494        | 39.4    | 736    | 58.6    | 1,255  |
| 歯科口腔外科    | 40     | 18.7    | 95         | 44.4    | 79     | 36.9    | 214    |
| こころのケア科   | 0      | 0.0     | 8          | 100.0   | 0      | 0.0     | 8      |
| 計         | 4,669  | 19.4    | 9,232      | 38.4    | 10,162 | 42.2    | 24,063 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                                | 掲載先         | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|-----------------------------------|-------------|------|----|---|------------|
| 1   | 斗野 敦士 | 筆頭 | B群溶血性レンサ球菌保菌妊婦が出産後に感染性心内膜炎を発症した1例 | 日本集中治療医学会雑誌 | 2025 | 32 | - | R18 -      |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                 | 学会・研究会名                 | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-------------------------------------|-------------------------|------|------------|----|
| 1   | 斗野 敦士 | 筆頭 | 救急外来で緊急倫理委員会を開催した1例                 | 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会 | 名古屋市 | 2025 6 21  | 発表 |
| 2   | 池田 陽  | 筆頭 | 歯科治療に起因する気道閉塞に対して緊急気管切開を行った1例       | 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会 | 名古屋市 | 2025 6 21  | 発表 |
| 3   | 池田 陽  | 筆頭 | A群β溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の接触感染で敗血症を発症した1例 | 第53回日本救急医学会総会・学術集会      | 大阪市  | 2025 10 29 | 発表 |
| 4   | 斗野 敦士 | 筆頭 | 血液浄化用カテーテルを動脈内に挿入後に脳梗塞を生じた2例        | 第53回日本救急医学会総会・学術集会      | 大阪市  | 2025 10 30 | 発表 |

# 救急入院センター

## 1. 概要

救急入院センターは 2013 年度より設置され、2024年6月からハイケアユニットへと変更した。2025 年3月までセンター長 富田崇仁（循環器内科兼任）を中心に運営し、2025年4月からセンター長 松原 浩（新規、副院長・消化器内科兼任）、副センター長 中島基晶（継続、麻酔科兼任）、井上太郎（新規、脊椎外科兼任）へ引き継いだ。当センターは西病棟3階内同フロアのICU に隣接するハイケアユニットとして、ICU からの移動、ICU 適応以外の夜間・休日の救急入院患者の受け皿として機能している。基本的に主科・主治医が患者の診療を行い、センターメンバーは本センターの管理・運営を主体として活動している。実働病床は 2013 年以來継続して 12 床で運営している。これまでどおり、本センターの当直体制はセンターのメンバーだけでなく、各科医師にも委託して夜間入院患者の救急管理に当たってきたが、2025 年は特に大きな問題なく経過した。

2026年には当院スーパー ICU 構想により、西病棟3階の工事が始まり南病棟1階へICUとともに移転する。院内中で情報を共有し、南病棟1階メディカルスタッフ全員で協力して運営を継続していく。

（センター長 松原 浩）

## 2. 活動報告

### (1) 年齢別入院患者数

| 診療科<br>区分 | 内科          |            | 外科          |            | 心臓血管・呼吸器外科  |            | 脳神経外科       |            | その他         |            | 計           |            |
|-----------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|
|           | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) | 延患者数<br>(人) | 構成比<br>(%) |
| 80歳以上     | 298         | 22.7       | 172         | 27.1       | 55          | 13.3       | 154         | 15.2       | 260         | 28.4       | 939         | 21.9       |
| 70～79歳    | 386         | 29.4       | 215         | 33.9       | 176         | 42.5       | 303         | 29.9       | 241         | 26.3       | 1,321       | 30.8       |
| 60～69歳    | 268         | 20.4       | 141         | 22.2       | 85          | 20.5       | 197         | 19.4       | 137         | 15.0       | 828         | 19.3       |
| 50～59歳    | 208         | 15.8       | 59          | 9.3        | 57          | 13.8       | 178         | 17.6       | 73          | 8.0        | 575         | 13.4       |
| 40～49歳    | 35          | 2.7        | 29          | 4.6        | 10          | 2.4        | 101         | 10.0       | 47          | 5.1        | 222         | 5.2        |
| 30～39歳    | 47          | 3.6        | 12          | 1.9        | 3           | 0.7        | 30          | 3.0        | 83          | 9.1        | 175         | 4.1        |
| 20～29歳    | 49          | 3.7        | 4           | 0.6        | 28          | 6.8        | 13          | 1.3        | 53          | 5.8        | 147         | 3.4        |
| 10～19歳    | 23          | 1.8        | 2           | 0.3        | 0           | 0.0        | 34          | 3.4        | 20          | 2.2        | 79          | 1.8        |
| 0～9歳      | 0           | 0.0        | 1           | 0.2        | 0           | 0.0        | 3           | 0.3        | 1           | 0.1        | 5           | 0.1        |
| 計         | 1,314       | 100        | 635         | 100        | 414         | 100        | 1,013       | 100        | 915         | 100        | 4,291       | 100        |

## (2) 病床利用率

|           | 区分               | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|-----------|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 令和<br>7年度 | 営業日数 A           | 30  | 31  | 30  | 31  | 31  | 30  | 31  | 30  | 31  | 31  | 28  | 31  | 365   |
|           | 病床数 B            | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12    |
|           | 日数×病床数<br>C(A×B) | 360 | 372 | 360 | 372 | 372 | 360 | 372 | 360 | 372 | 372 | 336 | 372 | 4,380 |

救急ベッド (12床)

|           | 区分                   | 4月   | 5月   | 6月    | 7月   | 8月   | 9月    | 10月   | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 計     | 1日<br>あたり |
|-----------|----------------------|------|------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|-------|-----------|
| 令和<br>5年度 | 在室人数 D<br>(人)        | 134  | 143  | 131   | 127  | 124  | 99    | 143   | 143  | 120  | 145  | 112  | 108  | 1,529 | 4.2       |
|           | 利用率 D/C<br>(%)       | 37.2 | 38.4 | 36.4  | 34.1 | 33.3 | 27.5  | 38.4  | 39.7 | 32.3 | 39.0 | 32.2 | 29.0 | 34.9  | -         |
|           | 特定入院料算定<br>件数 E (件)  | 53   | 75   | 44    | 48   | 43   | 60    | 82    | 101  | 84   | 106  | 63   | 62   | 821   | 2.2       |
|           | 特定入院料算定<br>率 E/D (%) | 39.6 | 52.4 | 33.6  | 37.8 | 34.7 | 60.6  | 57.3  | 70.6 | 70.0 | 73.1 | 56.3 | 57.4 | 53.7  | -         |
| 令和<br>6年度 | 在室人数 D<br>(人)        | 122  | 131  | 131   | 174  | 190  | 154   | 160   | 168  | 192  | 197  | 205  | 181  | 2,005 | 5.5       |
|           | 利用率 D/C<br>(%)       | 33.9 | 35.2 | 36.4  | 46.8 | 51.1 | 42.8  | 43.0  | 46.7 | 51.6 | 53.0 | 61.0 | 48.7 | 45.8  | -         |
|           | 特定入院料算定<br>件数 E (件)  | 78   | 65   | 131   | 171  | 184  | 149   | 160   | 166  | 181  | 194  | 187  | 172  | 1,838 | 5.0       |
|           | 特定入院料算定<br>率 E/D (%) | 63.9 | 49.6 | 100.0 | 98.3 | 96.8 | 96.8  | 100.0 | 98.8 | 94.3 | 98.5 | 91.2 | 95.0 | 91.7  | -         |
| 令和<br>7年度 | 在室人数 D<br>(人)        | 155  | 211  | 140   | 173  | 181  | 167   | 197   | 242  | 214  | 220  | 308  | 333  | 2,541 | 7.0       |
|           | 利用率 D/C<br>(%)       | 43.1 | 56.7 | 38.9  | 46.5 | 48.7 | 46.4  | 53.0  | 67.2 | 57.5 | 59.1 | 91.7 | 89.5 | 58.0  | -         |
|           | 特定入院料算定<br>件数 E (件)  | 154  | 209  | 139   | 170  | 174  | 167   | 195   | 238  | 205  | 216  | 304  | 330  | 2,501 | 6.9       |
|           | 特定入院料算定<br>率 E/D (%) | 99.4 | 99.1 | 99.3  | 98.3 | 96.1 | 100.0 | 99.0  | 98.3 | 95.8 | 98.2 | 98.7 | 99.1 | 98.4  | -         |

## 集中治療センター

### 1. 概要

当院は、東三河地域の急性期病院の中核として位置付けられている。その中でも、集中治療センターは最重症患者を診ることのできる設備を有しており、地域における「最後の砦」といえる部署である。

集中治療にかかわる医師の育成や、認定看護師や特定看護師の育成にも力をいれている。日々多職種との連携を深めより質の高い医療を提供できるよう取り組みを続けていく。

2026年1月末より、ICUの機能強化ため、改修工事に入り、ICU 6床、HCU12床から、現在はICU機能を南1階に移して、HCU18床で運営している。今年度末に、西3階にて、スーパーICU8床で運営を再開する予定である。

(センター長 深谷 昌秀)

### 2. 活動報告

#### (1) 集中治療センター入院患者の主病名分類

【ICU】

| 大分類                                       | 件     |
|-------------------------------------------|-------|
| 感染症および寄生虫症(A00-B99)                       | 23    |
| 新生物(C00-D48)                              | 363   |
| 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構障害(D50-D89)            | 12    |
| 内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)                    | 4     |
| 精神および行動の障害(F00-F99)                       | 0     |
| 神経系の疾患(G00-G99)                           | 71    |
| 眼および付属器の疾患(H00-H59)                       | 0     |
| 耳および付属器の疾患(H60-H95)                       | 0     |
| 循環器系の疾患(I00-I99)                          | 473   |
| 呼吸器系の疾患(J00-J99)                          | 139   |
| 消化器系の疾患(K00-K93)                          | 104   |
| 皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)                     | 3     |
| 筋骨格系および結合組織の疾患(M00-M99)                   | 25    |
| 腎尿路生殖器系の疾患(N00-N99)                       | 16    |
| 妊娠、分娩および産褥(O00-O99)                       | 6     |
| 周産期に発生した病態(P00-P96)                       | 0     |
| 先天奇形、変形および染色体異常(Q00-Q99)                  | 16    |
| 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00-R99) | 0     |
| 損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)                | 216   |
| 傷病および死亡の外因(V01-Y98)                       | 0     |
| 健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用(Z00-Z99)       | 0     |
| 特殊目的用コード(U00-U99)                         | 2     |
| 計                                         | 1,473 |

## 【救急入院】

| 大分類                                        | 件     |
|--------------------------------------------|-------|
| 感染症および寄生虫症 (A00-B99)                       | 30    |
| 新生物 (C00-D48)                              | 541   |
| 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構障害 (D50-D89)            | 2     |
| 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00-E90)                    | 52    |
| 精神および行動の障害 (F00-F99)                       | 13    |
| 神経系の疾患 (G00-G99)                           | 73    |
| 眼および付属器の疾患 (H00-H59)                       | 0     |
| 耳および付属器の疾患 (H60-H95)                       | 0     |
| 循環器系の疾患 (I00-I99)                          | 984   |
| 呼吸器系の疾患 (J00-J99)                          | 150   |
| 消化器系の疾患 (K00-K93)                          | 138   |
| 皮膚および皮下組織の疾患 (L00-L99)                     | 4     |
| 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00-M99)                   | 62    |
| 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)                       | 55    |
| 妊娠、分娩および産褥 (O00-O99)                       | 5     |
| 周産期に発生した病態 (P00-P96)                       | 0     |
| 先天奇形、変形および染色体異常 (Q00-Q99)                  | 7     |
| 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99) | 0     |
| 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00-T98)                | 387   |
| 傷病および死亡の外因 (V01-Y98)                       | 0     |
| 健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用 (Z00-Z99)       | 0     |
| 特殊目的用コード (U00-U99)                         | 8     |
| 計                                          | 2,511 |

## 総合周産期母子医療センター（母体・胎児部門）

### 1. 概要

当院は東三河唯一の総合周産期母子医療センターとして妊娠中の母体・胎児の診断・管理・治療を行っている。少子化の影響で地域の出生数は減少を続けており、当院においても減少傾向であったが、多胎および1,000 g 未満、1,500 g 未満の超低出生体重児、極低出生体重児は減少していない。母体・産褥搬送の受け入れ数も例年度並みの水準であった。ハイリスク症例の割合が増加していると推察された。

母体搬送の受け入れ不可症例が産婦人科医師の対応困難のため発生した。産褥出血や緊急帝王切開を要する症例であり、当院で受け入れ不可のため西三河への搬送やクリニックでの娩出後新生児搬送となったが、いずれも重症例であった。振り返ってみても当院で同時に手術を行っており対応は困難であった。当地域では二次救急に対応する病院が存在せず、東三河地域の産科症例のみならず婦人科緊急疾患も当院へ集中する。連携する施設へは早めの搬送、紹介を依頼しているところである。

妊産婦の死亡は“0”であった。産科スタッフの日本母体救命システム普及協議会（J-CIMELS）講習会受講者も増加し、硬膜外分娩、いわゆる無痛分娩を経産婦において試験的に開始した。

（センター長 岡田 真由美）

## 総合周産期母子医療センター（新生児部門）

### 1. 概要

新生児医療センターは、NICU12床を擁し、東三河唯一の総合周産期母子医療センター（新生児部門）に指定され、新生児医療の中心的役割を担っている。重症な児を遠方に搬送することは児の予後に悪影響を及ぼすことから、入院依頼を受けた児は断らないことをポリシーとし、最後の砦としての役割を果たしている。当院は、地域中核災害拠点病院に指定されており、産婦人科とともに広域災害訓練に参加するなど、周産期における災害対策にも取り組んでいる。

また、地域の新生児医療のレベルアップを図ることも重要な役割と考え、周産期医療に携わる医師、助産師、救急隊員等を対象に新生児蘇生法講習会や周産期センター報告会・講演会を開催している。近年少子化が叫ばれて久しいものの、出生体重1,500gを下回る極低出生体重児は年間40～50人ほど入院している。

今後も地域の総合周産期母子医療センターとしての役割を果たす必要がある。

（センター長 戸川 貴夫）

# 総合生殖医療センター

## 1. 概要

採卵術・胚移植術を前提とした生殖補助医療への保険適用拡大から3年が経過した。また、COVID-19については感染症拠点病院である当院では前年くらいまで少なからず診療への影響が残っていたが、ほぼ解消したといえる1年となった。

当院で体外受精などの生殖補助医療（ART）がスタートしたのは1996年6月である。2007年12月タイムラプスインキュベーター（TLI）の世界初全例導入開始後も様々な最新医療機器と共に High Quality ART に取り組んできた。2018年には、胚画像情報を中心に74項目の特性を人工知能（AI）的に分析して良好胚選択を行う最新型 TLI を導入、2019年には2台目も配備が完了して AI-ART に完全移行できた。タイムラプス実施件数は国内屈指4,000件を超え、2022年4月の生殖補助医療への保険適用拡大に伴って併用可能な先進医療の承認を得た。また、着床不全や流産（不育症を含む）において我が国で特に欠如している男性の加齢や肥満や喫煙に対する取り組みとして、精子DNA断片化検査（ハロースパーム法）や、先進医療への承認を得た超高倍率精子観察による顕微授精（IMSI）にも精力的に取り組んできた。まだまだ玉石混交も多いとされる検査・治療の中で、当院では特に「見える化」に重点を置き、有効性の高い最新の医療技術を取り入れ、難治性症例に役立てている。生活習慣においては先取的に睡眠に着目し、更なる成績向上につながる手ごたえを得た。

（センター長 安藤 寿夫）

## 2. 活動報告

【Web配信】第十二回 三河地区産婦人科フォーラム

【～新世代が伝える2025年の現在地と未来～】

愛知県産婦人科医会第1回学術研修会(三河地区)

日 時:2025年 5月 10日(土) 16:00 ～ 18:10

配信会場:ホテルアークリッシュ豊橋 4階

【開会挨拶】 16:00 ～ 16:10

愛知県産婦人科医会副会長河井 通泰先生

【特別講演Ⅰ】 16:10 ～ 17:10 (質疑含む)

【子宮内膜症の現在地と未来】

座長豊橋市民病院 総合生殖医療センター センター長 安藤 寿夫先生

『未来に向けた子宮内膜症新規治療法への展望』

名古屋大学 産婦人科学 講師 村岡 彩子先生

座長愛知県産婦人科医会副会長河井 通泰先生

『子宮内膜症診療の現在地と課題

— 未来に向けて求められる視点 —

愛知医科大学 産婦人科学 教授 大須賀 智子先生

【特別講演Ⅱ】 17:10 ～ 18:10 (質疑含む)

【生殖医療の現在地と未来】

座長豊橋市民病院 総合生殖医療センター センター長 安藤 寿夫先生

『生殖医療における子宮内フローラの知見と  
当院の取り組み』

つばきウイメンズクリニック 院長 鍋田 基生先生



↑後列左より 河井、安藤  
前列左より 大須賀、鍋田、村岡(敬称略)

# リハビリテーションセンター

## 1. 概要

リハビリテーションセンターは、診療部門、理学療法部門、作業療法部門、言語聴覚療法部門で構成され、脳血管疾患、運動器疾患、呼吸器疾患、心大血管疾患、がん患者へのリハビリに対応している。これら疾患別リハビリに加え、病棟専従の療法士による入院患者の日常生活活動の維持・向上を目的としたリハビリ・ICU入室患者に対する早期からのリハビリ介入も行っている。また、多職種と連携した各種のチーム医療にも積極的に参加している。

診療部門では、診察、リハビリ処方を行っている。外来診察においては2024年より看護師を配置して診察の充実を図り行っている。

理学療法部門では、疾患や手術により低下した日常生活上の基本的動作能力の回復を目指した運動療法を行う。また筋電図、筋力測定、心肺運動負荷試験等の身体機能を評価する。

作業療法部門では、生活における動作の獲得、家事動作や職業への復帰目的の訓練・援助、上肢の機能および高次脳機能の評価・訓練を行う。

言語聴覚療法部門では、脳の疾患や外傷、あるいは発声器官の障害により生じた失語症や構音障害、言語発達の遅れや口唇口蓋裂の小児に対する言語療法を行う。また、摂食・嚥下障害の機能回復目的の訓練・指導も行っている。

(センター長 山内 健一)

## 2. 活動報告

### (1) 利用状況

| 区分      | 令和7年度   | 令和6年度   | 令和5年度   |
|---------|---------|---------|---------|
| 延患者数(人) | 120,470 | 114,391 | 105,635 |
| 1日平均(人) | 495.8   | 470.7   | 434.7   |
| 外来開院日数  | 243日    | 243日    | 243日    |

※病院事業収支及び活動状況（報告）

# 血液浄化センター

## 1. 概要

当センターでは、末期腎不全に対する血液透析導入、維持透析患者の入院中の透析管理、急性腎不全に対する急性血液浄化を中心に診療を行っている。腎臓内科・移植外科・看護師・臨床工学技士が連携をとることで、速やかに適切な治療が行える体制をとっている。

腹膜透析治療にも力を入れており、臨床工学技士を中心に腹膜透析診療のシステム構築を行っている。腎代替療法の選択についても血液浄化センターが関わり、血液透析の見学や腹膜透析機器の体験などを通して納得して治療を受けていただけるように説明を行っている。

透析以外にも、血漿交換・免疫吸着といったアフエレーシスも行っている。近年は肝炎・神経疾患・膠原病・血液疾患など多様な病態に応じるため、技術的により分化・発展を遂げており、適宜更新を行っている。

(センター長 渡邊 智治)

# 予防医療センター

## 1. 概要

予防医療センターでは、おもに消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、眼科、口腔外科など各科の専門医のもと、一般的な人間ドック（二日ドック、日帰りドック）を精度高く行い、糖尿病、脂質代謝異常などの生活習慣病やがんなどの悪性腫瘍の早期発見・早期介入に努めている。脳ドック、女性ドック（乳がん、子宮がん）、肺がん検診はそれぞれ脳神経外科、外科、産婦人科、呼吸器内科・放射線科の専門医と連携しておこなっている。さらにPET-CT検診が放射線科専門医の協力を得て開始され、がんの早期発見環境がより整備された。

また、就学、進学、海外留学・海外出張、免許取得、施設入所時の健康診断、被爆者検診、企業の定期健診、有機溶剤など健康診断、などさまざまな健康診断を各科と連携しながらおこなっている。

さらに予防医療として、インフルエンザワクチン、B型肝炎ワクチン、破傷風ワクチンをはじめとする各種ワクチンの接種を実施している。

（センター長 内藤 岳人）

## 2. 活動報告

### （1）コース別受診者数

| コース名              | 受診者数(人) |
|-------------------|---------|
| 二日ドック             | 70      |
| 日帰り人間ドック          | 2,189   |
| 脳ドック              | 331     |
| 肺がん検診             | 13      |
| 胃がん検診             | 25      |
| 女性の健康ドック          | 28      |
| PET-CT検診          | 13      |
| 個人健康診断            | 144     |
| 予防接種              | 179     |
| 全国健康保険協会生活習慣病予防健診 | 1,347   |
| 原爆被爆者健診           | 41      |
| 企業団体健診(注1)        | 980     |

注1： 企業団体契約、その他を含む

## (2) 受診対象者の内訳

### ①二日ドック

| 検査項目   | 対象者数(人) | 要精密検査対象者数(人) | 精密検査受診者数(人) | 要治療者数(人) |
|--------|---------|--------------|-------------|----------|
| 眼底     | 69      | 2            | 0           | 0        |
| 胸部X線   | 70      | 1            | 0           | 0        |
| 胃部X線   | 5       | 1            | 0           | 0        |
| 胃カメラ   | 65      | 2            | 0           | 0        |
| 腹部エコー  | 70      | 9            | 1           | 0        |
| 安静時心電図 | 70      | 3            | 0           | 0        |
| 負荷心電図  | 53      | 1            | 0           | 0        |
| 便潜血    | 70      | 1            | 0           | 0        |

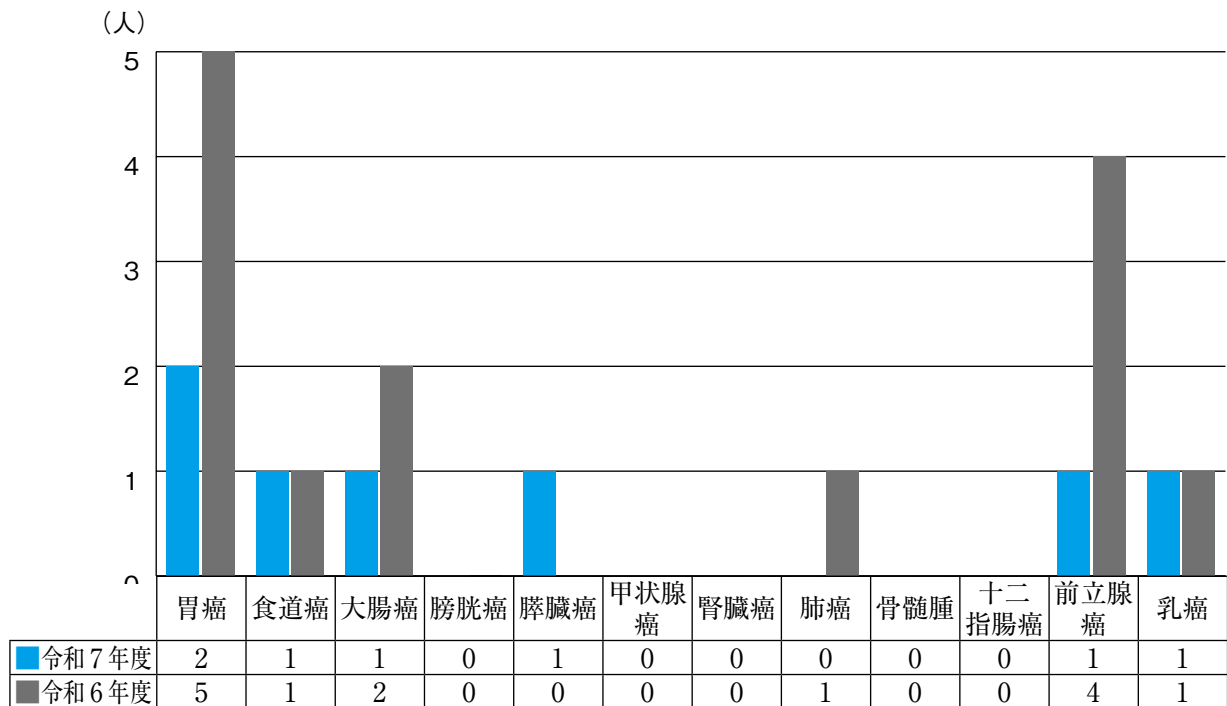
### ②日帰りドック

| 検査項目   | 対象者数(人) | 要精密検査対象者数(人) | 精密検査受診者数(人) | 要治療者数(人) |
|--------|---------|--------------|-------------|----------|
| 眼底     | 2,186   | 156          | 56          | 9        |
| 胸部X線   | 2,175   | 32           | 15          | 2        |
| 胃部X線   | 1,129   | 34           | 9           | 3        |
| 胃カメラ   | 927     | 40           | 8           | 5        |
| 腹部エコー  | 2,056   | 110          | 27          | 1        |
| 安静時心電図 | 2,189   | 73           | 26          | 2        |
| 便潜血    | 2,168   | 97           | 27          | 14       |

### ③生活習慣病予防健診

| 検査項目   | 対象者数(人) | 要精密検査対象者数(人) | 精密検査受診者数(人) | 要治療者数(人) |
|--------|---------|--------------|-------------|----------|
| 眼底     | 188     | 14           | 5           | 2        |
| 胸部X線   | 1,321   | 13           | 9           | 1        |
| 胃部X線   | 946     | 45           | 5           | 1        |
| 胃カメラ   | 226     | 15           | 4           | 3        |
| 腹部エコー  | 186     | 14           | 4           | 0        |
| 安静時心電図 | 1,328   | 27           | 7           | 1        |
| 便潜血    | 1,300   | 51           | 11          | 4        |

### (3) 悪性新生物発見数



### (4) メタボリック判定実施者

(人)

| 区分     | 令和7年度 | 令和6年度 |
|--------|-------|-------|
| ①基準該当  | 832   | 485   |
| ②予備軍該当 | 520   | 1,448 |
| ③非該当   | 2,235 | 343   |

## 輸血・細胞治療センター

### 1. 概要

輸血・細胞治療センターでは、年6回の輸血療法委員会の開催、年2回の輸血療法院内監査の実施を行い、院内の輸血療法が安全かつ適切に実施されるよう管理している。

2025年度は、日本赤十字社にて血小板製剤の細菌スクリーニング検査が導入された。細菌スクリーニング血小板製剤は2025年7月30日より供給され、細菌混入によって汚染された血小板製剤を排除し、輸血の安全性向上が期待される。また、前年度に看護局の協力で輸血療法実施手順に関する教育活動を実施できたことにより、本年度は保管不良や破損による輸血用血液製剤の廃棄を著明に減少させることができた。今後も教育活動や輸血療法院内監査を通して、輸血用血液製剤の有効利用や安全な輸血療法に努めていきたい。

(センター長 倉橋 信悟)

### 2.活動報告

#### (1) 定期委員会

輸血療法委員会開催（偶数月開催予定） \* 6回実施

#### (2) 輸血療法院内監査

輸血療法院内監査実施 \* 2回実施

臨時 輸血療法院内監査実施 \* 0回実施

### (3) センター業務実績

#### ①輸血関連検査件数

| 検査項目         | 総件数(件) | 前年比(%) |
|--------------|--------|--------|
| 血液型          | 15,183 | 0.99   |
| 不規則抗体スクリーニング | 12,926 | 1.00   |
| 交差適合試験       | 5,708  | 0.99   |

#### ②血液製剤使用状況

| 製剤種         | 総単位数(単位) | 前年比(%) |
|-------------|----------|--------|
| 赤血球液(RBC)   | 11,082   | 0.99   |
| 新鮮凍結血漿(FFP) | 2,860    | 0.66   |
| 濃厚血小板(PC)   | 18,430   | 0.97   |

\* ALB/RBC=0.94      管理料 I 算定基準：2未満

#### ③アルブミン (ALB) 製剤使用状況

| 製剤種          | 総本数(本数) | 前年比(%) |
|--------------|---------|--------|
| ALB 25% 50mL | 1,940   | 0.96   |
| ALB 5% 250mL | 874     | 0.84   |

\* ALB使用単位数：11,725単位

\* ALB/RBC=0.98      管理料 I 算定基準：2未満

#### ④製剤廃棄率

| 製剤種         | 廃棄率(%) | 前年比(%) |
|-------------|--------|--------|
| 赤血球液(RBC)   | 0.09   | 0.50   |
| 新鮮凍結血漿(FFP) | 1.36   | 2.43   |
| 濃厚血小板(PC)   | 0.11   | 0.69   |

#### ⑤副作用集計報告

| 製剤種         | 副作用報告件数(件) | 実患者数(人) |
|-------------|------------|---------|
| 赤血球(RBC)    | 44         | 39      |
| 新鮮凍結血漿(FFP) | 18         | 18      |
| 濃厚血小板(PC)   | 60         | 44      |

## 3.委員会報告

| 委員会名    | 開催日        |            |           |
|---------|------------|------------|-----------|
| 輸血療法委員会 | 令和7年4月22日  | 令和7年6月24日  | 令和7年8月26日 |
|         | 令和7年10月28日 | 令和7年12月23日 | 令和8年2月23日 |

# ゲノム診療センター

## 1. 概要

本センター発足の第一目的であるがん遺伝子パネル（CGP）検査が増加傾向にあること、また病勢の進行が早く、検査に供する組織検体の採取が困難でリキッド検査の提出の多い消化器内科について、科内で対応できるフローを構築した。固形癌CGP検査数は昨年並みにとどまった。他院からの検査依頼も相談5件、検査実施は3件にとどまった。

血液がんに対する遺伝子パネル検査も導入され昨年度は12例実施した。専門性が高いことから血液内科にて対応いただき、二次的所見について遺伝専門医が対応することとしている。

遺伝子に基づいた治療薬も増加しており、CGPや各種遺伝子検査の必要性は増加している。各種がん治療のガイドラインや学会の見解も更新されており、比較的早期のタイミングで検査を行う症例が増加してきている一方、保険審査で査定される症例も出てきている。検査の施行、結果解釈についてはがん治療専門医の関与を期待したい。

遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）診断確定者やその血縁者へのカウンセリング、予防的卵巣卵管切除も施行した。保健適応の拡大を受けて今後対象者が増加することが予想される。

周産期分野における母体血を用いた出生前遺伝学的検査（NIPT：non-invasive prenatal genetic testing）は昨年度は88人の妊婦に対して検査を行った。当院で分娩を予定していない近隣クリニックからの検査希望も受け入れており増加したと思われる。

癌以外の疾患に対する遺伝学的検査についてもできる限り需要に応じ当該科と連携し検査前カウンセリングや結果開示に対応している。

（センター長 岡田 真由美）

## 外来治療センター

### 1. 概要

2025年度の年間利用者の延べ数は、12,571 人（うち、がん治療 10,791 人）で、2024年度の12,224 人（同 10,361人）から 347人増加が見られた。がんに関する治療数もやや増加し、がん以外の治療数は横ばいである。1 日の平均利用者数も前年度と比べて増加した。

外来治療センターで扱うレジメン数は、2025年度には564と増加となった（前年度は549）。新規治療を積極的に導入して、取り扱いレジメン数が増えたことが大きい。新規レジメンは、治療時間が従来長時間にわたるものが多いことから、当センターの混雑状況は相変わらずである。従来は入院で施行していた白金製剤含有レジメンは、他施設では外来に移行しつつあるが、当院ではキャパシティ不足により移行できていない。各科に現状に合わせたレジメンを運用していただくことで、当センターの最大限の運用を続けている。

2026年度には、第2外来治療センターが開設予定であり、キャパシティ不足の改善が期待される。

増加する患者数・扱うレジメン数に対応する人員は、医師 1 名、看護師 12 名/日、常駐薬剤師 3 名/日、事務 2 名である。2023 年度より、医師が月－木曜日に常駐することで、より安全・かつスムーズな運営が可能となった。以上の体制で、治療レジメンに応じたスケジュールの組み立て、など各スタッフの努力により、安全に治療を遂行している。

（センター長 藤井 正宏）

## 2. 活動報告

### (1) 治療実績 月別集計表

| 項目 \ 月      |         | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     | 月平均    |
|-------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 平均年齢(歳)     |         | 66.1  | 65.7  | 65.9  | 65.8  | 66.4  | 65.8  | 66.1  | 66.3  | 66.3  | 66.8  | 66.4  | 66.7  |        | 66.2   |
| 男(人)        |         | 475   | 491   | 478   | 538   | 479   | 523   | 586   | 464   | 551   | 571   | 527   | 589   | 6,272  | 522.7  |
| 女(人)        |         | 488   | 509   | 502   | 527   | 508   | 508   | 578   | 444   | 577   | 547   | 545   | 566   | 6,299  | 524.9  |
| がんに関する治療(人) | 内科      | 370   | 385   | 347   | 400   | 337   | 336   | 416   | 328   | 455   | 466   | 420   | 464   | 4,724  | 393.7  |
|             | 外科      | 291   | 279   | 314   | 299   | 304   | 319   | 345   | 258   | 323   | 313   | 316   | 366   | 3,727  | 310.6  |
|             | 泌尿器科    | 48    | 58    | 67    | 74    | 76    | 86    | 92    | 75    | 70    | 72    | 64    | 60    | 842    | 70.2   |
|             | 耳鼻いんこう科 | 41    | 30    | 38    | 45    | 39    | 26    | 34    | 21    | 21    | 26    | 24    | 29    | 374    | 31.2   |
|             | 婦人科     | 72    | 65    | 64    | 68    | 74    | 78    | 100   | 78    | 84    | 90    | 78    | 75    | 926    | 77.2   |
|             | 小児科     | 1     | 2     | 2     | 2     | 2     | 1     | 1     | 0     | 1     | 2     | 1     | 2     | 17     | 1.4    |
|             | その他     | 12    | 10    | 13    | 18    | 18    | 24    | 16    | 14    | 13    | 12    | 15    | 16    | 181    | 15.1   |
|             | 計       | 835   | 829   | 845   | 906   | 850   | 870   | 1,004 | 774   | 967   | 981   | 918   | 1,012 | 10,791 | 899.3  |
|             | 初回      | 48    | 48    | 78    | 92    | 91    | 71    | 82    | 66    | 92    | 88    | 90    | 101   | 947    | 78.9   |
|             | 皮下注射    | 0     | 0     | 18    | 13    | 20    | 14    | 17    | 12    | 126   | 133   | 115   | 117   | 585    | 48.8   |
|             | 乳腺      | 102   | 90    | 145   | 110   | 126   | 124   | 128   | 89    | 133   | 135   | 125   | 156   | 1,463  | 121.9  |
|             | 大腸      | 131   | 123   | 110   | 123   | 113   | 114   | 131   | 113   | 115   | 122   | 124   | 148   | 1,467  | 122.3  |
|             | 血液      | 107   | 102   | 108   | 107   | 88    | 110   | 134   | 96    | 204   | 208   | 175   | 181   | 1,620  | 135.0  |
|             | 肺       | 138   | 144   | 107   | 139   | 132   | 117   | 153   | 127   | 141   | 145   | 143   | 162   | 1,648  | 137.3  |
|             | 胆膵      | 105   | 115   | 105   | 125   | 97    | 103   | 122   | 90    | 103   | 93    | 90    | 97    | 1,245  | 103.8  |
|             | 胃       | 47    | 61    | 52    | 58    | 52    | 56    | 67    | 49    | 52    | 49    | 50    | 51    | 644    | 53.7   |
|             | 前立腺     | 10    | 7     | 9     | 8     | 5     | 4     | 9     | 8     | 9     | 8     | 7     | 9     | 93     | 7.8    |
|             | その他     | 195   | 187   | 209   | 236   | 237   | 242   | 260   | 202   | 210   | 221   | 204   | 208   | 2,611  | 217.6  |
| がん以外の治療(人)  | 内科      | 45    | 82    | 58    | 74    | 51    | 68    | 60    | 49    | 71    | 49    | 62    | 53    | 722    | 60.2   |
|             | 整形外科    | 2     | 2     | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     | 0     | 13     | 1.1    |
|             | リウマチ科   | 74    | 82    | 73    | 79    | 82    | 87    | 93    | 82    | 83    | 86    | 85    | 88    | 994    | 82.8   |
|             | 皮膚科     | 3     | 3     | 2     | 4     | 2     | 5     | 5     | 1     | 5     | 1     | 5     | 1     | 37     | 3.1    |
|             | その他     | 4     | 2     | 1     | 1     | 1     | 0     | 1     | 1     | 1     | 0     | 1     | 1     | 14     | 1.2    |
|             | 計       | 128   | 171   | 135   | 159   | 137   | 161   | 160   | 134   | 161   | 137   | 154   | 143   | 1,780  | 148.3  |
| 合計(人)       |         | 963   | 1,000 | 980   | 1,065 | 987   | 1,031 | 1,164 | 908   | 1,128 | 1,118 | 1,072 | 1,155 | 12,571 | 1047.6 |
| 1日平均(人)     |         | 45.9  | 50.0  | 46.7  | 48.4  | 49.4  | 51.6  | 52.9  | 50.4  | 56.4  | 58.8  | 59.6  | 55.0  |        | 51.9   |
| 時間平均(分/人)   |         | 126.7 | 122.1 | 120.3 | 123.8 | 120.3 | 121.2 | 125.6 | 123.9 | 109.3 | 108.7 | 108.3 | 112.7 |        | 118.3  |

# 手術センター

## 1. 概要

手術センターは、一人一人の患者さんに最良の手術が行われるよう各診療科・麻酔科医・病棟及び手術センターの看護師が連携を図っている。当センターは、地域や患者のニーズに応えるべく以下の特徴及び設備を整えている。

また、超緊急枠を設け、全科の超緊急手術に対応できるようにしている。新型コロナウイルス感染症陽性及び擬陽性の患者の手術や臓器移植手術にも対応できるようにしている。

### ① 高度先進医療の施行

- a 内視鏡下手術：腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、関節鏡、耳鼻科内視鏡、神経内視鏡
- b ロボット支援下手術：外科、産婦人科、泌尿器科、呼吸器外科
- c 大動脈瘤に対するステント留置術
- d O-arm 透視下に行う脊椎等の整形外科手術
- e 不妊症に対する産婦人科手術
- f 移植手術：腎移植、副甲状腺移植
- g 顕微鏡下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、眼科、整形外科
- h ナビゲーション支援下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科
- i 脳死臓器提供手術

### ② 総合周産期母子医療センターの要望に応じ、手術決定後30分以内に娩出する超緊急手術に対応

### ③ 心臓病、肺疾患、肝疾患、腎疾患等重い合併症を有するハイリスク患者手術に対応

### ④ 研修機関病院として、研修医、医学生、看護学生、救命救急士等の見学や実習

### ⑤ 手術診療科22（一般外科、小児外科、呼吸器外科、心臓血管外科、移植外科、整形外科、脊椎外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、産婦人科（生殖医療）、耳鼻いんこう科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科、循環器内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、救急科）

### ⑥ 手術室16（バイオクリーン・ルーム1室、採卵室1室、ハイブリット手術室1室、ダヴィンチ手術室1室、内視鏡手術室1室）

### ⑦ 空気清浄度

- a クラス100（1室）：整形外科で使用
- b クラス1000（2室）：呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科で使用
- c クラス10000（13室）

### ⑧ スタッフ：看護師68名（2交代制で、夜勤者2名、待機2名体制）

また、2020年10月より手術支援ロボットシステム（ダヴィンチ）を1台増設し、2台体制となった。2025年度の主な実績としては、ロボット支援下手術を計520件（昨年500例）施行した。

手術件数は、8,667件（2024年度8,461件）と増加し、新型コロナウイルス感染症流行前（2019年度8,257件）を上回った。

（センター長 青葉 太郎）

## 2. 活動報告

### (1) 手術件数

| 疾患名     | 件数(件) |
|---------|-------|
| 一般外科    | 1,465 |
| 呼吸器外科   | 237   |
| 心臓血管外科  | 75    |
| 小児外科    | 99    |
| 移植外科    | 52    |
| 整形外科    | 1,638 |
| リウマチ科   | 8     |
| 形成外科    | 45    |
| 脳神経外科   | 359   |
| 産婦人科    | 1,438 |
| 耳鼻いんこう科 | 559   |
| 皮膚科     | 87    |
| 泌尿器科    | 698   |
| 眼科      | 1,239 |
| 歯科口腔外科  | 547   |
| 腎臓内科    | 89    |
| 血液・腫瘍内科 | 2     |
| その他     | 24    |
| 計       | 8,661 |

| 疾患名      | 件数(件) |
|----------|-------|
| 全身麻酔     | 4,108 |
| 静脈麻酔     | 130   |
| 腰椎麻酔     | 1,427 |
| 局所麻酔     | 2,318 |
| 伝達麻酔     | 231   |
| 無麻酔      | 180   |
| その他      | 267   |
| 計        | 8,661 |
| (うち緊急手術) | 1,159 |
| 割合       | 13.4  |

### (2) 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

| 疾患名                 | 件数(件) |
|---------------------|-------|
| 一般外科                | 666   |
| うち、ロボット支援下直腸悪性腫瘍手術  | 38    |
| うち、ロボット支援下胃悪性腫瘍手術   | 22    |
| うち、ロボット支援下結腸悪性腫瘍手術  | 11    |
| うち、ロボット支援下食道悪性腫瘍手術  | 9     |
| 呼吸器外科               | 234   |
| うち、ロボット支援下縦隔悪性腫瘍手術  | 3     |
| うち、ロボット支援下肺悪性腫瘍手術   | 60    |
| 小児外科                | 59    |
| 整形外科                | 110   |
| リウマチ科               | 0     |
| 産婦人科                | 526   |
| うち、ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術  | 38    |
| うち、ロボット支援下腔式子宮全摘出手術 | 235   |
| うち、ロボット支援下仙骨腔固定術    | 14    |
| 泌尿器科                | 113   |
| うち、ロボット支援下前立腺悪性腫瘍手術 | 49    |
| うち、ロボット支援下腎悪性腫瘍手術   | 23    |
| うち、ロボット支援下腎盂形成術     | 3     |
| うち、ロボット支援下尿管悪性腫瘍手術  | 4     |
| うち、ロボット支援下膀胱悪性腫瘍手術  | 8     |
| その他                 | 1     |
| 計                   | 1,709 |

# 口唇口蓋裂・顎変形症センター

## 1. 概要

当センターは2010年に口唇口蓋裂センターとして設立され、口唇口蓋裂をはじめとする口腔先天性疾患や顎発育異常の治療を担ってきたが、顎変形症症例の増加に伴い2025年度より現センター名へ改称した。口唇口蓋裂治療においては、院内外の産科から紹介を受け、小児科による全身管理、歯科口腔外科による哺乳床作製および外科治療、耳鼻いんこう科による滲出性中耳炎治療、リハビリテーション科による言語訓練など、出生直後から多職種が連携して診療にあたっている。さらに、生後3か月頃の口唇形成術、1歳半頃の口蓋形成術、犬歯萌出期の顎裂部腸骨移植術、成長後の不正咬合に対する上下顎骨形成術など外科治療は長期にわたるため、地域医療機関と連携しながら患者の成長に応じた支援を行っている。また、顎変形症治療においては、市内外の矯正歯科専門医と連携し、治療計画から手術、周術期管理、抜釘に至るまで、安全で確実な診療体制を整えている。

(センター長 大隅 縁里子)

## 2. 活動報告

入院手術症例数

| 手術名         | 症例数(件) |
|-------------|--------|
| 口唇形成術(含再形成) | 5      |
| 口蓋形成術(含再形成) | 9      |
| 顎裂部腸骨移植術    | 2      |
| 上顎骨形成術      | 1      |
| 下顎骨形成術      | 6      |
| 抜釘術         | 10     |
| 計           | 33     |

# 一次脳卒中センター

## 1. 概要

地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療救急医が患者搬入後、可及的速やかに診療（rt-PA静注療法や脳血管内治療含む）を開始できる施設が地域医療に必要とされるため、一般社団法人日本脳卒中学会のPSC（Primary Stroke Center）として認定されている。

これは、2016年に日本脳卒中学会と日本循環器学会が共同で作成した「脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画」において充実した医療体制の構築を目的として、一定の施設要件を満たした医療機関を認定するものである。

更に、日本脳神経血管内治療学会の脳血管内治療専門医と3学会認定の脳血栓回収療法実施医が合計して常勤3名以上であること、血栓回収治療実績が年間12例以上あること、脳卒中相談窓口を設置すること、などの要件を満たし、PSCコア認定もされている。

毎週月曜日夕方、多職種による症例カンファレンスを行っている。毎週2例程度を取り上げて診断・治療・今後の方針等について検討している。

（センター長 岩井 克成）

## 診療技術局

### 1. 概要

診療技術局は、放射線技術室、中央臨床検査室、リハビリテーション技術室、臨床工学室、栄養管理室の5部門（7職種）から構成され、約200名の職員が所属している。

医師の時間外労働削減を目標にタスクシフト/タスクシェアを推進し、業務の効率化と安全性の向上に取り組んだ。また、診療報酬への的確な対応に向けて部門間の協働を強化し、病院経営にも貢献している。

これらの取り組みにより、部門横断的な情報共有と役割分担が進み、院内全体の業務効率化と医療サービスの質向上に寄与したと考える。今後も新しい検査・治療への迅速な対応を図りつつ、医療環境の変化に柔軟に対応し、他部門との協働をさらに深めることで、病院全体の価値向上に努めていきたい。

専門職としての資格ごとに、各種勉強会や研修会を積極的に開催し、職員の専門性向上に努めている。また、診療技術局の職場紹介として8月に「高校生職場見学会」を実施し、40名の参加を得た。さらに、市内10校から中学生を受け入れて「中学生職場体験」を行うなど、地域への貢献にも積極的に取り組んでいる。

（局長 島田 秀樹）

# 放射線技術室

## 1. 概要

医師の働き方改革が本格的に進む中で、当院においてもタスクシフト／タスクシェアの推進は極めて重要な取り組みとなっている。近年では、血管撮影室における医師業務の一部移管、CT検査における造影剤投与のための静脈路確保、さらに令和8年度からは核医学検査における放射性同位元素医薬品の投与など、診療放射線技師が担う業務領域は着実に拡大している。

これらの新しい業務を安全かつ確実に遂行するため、放射線技術室の職員が日々努力を重ね、専門性を発揮していることに対し、深く感謝している。特に病棟で実施される新しい核医学治療の導入にあたっては、医師・看護師・薬剤師など多職種が連携して治療を行う中で、診療放射線技師が担う「安全・画像・管理」の役割は重要であり、その専門性が大きく貢献する領域であると考えている。

このように業務が高度化・多様化する中で、ひとつひとつの業務を安全に、そして確実に軌道に乗せていくことが、診療の質向上と病院全体への貢献につながり、最終的には患者への利益として還元されると思われる。今後も、病院の発展と医療の質向上のために、放射線技術室として新たな業務の可能性を積極的に検討し、専門性をさらに発揮していきたい。

(室長 島田 秀樹)

### 「在籍技師が取得している認定資格等」

| 認定資格名称                  | 認定団体及び学会                      | 認定資格名称               | 認定団体及び学会           |
|-------------------------|-------------------------------|----------------------|--------------------|
| 第1種放射線取扱主任者             | 原子力規制委員会                      | 医学物理士                | 医学物理士認定機構          |
| 放射線管理士                  | 日本放射線技師会                      | 放射線治療専門技師            | 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 |
| 放射線機器管理士                | 日本放射線技師会                      | 放射線治療品質管理士           | 放射線治療品質管理機構        |
| 医療情報技師                  | 日本医療情報学会                      | 核医学専門技師              | 日本核医学専門技師認定機構      |
| 医療画像情報精度管理士             | 日本診療放射線技師会                    | 検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師 | 日本乳がん検診精度管理中央機構    |
| 診療情報管理士                 | 四病院団体協議会                      | 乳がん検診超音波検査実施技師       | 日本乳がん検診精度管理中央機構    |
| 医療安全管理者                 | 日本病院会                         | 超音波検査士(体表臓器)         | 日本超音波医学会           |
| 臨床実習指導教員                | 日本診療放射線技師会                    | 超音波検査士(消化器)          | 日本超音波医学会           |
| X線作業主任者                 | 安全衛生技術試験協会・厚生労働省              | 救急撮影認定技師             | 日本救急撮影技師認定機構       |
| γ線透過写真撮影作業主任者           | 安全衛生技術試験協会・厚生労働省              | 医療被ばく相談員             | 日本放射線技師会           |
| X線CT認定技師                | 日本X線CT専門技師認定機構                | 小腸カプセル内視鏡読影支援技師      | 日本カプセル内視鏡学会        |
| 血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師 | 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 | 画像等手術支援認定診療放射線技師     | 日本放射線技師会           |
| 磁気共鳴専門技術者               | 日本磁気共鳴専門技術者認定機構               |                      |                    |

## 2. 活動報告

### (1) 放射線技術室実績

(件)

| 区分   |       | 令和7年度   | 令和6年度   |
|------|-------|---------|---------|
| 一般撮影 | 入院    | 21,057  | 21,647  |
|      | 外来    | 145,278 | 141,849 |
|      | ポータブル | 29,871  | 29,971  |
|      | 歯科用CT | 1,188   | 1,512   |
|      | 骨塩定量  | 3,053   | 2,816   |
|      | 計     | 200,447 | 197,795 |

|      |    |        |        |
|------|----|--------|--------|
| エコー室 | 単純 | 12,360 | 10,400 |
|      | 造影 | 175    | 178    |
|      | 計  | 12,535 | 10,578 |

|    |    |        |        |
|----|----|--------|--------|
| CT | 入院 | 6,736  | 6,916  |
|    | 外来 | 44,442 | 43,884 |
|    | 計  | 51,178 | 50,800 |

|     |    |        |        |
|-----|----|--------|--------|
| MRI | 入院 | 3,230  | 3,232  |
|     | 外来 | 14,401 | 14,141 |
|     | 計  | 17,631 | 17,373 |

|      |    |       |       |
|------|----|-------|-------|
| 血管撮影 | 検査 | 743   | 621   |
|      | 治療 | 689   | 618   |
|      | 計  | 1,432 | 1,239 |

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| テレビ装置 | 検査 入院 | 456   | 445   |
|       | 検査 外来 | 454   | 404   |
|       | 治療    | 6,839 | 7,361 |
|       | 計     | 7,749 | 8,210 |

|       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| 放射線治療 | 3D-CRT | 5,729  | 5,473  |
|       | 定位照射   | 404    | 563    |
|       | IMRT   | 4,627  | 5,738  |
|       | 全身照射   | 23     | 47     |
|       | 腔内照射   | 46     | 66     |
|       | 計      | 10,829 | 11,887 |

|     |      |       |       |
|-----|------|-------|-------|
| 核医学 | RI入院 | 310   | 319   |
|     | RI外来 | 908   | 873   |
|     | PET  | 1,099 | 1,129 |
|     | 治療   | 21    | 26    |
|     | 計    | 2,338 | 2,347 |

(2) 2025年度 豊橋市民病院放射線技術研修会

|     | 演題名                                    | 演者名   | 年月日         |
|-----|----------------------------------------|-------|-------------|
| 第1回 | 初心者向けアンギオ装置の線量測定                       | 伊藤 柁稀 | 2025/ 8 /21 |
| 第2回 | 小児DR検査における被ばく低減の試み                     | 吉尾 光遥 | 2025/ 9 /25 |
| 第3回 | 静脈路確保業務の実際                             | 加藤 貴昭 | 2025/10/17  |
| 第4回 | 救急領域における「動脈相」の撮影方法                     | 盛田 健人 | 2025/11/6   |
| 第5回 | 腹部エコーの基本<br>～「の」の字走査と正常画像について～         | 山田 友紀 | 2025/11/13  |
| 第6回 | 胸部X線撮影を学ぶ                              | 澤根 康裕 | 2025/11/27  |
| 第7回 | 明日の照射業務から使える放射線治療の豆知識                  | 加藤 大貴 | 2026/ 2 /19 |
| 第8回 | RI/PETと他モダリティ画像とのFusion画像<br>～作成方法の紹介～ | 磯部 晃  | 2026/ 3 / 5 |

### 3. 研究・業績

#### (1) 受賞

| No. | 氏名    | 区分 | 賞                           | 学会名       | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|-----------------------------|-----------|-----|------------|----|
| 1   | 加藤 大貴 | -  | 日本放射線技術学会<br>中部支部 2025年度奨励賞 | 日本放射線技術学会 | -   | 2025 11 16 | 発表 |

#### (2) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                                                       | 掲載先         | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------------|-------------|------|----|----|------------|
| 1   | 澤根 康裕 | 筆頭 | 核医学における線量管理のためのstudy descriptionを利用した線量記録の整合性の検証と運用方法の検討 | 日本放射線技術学会雑誌 | 2025 | 81 | 10 | - -        |

#### (3) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                                              | 学会・研究会名                | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----|------------|----|
| 1   | 加藤 豊大 | 筆頭 | Open Talk Session:MIEト<br>〜〜ク！ 診療放射線技師<br>とJSRTのこれから進むべき<br>方向性〜研究活動を通して<br>の意見〜 | 第17回中部放射線医療技術<br>学術大会  | 鈴鹿市 | 2025 7 26  | 講演 |
| 2   | 小野 孝明 | 筆頭 | 当院MRI室におけるタスク<br>シェアのプロセスとその効果<br>について                                           | 第63回全国自治体病院学会<br>in 群馬 | 高崎市 | 2025 10 31 | 発表 |
| 3   | 加藤 豊大 | 筆頭 | (ランチョンセミナー)骨シン<br>チグラフィの解析ソフト<br>GI-BONEの基礎編                                     | 第17回中部放射線医療技術<br>学術大会  | 鈴鹿市 | 2025 11 15 | 講演 |

#### (4) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                            | 学会・研究会名                    | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------|----------------------------|------|-----------|----|
| 1   | 喜多 和真 | -  | MRIセミナー 技術講演<br>『臨床に役立つMRIクイズ』 | 日本放射線技術学会中部支<br>部第87回MR研究会 | 名古屋市 | 2026 1 24 | 司会 |

#### (5) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                        | 学会・研究会名              | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------------------------------|----------------------|------|-----------|----|
| 1   | 伊藤 恵望 | 筆頭 | 超音波検査において特徴的<br>な所見を示した胆嚢腫瘍の<br>一例                         | 東海腹部エコー研究会           | 名古屋市 | 2025 7 5  | 発表 |
| 2   | 山本 明子 | 筆頭 | アミロイドPETの 画像出<br>力方法の変更                                    | 第120回東三河RI技術検討<br>会  | 豊橋市  | 2025 7 18 | 発表 |
| 3   | 加藤 豊大 | 筆頭 | 症例検討 マイナー症例                                                | 第120回東三河RI技術検討<br>会  | 豊橋市  | 2025 7 18 | 講演 |
| 4   | 伊藤 恵望 | 筆頭 | 乳幼児の排尿時膀胱造影にお<br>ける被ばく低減の取り組み                              | 第91回豊橋がん診療フォー<br>ラム  | 豊橋市  | 2025 7 24 | 講演 |
| 5   | 加藤 豊大 | 筆頭 | ”研究”することで広がる<br>世界観〜家庭・仕事・研究<br>のワークライフバランスと<br>成長マインドセット〜 | ブルードルフィンスセミ<br>ナー    | 鈴鹿市  | 2025 7 26 | 講演 |
| 6   | 小野 孝明 | 筆頭 | 頸部MR検査の比較検証―<br>当院ルーチンとJMRTS―                              | 第91回東三河RF研究会         | 豊川市  | 2025 8 8  | 発表 |
| 7   | 谷口 裕輝 | 筆頭 | 静脈路確保業務のタスク・<br>シフト/シェアに向けた取<br>り組み                        | 令和7年度愛知県放射線治<br>療研究会 | Web  | 2025 12 7 | 発表 |
| 8   | 神谷 巴樺 | 筆頭 | 膝関節エックス線写真の再<br>撮影の振り返り                                    | 東三河一般撮影研究会           | 豊橋市  | 2026 2 21 | 発表 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                                    | 学会・研究会名               | 開催地  | 年 月 日    | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------------------------------------------|-----------------------|------|----------|----|
| 9   | 加藤 豊大 | 筆頭 | 呼吸抑制デバイスがペプチド受容体放射性核種療法における腎臓のdosimetryの精度へ与える影響                       | 第24回金沢核医学技術検討会(STOIC) | 金沢市  | 2026 3 8 | 発表 |
| 10  | 加藤 豊大 | 筆頭 | 心筋SPECTにおける呼吸性移動抑制技術—Respiratory Motion Reduction Block(RRB)の使用経験とその後— | 第22回東海心臓核医学フォーラム      | 名古屋市 | 2026 3 7 | 講演 |

**(6) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                  | 学会・研究会名         | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------------------------|-----------------|------|------------|----|
| 1   | 加藤 豊大 | -  | 新しく核医学治療えお始めるにあたり                                    | 第64回三河・遠州核医学研究会 | Web  | 2025 7 5   | 座長 |
| 2   | 磯部 晃  | -  | 一般演題①、②、③                                            | 第64回三河・遠州核医学研究会 | Web  | 2025 7 5   | 座長 |
| 3   | 加藤 豊大 | -  | 一般演題①、②                                              | 第120回東三河RI技術検討会 | 豊橋市  | 2025 7 18  | 座長 |
| 4   | 加藤 豊大 | -  | ケーススタディを使って解析してみよう                                   | 第11回中部支部核医学セミナー | 名古屋市 | 2025 7 20  | 座長 |
| 5   | 喜多 和真 | -  | 講演3「徹底検証！！頸部領域 MRI DLRを活用して～」                        | 第91回東三河RF研究会    | 豊橋市  | 2025 8 8   | 座長 |
| 6   | 加藤 豊大 | -  | 症例検討 メジャー症例・マイナー症例                                   | 第121回東三河RI技術検討会 | 豊橋市  | 2025 11 28 | 座長 |
| 7   | 山本 明子 | -  | あした役立つ基礎知識『心筋シンチ解析ソフトウェアHRV-S/F の有用性』、一般演題①、②        | 第121回東三河RI技術検討会 | 豊橋市  | 2025 11 28 | 司会 |
| 8   | 山本 弘樹 | -  | 研究発表                                                 | 東三河一般撮影研究会      | 豊橋市  | 2026 2 21  | 座長 |
| 9   | 澤根 康裕 | -  | 総会講演 整形外科領域でも活躍するザイオステーションREVORAS                    | 東三河診療放射線技師会総会   | 豊橋市  | 2026 2 21  | 座長 |
| 10  | 加藤 豊大 | -  | 骨SPECT撮像の標準化に関するガイドライン2.0』で何が変わる？—臨床現場に知って欲しいここだけの話— | 第122回東三河RI技術検討会 | 豊橋市  | 2026 3 21  | 座長 |
| 11  | 山本 明子 | -  | Ⅱ：一般演題、症例検討<br>Ⅲ：施設発表                                | 第122回東三河RI技術検討会 | 豊橋市  | 2026 3 21  | 司会 |

## 中央臨床検査室

### 1. 概要

中央臨床検査室は、「生物化学分析検査」「血液・一般検査」「輸血移植・救命救急検査」「微生物・感染制御検査」「生理機能・生殖医療検査」「病理・細胞形態検査」「遺伝子・細胞分析検査」「病棟・外来採血室部門」で構成されており、それぞれの部門が専門性を生かして業務を担い、迅速かつ精確な検査結果の提供に努めている。当検査室は2019年3月に「ISO15189：臨床検査室の品質と能力に関する国際規格」の認定を取得して以来、品質マネジメントシステムの維持・改善に取り組んできた。2025年は、ISO15189：2012年版から2022年版への移行審査を受審し、適合が認められた。ISO15189：2022年版ではリスクアセスメントに重点が置かれているため、今後も継続的なリスクマネジメントを推進し、検査品質の向上を図っていく。

また、医師の働き方改革を進めるためのタスクシフト／シェアとして、持続皮下グルコース検査、術中モニタリング検査、がんゲノム医療における事前説明等を実施している。今後もタスクシフト／シェアの拡大に向けて検討を進め、業務の効率化に寄与できるよう努めていく。

(室長 山本 恵子)

#### 「在籍技師が取得している主な認定資格」

| 認定資格名称          | 認定団体及び学会          | 認定資格名称         | 認定団体及び学会       |
|-----------------|-------------------|----------------|----------------|
| 認定血液検査技師        | 日本検査血液学会          | 専門技師(脳波分野)     | 日本臨床神経生理学会     |
| 骨髓検査技師          | 日本検査血液学会          | 生殖補助医療胚培養士     | 日本卵子学会         |
| 認定サイトメトリー技術者    | 日本サイトメトリー技術者認定協議会 | 糖尿病療養指導士       | 日本糖尿病療養指導士認定機構 |
| 認定臨床微生物検査技師     | 日本臨床微生物学会         | 栄養サポートチーム専門療法士 | 日本臨床栄養代謝学会     |
| 感染制御認定臨床微生物検査技師 | 日本臨床微生物学会         | 遺伝子分析科学認定士     | 日本臨床検査医学会      |
| 認定輸血検査技師        | 認定輸血検査技師制度協議会     | 緊急臨床検査士        | 日本臨床検査医学会      |
| 認定病理検査技師        | 日本臨床衛生検査技師会       | 細胞治療認定管理師      | 細胞治療認定管理師制度協議会 |
| 細胞検査士           | 日本臨床細胞学会          | POCT測定認定士      | 日本臨床検査医学会      |
| 超音波検査士          | 日本超音波医学会          | 二級臨床検査士        | 日本臨床検査医学会      |
| 認定心電検査技師        | 日本心電学会            | 認定一般検査技師       | 日本臨床衛生検査技師会    |
| ソノグラファー         | 日本リウマチ学会          | 診療情報管理士        | 日本病院会          |

## 2. 活動報告

### (1) 検査実施件数

(件)

| 区 分            | 令和 7 年度   | 令和 6 年度   | 令和 5 年度   |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
| 院内検査実施件数       | 6,450,170 | 6,487,561 | 6,258,326 |
| 委託検査件数         | 121,915   | 132,738   | 133,577   |
| 検査判断料件数        | 482,287   | 480,106   | 468,630   |
| 輸血管理料 1        | 2,820     | 2,914     | 2,801     |
| 外来迅速検体検査加算件数   | 308,259   | 298,719   | 283,005   |
| 病理診断管理加算       | 15,232    | 14,973    | 14,740    |
| 検体検査管理料加算 I 件数 | 122,758   | 121,248   | 119,762   |
| 入院時初回加算件数      | 12,844    | 13,188    | 13,266    |
| 時間外緊急院内検査加算件数  | 12,226    | 12,744    | 12,353    |
| 採血加算件数         | 122,575   | 121,525   | 114,800   |

### (2) 検査判断料件数

(件)

| 区 分          |    | 令和 7 年度 | 令和 6 年度 | 令和 5 年度 |
|--------------|----|---------|---------|---------|
| 尿・糞便等検査判断料   | 外来 | 25,833  | 25,960  | 25,480  |
|              | 入院 | 5,521   | 5,754   | 5,554   |
| 血液学の検査判断料    | 外来 | 111,898 | 110,019 | 106,410 |
|              | 入院 | 17,380  | 17,984  | 17,857  |
| 生化学の検査(Ⅰ)判断料 | 外来 | 112,501 | 110,500 | 106,677 |
|              | 入院 | 18,049  | 18,670  | 18,441  |
| 生化学の検査(Ⅱ)判断料 | 外来 | 36,215  | 35,458  | 34,605  |
|              | 入院 | 6,043   | 6,814   | 6,603   |
| 免疫学の検査判断料    | 外来 | 88,055  | 86,841  | 84,204  |
|              | 入院 | 17,185  | 17,649  | 17,608  |
| 微生物学の検査判断料   | 外来 | 12,272  | 12,544  | 14,077  |
|              | 入院 | 7,517   | 8,122   | 7,710   |
| 病理学の検査判断料    | 外来 | 1,162   | 1,437   | 1,828   |
|              | 入院 | 21      | 32      | 26      |
| 呼吸機能検査等判断料   | 外来 | 5,140   | 5,023   | 4,585   |
|              | 入院 | 503     | 537     | 595     |
| 脳波検査判断料      | 外来 | 969     | 970     | 912     |
|              | 入院 | 667     | 659     | 721     |
| 神経・筋検査判断料    | 外来 | 432     | 425     | 374     |
|              | 入院 | 209     | 185     | 153     |
| 組織診断料        | 外来 | 5,629   | 5,481   | 5,451   |
|              | 入院 | 5,113   | 5,095   | 5,015   |
| 細胞診断料        | 外来 | 2,680   | 2,561   | 2,586   |
|              | 入院 | 1,243   | 1,386   | 1,158   |

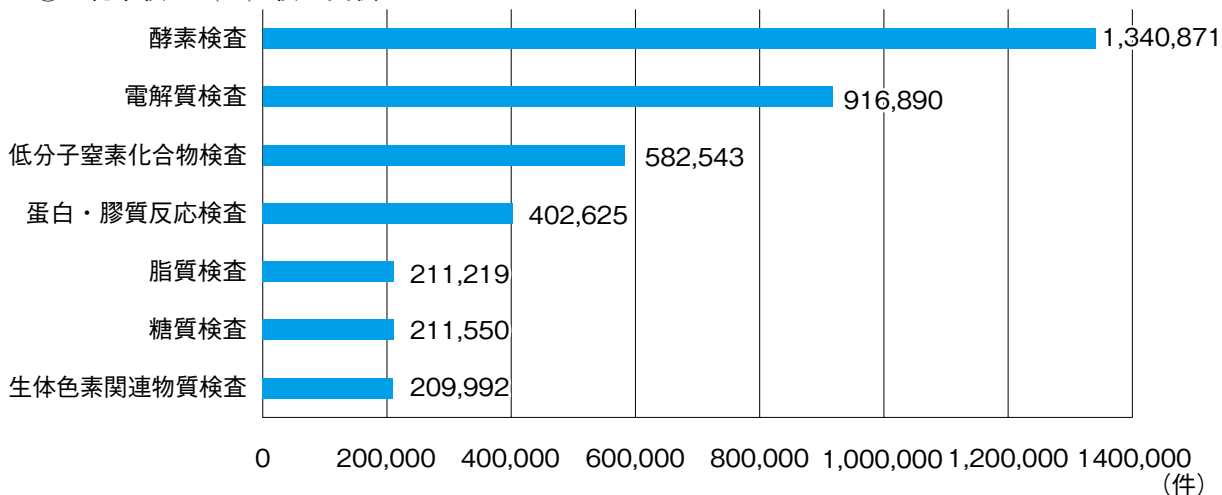
### (3) 部門別実績

(件)

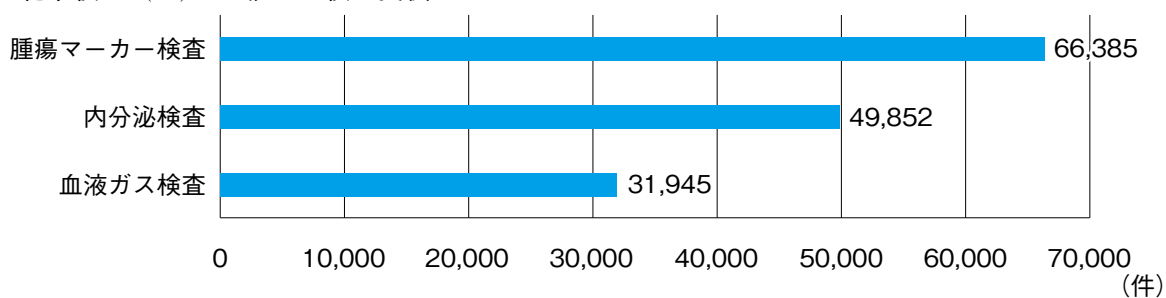
| 区 分      | 令和 7 年度   | 令和 6 年度   | 令和 5 年度   |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 尿・糞便等検査  | 131,768   | 133,362   | 126,713   |
| 血液学の検査   | 1,017,099 | 1,031,387 | 1,012,116 |
| 生化学の検査   | 4,572,748 | 4,603,882 | 4,413,001 |
| 免疫学の検査   | 493,529   | 482,080   | 474,623   |
| 微生物学の検査  | 99,497    | 102,434   | 101,100   |
| 輸血関連検査   | 49,799    | 50,373    | 49,785    |
| 生理機能学の検査 | 59,785    | 58,750    | 56,124    |
| 病理学の検査   | 25,381    | 24,804    | 24,685    |
| 生殖医療学の検査 | 564       | 489       | 498       |

### (4) 生物化学分析検査

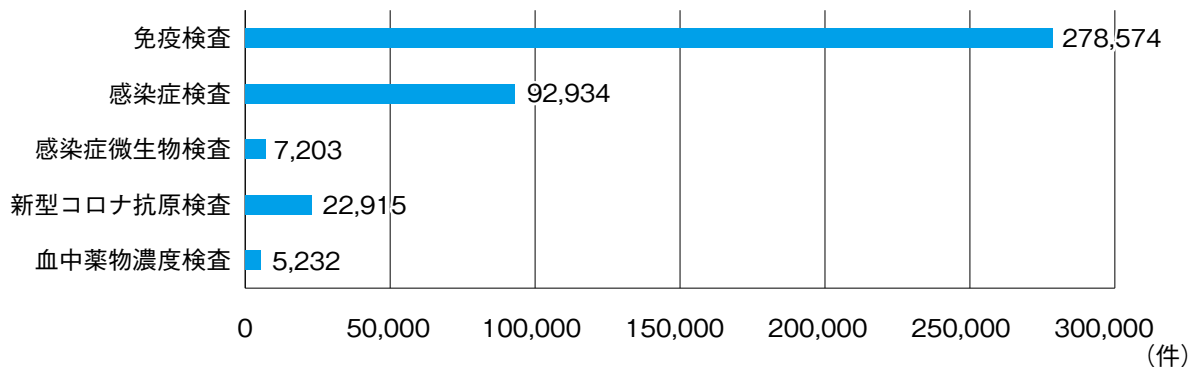
#### ①生化学検査（Ⅰ）検査実績



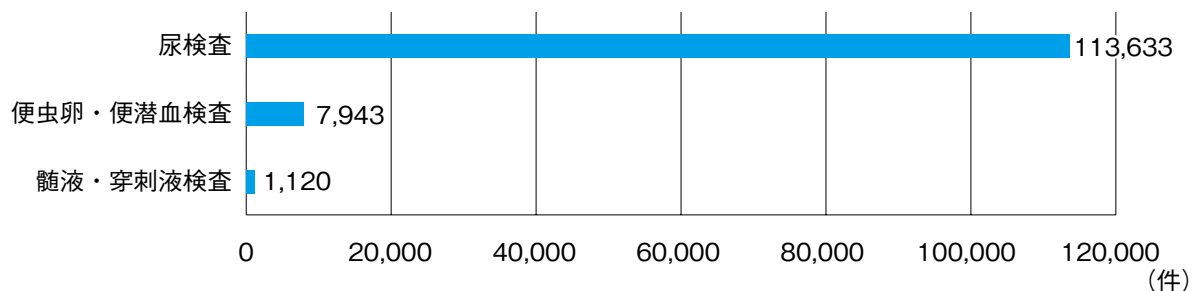
#### ②生化学検査（Ⅱ）・血液ガス検査実績



#### ③免疫学的・薬物検査実績



④一般検査 検査実績



⑤患者検査説明業務実績

(件)

| 患者検査説明業務実績 | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 患者検査説明業務   | 585   | 593   | 963   |

患者説明業務とは、蓄尿、糖負荷検査（OGTT）、生理検査などの検査方法を患者に対して説明する業務である。

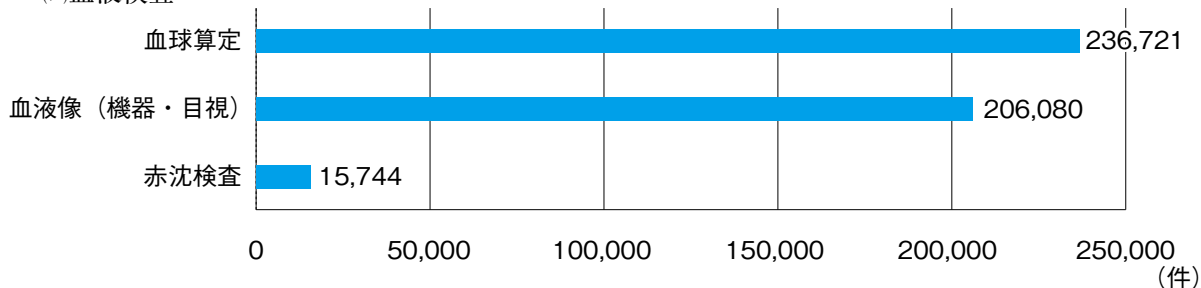
●説明検査項目

尿検査など：蓄尿・酸性蓄尿・糖負荷検査OGTT・クレアチニンクリアランス・早朝尿

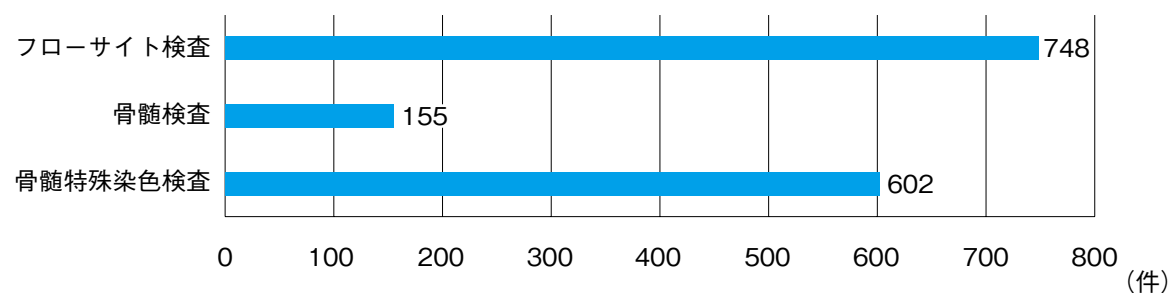
生理検査：超音波検査・ホルター心電図・トレッドミル・24時間血圧測定・脳波・聴性脳幹反応・終夜睡眠ポリグラフィー

⑥血液学的検査 検査実績

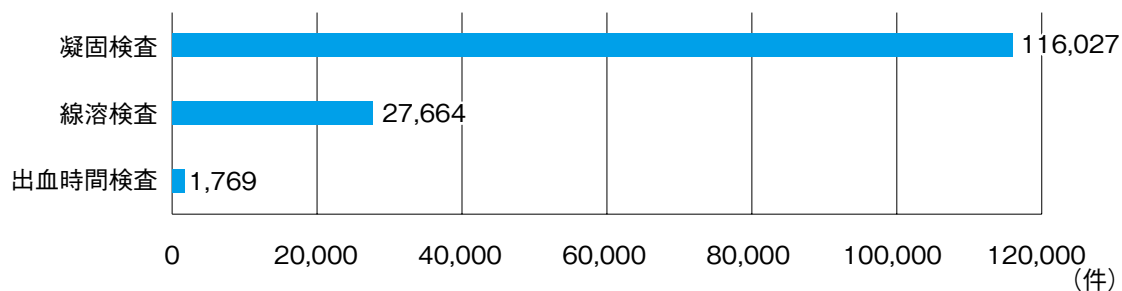
(ア)血液検査



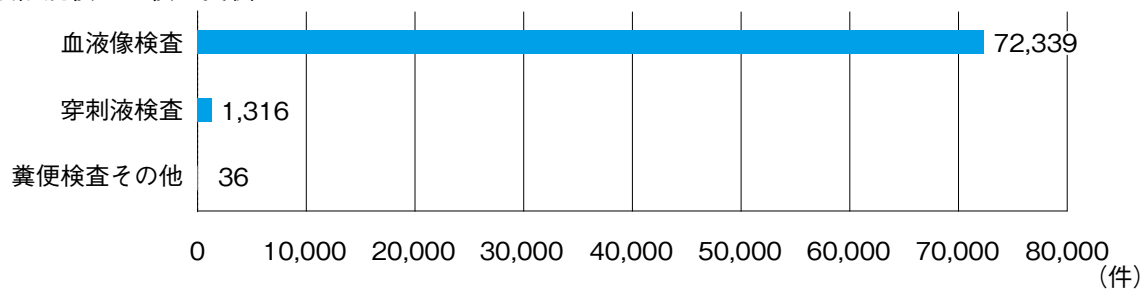
(イ)骨髓検査



(ウ)凝固・線溶検査



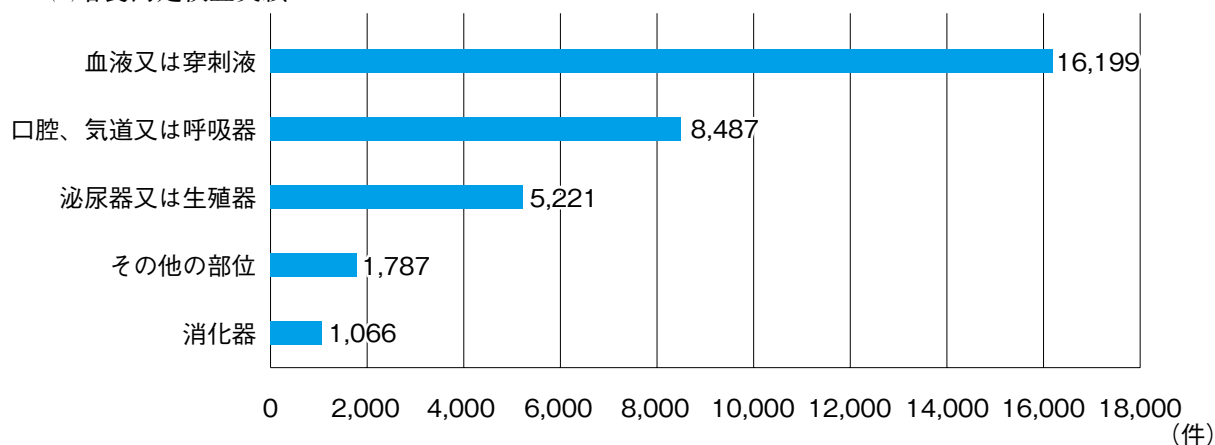
⑦顕微鏡検査 検査実績



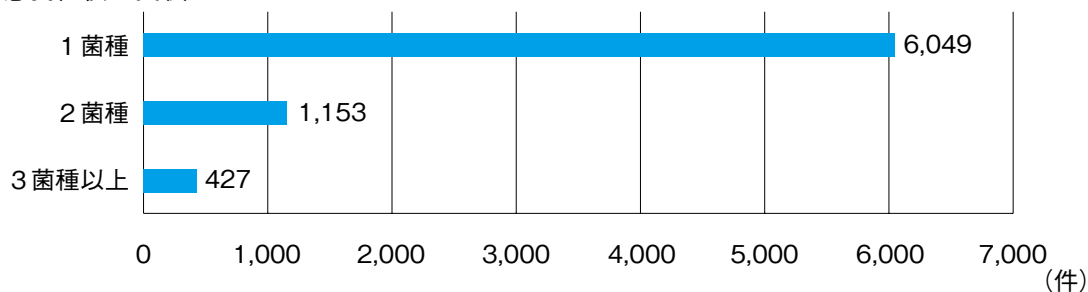
(5) 微生物・感染制御検査

①一般細菌

(ア)培養同定検査実績

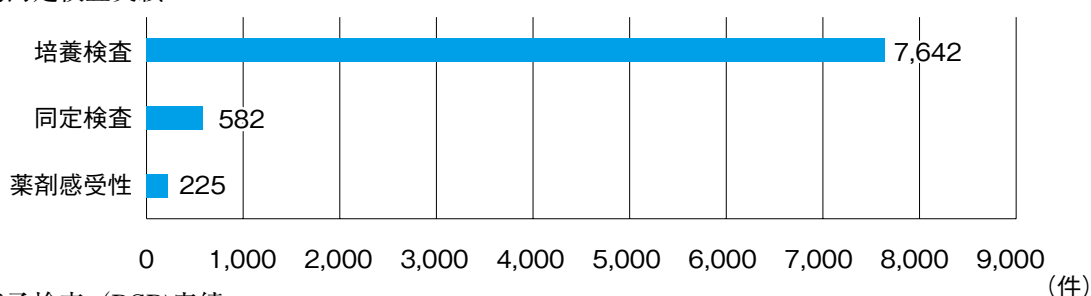


(イ)薬剤感受性検査実績

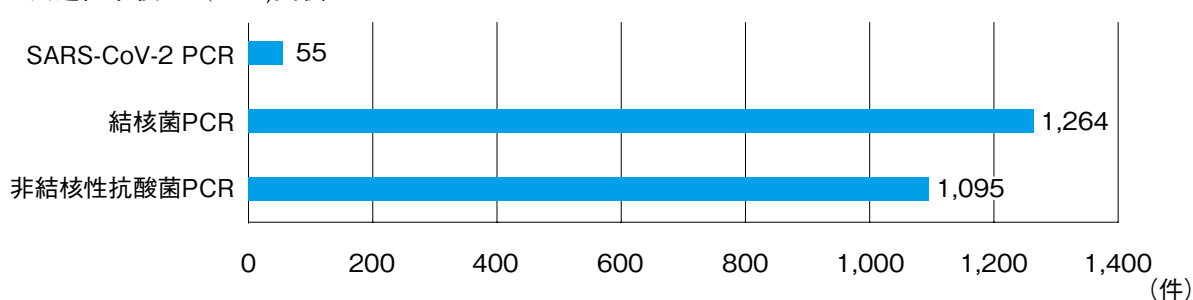


②抗酸菌

(ア)培養同定検査実績

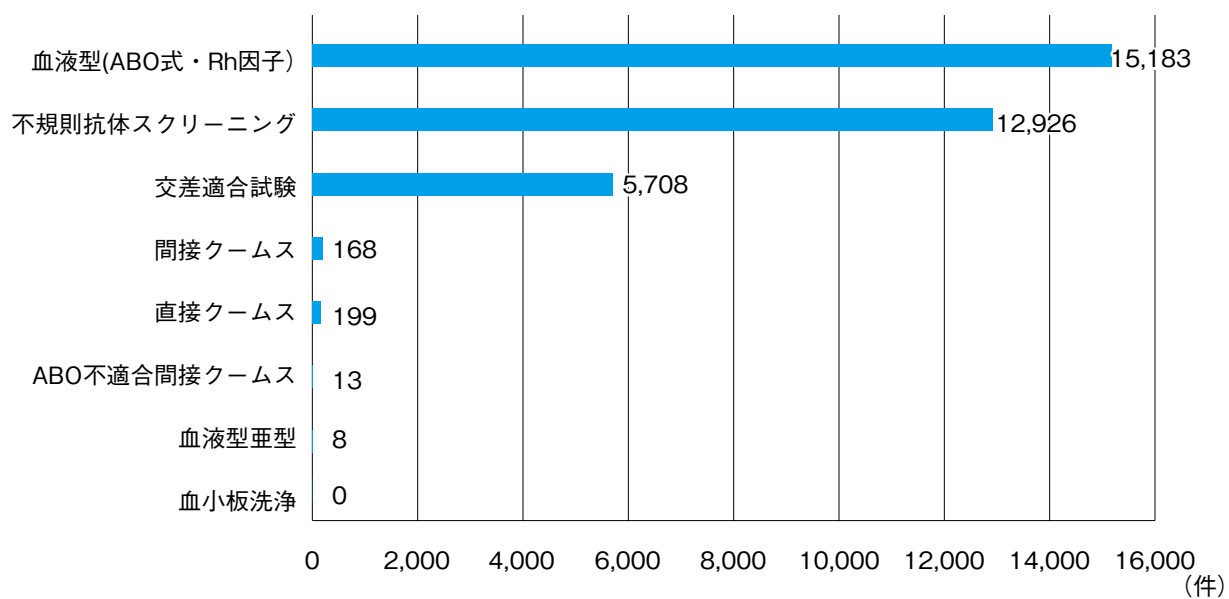


(イ)遺伝子検査 (PCR)実績

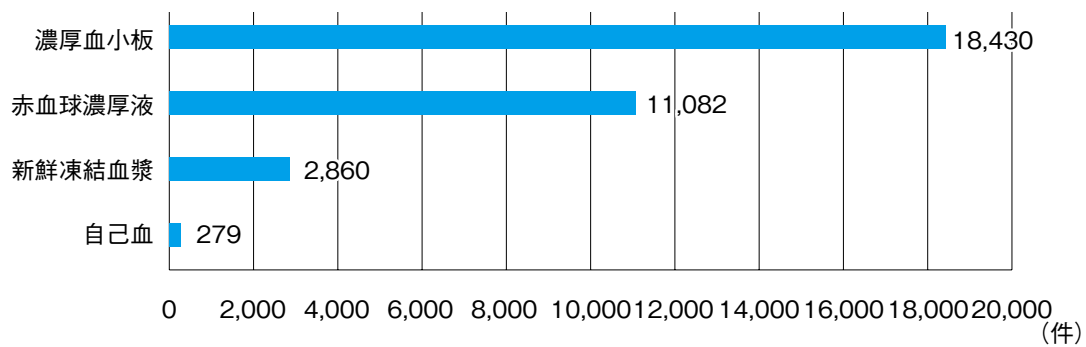


## (6) 輸血移植・救命救急検査

### ① 輸血関連検査実績



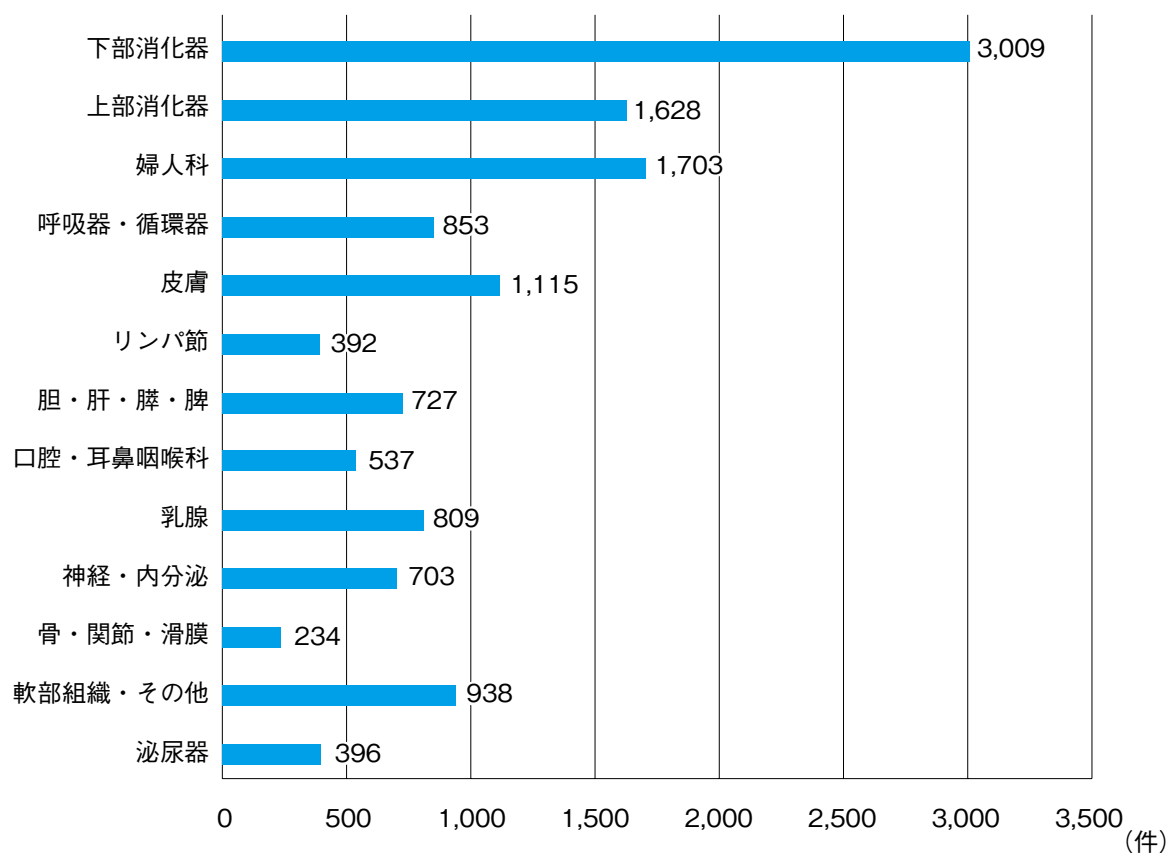
### ② 血液製剤使用状況



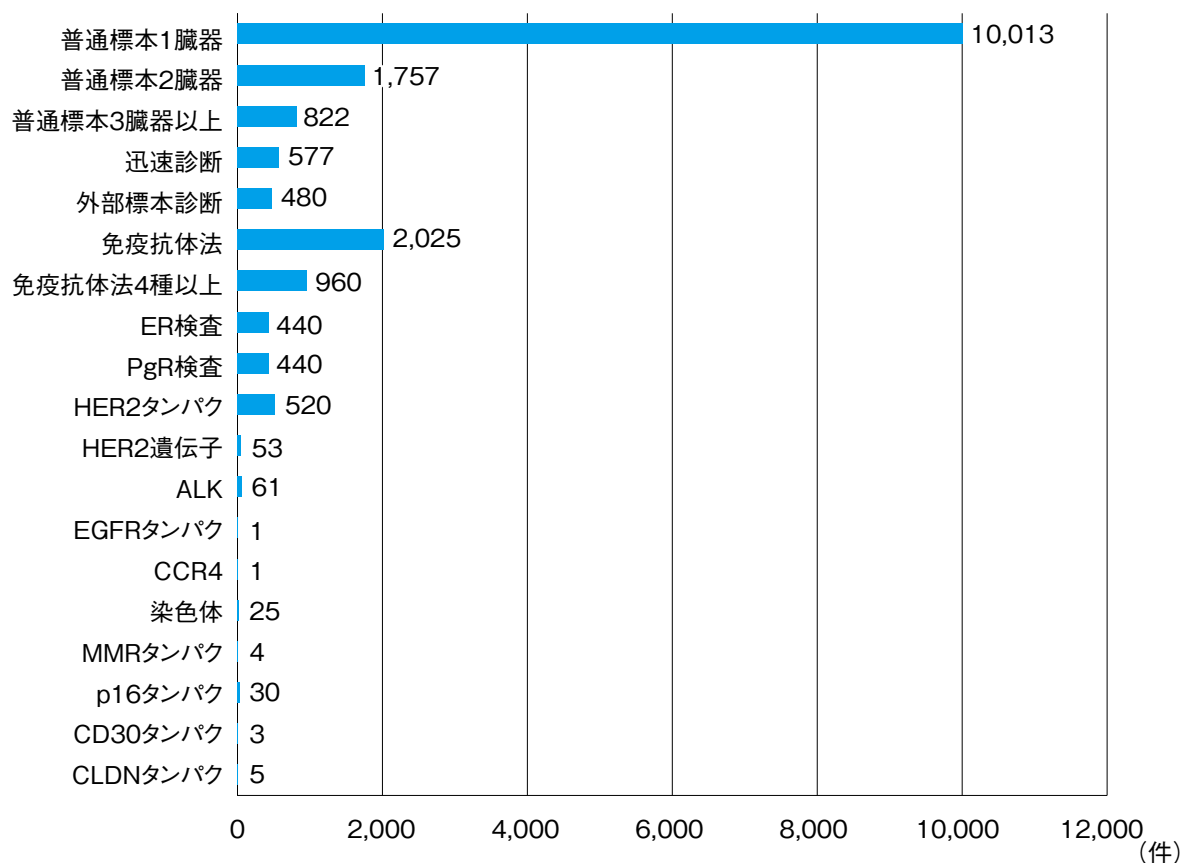
## (7) 病理・細胞形態検査

### ①病理学的・細胞診検査実績

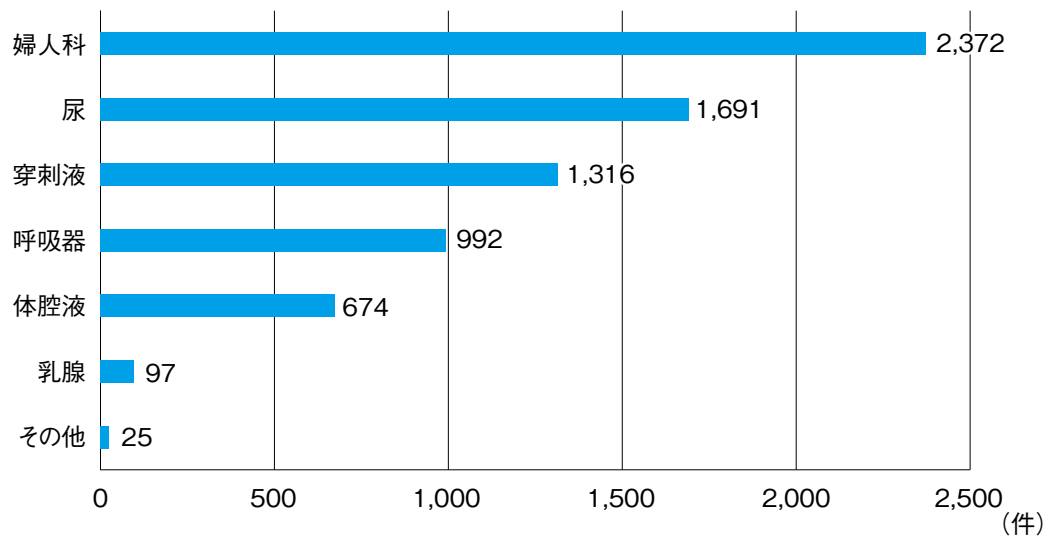
#### (ア)病理組織検査材料別件数



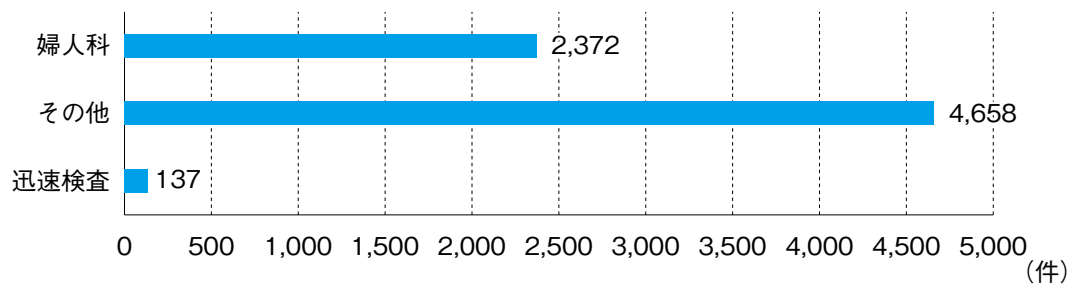
#### (イ)病理組織検査件数



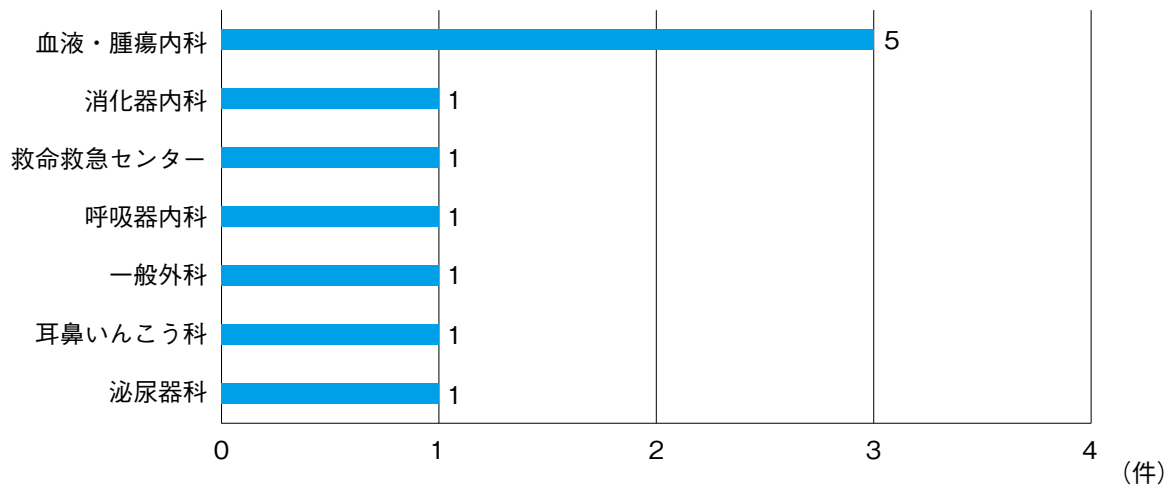
(ウ)細胞診検査材料別件数



(エ)細胞診検査件数



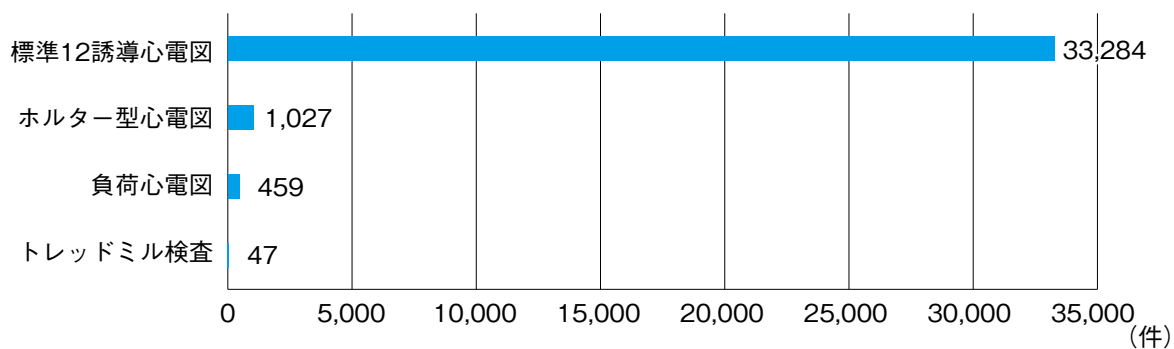
②病理解剖件数



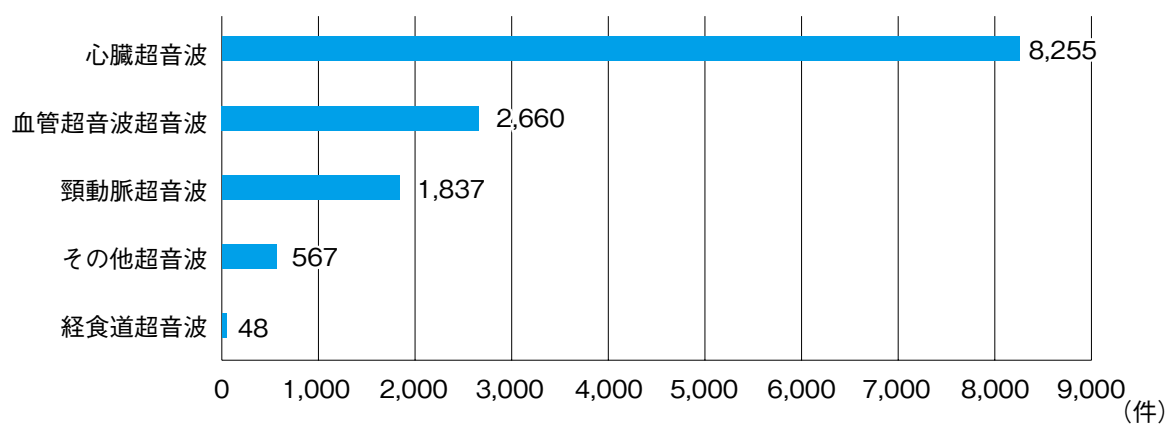
## (8) 生理機能・生殖医療検査

### ①生理機能検査 検査実績

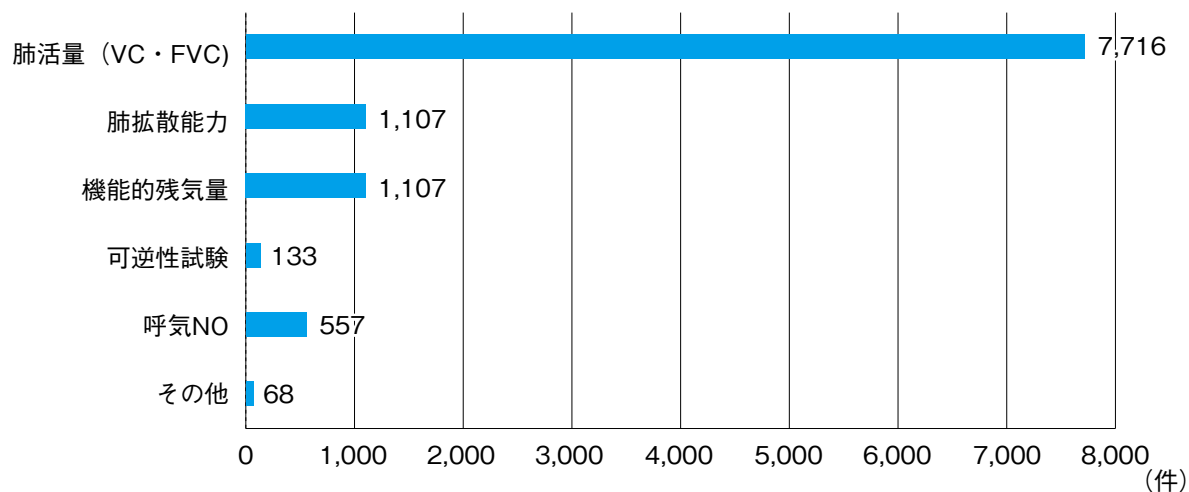
#### (ア)心電図検査実績



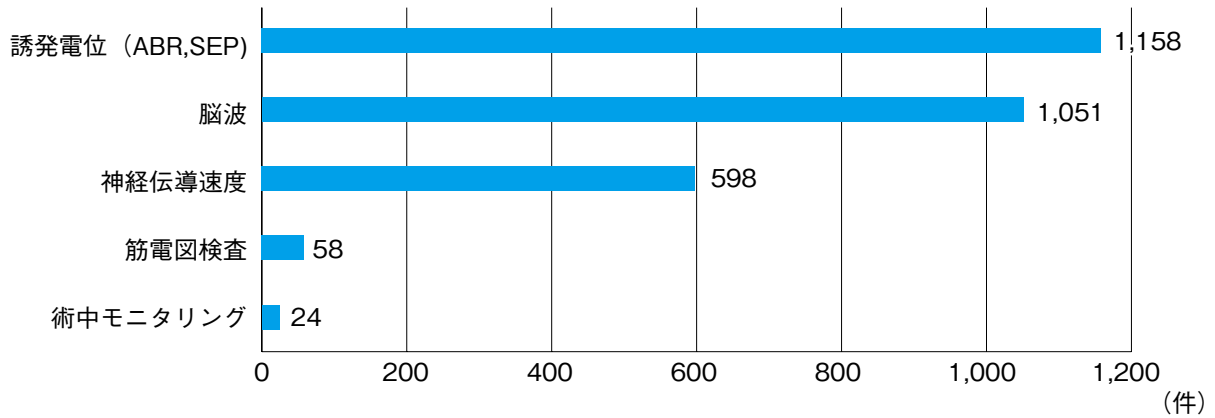
#### (イ)超音波検査実績



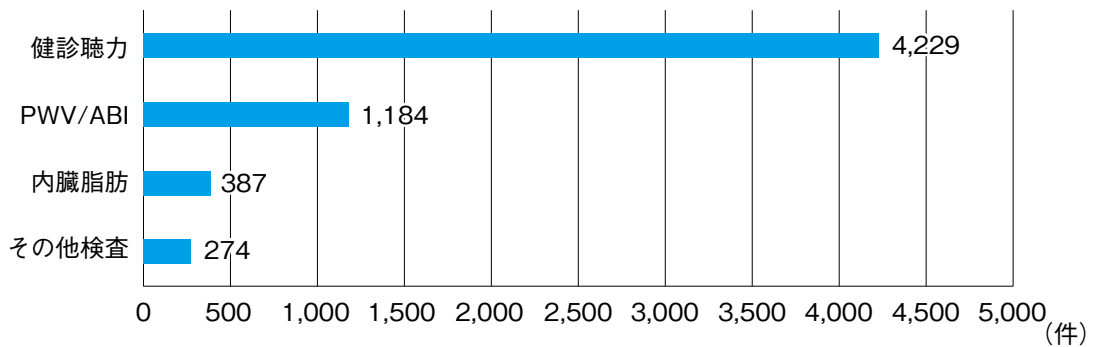
#### (ウ)肺機能検査実績



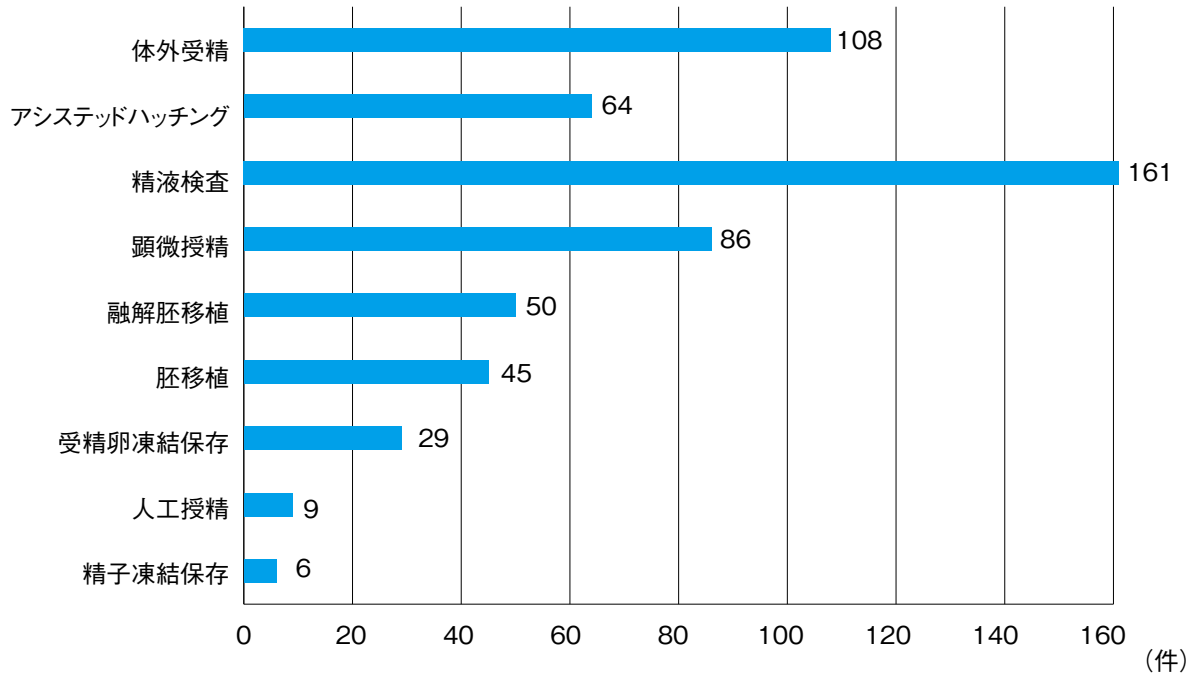
(エ)脳・神経検査実績



(オ)その他検査実績



②生殖医療関連 検査実績



### 3. 研究・業績

#### (1) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名              | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------------------|----------------------|-----|------------|----|
| 1   | 森下 拓磨 | 筆頭 | 報告書管理体制加算導入に伴う検査技師の役割              | 第23回愛知県医学検査学会        | 蒲郡市 | 2025 6 29  | 発表 |
| 2   | 瀧谷 陽子 | 筆頭 | 輸血後に抗Dibが検出された一例                   | 第23回愛知県医学検査学会        | 蒲郡市 | 2025 6 29  | 発表 |
| 3   | 伊藤加代子 | 筆頭 | IEの新診断基準に基づく心臓超音波検査の実施率から見た検査運用の課題 | 第63回全国自治体病院学会 in 群馬  | 高崎市 | 2025 10 31 | 発表 |
| 4   | 大崎 裕介 | 筆頭 | 食品・愛玩動物に存在する薬剤耐性菌                  | 第37回日本臨床微生物学会総会・学術集会 | 千葉市 | 2026 2 13  | 発表 |
| 5   | 山本 優  | 筆頭 | 当院にて短期間に経験した劇症型A群溶レン菌感染症について       | 第37回日本臨床微生物学会総会・学術集会 | 千葉市 | 2026 2 15  | 発表 |

#### (2) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名          | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|------------------------------------|------------------|-----|-----------|-------|
| 1   | 濱田 智博 | -  | 病理2                                | 第74回日本医学検査学会     | 大阪市 | 2025 5 22 | 座長・司会 |
| 2   | 宮野 拓也 | -  | 乳腺細胞診で鑑別困難と診断した線維腺腫内発生のDCISの一例 他3題 | 令和7年度中部圏支部医学検査学会 | 津市  | 2025 11 1 | 座長・司会 |

(3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                               | 学会・研究会名                        | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|-----------------------------------|--------------------------------|------|------------|-------|
| 1   | 山本 優  | 筆頭 | VRE選択培地の活用                        | BD培地セミナー                       | 名古屋市 | 2025 4 19  | 発表・講演 |
| 2   | 内田 一豊 | 筆頭 | スキヤットグラムを読み解く～スキヤットグラムから紐解く症例～    | Hematology Seminar             | 名古屋市 | 2025 7 15  | 発表・講演 |
| 3   | 山本 優  | 筆頭 | 菌株サーベイから見えた課題 ―感受性結果に影響を及ぼす培地の選択― | みかわん会                          | 岡崎市  | 2025 7 16  | 発表・講演 |
| 4   | 皆元 裕子 | 共同 | 関節エコー ハンズオンセミナー                   | 第11回三河関節エコー研究会                 | 名古屋市 | 2025 11 15 | 発表・講演 |
| 5   | 瀧谷 陽子 | 筆頭 | 輸血用血液製剤の安全対策について                  | 令和7年度東三河地区研修会                  | 豊橋市  | 2025 12 7  | 発表・講演 |
| 6   | 内田 一豊 | 筆頭 | 穿刺液検査の基礎を固めよう！                    | 令和7年度 日臨技中部圏支部研修会 臨床一般 研修会     | 富山市  | 2026 1 11  | 発表・講演 |
| 7   | 濱田 智博 | 筆頭 | 病理検体の遺伝子検査を極める                    | 遺伝子・染色体検査研究班 病理細胞検査研究会合同1月基礎講座 | 名古屋市 | 2026 1 24  | 発表・講演 |
| 8   | 内田 一豊 | 筆頭 | スキヤットグラムから血液像を考える                 | 第6回血液形態カンファレンス                 | 名古屋市 | 2026 1 25  | 発表・講演 |
| 9   | 森下 拓磨 | 筆頭 | 令和7年度 臨床検査精度管理調査結果報告 免疫学的血清検査     | 第52回臨床検査精度管理調査報告会              | 名古屋市 | 2026 2 3   | 発表・講演 |
| 10  | 濱田 智博 | 筆頭 | 周産期の今！母と子をつなぐ検査総論                 | 愛臨技 スキルアップ研修会                  | 名古屋市 | 2026 2 7   | 発表・講演 |
| 11  | 宮野 拓也 | 筆頭 | 精度管理報告(細胞検査部門)                    | 愛知県臨床検査技師会病理細胞検査班研究会           | 名古屋市 | 2026 2 21  | 発表・講演 |
| 12  | 宮野 拓也 | 筆頭 | 新人育成について(当院の事例紹介)                 | 愛知県臨床検査技師会病理細胞検査班研究会           | 名古屋市 | 2026 2 21  | 発表・講演 |
| 13  | 宮野 拓也 | 筆頭 | 検査部門別精度管理報告(細胞検査部門)               | 愛知県臨床検査精度管理報告会                 | 名古屋市 | 2026 2 28  | 発表・講演 |
| 14  | 大崎 裕介 | 筆頭 | 三河地区11施設における耐性菌の検出状況              | みかわん会                          | 安城市  | 2026 3 5   | 発表・講演 |

(4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名   | 区分 | 演題名                                | 学会・研究会名                 | 開催地  | 年 月 日     | 種別    |
|-----|------|----|------------------------------------|-------------------------|------|-----------|-------|
| 1   | 中村 藍 | -  | コミュニケーションが命を救う～臨床検査技師と看護師の“壁”を越えて～ | 令和7年度日臨技中部圏支部研修会「輸血研修会」 | 名古屋市 | 2026 1 24 | 座長・司会 |

# リハビリテーション技術室

## 1. 概要

リハビリテーション技術室は理学療法1・2・3部門、作業療法1・2部門、言語療法部門より構成される。運動器・脳血管・呼吸器・心大血管・がん患者を対象に総合的にリハビリテーションが実施できるよう施設基準を有している。早期リハビリテーションとしては、2019年5月からチームの一員として特定集中治療室での早期離床・リハビリテーション加算に関する業務の一端を担い、2022年9月から理学療法士を専従配置している。さらに栄養、呼吸、褥瘡、認知症、排尿ケア、嚥下、緩和等のチーム医療にも積極的に参加している。

1987年より開始した地域病院間のリハビリテーション連絡会は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が所属する施設で構成され、各機能別施設における専門分野からの情報提供や症例検討を行っている。病診や病病連携一体のシステムは、28施設を数え、リハビリテーション分野からの市民サービスの充実を図っている。

2024年度以降も新型コロナウイルス陽性患者に対するリハビリテーションを積極的に行っており、感染症対応病院におけるリハビリテーション機能を果たしている。

(室長 神谷 昌孝)

## 2. 活動報告

### (1) 外来入院別単位数

延べ患者単位数は141,479件、その内訳として理学療法80,775件、作業療法38,979件、言語療法 21,725件であった。

(件)

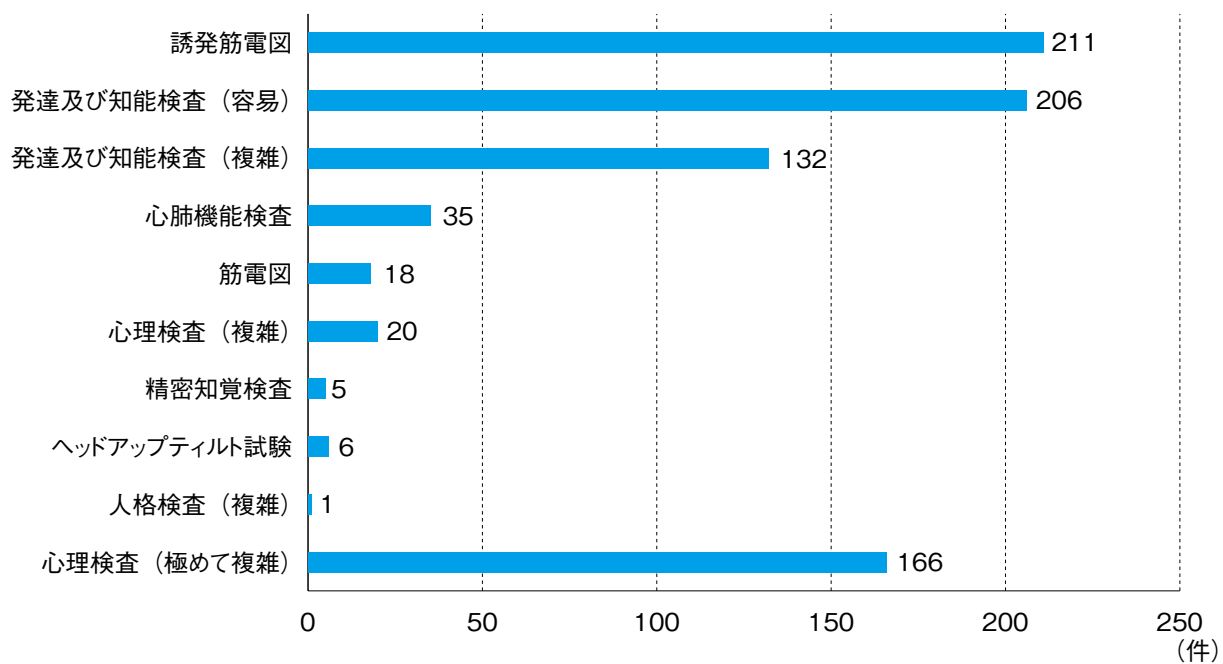
| 内 容  | 入外 | 令和7年度   | 令和6年度   | 令和5年度   |
|------|----|---------|---------|---------|
| 理学療法 | 入院 | 77,026  | 70,477  | 66,088  |
|      | 外来 | 3,749   | 3,664   | 4,024   |
| 作業療法 | 入院 | 37,213  | 33,481  | 27,710  |
|      | 外来 | 1,766   | 2,202   | 1,990   |
| 言語療法 | 入院 | 20,535  | 19,295  | 17,876  |
|      | 外来 | 1,190   | 1,467   | 1,237   |
| 合計   | 入院 | 134,774 | 123,253 | 111,674 |
|      | 外来 | 6,705   | 7,333   | 7,251   |
| 計    |    | 141,479 | 118,925 | 130,586 |

## (2) 疾患別件数

| 大分類疾患   |        | 代表的小分類疾患    |      |
|---------|--------|-------------|------|
| ①脳疾患    | 1,344件 | ア)脳梗塞       | 528件 |
|         |        | イ)脳出血       | 197件 |
|         |        | ウ)くも膜下出血    | 74件  |
|         |        | エ)小脳出血・小脳梗塞 | 21件  |
|         |        | オ)頭部外傷      | 57件  |
|         |        | カ)パーキンソン病   | 22件  |
|         |        | キ)その他       | 445件 |
| ②脳性麻痺   | 5件     |             |      |
| ③発達障害   | 124件   |             |      |
| ④脊髄疾患   | 72件    | ア)脊髄損傷      | 37件  |
|         |        | イ)脊髄症       | 35件  |
| ⑤神経疾患   | 194件   | ア)顔面神経麻痺    | 89件  |
|         |        | イ)多発神経炎     | 23件  |
|         |        | ウ)変性疾患      | 39件  |
|         |        | エ)その他       | 43件  |
| ⑥先天性異常  | 1件     |             |      |
| ⑦骨疾患    | 651件   | ア)上肢骨折      | 27件  |
|         |        | イ)下肢骨折      | 311件 |
|         |        | ウ)脊椎骨折      | 111件 |
|         |        | エ)脊椎症       | 75件  |
|         |        | オ)脊柱靱帯骨化    | 2件   |
|         |        | カ)無腐性壊死     | 10件  |
|         |        | キ)椎間板疾患     | 41件  |
|         |        | ク)その他       | 74件  |
| ⑧関節疾患   | 237件   | ア)変形性関節症    | 151件 |
|         |        | イ)膝内障       | 39件  |
|         |        | ウ)肩関節疾患     | 7件   |
|         |        | エ)筋腱断裂      | 3件   |
|         |        | オ)その他       | 37件  |
| ⑨関節リウマチ | 12件    |             |      |
| ⑩切断     | 9件     |             |      |
| ⑪手の外傷   | 53件    |             |      |
| ⑫筋疾患    | 73件    |             |      |
| ⑬循環器疾患  | 611件   | ア)心筋梗塞      | 83件  |
|         |        | イ)心不全       | 412件 |
|         |        | ウ)狭心症       | 17件  |
|         |        | エ)その他循環器疾患  | 99件  |
| ⑭呼吸器疾患  | 1,112件 | ア)肺炎        | 402件 |
|         |        | イ)誤嚥性肺炎     | 197件 |
|         |        | ウ)間質性肺炎     | 83件  |
|         |        | エ)COPD      | 56件  |
|         |        | オ)その他呼吸器疾患  | 374件 |

| 大分類疾患 |        | 代表的小分類疾患 |      |
|-------|--------|----------|------|
| ⑮腫瘍   | 1,537件 | ア)頭頸部    | 64件  |
|       |        | イ)甲状腺    | 1件   |
|       |        | ウ)食道     | 56件  |
|       |        | エ)胃      | 94件  |
|       |        | オ)大腸     | 116件 |
|       |        | カ)肝臓     | 78件  |
|       |        | キ)胆道系    | 27件  |
|       |        | ク)膵臓     | 81件  |
|       |        | ケ)肺      | 238件 |
|       |        | コ)骨      | 8件   |
|       |        | サ)乳腺     | 233件 |
|       |        | シ)婦人科    | 14件  |
|       |        | ス)泌尿器    | 89件  |
|       |        | セ)脳腫瘍    | 77件  |
|       |        | ソ)小児腫瘍   | 0件   |
|       |        | タ)造血器    | 256件 |
|       |        | チ)その他の腫瘍 | 105件 |
| ⑯その他  | 1,359件 |          |      |

### (3) 令和7年度 リハビリテーションセンター内検査実施状況



### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                        | 掲載先             | 年    | 巻 | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|---------------------------|-----------------|------|---|---|------------|
| 1   | 真田 将太 | 共同 | 各論Ⅳ-1 化学療法患者に対するリハビリテーション | がんのリハビリテーションの臨床 | 2025 | - | - | 98 101     |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                                                                                                                             | 学会・研究会名                           | 開催地  | 年 月 日          | 種別 |
|-----|--------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|------|----------------|----|
| 1   | 内藤 善規  | 筆頭 | Results of efforts by a full-time physical therapist to prevent the occurrence of new pressure injuries in a ward                                               | World Physiotherapy Congress 2025 | 東京都  | 2025 5 30      | 発表 |
| 2   | 神谷 昌孝  | 筆頭 | Efficacy of Rehabilitation Program with Visual and Auditory Biofeedback for Urinary Incontinence and Quality of life after Robot-Assisted Radical Prostatectomy | World Physiotherapy Congress 2025 | 東京都  | 2025 5 31      | 発表 |
| 3   | 山本 実   | 筆頭 | 当院における直接的摂食訓練実施時の有害事象に関する検討                                                                                                                                     | 第19回一般社団法人愛知県言語聴覚士会総会・学術集会        | 名古屋市 | 2025 6 8       | 発表 |
| 4   | 小倉 菜々子 | 筆頭 | びまん性特発性骨増殖症を伴う嚥下障害の1例                                                                                                                                           | 第19回一般社団法人愛知県言語聴覚士会総会・学術集会        | 名古屋市 | 2025 6 8       | 発表 |
| 5   | 森嶋 直人  | 筆頭 | 積分筋電図による顔面神経麻痺に対するパラメーターの開発—最大収縮後に他筋に認める持続電位について—                                                                                                               | 第48回日本顔面神経学会                      | 秋田市  | 2025 8 8       | 発表 |
| 6   | 真田 将太  | 筆頭 | 随意運動の回復を考慮した積分筋電図による病的共同運動評価とFaCE Scaleの関連                                                                                                                      | 第48回日本顔面神経学会                      | 秋田市  | 2025 8 8       | 発表 |
| 7   | 内藤 善規  | 筆頭 | 急性期脳卒中における重症化予防と看護師連携の重要性                                                                                                                                       | 第23回日本神経理学療法学会 学術大会               | 金沢市  | 2025 10 31     | 発表 |
| 8   | 鈴木 一輝  | 筆頭 | 急性期病院で歩行練習を開始できた高齢頸髄損傷患者の特徴                                                                                                                                     | 第23回日本神経理学療法学会 学術大会               | 金沢市  | 2025 10 31     | 発表 |
| 9   | 池谷 祈音  | 筆頭 | 当院の作業療法士によるICDSCを用いたせん妄患者の実態調査                                                                                                                                  | 第59回日本作業療法学会                      | 高松市  | 2025 11 7      | 発表 |
| 10  | 西村 あさひ | 筆頭 | 徒手圧力計を用いた新たな反応的バランス測定の検者間信頼性:若年者を対象としたパイロット研究                                                                                                                   | 第12回日本予防理学療法学会学術大会                | 福岡市  | 2025 11 8<br>9 | 発表 |
| 11  | 内藤 善規  | 筆頭 | 急性期病院における転倒転落予防チャートの使用による転倒転落予防効果                                                                                                                               | 第8回日本理学療法管理学会 学術大会                | 東京都  | 2025 12 7      | 発表 |
| 12  | 神谷 昌孝  | 筆頭 | 男性下部尿路症状に対する治療の実践 —ロボット支援前立腺全摘除術後の尿失禁に対する理学療法の新たな工夫と実践—                                                                                                         | 第11回日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法学会学術大会   | 大阪市  | 2025 12 14     | 発表 |

### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                             | 学会・研究会名             | 開催地 | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|---------------------------------|---------------------|-----|------------|-------|
| 1   | 森嶋 直人 | -  | 一般演題10 後遺症                      | 第48回日本顔面神経学会        | 秋田市 | 2025 8 8   | 座長・司会 |
| 2   | 内藤 善規 | -  | 口述1・脳損傷急性期                      | 第23回日本神経理学療法学会 学術大会 | 金沢市 | 2025 10 31 | 座長・司会 |
| 3   | 内藤 善規 | -  | 第23回日本神経理学療法学会 学術大会クロージングシンポジウム | 第23回日本神経理学療法学会 学術大会 | 金沢市 | 2025 11 1  | 座長・司会 |
| 4   | 川合 康夫 | -  | ポスター4・神経疾患                      | 第24回東海北陸作業療法学会      | 名古屋 | 2026 1 11  | 座長・司会 |

### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                | 学会・研究会名                           | 開催地 | 年 月 日      | 種別    |
|-----|--------|----|----------------------------------------------------|-----------------------------------|-----|------------|-------|
| 1   | 濱嶋 裕一  | 筆頭 | 構音障害と嚥下障害について情報提供書からみえる基礎知識                        | 豊橋リハビリテーション連絡協議会                  | 豊橋市 | 2025 6 4   | 発表    |
| 2   | 森嶋 直人  | 筆頭 | 顔面神経麻痺に対するリハビリテーションの基礎                             | 第15回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会          | 秋田市 | 2025 8 7   | 発表・講演 |
| 3   | 内藤 善規  | 筆頭 | 私の臨床研究の始め方～脳卒中装具に関する研究の一例～                         | 2025年度・第1回研究に関する基礎研修会             | Web | 2025 8 21  | 発表・講演 |
| 4   | 長坂 薫   | 筆頭 | 高齢心不全患者の現状と病院作業療法士の視点                              | 豊橋市在宅リハビリテーション連絡会研修会              | 豊橋市 | 2025 8 21  | 発表・講演 |
| 5   | 内藤 善規  | 筆頭 | 脳卒中急性期リハのチェックリスト                                   | 第222回豊橋リハビリテーション連絡会               | 豊橋市 | 2025 10 1  | 発表・講演 |
| 6   | 阿形 優   | 筆頭 | 今日からできる！腰を守る簡単習慣                                   | 豊橋市民病院 安全衛生委員会健康講座                | 豊橋市 | 2025 10 10 | 発表・講演 |
| 7   | 阿形 優   | 筆頭 | 当院で行う骨盤底筋体操の取り組み                                   | 豊橋市民病院 排尿ケア勉強会                    | 豊橋市 | 2025 10 20 | 発表・講演 |
| 8   | 沢入 豊和  | 筆頭 | 内部障害研修会                                            | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部主催            | 新城市 | 2025 12 6  | 発表・講演 |
| 9   | 真田 将太  | 筆頭 | 実は身近な病気 顔面神経麻痺を知ろう！                                | 豊橋市まちなか図書館連携事業                    | 豊橋市 | 2025 12 9  | 発表・講演 |
| 10  | 浅野 詩歩  | 筆頭 | 心肺停止蘇生後の狭心症に対して手術前から心臓リハビリテーションを実施した一症例            | 愛知県理学療法士会生涯学習部主催症例検討会             | 豊橋市 | 2026 2 8   | 発表・講演 |
| 11  | 遠藤 あかり | 筆頭 | 嚥下障害を呈した破傷風の一例                                     | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部・東三会合同冬季症例検討会 | 豊川市 | 2026 2 28  | 発表・講演 |
| 12  | 西村 あさひ | 筆頭 | 腰椎骨盤運動の実施により人工股関節全置換術後に生じた自覚的脚長差が改善した一症例           | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部・東三会合同冬季症例検討会 | 豊川市 | 2026 2 28  | 発表・講演 |
| 13  | 井本 創   | 筆頭 | 左視床出血に伴いワーキングメモリーと手続き記憶が低下した一症例                    | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部・東三会合同冬季症例検討会 | 豊川市 | 2026 2 28  | 発表・講演 |
| 14  | 鈴木 颯真  | 筆頭 | 労作時酸素化不良を認める呼吸不全患者に対してベッド上エルゴメーターを導入し安全に運動介入できた一症例 | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部・東三会合同冬季症例検討会 | 豊川市 | 2026 2 28  | 発表・講演 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                           | 学会・研究会名         | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|-------------------------------|-----------------|-----|-----------|-------|
| 15  | 阿形 優  | 筆頭 | 当院で行う骨盤底筋体操の取り組み              | 第94回豊橋がん診療フォーラム | 豊橋市 | 2026 3 19 | 発表・講演 |
| 16  | 鈴木 一輝 | 筆頭 | 当院における大腿骨近位部骨折患者のリハビリテーションの現状 | 二次性骨折予防に関する講習会  | 豊橋市 | 2026 3 23 | 発表・講演 |

(5) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                     | 学会・研究会名                           | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|-----------------------------------------|-----------------------------------|------|------------|-------|
| 1   | 森嶋 直人 | -  | -                                       | 第15回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会          | 秋田市  | 2025 8 7   | 座長・司会 |
| 2   | 森嶋 直人 | -  | シンポジウム3 後遺症から満足と微笑みのいざない                | 第48回日本顔面神経学会                      | 秋田市  | 2025 8 9   | 座長・司会 |
| 3   | 上村 晃寛 | -  | 急性期リハビリテーションにおける診療報酬制度の現状と課題—PT協会の立場から— | 2025年度 リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算研修会   | 名古屋市 | 2025 10 13 | 座長・司会 |
| 4   | 土屋 葵  | -  | -                                       | 2025年度 リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算研修会   | 名古屋市 | 2025 10 13 | 座長・司会 |
| 5   | 中西 哲也 | -  | -                                       | 在宅医療推進リハビリテーション研修会                | Web  | 2026 2 7   | 座長・司会 |
| 6   | 倉橋 裕明 | -  | -                                       | 2025年度愛知県理学療法士会東三河支部・東三会合同冬季症例検討会 | 豊川市  | 2026 2 28  | 座長・司会 |

## 臨床工学室

### 1. 概要

臨床工学室は病院理念と基本方針に基づき、市民の財産である院内の医療機器を安全かつ良好な状態で管理し、臨床現場に提供している。公共性と経済性を考慮し効率的な運用を行い、生命維持管理装置を用いた手術、治療支援並びにそれに付帯する一切の医療安全業務に携ることが使命である。職員構成は正規職員29名、パート職員4名、事務職員1名で、医療機器管理部門、血液浄化センター部門、手術センター部門、不整脈・心血管治療部門の4部門体制としている。

医療機器管理部門では、医療機器安全管理責任者の下に医療機器の保守管理計画、研修計画及び研修実施記録管理、機器の更新・増設・廃棄業務支援を行っている。地域医療連携の一環として、主治医を中心に、在宅医療機器を使用する患者や家族への操作指導や退院後のフォローも実施している。多職種間の密な連携協力や計画的な研修・カンファレンスを通じて、患者の安全・安心を第一に考えた医療技術の提供と診療支援に努めている。

血液浄化センター部門では、一般的な血液透析から特殊血液浄化全般までを臨床工学技士と看護師で協働して対応している。基幹病院として、近隣病院より手術目的で紹介される患者の受け入れや、重篤な透析患者の入院透析を中心に対応している。近年では、在宅自己腹膜透析の指導・管理に力を入れ、遠隔管理も行っている。

手術センター部門では、高度医療機器を多く使用するため、臨床工学技士を常駐し、医師のサポート、医療機器の適正使用に貢献している。ハイブリッド手術室では動脈瘤に対するステント留置治療や埋込型デバイスのサポートも行っている。近年では遠隔モニタリングを活用して患者の安全管理に力を入れている。2025年度は看護師とのタスクシェアを開始し、外科手術領域における清潔野補助業務を行い手術件数の増加にも一役貢献している。

不整脈・心血管治療部門では、心臓アブレーション治療において臨床工学技士は心内心電図解析装置、3Dマッピング装置、プログラム刺激装置の準備から操作を行い、不整脈治療を支えるチームの一員として医療の質向上に貢献している。また、血管撮影室では循環器内科、脳神経外科のカテーテル治療の際に清潔野補助業務を担当し、緊急時にも迅速な治療をサポートしている。

さらに、2021年から実施された厚生労働省による臨床工学技士の業務範囲追加に伴う法改正に法り、臨床工学技士の行える業務が拡大され医師の働き方改革を進めるためのタスクシフトにも積極的に取り組んでいる。

(室長 後藤 成利)

## 2. 活動報告

### (1) 血液浄化療法・末梢血幹細胞採取等

(件または回)

| 区分<br>内訳                                    | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|---------------------------------------------|-------|-------|-------|
| 血液浄化療法（HD、HDF、HF、ECUM、PEは血液浄化センターでの施行症例を除く） |       |       |       |
| 症例件数合計                                      | 80    | 103   | 118   |
| 血液浄化回数合計                                    | 184   | 262   | 315   |
| HD件数(SLEDを含む)                               | 61    | 70    | 87    |
| HD回数                                        | 156   | 181   | 251   |
| HDF件数                                       | 1     | 0     | 1     |
| HDF回数                                       | 1     | 0     | 1     |
| HF件数                                        | 0     | 0     | 0     |
| HF回数                                        | 0     | 0     | 0     |
| ECUM件数(単独)                                  | 12    | 13    | 9     |
| ECUM回数                                      | 15    | 15    | 11    |
| CHD件数                                       | 0     | 0     | 1     |
| CHD回数                                       | 0     | 0     | 1     |
| 小児CHD件数                                     | 0     | 0     | 0     |
| 小児CHD回数                                     | 0     | 0     | 0     |
| CHDF件数                                      | 0     | 13    | 16    |
| CHDF回数                                      | 0     | 39    | 43    |
| CHF件数                                       | 0     | 0     | 0     |
| CHF回数                                       | 0     | 0     | 0     |
| PE件数(HD+PEを含む)                              | 6     | 7     | 4     |
| PE回数                                        | 12    | 27    | 8     |
| 小児PE件数                                      | 0     | 0     | 0     |
| 小児PE回数                                      | 0     | 0     | 0     |
| CPE件数                                       | 0     | 0     | 0     |
| CPE回数                                       | 0     | 0     | 0     |
| DFPP件数                                      | 0     | 1     | 3     |
| DFPP回数                                      | 0     | 4     | 4     |
| 免疫吸着件数                                      | 0     | 0     | 0     |
| 免疫吸着回数                                      | 0     | 0     | 0     |
| LDL吸着件数                                     | 0     | 0     | 0     |
| LDL吸着回数                                     | 0     | 0     | 0     |
| 薬物吸着件数                                      | 0     | 0     | 0     |
| 薬物吸着回数                                      | 0     | 0     | 0     |
| ET吸着件数                                      | 0     | 0     | 0     |
| ET吸着回数                                      | 0     | 0     | 0     |

| 区分<br>内訳        | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|-----------------|-------|-------|-------|
| G-CAP件数         | 2     | 2     | 3     |
| G-CAP回数         | 14    | 22    | 50    |
| 末梢血幹細胞採取・骨髄移植関連 |       |       |       |
| 症例件数合計          | 19    | 20    | 27    |
| 施行回数合計          | 23    | 21    | 31    |
| PBSC成人件数        | 16    | 14    | 17    |
| PBSC成人回数        | 20    | 14    | 21    |
| 健常人 ドナーPBSC件数   | 2     | 2     | 4     |
| 健常人 ドナーPBSC回数   | 2     | 2     | 4     |
| 健常人 ドナーリンパ球採取件数 | 0     | 1     | 0     |
| 健常人 ドナーリンパ球採取回数 | 0     | 1     | 0     |
| 骨髄濃縮件数          | 1     | 4     | 6     |
| 骨髄濃縮回数          | 1     | 4     | 6     |
| その他             |       |       |       |
| 腹水濾過濃縮再静注業務症例数  | 8     | 15    | 18    |
| 腹水濾過濃縮再静注業務回数   | 8     | 36    | 28    |

## (2) 人工心肺、補助循環、手術支援業務件数

(件または回)

| 区分                          | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|-----------------------------|-------|-------|-------|
| 人工心肺業務(開心術)                 |       |       |       |
| 成人人工心肺症例数                   | 26    | 25    | 32    |
| Off Pump CABG 手術立会い症例数      | 2     | 0     | 0     |
| 計                           | 28    | 25    | 32    |
| 補助人工心肺装置管理業務                |       |       |       |
| V-A ECMO症例数                 | 10    | 4     | 7     |
| V-V ECMO症例数                 | 1     | 0     | 1     |
| 計                           | 11    | 4     | 8     |
| 手術支援業務                      |       |       |       |
| 自己血回収装置操作(人工心肺との併用を除く)      |       |       |       |
| 心臓血管外科                      | 2     | 2     | 1     |
| 整形外科                        | 16    | 10    | 6     |
| 計                           | 18    | 12    | 7     |
| Navigation手術支援              |       |       |       |
| 脳神経外科                       | 55    | 47    | 58    |
| 耳鼻いんこう科                     | 76    | 51    | 38    |
| 計                           | 131   | 98    | 96    |
| daVinci手術支援                 |       |       |       |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(前立腺全摘除)  | 49    | 43    | 47    |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(腎尿管全摘除)  | 5     | 3     | 5     |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(腎部分切除)   | 17    | 19    | 25    |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(腎全摘切除)   | 5     | 4     | 7     |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(膀胱全摘除)   | 8     | 19    | 8     |
| 泌尿器科daVinci症例数<br>(腎盂形成)    | 3     | 3     | 4     |
| 婦人科daVinci症例数<br>(子宮全摘出)    | 273   | 235   | 221   |
| 婦人科daVinci症例数<br>(仙骨脛固定術)   | 14    | 36    | 37    |
| 外科daVinci症例数<br>(胃切除)       | 22    | 27    | 24    |
| 外科daVinci症例数<br>(結腸切除)      | 11    | 15    | 6     |
| 外科daVinci症例数<br>(大腸切除)"     | 40    | 19    | 29    |
| 外科daVinci症例数<br>(食道切除)      | 9     | 12    | 2     |
| 呼吸器外科daVinci症例数<br>(肺切除)    | 64    | 63    | 44    |
| 呼吸器外科daVinci症例数<br>(縦隔腫瘍切除) | 2     | 3     | 4     |
| 計                           | 522   | 501   | 463   |

| 区分               | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|------------------|-------|-------|-------|
| 内視鏡手術等支援         |       |       |       |
| 婦人科              | 226   | 267   | 223   |
| 呼吸器外科            | 163   | 171   | 191   |
| 一般外科             | 551   | 565   | 542   |
| 泌尿器科             | 44    | 34    | 55    |
| 小児外科             | 51    | 46    | 41    |
| 整形外科             | 61    | 50    | 47    |
| 脳神経外科            | 9     | 6     | 4     |
| 計                | 1,105 | 1,139 | 1,103 |
| 眼科手術補助(装置セッティング) |       |       |       |
| 白内障手術装置          | 977   | 698   | 695   |
| 硝子体手術装置          | 297   | 341   | 338   |
| 計                | 1,274 | 1,039 | 1,033 |
| 臓器移植支援           |       |       |       |
| 生体腎移植術腎還流        | 0     | 1     | 3     |
| 献腎移植術腎還流         | 1     | 0     | 1     |
| 出張腎摘出支援          | 1     | 0     | 1     |
| 計                |       | 1     | 4     |
| ステントグラフト挿入術支援    |       |       |       |
| 心臓血管外科 EVER      | 16    | 13    | 21    |
| 心臓血管外科 TEVAR     | 3     | 2     | 5     |
| 計                | 19    | 15    | 26    |
| 清潔補助業務(器械出し)     |       |       |       |
| 一般外科/乳腺外科        | 76    |       |       |
| 計                | 76    |       |       |

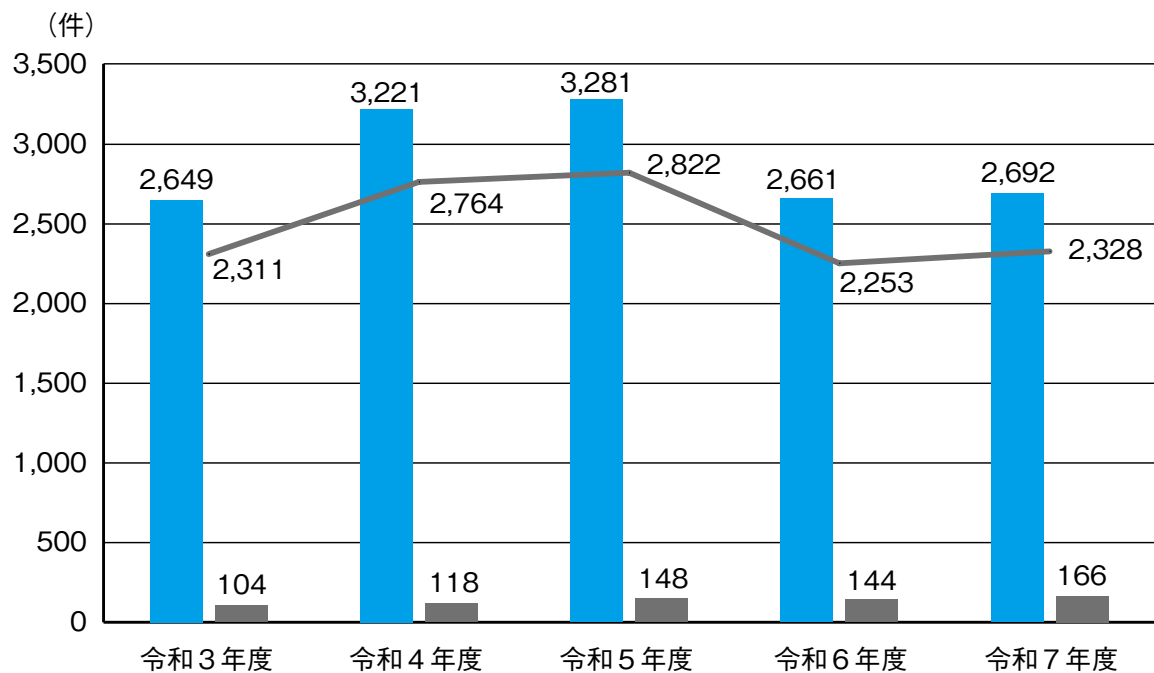
(3) 血管撮影室業務支援、呼吸療法関連業務

(件または回)

| 区分                          | 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|-----------------------------|-------|-------|-------|
| 循環器業務                       |       |       |       |
| PM・CRT・ICD 新規植込             | 44    | 34    | 39    |
| PM・CRT・ICD 電池交換             | 8     | 10    | 10    |
| PM・CRT・ICD リード交換等           | 1     | 1     | 0     |
| PM・CRT・ICD 設定術中/CT/MRI対応    | 193   | 122   | 90    |
| ICM 新規植込                    | 8     | 2     | 4     |
| PM・CRT・ICD・ICM遠隔モニタリング件数    | 252   | 247   | 245   |
| 体外式PM導入                     | 62    | 34    | 36    |
| アブレーション                     | 48    | 55    | 73    |
| ダイヤモンドバック                   | 0     | 0     | 2     |
| AG IVL(ショックウェーブ)            | 6     | 3     | 35    |
| サーモガード導入                    | 7     | 6     | 6     |
| カテーテル検査・治療等                 | 510   | 371   | 203   |
| 清潔補助業務                      | 163   | 49    | 29    |
| 計                           | 1,302 | 934   | 772   |
| 脳神経外科業務                     |       |       |       |
| 血管造影・治療業務支援                 | 148   | 84    |       |
| 清潔補助業務                      | 36    | 55    |       |
| 計                           | 184   | 139   |       |
| 放射線科業務                      |       |       |       |
| RFA(radiofrequencyablation) | 2     | 2     | 3     |
| 呼吸療法関連業務                    |       |       |       |
| 成人用 人工呼吸器回路組立件数             | 989   | 1,079 | 945   |
| 新生児用 人工呼吸器回路組立件数            | 247   | 299   | 320   |
| 計                           | 1,236 | 1,378 | 1,265 |
| NOガス 使用症例数                  | 8     | 11    | 7     |
| N2ガス 使用症例数                  | 0     | 0     | 0     |
| 計                           | 8     | 11    | 7     |

#### (4) 医療機器修理件数

##### ①年度別修理件数



##### ②令和7年度修理処理件数内訳

(件)

| 部署名                                     | 修理件数 | 修理内訳 |      |       |      |      |
|-----------------------------------------|------|------|------|-------|------|------|
|                                         |      | 院内修理 | 院外修理 | 修理分類別 |      |      |
|                                         |      |      |      | 新品交換  | 異常なし | 修理不能 |
| 内科外来<br>(総合、消化器、循環器、呼吸器・アレルギー、血液・腫瘍、腎臓) | 17   |      | 12   | 5     |      |      |
| 小児科外来                                   | 15   |      | 15   |       |      |      |
| 外科外来<br>(一般、小児、肛門、移植、呼吸器、心臓・血管、麻酔)      | 13   | 1    | 10   | 2     |      |      |
| 整形外科                                    | 13   |      | 13   |       |      |      |
| 皮膚科                                     | 9    |      | 8    | 1     |      |      |
| 泌尿器科                                    | 10   |      | 10   |       |      |      |
| 産婦人科                                    | 12   |      | 12   |       |      |      |
| 耳鼻いんこう科                                 | 37   |      | 36   | 1     |      |      |
| 眼科外来                                    | 18   |      | 16   | 2     |      |      |
| 脳神経外科                                   | 6    |      | 5    | 1     |      |      |
| 歯科口腔外科外来                                | 10   |      | 10   |       |      |      |
| 外来治療センター                                | 28   | 3    | 22   | 3     |      |      |
| 予防医療センター                                | 5    |      | 3    | 2     |      |      |
| 患者総合支援センター                              | 3    |      | 3    |       |      |      |
| 入退院支援センター                               |      |      |      |       |      |      |

| 部署名                   | 修理件数  | 修理 内訳 |       |       |      |      |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|------|------|
|                       |       | 院内修理  | 院外修理  | 修理分類別 |      |      |
|                       |       |       |       | 新品交換  | 異常なし | 修理不能 |
| 感染症管理センター             | 3     |       | 2     | 1     |      |      |
| 総合案内                  | 61    | 43    | 16    | 2     |      |      |
| 東病棟 2 階               | 34    | 2     | 28    | 3     | 1    |      |
| 西病棟 2 階               | 48    | 4     | 37    | 7     |      |      |
| 東病棟 3 階               | 95    | 7     | 73    | 14    | 1    |      |
| 西病棟 3 階               | 77    | 1     | 64    | 11    | 1    |      |
| 総合周産期病棟( 4 階病棟)       | 82    | 5     | 68    | 8     | 1    |      |
| 東病棟 5 階               | 65    | 9     | 48    | 8     |      |      |
| 西病棟 5 階               | 50    | 4     | 36    | 9     | 1    |      |
| 東病棟 6 階               | 49    | 3     | 36    | 10    |      |      |
| 西病棟 6 階               | 58    | 6     | 39    | 13    |      |      |
| 東病棟 7 階               | 66    | 8     | 48    | 10    |      |      |
| 西病棟 7 階               | 76    | 8     | 54    | 14    |      |      |
| 東病棟 8 階               | 72    | 7     | 63    | 2     |      |      |
| 西病棟 8 階               | 53    | 7     | 41    | 6     |      |      |
| 東病棟 9 階               | 48    | 7     | 29    | 11    |      |      |
| 西病棟 9 階               | 75    | 5     | 57    | 13    |      |      |
| 南病棟                   | 26    |       | 24    | 2     |      |      |
| 放射線技術室                | 282   |       | 279   | 3     |      |      |
| 放射線治療室                | 3     |       | 3     |       |      |      |
| 救命救急センター<br>画像検査(看護局) | 115   | 7     | 107   | 1     |      |      |
| 中央臨床検査室               | 86    |       | 84    | 2     |      |      |
| 薬局                    | 12    |       | 11    | 1     |      |      |
| 臨床工学室(CE)             | 177   |       | 177   | 5     |      |      |
| 血液浄化センター              | 10    |       | 10    |       |      |      |
| 新生児医療センター(NMC)        | 51    | 3     | 37    | 10    | 1    |      |
| 中央滅菌材料室               | 39    |       | 39    |       |      |      |
| リハビリテーションセンター         | 23    |       | 22    | 1     |      |      |
| 栄養管理室                 | 3     |       | 3     |       |      |      |
| 医局                    | 1     |       | 1     |       |      |      |
| 看護局                   | 9     |       | 8     | 1     |      |      |
| 管理課(庶務担当)             |       |       |       |       |      |      |
| 医事課                   | 46    | 26    | 15    | 5     |      |      |
| 医療情報課                 | 16    |       | 16    |       |      |      |
| 医療安全管理室               |       |       |       |       |      |      |
| 手術センター                | 584   |       | 578   | 5     |      | 1    |
| 施設担当                  | 1     |       |       |       |      |      |
| 計                     | 2,692 | 166   | 2,328 | 195   | 6    | 1    |

# (5) 臨床工学室が管理する医療機器台数

\* 各科で購入されているが、保守点検を臨床工学室が行っている機器を含む

(台)

| 管理機器名称              | 管理台数 |
|---------------------|------|
| 人工心肺装置              | 1    |
| 人工心肺用遠心ポンプコントローラー   | 1    |
| 心筋保護液供給装置           | 1    |
| 人工心肺用ヒータークーラーユニット   | 2    |
| 自己血回収装置             | 2    |
| 遠心ポンプ式補助循環装置(ECMO)  | 2    |
| IABP                | 3    |
| 成人・小児用人工呼吸器         | 27   |
| 新生児用人工呼吸器           | 16   |
| 在宅用 人工呼吸器 (レンタル機含む) | 41   |
| 成人用NIPPV            | 11   |
| 小児・新生児用NIPPV        | 11   |
| 搬送用人工呼吸器(ハミルトン)     | 2    |
| MRI対応型人工呼吸器         | 1    |
| 多人数用血液透析患者監視装置      | 17   |
| 手術ナビゲーションシステム       | 3    |
| 個人用血液透析患者監視装置       | 4    |
| 個人用RO装置             | 4    |
| 持続的血液ろ過透析装置         | 3    |
| 血漿交換装置              | 1    |
| 腹水濾過濃縮装置            | 1    |
| 除細動装置               | 18   |
| AED                 | 27   |
| AED解析装置             | 1    |
| 閉鎖式保育器(多機能型5台含む)    | 18   |
| 開放式保育器(インファントウォーマー) | 12   |
| 搬送用保育器              | 3    |
| 輸液ポンプ               | 287  |
| 輸注ポンプ               | 276  |
| 経腸ポンプ               | 58   |
| 医薬品注入コントローラー(滴下式)   | 20   |
| PCAポンプ(麻酔用)         | 9    |
| 6連式シリンジポンプユニット      | 2    |
| セントラルモニター           | 37   |
| ベッドサイドモニター          | 190  |
| 無線式送信機台数            | 253  |
| 携帯型受信機              | 17   |
| 心電計                 | 27   |
| 血液成分分離装置            | 1    |
| 全身麻酔器               | 16   |
| 低圧持続吸引器             | 33   |

| 管理機器名称                  | 管理台数  |
|-------------------------|-------|
| 連続心拍出力計                 | 11    |
| 体外式ペースメーカー(DDD式を含む)     | 10    |
| ネブライザーヒーター              | 60    |
| 手術支援ロボットシステム(ダヴィンチX,Xi) | 2     |
| 計                       | 1,542 |

(6) 令和7年度 人工呼吸器稼働台数および平均装着日数(マスクを除く)

①診療科別

| 診療科名      | 症例数<br>(件) | 延べ稼働<br>回数(日) | 平均装着<br>日数(日) |
|-----------|------------|---------------|---------------|
| 一般外科      | 102        | 366           | 3.6           |
| 脳神経外科     | 98         | 699           | 7.1           |
| 心臓血管外科    | 30         | 174           | 5.8           |
| 呼吸器外科     | 10         | 28            | 2.8           |
| 循環器内科     | 43         | 345           | 8.0           |
| 呼吸器内科     | 30         | 327           | 10.9          |
| 消化器内科     | 20         | 73            | 3.7           |
| 脳神経内科     | 32         | 616           | 19.3          |
| 血液・腫瘍内科   | 7          | 37            | 5.3           |
| 腎臓内科      | 9          | 51            | 5.7           |
| 糖尿病・内分泌内科 | 0          | 0             | 0.0           |
| 整形外科      | 26         | 113           | 4.3           |
| リウマチ科     | 0          | 0             | 0.0           |
| 泌尿器科      | 2          | 5             | 2.5           |
| 産婦人科      | 4          | 8             | 2.0           |
| 形成外科      | 0          | 0             | 0.0           |
| 皮膚科       | 3          | 17            | 5.7           |
| 耳鼻いんこう科   | 38         | 142           | 3.7           |
| 歯科口腔外科    | 8          | 18            | 2.3           |
| 小児科       | 44         | 347           | 7.9           |
| 移植外科      | 1          | 1             | 1.0           |
| 総合診療科     | 2          | 45            | 22.5          |
| 救急科       | 15         | 16            | 1.1           |
| 計         | 524        | 3,428         | 6.5           |
| 前年度       | 510        | 3,514         | 6.9           |

※転科を含む

②病棟別

| 診療科名        | 症例数<br>(件) | 延べ稼働<br>回数(日) | 平均装着<br>日数(日) |
|-------------|------------|---------------|---------------|
| 南病棟 1 階     | 74         | 273           | 3.7           |
| 南病棟 2 階     | 4          | 32            | 8.0           |
| 西病棟 2 階     | 21         | 243           | 11.6          |
| 東病棟 2 階     | 40         | 372           | 9.3           |
| 西病棟 3 階/ICU | 343        | 1,465         | 4.3           |
| 東病棟 3 階     | 12         | 221           | 18.4          |
| 西病棟 4 階     | 0          | 0             | 0.0           |
| 東病棟 4 階     | 0          | 0             | 0.0           |
| 西病棟 5 階     | 17         | 113           | 6.6           |
| 東病棟 5 階     | 5          | 46            | 9.2           |
| 西病棟 6 階     | 11         | 308           | 28.0          |
| 東病棟 6 階     | 6          | 27            | 4.5           |
| 西病棟 7 階     | 13         | 150           | 11.5          |
| 東病棟 7 階     | 3          | 22            | 7.3           |
| 西病棟 8 階     | 1          | 0             | 0.0           |
| 東病棟 8 階     | 1          | 1             | 1.0           |
| 西病棟 9 階     | 2          | 2             | 1.0           |
| 東病棟 9 階     | 8          | 196           | 24.5          |
| 救急外来        | 129        | 139           | 1.1           |
| 計           | 690        | 3,610         | 5.2           |
| 前年度         | 680        | 3,609         | 5.3           |

※西病棟 3 階から病棟転症された症例を含む

※在宅人工呼吸療法中で入院した症例も含む

③病棟別 人工呼吸器稼働（日常点検）台数の報告

|          | 4月                   | 5月                   | 6月                   | 7月                   | 8月                   | 9月                   | 10月                  | 11月                  | 12月                  | 1月                   | 2月                   | 3月                   | 年間365日計算             |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 病棟       | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 | 延べ稼働：1日平均<br>台数：使用台数 |
| 南病棟1階    | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 28 1                 | 119 4                | 126 4                | 273 1                |
| 南病棟2階    | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 6 0                  | 26 1                 | 32 0                 |
| 西病棟2階    | 26 0.87              | 46 1.48              | 39 1.30              | 18 0.58              | 8 0.26               | 35 1.17              | 41 1.32              | 20 0.67              | 7 0.23               | 3 0.10               | 0 0.00               | 0 0.00               | 243 0.67             |
| 東病棟2階    | 30 1.00              | 40 1.29              | 17 0.57              | 41 1.32              | 10 0.32              | 8 0.27               | 9 0.29               | 55 1.83              | 63 2.03              | 27 0.87              | 26 0.90              | 46 1.48              | 372 1.02             |
| ICU      | 145 4.83             | 177 5.71             | 97 3.23              | 137 4.42             | 114 3.68             | 136 4.53             | 153 4.94             | 205 6.83             | 178 5.74             | 123 3.97             | 0 0.00               | 0 0.00               | 1465 4.01            |
| 東病棟3階    | 33 1.10              | 34 1.10              | 4 0.13               | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 21 1                 | 40 1                 | 70 2.26              | 19 0.66              | 0 0.00               | 221 0.61             |
| 西病棟4階    | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  |
| 東病棟4階    | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  |
| 西病棟5階    | 0 0.00               | 0 0.00               | 2 0.07               | 3 0.10               | 2 0.06               | 3 0.10               | 2 0.06               | 8 0.27               | 36 1.16              | 38 1.23              | 9 0                  | 10 0.32              | 113 0.31             |
| 東病棟5階    | 8 0                  | 2 0.06               | 2 0.07               | 0 0                  | 0 0.00               | 14 0.47              | 16 0.52              | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 4 0.14               | 0 0.00               | 46 0.13              |
| 西病棟6階    | 23 0.77              | 48 1.55              | 16 0.53              | 26 0.84              | 34 1.10              | 57 1.90              | 9 0.29               | 21 1                 | 8 0.26               | 3 0.10               | 28 1                 | 35 1                 | 308 0.84             |
| 東病棟6階    | 0 0                  | 0 0.00               | 13 0.43              | 1 0                  | 1 0.03               | 0 0.00               | 0 0.00               | 1 0.03               | 0 0.00               | 2 0.06               | 0 0                  | 9 0                  | 27 0.07              |
| 西病棟7階    | 11 0                 | 9 0.29               | 28 0.93              | 11 0                 | 4 0.13               | 0 0.00               | 0 0.00               | 9 0                  | 27 0.87              | 35 1.13              | 11 0.38              | 5 0.16               | 150 0.41             |
| 東病棟7階    | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 17 0.55              | 1 0.03               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 0 0.00               | 1 0.03               | 3 0.10               | 22 0.06              |
| 西病棟8階    | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 0 0.00               |
| 東病棟8階    | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 1 0                  | 0 0.00               | 0 0.00               | 1 0.00               |
| 西病棟9階    | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0.00               | 1 0.03               | 0 0.00               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0                  | 0 0                  | 1 0                  | 0 0                  | 2 0.01               |
| 東病棟9階    | 8 0.27               | 31 1.00              | 30 1.00              | 59 2                 | 0 0.00               | 8 0.27               | 0 0.00               | 0 0                  | 0 0.00               | 6 0.19               | 25 1                 | 29 1                 | 196 0.54             |
| 救急外来     | 13 0.43              | 16 0.52              | 7 0.23               | 9 0.29               | 7 0.23               | 8 0.27               | 12 0.39              | 11 0.37              | 13 0.42              | 16 0.52              | 13 0.45              | 14 0.45              | 139 0.38             |
| 合計／日平均台数 | 297 9.90             | 403 13.00            | 255 8.50             | 305 9.84             | 198 6.39             | 270 9.00             | 242 7.81             | 351 11.70            | 372 12.00            | 352 11.35            | 262 9.03             | 303 9.77             | 3610 9.89            |

| マスク式人工呼吸器 | 4月                  | 5月                  | 6月                  | 7月                  | 8月                  | 9月                  | 10月                 | 11月                 | 12月                 | 1月                  | 2月                  | 3月                  | 年間                  | 成人小<br>児比較<br>(日) |
|-----------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-------------------|
| 症例数／使用日数  | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) | 症例数、使用日数<br>(件) (日) |                   |
| 総数        | 18、89               | 13、59               | 14、61               | 8、11                | 12、33               | 12、21               | 17、52               | 13、54               | 17、38               | 14、50               | 11、62               | 15、83               | 164、613             |                   |
| (内訳)成人    | 14、51               | 11、54               | 8、47                | 7、10                | 9、27                | 10、18               | 15、48               | 13、54               | 13、33               | 14、50               | 10、58               | 14、81               | 138、531             | 3.8               |
| (内訳)小児    | 4、38                | 2、5                 | 6、14                | 1、1                 | 3、6                 | 2、3                 | 2、4                 | 0、0                 | 4、5                 | 0、0                 | 1、4                 | 1、2                 | 26、82               | 3.2               |
| 平均使用日数(日) | 4.9                 | 4.5                 | 4.4                 | 1.4                 | 2.8                 | 1.8                 | 3.1                 | 4.2                 | 2.2                 | 3.6                 | 5.6                 | 5.5                 | 3.7                 |                   |

## 栄養管理室

### 1. 概要

栄養管理室では、患者の病状や嚥下状態などに合わせた常食、やわらか食、糖尿食など37種類の食種を用意しており、食事の味や内容について、医師と管理栄養士が検食で確認して改善に努めている。また、患者さんが自分自身で食事療法を行うことができるように、栄養指導を通してアドバイスをしている。

入院説明室に管理栄養士を配置して、入院前に食物アレルギーや食事療法の必要性などの確認を行い、患者に応じた食事の提供や食事療法を行うことができるようにしている。

入院患者の栄養状態の評価について、看護師とともに栄養管理計画書を作成している。栄養状態が悪いと判断した患者に対して、管理栄養士は医師、看護師、薬剤師など、複数の医療職種とともにNST回診を行い、栄養状態改善の提案を行っている。これ以外にもICU病棟における早期の栄養介入や術前術後の栄養管理を行うなど、栄養療法の専門家として治療に貢献している。

他にも褥瘡対策チーム、呼吸療法ケアチームなど、各チーム医療の一員として活動している。

(室長 藤田 克宣)

#### 「取得している認定資格等」

| 認定資格名称   | 認定団体及び学会                          |
|----------|-----------------------------------|
| NST専門療法士 | 日本栄養治療学会                          |
| 糖尿病療養指導士 | 日本糖尿病療養指導士認定機構<br>愛知県糖尿病療養指導士認定機構 |
| 腎臓病療養指導士 | 日本腎臓病協会                           |

## 2. 活動報告

### (1) 実績

| 区分     |       |         | 令和7年度   | 令和6年度   | 令和5年度   |
|--------|-------|---------|---------|---------|---------|
| 食種及び食数 | 一般食   | 患者給食    | 361,008 | 400,775 | 403,933 |
|        |       | 検食      | 1,857   | 1,860   | 1,854   |
|        |       | 付添食(東2) | 1,204   | 444     |         |
|        |       | 小計      | 364,069 | 403,079 | 405,787 |
|        | 特別食   | 加算食     | 142,154 | 119,852 | 114,496 |
|        |       | 非加算食    | 2,287   | 3,025   | 2,514   |
|        |       | 小計      | 144,441 | 122,877 | 117,010 |
|        | 合計(食) |         | 508,510 | 525,956 | 522,797 |

・令和6年9月から東病棟2階で付添食の提供を開始

|        |         |       |       |        |        |        |
|--------|---------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 選択メニュー | 実施日数(日) |       |       | 365    | 365    | 366    |
|        | 実施食種    | 一般食   | 常食    | 46,536 | 54,312 | 55,323 |
|        |         |       | 軟菜食   | 19,009 | 21,789 | 20,617 |
|        |         |       | 小計(人) | 65,545 | 76,101 | 75,940 |
|        |         | 治療食   | 糖尿食   | 11,837 | 10,908 | 10,332 |
|        |         |       | 心臓食   | 9,188  | 6,676  | 6,524  |
|        |         |       | すい臓B食 | 1,705  | 1,750  | 1,627  |
|        |         |       | 肝臓食   | 263    | 325    | 229    |
|        |         |       | 小計(人) | 22,993 | 19,659 | 18,712 |
|        |         | 合計(人) |       | 88,538 | 95,760 | 94,652 |

|        |            |       |       |       |
|--------|------------|-------|-------|-------|
| 栄養食事指導 | 外来患者栄養食事指導 | 1,002 | 898   | 911   |
|        | 糖尿病透析予防管理  | 33    | 40    | 88    |
|        | 入院患者栄養食事指導 | 5,102 | 3,475 | 3,275 |
|        | 小計(件)      | 6,137 | 4,413 | 4,274 |
|        | 糖尿病教室      | 87    | 68    | 53    |
|        | 合計(件)      | 6,224 | 4,481 | 4,327 |

|       |                    |        |        |        |
|-------|--------------------|--------|--------|--------|
| NST業務 | 栄養管理計画書(件)         | 24,776 | 24,250 | 24,260 |
|       | 栄養サポートチーム加算200点(件) | 1,582  | 1,571  | 1,407  |

|                |         |     |     |     |
|----------------|---------|-----|-----|-----|
| NST定期<br>教育講演会 | 実施回数(回) | 4   | 5   | 4   |
|                | 参加者(人)  | 185 | 218 | 266 |

|                |         |       |       |       |
|----------------|---------|-------|-------|-------|
| 早期栄養介入<br>管理加算 | 400点(件) | 686   | 595   | 380   |
|                | 250点(件) | 1,868 | 1,069 | 683   |
|                | 合計      | 2,554 | 1,664 | 1,063 |

- ・令和3年10月から算定開始(ICU入室後、48時間以内に経腸栄養等開始で400点/日)
- ・令和4年4月診療報酬改定(ICU入室後、48時間以内に経腸栄養開始で400点/日・それ以外250点/日)
- ・令和6年9月からハイケアユニット(HCU)入室患者の算定開始

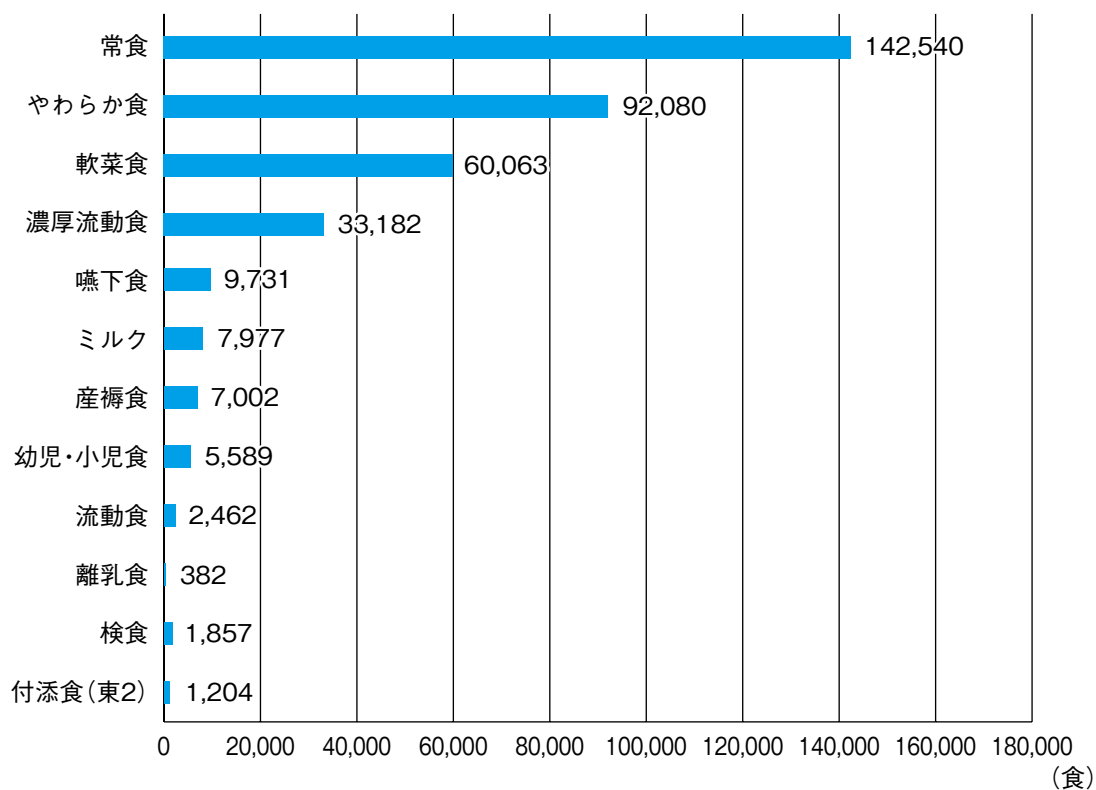
|                 |         |       |   |  |
|-----------------|---------|-------|---|--|
| 周術期栄養管理<br>実施加算 | 270点(件) | 1,355 | 3 |  |
|-----------------|---------|-------|---|--|

|               |          |   |  |  |
|---------------|----------|---|--|--|
| NST臨床<br>実地修練 | 実施回数(回)  | 1 |  |  |
|               | 受講者(人)   | 7 |  |  |
|               | 院内受講者(人) | 5 |  |  |
|               | 院外受講者(人) | 2 |  |  |

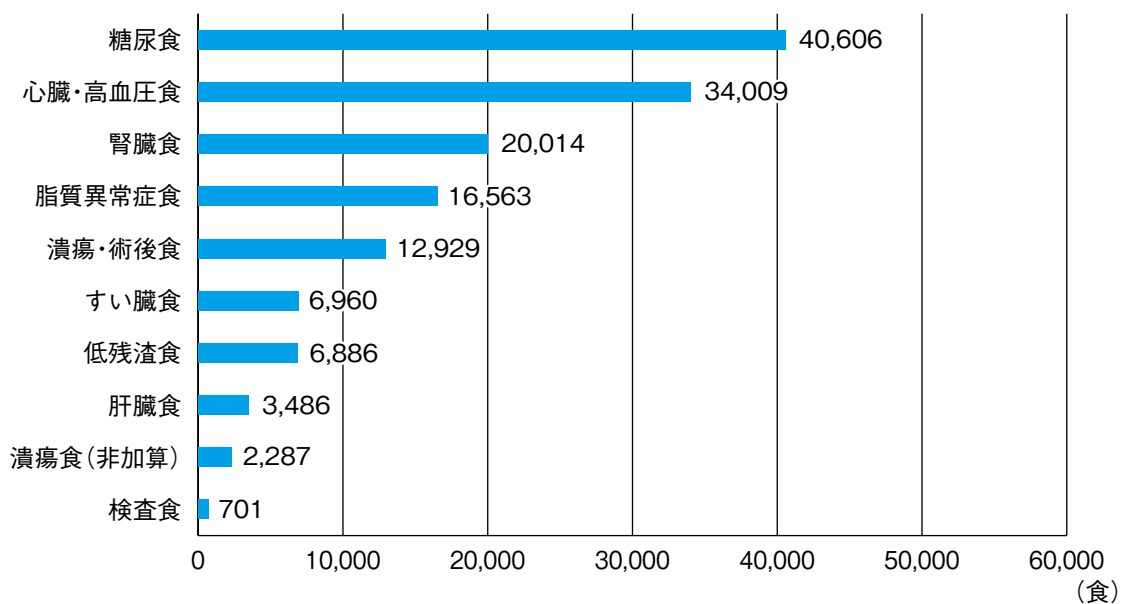
・令和7年から平松院長を認定医として再開、NST 専門療法士を取得するための40時間の研修

## (2) 食種詳細の内訳

### ①一般食 364,069食



### ②特別食 144,441食



## 薬局

### 1. 概要

薬局は薬の専門家として、薬物治療および医療安全に貢献することを目標に各部局と連携し業務を行っている。

セントラル業務として、調剤・麻薬、注射、管理、製剤・注射調製、医薬品情報の5グループからなる基本組織と治験管理センターを設けている。2024年11月より、夜勤2人体制を開始し1年余が経過した。夜間のチェックミスによるアクシデント・インシデントは激減しダブルチェックは良好に機能している。また、定期処方調剤を夜勤時より開始することが可能になり、病棟への払い出し時間を早くできた。

薬局外での業務としては、各病棟、手術室サテライト薬局、外来治療センターに薬剤師を常駐、感染症管理センターには1名を専従させている。

病棟では、薬剤管理指導業務、病棟薬剤業務を行い、服薬指導や副作用発現のチェック、他の医療職への情報提供などを実施し、薬物療法における有効性・安全性の向上に貢献している。2026年度4月からの病棟業務の更なる充実のため、モデル病棟として10月より5階病棟の常駐時間を6時間に延長し病棟業務にあたった。

手術室サテライト薬局では、麻薬、筋弛緩薬などの薬品供給・管理に加え、麻酔薬や麻酔準備薬のセットを行い、医師・看護師の負担の軽減に役立っている。

タスクシフトとしては、院外処方せんの疑義照会による代行修正を全科において開始した。

また、一部ではあるが、医師の転院時情報提供書の薬剤チェック、持参薬指示システムの事前入力、麻薬加算の代行入力なども開始している。

薬薬連携では、情報提供書・トレーシングレポートを保険薬局と相互にやり取りし、連携して外来がん化学療法の質の向上に努めている。また一方で、乳がんの外来内服治療患者に対する薬剤師外来（診察前面談）も実績を積み重ね、医師より評価されている。

薬剤師の専門資格取得も積極的に行っている。がん専門薬剤師、感染制御認定薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師、緩和薬物療法認定薬剤師、栄養サポートチーム専門療法士、日本糖尿病療養指導士、心不全療養指導士、腎臓病療養指導士、スポーツファーマシストなどの資格を取得し、様々なチーム医療に寄与している。また、がん専門薬剤師1名が、がん指導薬剤師を取得し、当院は4月より「がん専門薬剤師研修施設（基幹施設）」となった。

（薬局長 白井 景）

## 2. 活動報告

### (1) 患者数及び処方箋枚数

| 年度<br>区分 |               | 令和7年度(対前年度)            |        | 1日平均  | 令和6年度(対前年度)            |        | 1日平均  | 令和5年度(対前年度)            |        | 1日平均  |
|----------|---------------|------------------------|--------|-------|------------------------|--------|-------|------------------------|--------|-------|
| 外来       | 患者数(人)        | 475,442                | 99.6%  | 1,961 | 477,503                | 102.7% | 1,965 | 464,850                | 99.4%  | 1,913 |
|          | 院内 処方箋枚数(枚)   | 49,961                 | 98.2%  | 206   | 50,857                 | 101.3% | 209   | 50,211                 | 101.5% | 207   |
|          | 平均投薬日数(日)     | 15.9                   | 102.6% |       | 15.5                   | 100.9% |       | 15.4                   | 102.0% |       |
|          | 院内 注射処方箋枚数(枚) | 31,735                 | 103.1% | 131   | 30,784                 | 88.9%  | 127   | 34,612                 | 101.3% | 142   |
|          | 院外 処方箋枚数(枚)   | 162,832                | 103.7% | 673   | 157,003                | 102.2% | 646   | 153,629                | 101.1% | 632   |
|          | 平均投薬日数(日)     | 33.6                   | 101.5% |       | 33.1                   | 102.2% |       | 32.4                   | 101.0% |       |
| 入院       | 患者数(人)        | 235,599                | 96.3%  | 645   | 244,701                | 100.0% | 670   | 244,719                | 105.6% | 669   |
|          | 処方箋枚数(枚)      | 131,059                | 112.8% | 359   | 116,197                | 108.0% | 318   | 107,583                | 104.8% | 294   |
|          | 平均投薬日数(日)     | 5.3                    | 93.0%  |       | 5.7                    | 97.9%  |       | 5.8                    | 100.0% |       |
|          | 注射処方箋枚数(枚)    | 112,622                | 95.8%  | 309   | 117,550                | 88.3%  | 322   | 133,089                | 103.8% | 364   |
| 備考       |               | 外来日数 242日<br>入院日数 365日 |        |       | 外来日数 243日<br>入院日数 365日 |        |       | 外来日数 243日<br>入院日数 366日 |        |       |

### (2) 薬剤管理指導実績

|             | 令和7年度  | 令和6年度  | 令和5年度  |
|-------------|--------|--------|--------|
| 薬剤管理指導件数(件) | 20,048 | 19,849 | 19,846 |
| 麻薬加算件数(件)   | 421    | 374    | 461    |

### (3) 無菌製剤処理料実績

|              | 令和7年度  | 令和6年度  | 令和5年度  |
|--------------|--------|--------|--------|
| 無菌製剤処理料件数(件) | 17,239 | 16,960 | 16,487 |

(4) 外来及び入院の科別処方箋枚数

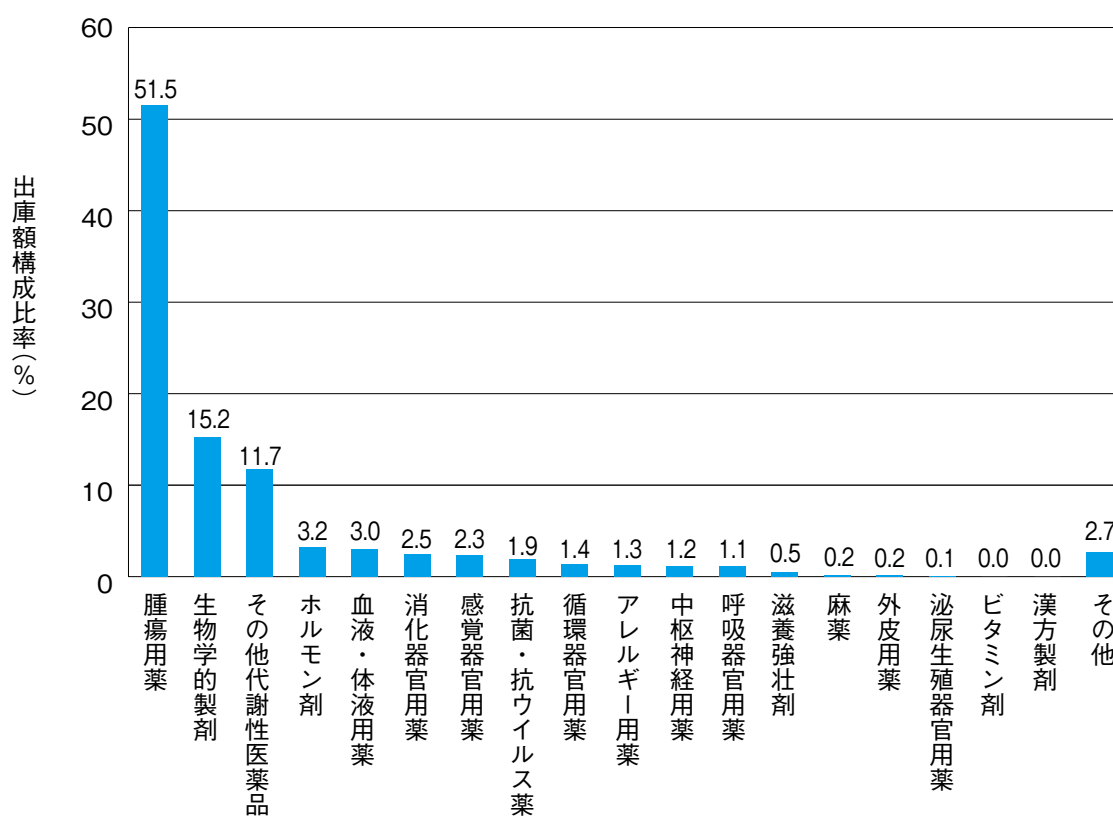
| 科 名        | 外来       |         |                           | 入院           |                           |
|------------|----------|---------|---------------------------|--------------|---------------------------|
|            | 処方箋枚数(枚) |         | 全処方箋枚数に<br>対する科別比率<br>(%) | 処方箋枚数<br>(枚) | 全処方箋枚数に<br>対する科別比率<br>(%) |
|            | 院内       | 院外      |                           |              |                           |
| 総合診療科※     | 1,279    | 3,386   | 2.2                       | 1,553        | 1.2                       |
| 一般外科※      | 3,690    | 9,560   | 6.2                       | 12,808       | 9.8                       |
| 整形外科       | 2,339    | 7,687   | 4.7                       | 12,092       | 9.2                       |
| 脳神経外科      | 254      | 2,328   | 1.2                       | 8,502        | 6.5                       |
| 産婦人科       | 1,624    | 6,110   | 3.6                       | 8,468        | 6.5                       |
| 小児科        | 2,907    | 10,123  | 6.1                       | 4,375        | 3.3                       |
| 耳鼻いんこう科    | 1,126    | 9,216   | 4.9                       | 6,865        | 5.2                       |
| 皮膚科        | 2,592    | 13,685  | 7.6                       | 3,070        | 2.3                       |
| 泌尿器科       | 1,282    | 9,110   | 4.9                       | 4,849        | 3.7                       |
| 眼科         | 935      | 7,152   | 3.8                       | 1,606        | 1.2                       |
| 放射線科       | 24       | 527     | 0.3                       | 0            | 0.0                       |
| こころのケア科    | 1,417    | 2       | 0.7                       | 0            | 0.0                       |
| 形成外科       | 126      | 227     | 0.2                       | 10           | 0.0                       |
| 歯科口腔外科     | 547      | 3,636   | 2.0                       | 1,201        | 0.9                       |
| リハビリテーション科 | 7        | 2       | 0.0                       | 0            | 0.0                       |
| 麻酔科        | 53       | 4       | 0.0                       | 0            | 0.0                       |
| 救急科        | 9,906    | 19      | 4.7                       | 0            | 0.0                       |
| 呼吸器内科※     | 1,405    | 12,912  | 6.7                       | 15,437       | 11.8                      |
| 消化器内科      | 5,548    | 17,100  | 10.6                      | 11,074       | 8.4                       |
| 循環器内科      | 1,863    | 12,111  | 6.6                       | 7,693        | 5.9                       |
| アレルギー内科    | 0        | 0       | 0.0                       | 0            | 0.0                       |
| 腎臓内科       | 1,082    | 6,296   | 3.5                       | 4,492        | 3.4                       |
| 糖尿病・内分泌内科  | 3,373    | 11,995  | 7.2                       | 2,809        | 2.1                       |
| 脳神経内科      | 658      | 6,980   | 3.6                       | 9,090        | 6.9                       |
| 血液・腫瘍内科    | 3,694    | 5,008   | 4.1                       | 12,292       | 9.4                       |
| 小児外科       | 15       | 266     | 0.1                       | 109          | 0.1                       |
| 移植外科       | 0        | 0       | 0.0                       | 0            | 0.0                       |
| リウマチ科      | 78       | 631     | 0.3                       | 206          | 0.2                       |
| 脊椎外科       | 1,720    | 5,178   | 3.2                       | 184          | 0.1                       |
| 呼吸器外科※     | 326      | 477     | 0.4                       | 1,195        | 0.9                       |
| 心臓血管外科     | 91       | 1,104   | 0.6                       | 1,079        | 0.8                       |
| 合計         | 49,961   | 162,832 | 100.0                     | 131,059      | 100.0                     |
|            | 212,793  |         |                           |              |                           |

※処方箋枚数：肛門外科は一般外科、膠原病内科・臨床検査科は総合診療科、感染症内科は呼吸器内科、心臓血管・呼吸器外科は呼吸器外科に含む。

(5) 抗がん薬及びTPN調製本数

|         | 区 分 | 令和7年度  | 令和6年度  | 令和5年度  |
|---------|-----|--------|--------|--------|
| 抗がん薬(本) | 入 院 | 6,141  | 6,595  | 7,017  |
|         | 外 来 | 19,140 | 18,643 | 19,364 |
| TPN(本)  | 入 院 | 716    | 1,417  | 1,114  |

(6) 薬効別出庫薬品



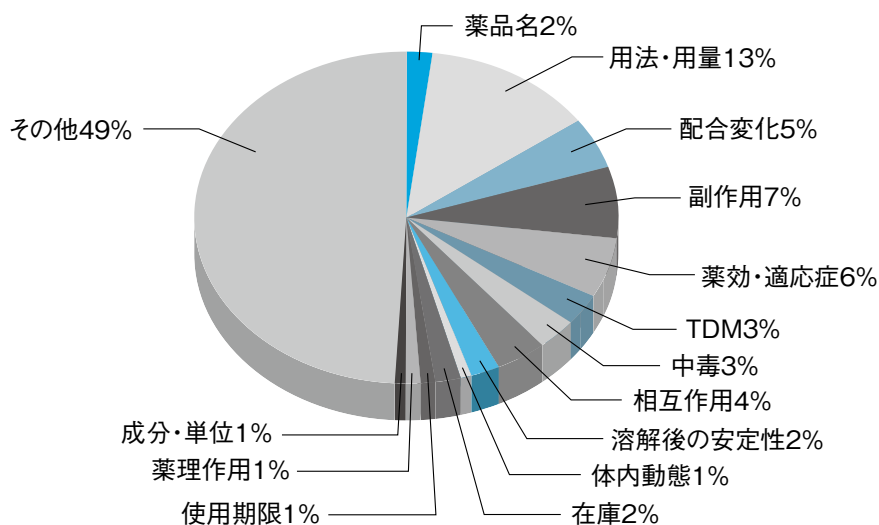
## (7) 院内特殊製剤（一部抜粋）

| 剤形  | 製剤名(出庫単位)                   | 適応症等                                                         | 主な使用科  | 払出し量<br>(本or個) |
|-----|-----------------------------|--------------------------------------------------------------|--------|----------------|
| 注射剤 | 3%亜硝酸ナトリウム注(50mL)           | シアン中毒の解毒                                                     | －      | 0              |
|     | 眼科用アバステイン注(0.2mL)           | 加齢黄斑変性症、血管新生緑内障                                              | 眼科     | 0              |
|     | 10%安息香酸ナトリウム注(50mL)         | 高アンモニア血症                                                     | 小児科    | 0              |
|     | 0.625%グルタルアルデヒド液(48mL)      | 胸部外科手術による心膜固定                                                | 心臓血管外科 | 8              |
|     | 2%滅菌パテントブルー注(5mL)           | 悪性リンパ腫のリンパ管染色                                                | 皮膚科    | 8              |
|     | 10%フェノールグリセリン注射液(2mL)       | 難治性の会陰部痛、腰部の痛み                                               | 一般外科   | 0              |
|     | 滅菌墨汁(5mL)                   | 内視鏡的点墨法                                                      | 消化器内科  | 234            |
|     | 眼科用マイトマイシン液(5mL)            | 繊維柱帯切除術(トラベクレクトミー)、小シャーレ中でMQAを細かく切ってMMC液に浸し、これを強膜弁下に正確に3分間留置 | 眼科     | 27             |
| 点眼剤 | 0.05M EDTA-Na点眼液(5mL)       | 帯状角膜変性                                                       | 眼科     | 9              |
|     | 4%キシロカイン点眼液(2.5mL)          | 眼科領域における表面麻酔                                                 | 眼科     | 592            |
|     | 4%キシロカインシリンジ点眼(2.5mL)       | OP室で使用するキシロカイン点眼液4%20mLの代替薬                                  | 眼科     | 1,358          |
|     | グリセリン点眼液(5mL)               | 緑内障患者の角膜浮腫の改善                                                | 眼科     | 16             |
|     | 0.02%クロルヘキシジン点眼液(5mL)       | アcantアメーバ角膜炎                                                 | 眼科     | 7              |
|     | 10倍希釈自己血清点眼液(5mL)           | 重度の角膜上皮障害                                                    | 眼科     | 0              |
|     | 5%食塩点眼液(5mL)                | 角膜浮腫(高張点眼液)                                                  | 眼科     | 54             |
|     | 生理食塩点眼液(5mL)                | HD AraC施行時の洗眼、涙液分泌減少症                                        | 眼科     | 283            |
|     | 2%セフトジジム点眼液(5mL)            | 細菌性眼内炎、もしくは細菌性が疑われる眼内炎患者の治療                                  | 眼科     | 10             |
|     | 0.5%デノシン点眼液(5mL)            | サイトメガロウイルス角膜内皮炎                                              | 眼科     | 49             |
|     | バンコマイシン点眼液(5mL)             | MRSA陽性患者への眼科感染症                                              | 眼科     | 38             |
|     | 0.125%ピロカルピン液(4mL)          | 瞳孔緊張症                                                        | 眼科     | 0              |
|     | 1%プイフェンド点眼液(5mL)            | 角膜真菌症                                                        | 眼科     | 0              |
|     | プリピナ点眼液(5mL)                | 重症筋無力症患者の眼瞼下垂に対する対症療法や添付文書通りの適応                              | 眼科     | 192            |
|     | 0.25mg/mLプリリアントブルーG点眼液(5mL) | 黄斑円孔、黄斑前膜等に対するガラス体手術で内鏡膜剥離時の染色                               | 眼科     | 137            |
|     | 2.5%滅菌フルオレセインNa液(20mL)      | 眼圧検査時の蛍光液、角膜上皮欠損の診断、検査時に使用                                   | 眼科     | 13             |
|     | 0.2%フルコナゾール点眼液(5mL)         | 角膜真菌症、アcantアメーバ                                              | 眼科     | 0              |
|     | 0.5%硫酸アトロピン点眼液(5mL)         | 診断または治療を目的とする散瞳と調節麻痺                                         | 眼科     | 18             |

| 剤形         | 製剤名(出庫単位)                          | 適応症等                           | 主な使用科        | 払出し量<br>(本or個) |
|------------|------------------------------------|--------------------------------|--------------|----------------|
| 内用剤        | 5%安息香酸液(100mL)                     | 保存剤                            | 薬局調剤室        | 13             |
|            | セレン内服液10 $\mu$ g/mL(500mL)         | セレン欠乏症                         | 小児科          | 16             |
| 外用剤        | 液状フェノール(10mL)                      | 陥入爪の治療                         | 皮膚科、<br>形成外科 | 2              |
|            | SADBE液(100mL)                      | 円形脱毛症、疣贅                       | 皮膚科          | 67             |
|            | 0.05%キシロカインB液(100mL)               | 鼻の中の吸引をする際、器具挿入の<br>痛みを止める     | 耳鼻いんこう科      | 37             |
|            | 0.05%滅菌クロルヘキシジングル<br>コン酸塩青液(100mL) | 手術部位の消毒                        | 手術室のみ        | 145            |
|            | 鼓膜麻酔薬(2mL)                         | 鼓膜麻酔                           | 耳鼻いんこう科      | 13             |
|            | 1.5%酢酸液(100mL)                     | 内視鏡観察時胃内散布                     | 消化器内科        | 0              |
|            | 3%酢酸液(100mL)                       | コルポスコピー下で行う子宮頸部の<br>組織検査(癌検査用) | 産婦人科         | 63             |
|            | 耳水(5mL)                            | 耳垢栓塞の軟化・1日1～2回点耳               | 耳鼻いんこう科      | 21             |
|            | 80%トリクロロ酢酸(20mL)                   | 焼灼作用によるアレルギー性鼻炎                | 耳鼻いんこう科      | 4              |
|            | 2%滅菌硝酸銀(5mL)                       | 粘膜の殺菌or収れん                     | 小児科          | 23             |
|            | 5%滅菌硝酸銀(20mL)                      | 肉芽の焼灼                          | 外科           | 3              |
|            | 10%滅菌硝酸銀(10mL)                     | 鼻出血症・口内炎への塗布                   | 耳鼻いんこう科      | 7              |
|            | 2%滅菌HPC液(500mL)                    | 肉芽組織の清浄化と形成促進剤                 | 血液・腫瘍内<br>科等 | 0              |
|            | 1%滅菌トルイジンブルー液(10mL)                | 内視鏡下の食道がんの精査<br>1回2～3mL使用する。   | 消化器内科        | 0              |
|            | 1%滅菌ピオクタニン青液(10mL)                 | 消毒・手術野の線引き                     | 手術室、その他      | 51             |
|            | 0.02%滅菌ボスミン液(100mL)                | 外傷・鼻・抜歯後など局所出血                 | 耳鼻いんこう科等     | 406            |
|            | 複方ルゴール液(100mL)                     | 咽頭カタル                          | 耳鼻いんこう科等     | 0              |
|            | 1%ヨウ素ヨウ化カリウム液(100mL)               | カメラ室における検査薬                    | 消化器内科        | 89             |
|            | リファンピシン液(100mL)                    | 人工血管の洗浄・除菌・人工血管を<br>浸漬         | 心臓血管外科       | 0              |
| 軟膏剤        | 5%スコポラミン軟膏(3.5g)                   | 神経変性疾患患者に対する唾液分<br>泌抑制効果       | 脳神経内科        | 6              |
|            | 40%尿素軟膏(20g)                       | 爪白癬の角質、陥入爪、爪の除去                | 形成外科         | 0              |
|            | 5%ヒドロキノン軟膏(10g)                    | メラニン色素の破壊・生成抑制                 | 形成外科等        | 2              |
|            | Mohs氏ペースト(100g)                    | Mohs surgeryにおける組織の固定          | 一般外科等        | 4              |
| 坐剤・<br>膣坐剤 | チラーゲンS坐薬50 $\mu$ g(本)              | 内服困難時のT4補充療法                   | 内科           | 0              |
|            | リファンピシン坐薬450mg(本)                  | 結核治療薬(イレウス等で内服困難時)             | 呼吸器内科        | 0              |

# (8) 医薬品情報室への問い合わせ状況

総件数：868件



# (9) 医薬品情報提供

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 医薬品集                  | 1 回 |
| Drug Information News | 12回 |
| 薬局ニュース                | 12回 |
| 緊急安全性情報・安全性速報         | 0 件 |
| 適応症に関する情報             | 73件 |
| 使用上の注意に関する情報          | 89件 |
| 用法・用量に関する情報           | 21件 |
| 安全性情報                 | 55件 |
| 薬物血中濃度解析              | 28件 |

# (10) 持参薬鑑別

|           | 令和 7 年度 | 令和 6 年度 | 令和 5 年度 |
|-----------|---------|---------|---------|
| 薬剤鑑別件数(件) | 14,533  | 13,949  | 13,642  |

# (11) 治験実施数（令和 7 年度）

| 治験/製造販売後 | 相         | 件数<br>(件) | 予定症例数<br>(件) | 実施症例数<br>(件) |
|----------|-----------|-----------|--------------|--------------|
| 治 験      | ph I / II | 3         | 6            | 4            |
|          | ph II     | 2         | 5            | 3            |
|          | ph III    | 16        | 31           | 15           |

# (12) 副作用報告

|               | 令和 7 年度 | 令和 6 年度 | 令和 5 年度 |
|---------------|---------|---------|---------|
| 厚生労働省報告件数(件)  | 7       | 3       | 6       |
| プレアボイド報告件数(件) | 296     | 454     | 625     |

(13) 年間麻薬使用量

| 薬 品 名                   | 令和 7 年度 |       | 令和 6 年度 |        | 令和 5 年度 |        |
|-------------------------|---------|-------|---------|--------|---------|--------|
|                         | 院内      | 院外    | 院内      | 院外     | 院内      | 院外     |
| ペチジン塩酸塩注(本)             | －       | －     | 0       | －      | 0       | －      |
| モルヒネ塩酸塩注10mg(本)         | 911     | －     | 1,394   | －      | 1,290   | －      |
| モルヒネ塩酸塩注50mg(本)         | 248     | －     | 206     | －      | 280     | －      |
| モルヒネ塩酸塩注200mg(本)        | 169     | －     | 36      | －      | 26      | －      |
| フェンタニル注0.1mg(本)         | 6,278   | －     | 10,462  | －      | 9,713   | －      |
| フェンタニル注0.25mg(本)        | 758     | －     | －       | －      | －       | －      |
| フェンタニル注0.5mg(本)         | 4,193   | －     | 7,547   | －      | 6,371   | －      |
| アルチバ静注用2mg(瓶)           | 9       | －     | 2,299   | －      | 2,997   | －      |
| アルチバ静注用5mg(瓶)           | 1       | －     | 2,163   | －      | 2,722   | －      |
| レミフェンタニル静注用2mg(瓶)       | 3,044   | －     | 672     | －      | －       | －      |
| レミフェンタニル静注用5mg(瓶)       | 3,235   | －     | 640     | －      | －       | －      |
| ケタラール静注用200mg(瓶)        | 215     | －     | 313     | －      | 436     | －      |
| オキファスト10mg(本)           | 415     | －     | 268     | －      | 463     | －      |
| オキファスト50mg(本)           | 937     | －     | 781     | －      | 829     | －      |
| モルヒネ塩酸塩注100mgシリンジ(本)    | 144     | －     | 104     | －      | 78      | －      |
| ナルベイン注2mg(本)            | 84      | －     | 79      | －      | 516     | －      |
| ナルベイン注20mg(本)           | 0       | －     | 0       | －      | 20      | －      |
| M S コンチン錠10mg(錠)        | 2,303   | 2,522 | 2,662   | 1,856  | 2,766   | 2,952  |
| M S コンチン錠30mg(錠)        | 1,520   | 1,892 | 338     | 2,614  | 298     | 210    |
| モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg(包) | 2,415   | 3,749 | 1,586   | 2,704  | 1,550   | 1,222  |
| モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包30mg(包) | 1,039   | 1,374 | 256     | 84     | 556     | 326    |
| モルヒネ塩酸塩錠10mg(錠)         | 2,779   | 1,183 | 2,431   | 961    | 500     | 800    |
| オブソ内服液5mg(包)            | 3,034   | 4,943 | 2,899   | 3,559  | 2,332   | 2,812  |
| オブソ内服液10mg(包)           | 2,718   | 4,018 | 1,356   | 2,212  | 1,709   | 1,430  |
| オキシコドン徐放錠5mgNX(錠)       | －       | －     | 18,884  | 33,959 | 18,224  | 37,903 |
| オキシコドン徐放錠20mgNX(錠)      | －       | －     | 3,933   | 4,316  | 4,763   | 7,923  |
| オキシコドン徐放錠40mgNX(錠)      | －       | －     | 1,773   | 1,448  | 1,030   | 2,730  |

| 薬 品 名             | 令和 7 年度 |        | 令和 6 年度 |         | 令和 5 年度 |         |
|-------------------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|
|                   | 院内      | 院外     | 院内      | 院外      | 院内      | 院外      |
| オキシコンチンTR錠5mg(錠)  | 7,891   | 19,404 | 1,978   | 3,896   | －       | －       |
| オキシコンチンTR錠10mg(錠) | 4,406   | 4,447  | 519     | 276     | －       | －       |
| オキシコンチンTR錠20mg(錠) | 3,835   | 2,409  | 28      | 256     | －       | －       |
| オキシコンチンTR錠40mg(錠) | 2,335   | 768    | 64      | 0       | －       | －       |
| オキノーム散2.5mg(包)    | 3,433   | 4,938  | 5,796   | 6,661   | 4,414   | 9,626   |
| オキノーム散5mg(包)      | 4,123   | 4,204  | 4,042   | 7,102   | 5,735   | 7,794   |
| オキノーム散10mg(包)     | 5,920   | 2,603  | 4,629   | 3,997   | 5,125   | 6,536   |
| アブストラル舌下錠100μg(錠) | 129     | 0      | 574     | 168     | 841     | 280     |
| アブストラル舌下錠200μg(錠) | 0       | 0      | 356     | 0       | 60      | 0       |
| アブストラル舌下錠400μg(錠) | 0       | 0      | 120     | 0       | 30      | 0       |
| タベンタ錠25mg(錠)      | 9       | 0      | 634     | 0       | 1,347   | 386     |
| タベンタ錠100mg(錠)     | 0       | 0      | 14      | 0       | 108     | 0       |
| メサペイン錠5mg(錠)      | 142     | 0      | 123     | 0       | 123     | 0       |
| メサペイン錠10mg(錠)     | 335     | 0      | 936     | 0       | 42      | 0       |
| ナルサス錠2mg(錠)       | 3,546   | 3,387  | 3,174   | 4,740   | 3,274   | 2,955   |
| ナルサス錠6mg(錠)       | 2,748   | 3,246  | 4,145   | 3,506   | 4,000   | 4,212   |
| ナルラピド錠1mg(錠)      | 1,988   | 3,318  | 2,501   | 3,661   | 3,928   | 3,677   |
| ナルラピド錠2mg(錠)      | 4,522   | 3,570  | 6,875   | 2,210   | 7,526   | 7,150   |
| アンペック坐薬10mg(本)    | 29      | 28     | 62      | 0       | 185     | 20      |
| アンペック坐薬30mg(本)    | －       | －      | 0       | 0       | 20      | 0       |
| フェントステープ0.5mg(枚)  | 353     | 555    | 522     | 438     | 490     | 521     |
| フェントステープ1mg(枚)    | 694     | 610    | 1,343   | 231     | 1,375   | 921     |
| フェントステープ2mg(枚)    | 1,012   | 493    | 1,334   | 597     | 1,464   | 1,311   |
| フェントステープ6mg(枚)    | 78      | 31     | 149     | 22      | 322     | 141     |
| アヘンチンキ(mL)        | －       | －      | 101.4   | 2,162.5 | 277.4   | 4,240.1 |
| 1%塩酸モルヒネ液(mL)     | 2.5     | 0      | 35      | 0       | 174     | 0       |

※ 年度の設定は麻薬関係法令上、令和 6 年10月 1 日～令和 7 年 9 月30日までとする。

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                                                                                                                                                                               | 掲載先                                                | 年    | 巻  | 号  | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------|----|----|------------|
| 1   | 坂野 博紀 | 共同 | Incidence and clinical characteristics of zolbetuximab-induced nausea and vomiting in CLDN18.2-positive unresectable advanced or recurrent gastric cancer: a retrospective study | Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences | 2026 | 12 | 51 | - -        |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                | 学会・研究会名                                             | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----|------------|----|
| 1   | 芳賀 友輔 | 筆頭 | 感染合併の左下腿コンパートメント症候群で過大腎クリアランスが疑われ、抗菌薬の高用量投与が奏効した1例 | 第74回日本感染症学会 東日本地方会学術集会<br>第72回日本化学療法学会 東日本支部総会 合同学会 | 新潟市 | 2025 9 25  | 発表 |
| 2   | 尾崎 将也 | 筆頭 | 当院における薬剤管理サマリーの取り組みと課題                             | 第63回全国自治体病院学会 in 群馬                                 | 高崎市 | 2025 10 31 | 発表 |
| 3   | 渡邊 拓磨 | 筆頭 | 豊橋市民病院薬局における新人病棟研修の実態調査および改善点の検討                   | 第63回全国自治体病院学会 in 群馬                                 | 高崎市 | 2025 10 31 | 発表 |
| 4   | 坂野 博紀 | 筆頭 | がん薬物療法における薬薬連携の深化に向けた患者ニーズ調査                       | 第35回日本医療薬学会年会                                       | 神戸市 | 2025 11 24 | 発表 |

#### (3) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                        | 学会・研究会名           | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|--------------------------------------------|-------------------|-----|------------|----|
| 1   | 蒲 伴彦   | 筆頭 | 役に立つお薬の話「処方薬について」                          | 令和7年度リスクマネジメント講習会 | 豊橋市 | 2025 6 5   | 講演 |
| 2   | 平松 穂乃花 | 筆頭 | 役に立つお薬の話「麻薬について」                           | 令和7年度リスクマネジメント講習会 | 豊橋市 | 2025 6 5   | 講演 |
| 3   | 佐藤 明男  | 筆頭 | 役に立つお薬の話「注射薬について」                          | 令和7年度リスクマネジメント講習会 | 豊橋市 | 2025 6 19  | 講演 |
| 4   | 小西 誠拓  | 筆頭 | 役に立つお薬の話「抗がん薬について」                         | 令和7年度リスクマネジメント講習会 | 豊橋市 | 2025 6 19  | 講演 |
| 5   | 野碓 綾乃  | 筆頭 | 当院の輸液製剤について                                | 第170回NST定期教育講演会   | 豊橋市 | 2025 6 20  | 講演 |
| 6   | 酒井 綾華  | 筆頭 | 抗がん薬の主な副作用と対処法                             | がん患者サロン「ひまわり」ミニ講座 | 豊橋市 | 2025 6 23  | 講演 |
| 7   | 坂牧 佑一  | 筆頭 | 当院における肝細胞癌に対する薬物療法～病院薬剤師によるがん薬物療法の治療支援の実際～ | 第92回豊橋がん診療フォーラム   | 豊橋市 | 2025 9 18  | 講演 |
| 8   | 橋本 雅子  | 筆頭 | 薬学生の実務実習紹介                                 | 第22回豊橋市薬薬連携研修会    | 豊橋市 | 2025 10 9  | 講演 |
| 9   | 坂牧 佑一  | 共同 | 全国糖尿病週間糖尿病の集い 2025年度 ～薬物療法～                | 糖尿病週間啓発イベント患者会総会  | 豊橋市 | 2025 11 13 | 講演 |

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                    | 学会・研究会名        | 開催地 | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|------------------------|----------------|-----|-----------|----|
| 10  | 平松 愉加 | 筆頭 | 肺がん薬物治療における当院の新規レジメン紹介 | 第23回豊橋市薬業連携研修会 | 豊橋市 | 2026 3 12 | 講演 |
| 11  | 原田 哲彦 | 筆頭 | トレーシングレポートの現状と課題       | 第23回豊橋市薬業連携研修会 | 豊橋市 | 2026 3 12 | 講演 |

**(4) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会**

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名        | 学会・研究会名        | 開催地 | 年 月 日     | 種別    |
|-----|-------|----|------------|----------------|-----|-----------|-------|
| 1   | 石川 英子 | －  | 薬学生の実務実習紹介 | 第22回豊橋市薬業連携研修会 | 豊橋市 | 2025 10 9 | 座長・司会 |
| 2   | 岡田 圭史 | －  | がん薬業連携について | 第23回豊橋市薬業連携研修会 | 豊橋市 | 2026 3 12 | 座長・司会 |

# 看護局

## 1. 概要

看護局の重点目標として以下を掲げ、活動に取り組んだ。

1. 患者さん・ご家族の声を大切に、患者さんにとって安心・安全な質の高い看護を提供する

1) 気づく力・観察力を強化し、先読みした看護を実践する

2) 患者・家族の思いや価値観を共有し、先の生活を見据えた看護を実践する

2. 働き方を改善し、お互いを尊重し協力し合う働きやすい職場環境をつくる

今年度は組織のあるべき姿と現状とのGAP分析から看護目標を設定し、職員一人ひとりが患者にとっての良い看護を考え活動し、目標をほぼ達成することができた。委員会活動においても、褥瘡発生率や転倒転落の低減、個別的なケアの実践、生活を見据えた退院支援など一定の成果を出すことができ、看護の質の維持・向上に繋がった。今後は更に、看護職員と看護補助者および介護福祉士との安全で効果的な協働の推進を図り、各々がその専門性を発揮し、患者にとってより質の高い看護が提供できるように努めていく。

(看護局長 渡津 恵美子)

## 2. 看護局の状況

### (1) 職員の動向

職員数 1,004人 助産師 37人 看護師 854人 准看護師 5人  
介護福祉士 24人 看護補助者 81人 保育士 2人  
歯科衛生士 2人 (ルフト・メディカルケア派遣業務委託病棟看護補助者 15人)  
退職者 56人 (正規：助産師2人、看護師48人 会計年度：助産師2人、看護師4人)

### (2) 看護師確保対策

#### ① 採用試験

2025年度新規採用試験 4回実施 (採用：新卒63人 既卒3人)

2025年度中途採用試験 10回実施 (採用11人)

#### ② ガイダンス (6回実施 238人参加)

| 日 程        | 開 催 名                                   | 参加人数 |
|------------|-----------------------------------------|------|
| 2025年7月6日  | マイナビ看護学生就職セミナー「MEGA」<br>(於:ウインクあいち)     | 57人  |
| 2025年7月19日 | 聖隷クリストファー大学 キャリアセミナー<br>(於:聖隷クリストファー大学) | 24人  |
| 2025年7月27日 | ナース専科合同説明会<br>(於:ウインクあいち)               | 70人  |
| 2025年8月5日  | 豊橋創造大学 看護協会業界研究会<br>(於:豊橋創造大学)          | 18人  |
| 2026年1月17日 | ナース専科合同説明会<br>(於:ウインクあいち)               | 18人  |
| 2026年2月1日  | マイナビ看護学生就職セミナー「MEGA」<br>(於:ポートメッセなごや)   | 51人  |

③病院見学・看護体験（随時開催）

| 開 催 期 間               | 対 象    | 参加人数 |
|-----------------------|--------|------|
| 2025年4月1日～2026年3月31日  | 既卒・社会人 | 10人  |
| 2025年7月22日～2026年3月31日 | 看護学生   | 112人 |

④ 学校訪問 19校（5月15日・19日、7月1日・24日・29日）

⑤ 看護体験

高校生看護体験夏：59人（2025年8月7日 28人、8月19日 31人）

春：32人（2026年3月24日）

中学生・高校生職場体験 15人

⑥ 育児休業中職員向けに「ぶっちゃけママトーク」開催 24人

**(3) 介護福祉士確保対策**

① 採用試験

2025年度新規採用試験 1回実施（新卒1人 既卒5人）

② 病院見学会 10人

③ 学校訪問 4校（5月15日、7月24日・29日）

**(4) 看護補助者確保対策**

① 看護補助者フルタイム 採用6人 退職2名 ※ 2名ともショートタイムへ変更

② 看護事務作業補助者 採用1人 退職0名

③ 委託病棟看護補助者 採用5人 退職6名

**(5) 認定看護師（合計）**

① 認定看護師数 19分野36人

感染管理（4） 救急看護（2） 皮膚・排泄ケア（4） がん化学療法看護（3）

がん性疼痛看護（2） 緩和ケア（2） 集中ケア（1） クリティカルケア（2）

新生児集中ケア（1） 摂食・嚥下障害看護（1） 脳卒中リハビリテーション看護（1）

認知症看護（2） 手術看護（2） 糖尿病看護（1） 呼吸器疾患看護（2）

小児救急看護（1） がん放射線療法看護（1） 乳がん看護（1） 訪問看護（3）

② 認定看護師活動実績（資料1）

**(6) 認定看護管理者** 新規（合計）認定看護管理者数 1（6）人

**(7) 特定行為研修修了看護師** 新規（合計）特定行為研修修了者数 1（13）人

**(8) 教育活動** 新規（合計）

① クリニカルラダー認定者数

レベルⅠ 51（642）人 レベルⅡ 28（361）人 レベルⅢ 18（125）人

レベルⅣ 2（95）人 レベルⅤ 1（6）人

② 2025年度 研修受講状況（資料2）

③ 介護福祉士ラダー認定者数

レベルⅠ 5（13）人 レベルⅡ 1（6）人

④ 看護補助者研修 2回 延べ156人参加

**(9) その他** 新規（合計）

医療安全管理者養成研修修了者 2（15）人 専任看護教員養成講習会修了者 1（16）人

愛知DMAT隊員養成研修修了者（5）人 災害派遣医療チーム研修修了者（日本DMAT隊員）（9）人

災害支援ナース養成研修修了者 2（2）人 日本DMATインストラクター（2）人

## (資料1) 2025年度 認定看護師活動実績

### 【感染管理】

#### 1) 実践

- ① 医療関連感染サーベイランス：耐性菌・ウイルス、CLABSI、CAUTI、VAP、SSI
- ② 職業感染予防対策の推進
  - ・結核予防（ハイリスク部署の職員に向けたT - SPOTの実施、N95フィットテスト）
  - ・針捨て容器の見直し（ハリクイの導入）
- ③ 職員健康外来の開催と診療介助：受診者数53人
- ④ 院内感染対策委員会の運営：1回/月
- ⑤ 院内感染対策チーム（ICT）活動：感染対策カンファレンス・院内ラウンド1回/週
- ⑥ 抗菌薬適正使用支援チーム（AST）活動：患者カンファレンス・患者ラウンド1回/週
- ⑦ 感染防止対策地域連携会議（合同カンファレンス）：4回/年
- ⑧ 感染防止対策相互訪問評価（加算1施設との連携）：1回/年
- ⑨ 感染対策訪問指導：4施設/年
- ⑩ 感染リンクスタッフの運営：リンクスタッフ会4回/年
- ⑪ 各種マニュアルの改訂
- ⑫ 愛知県HIV感染推進会議：1回/年

#### 2) 指導

- ① 新規採用者オリエンテーション（医師）：講義×1
- ② 中途採用オリエンテーション（看護師）：6回
- ③ 看護学生実習前オリエンテーション（豊橋市立看護専門学校・豊橋創造大学）
- ④ 未来のナースのための看護ケア研修会：講義
- ⑤ 基礎看護技術研修：講義、実践
- ⑥ 薬学生への感染対策：講義、院内ラウンド（計3回）
- ⑦ 中途採用者オリエンテーション：講義（計3回）
- ⑧ 豊橋市立看護専門学校 看護第1・2科：講義（計30時間）
- ⑨ 豊橋准看護学校シンシア：講義（2クラス計12時間）
- ⑩ 院内感染対策講習会：講義（計1回）
- ⑪ 救急医学講座（初期研修医指導）：1回
- ⑫ NST臨床実地修練：講義
- ⑬ 診療技術局勉強会：講義
- ⑭ 豊橋市IHEAT研修会：講義
- ⑮ 豊橋市医療安全支援センター講習会：講義
- ⑯ 放射線技術室 感染管理担当企画勉強会
- ⑰ 認定看護師急性期G ミニレクチャー
- ⑱ 認定看護師生活習慣病G主催訪問看護学習会：講義
- ⑲ 第1回セーフティリンクナース会：講師

#### 3) 相談

COVID-19・インフルエンザウイルス・耐性菌等の感染対策、感染症診療についてなど  
相談件数：1,000件以上（他病院等の院外含む）

## 【皮膚・排泄ケア】

### 1) 実践

- ① 褥瘡ラウンド（週1回：263件）
- ② 褥瘡フォローアップ回診（週1回：343件）
- ③ 褥瘡ハイリスク患者のリスクアセスメント・予防計画書立案・ラウンド・評価
- ④ 院内エアマットレス需要調査・レンタルマットレス導入拡大
- ⑤ エバーリーフシャインの更新（2部署）
- ⑥ ストーマ外来でのケア（週3回：489件）うち病棟看護師におけるストーマ外来（107件）

### 2) 指導

- ① 褥瘡対策委員会・チームによる全職員対象の勉強会2回
- ② 褥瘡対策委員会・チームによる病棟別の勉強会：3回
- ③ 褥瘡ラウンドを通して、褥瘡予防・褥瘡ケアについてスタッフへ指導
- ④ 褥瘡予防ケアの流れや実践のサポート：8部署
- ⑤ 基礎看護技術演習：「褥瘡ケア、安楽な体位の工夫」講義・演習
- ⑥ 新規採用介護福祉士の介護技術研修「スキンケア」
- ⑦ 認定看護師グループ活動  
生活習慣病：グループメンバーでの部署ラウンド11件
- ⑧ ストーマラダー教育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ：受講者数Ⅰ 16名、Ⅱ 22名、Ⅲ 11名  
（ラダーⅠは病棟看護師、Ⅱ・Ⅲは皮膚・排泄ケア認定看護師が行う。）
- ⑨ 訪問看護交流学習会にて「ストーマケアのポイント ～認定看護師同行訪問の症例を振り返る～」の勉強会1回
- ⑩ 訪問看護師向けに「皮膚の乾燥」をテーマに看護をつなごうレターの発行1回

### 3) 相談

相談件数：72件

## 【がん性疼痛看護】

### 1) 実践

- ① 緩和ケアチームラウンド（1,365件）
- ② 緩和ケア外来（304件）
- ③ 看護外来（28件）
- ④ がん患者指導管理ⅠにおけるIC同席（34件）
- ⑤ がん患者指導管理Ⅱにおける心理的支援（57件）
- ⑥ がん相談支援センターにおけるがん相談対応（347件）
- ⑦ 他部署多職種カンファレンスの参加（3回）
- ⑧ 他部署の退院前カンファレンスの参加（9回）
- ⑨ 外来IC同席：がん患者指導管理以外（8件）
- ⑩ 心理的支援：がん患者指導管理以外（35件）
- ⑪ 外来治療センター緩和ケアカンファレンス参加（1回/月）
- ⑫ がん患者サロンの開催（1回/月）
- ⑬ 臨床倫理カンファレンス参加（3回）

### 2) 指導

- ① 緩和ケア・看護臨床倫理リンクナース会「疼痛マネジメントについて」講義・演習

- ② 痛みのマネジメント ミニレクチャー①「痛みの評価とアセスメント」
- ③ 痛みのマネジメント ミニレクチャー②「痛みに対する薬物療法」
- ④ 痛みのマネジメント ミニレクチャー③「痛みに対する看護ケア（非薬物療法）」

### 3) 相談

相談件数：100件以上（緩和ケアチーム専従看護師およびがん相談支援センター相談員として）

## 【緩和ケア】

### 1) 実践

- ① 緩和ケアチームラウンド（1365件）
- ② 緩和ケア外来（304件）
- ③ がん患者指導管理イにおけるIC同席（12件）
- ④ がん患者指導管理ロにおける心理的支援（24件）
- ⑤ 外来IC同席：がん患者指導管理以外（2件）
- ⑥ 他病棟の患者対応依頼に対する介入（3件）

### 2) 指導

- ① 病棟学習会「疼痛アセスメント」「疼痛緩和に対する薬物療法・非薬物療法」「呼吸困難の看護」
- ② 他病棟学習会「生活のしやすさに関する質問票の活用方法について」
- ③ 緩和ケア・看護臨床倫理リンクナース会「疼痛マネジメントについて」講義・演習
- ④ 痛みのマネジメント ミニレクチャー①「痛みの評価とアセスメント」
- ⑤ 痛みのマネジメント ミニレクチャー②「痛みに対する薬物療法」
- ⑥ 痛みのマネジメント ミニレクチャー③「痛みに対する看護ケア（非薬物療法）」
- ⑦ 訪問看護師学習会「臨死期のケアについて」

### 3) 相談

相談件数3件/年

## 【脳卒中リハビリテーション看護】

### 1) 実践

- ① 看護外来86件/年（全24名：2025年4月1日～2026年2月28日）
- ② 脳卒中相談窓口・動画視聴の紹介・活用
- ③ 脳卒中再発予防パンフレット第4版改訂
- ④ 脳卒中再発予防指導・生活改善の支援
- ⑤ 脳卒中の後遺症を持つ患者の支援
- ⑥ 脳卒中患者の介護をする家族の支援

### 2) 指導

- ① 介護福祉士勉強会「脳卒中患者のケア」
- ② 脳卒中教育セミナー「脳卒中看護外来について」2回
- ③ ケアマネ茶話会「脳卒中患者を地域で支えるために」3回
- ④ 東病棟9階 実践チーム学習会「脳卒中再発予防プログラム」
- ⑤ 豊橋市立看護専門学校 看護第1科2年 脳神経看護援助論Ⅱ（計10時間）
- ⑥ 西病棟8階・東病棟5階「脳外科学習会」2回
- ⑦ 喜寿苑出張研修「拘縮予防とポジショニング」
- ⑧ 東病棟5階・9階、西病棟2階・6階・8階・脳外科外来

「脳卒中再発予防パンフレット第4版改訂ポイント伝達講習」6回

3) 相談

相談件数：1件/年

【糖尿病看護】

1) 実践

- ① 糖尿病関連インシデント分析・対策支援
- ② 糖尿病対応難渋患者への看護介入支援

2) 指導

- ① 新人基礎看護技術研修「血糖測定、インスリン自己注射」講義・演習
- ② 豊橋市立看護専門学校「内分泌・代謝疾患の看護」

看護第1科計10時間

【小児救急看護】

1) 実践

- ① 看護外来 育児支援1件
- ② 医療的ケア児の気道管理支援2件

2) 指導

- ① 豊橋准看護学校シンシア2学年講師「小児看護」計12時間
- ② 東病棟2階 小児早期警告スコア、小児緊急要請基準の活用

【救急看護】

1) 実践

- ① 救急外来における看護の実践を通じて看護の質の向上に努めた
- ② ウォークイン患者のトリアージを実施し、診察前に待合室での急変の回避に努めた

2) 指導

- ① 臨床推論の勉強会
- ② トリアージについて異動者に指導

【認知症看護】

1) 実践

- ① 認知症サポートチームラウンド（週1回及び随時 350例）

2) 指導

- ① 認定看護師グループ活動
  - ・急性期：ミニレクチャー「モデル人形を使用した呼吸音の聴取」4回
  - ・生活習慣病：グループラウンド11件
- ② 脳神経外来勉強会「認知症治療（点滴）を受ける患者の看護」
- ③ 認知症対策委員会主催勉強会
  - ・「身体拘束を最小化する取り組みとケアの工夫」
  - ・「地域における認知症の取り組み」
  - ・「せん妄と認知症の薬物療法」

3) 相談

- ① せん妄、BPSDの対応、薬物療法の相談  
相談件数：50件
- ② 看護外来：1件

#### 【摂食・嚥下障害看護】

##### 1) 実践

- ① 嚥下カンファレンスの実施 週1回（年間165件）
- ② 嚥下ラウンド 週1回（年間165件）
- ③ 看護外来 2件

##### 2) 指導

- ① 新人看護師 基礎看護技術研修「食を支える援助」講義・演習
- ② 介護福祉士 研修「口腔体操」講義
- ③ 愛知県看護協会摂食嚥下障害看護教育課程の実習指導（2026年1月19日～2月13日）

##### 3) 相談

相談件数 9件

- ① 食事形態の変更に関する相談 5件
- ② 看護外来で飲み込みにくさに関する相談 1件
- ③ 嚥下の訓練に関する相談 3件

#### 【がん化学療法看護】

##### 1) 実践

- ① 看護外来：87件
- ② がん患者指導管理イ：85件
- ③ がん患者指導管理ロにおける心理的支援：32件

##### 2) 指導

- ① フレッシュ研修「がん看護・抗がん剤の取り扱い 意思決定支援」講義・演習
- ② 豊橋准看護学校シンシア「造血器疾患患者の看護」講義

##### 3) 相談

- ① がん化学療法認定看護師病棟ラウンド（東病棟5階・6階・7階・9階、西病棟2階・5階・6階・7階・8階・9階）
- ② 化学療法パンフレット作成について（東病棟9階）
- ③ 閉鎖式ルートについて（西病棟3階、東病棟7階、）
- ④ 投与管理について（西病棟9階）
- ⑤ ポートについて（西病棟7階）
- ⑥ 新薬剤導入に関する投与管理（東病棟7階）

#### 【手術看護】

##### 1) 実践

- ① 手術センター褥瘡ハイリスク患者のアセスメントと看護
- ② 術前術後ラウンド

##### 2) 指導

- ① 臨床での周術期看護実践指導

- ② 豊橋市立看護専門学校 看護第1科 成人看護援助論Ⅰ
- ③ 豊橋市立看護専門学校 看護第2科 成人看護援助論Ⅱ
- ④ 豊橋准看護学校シンシア 臨床看護概論Ⅰ
- ⑤ 就職ガイダンス

### 3) 相談

- ① 西病棟8階スタッフからリーダーシップ研修の実践内容について
- ② 4階病棟スタッフから精神疾患のある患者の術前から入室の関りについて

## 【訪問看護】

### 1) 実践

- ① 退院支援カンファレンス参加
- ② 退院支援カンファレンスラミネート作成

### 2) 指導

- ① ラダー研修Ⅰ「退院支援」講師
- ② ラダー研修Ⅱ「退院支援」講師
- ③ 愛知県看護協会 令和8年度退院支援看護師養成研修 講師（4時間）
- ④ フレッシュ研修「入退院支援」講師
- ⑤ 豊橋市立看護専門学校 看護第1科2年生「地域と暮らしⅡ」講師（2時間）

## 【新生児集中ケア】

### 1) 実践

- ① 看護外来：1件（育児相談）
- ② 低体温療法児の受入れと看護
- ③ 発達に合わせたポジショニング

### 2) 指導

- ① 豊橋市立看護専門学校 看護第1科2年生 小児看護学：未熟児看護について（全3時間）
- ② 豊橋創造大学 看護学科3年生 新生児看護
- ③ 呼吸状態悪化時の対応（新生児医療センター）

### 3) 相談

- ・早産児の授乳支援・育児相談 5件

## 【がん放射線療法看護】

### 1) 実践

- ① がん診療フォーラム「乳がん術後の温存乳房に対する従来照射法と寡分割照射における急性期皮膚障害の実態と実践的な看護ケア」

### 2) 指導

- ① 放射線科・耳鼻科外来のスタッフ向けの勉強会を開催(1回/月)
- ② 訪問看護師向け学習会「訪問看護師さんに知ってほしい基礎知識とケア」

### 3) 相談

- ① TBIとペースメーカー挿入患者の放射線治療看護の手順について
- ② 子宮腔内照射の手順と看護について
- ③ 頭頸部放射線治療の皮膚炎と対処方法について

## 【クリティカルケア・集中ケア】

### 1) 実践

- ① 呼吸サポートチーム活動（RST）  
人工呼吸器装着患者の早期呼吸器離脱を目指した活動
- ② 院内迅速対応システム（RRS）  
容態変化を早めに察知して介入を目的とする活動
- ③ 倫理カンファレンス調整と意思決定支援
- ④ 新病棟編成への取り組み
- ⑤ PICS外来（2回/年）
- ⑥ ICU退室後ラウンド
- ⑦ 集中治療看護支援・教育支援
- ⑧ 急変対応支援

### 2) 指導

- ① フレッシュ研修「フィジカルアセスメントⅠ」講師
- ② フレッシュ CE研修② 人工呼吸器 講師・気管カニューレの実技指導
- ③ フレッシュ研修「フィジカルアセスメント・急変時対応」講師
- ④ ラダーレベルⅠ研修「フィジカルアセスメントⅡ」講師
- ⑤ ラダーレベルⅡ研修「フィジカルアセスメントⅢ」講師
- ⑥ 認定看護師急性期グループ ミニレクチャー
- ⑦ RST講習会「人工呼吸療法安全管理 規約について」講師
- ⑧ 認定看護師生活習慣病グループ「看護つなごうレター」執筆
- ⑨ 救命災害リクナース会 講師
- ⑩ 豊橋市立看護専門学校 看護第1科2年「成人看護援助論Ⅰ」（計10時間）
- ⑪ 豊橋市立看護専門学校 看護第2科2年「成人看護援助論Ⅰ（循環器看護）」（計10時間）
- ⑫ 愛知県災害支援ナース育成研修 講師（3回/年）
- ⑬ RRS講習会 講師（2回/年）

### 3) 相談

- ① TPPV患者の安全管理方法
- ② 気切カニューレの安全管理方法
- ③ 意思決定支援
- ④ コードブルー後の振り返りの相談  
相談件数：8件

## 【呼吸器疾患看護】

### 1) 実践

- ① 呼吸サポートチーム活動（RST）  
人工呼吸器装着患者の早期呼吸器離脱を目指した活動

### 2) 指導

- ① 豊橋市立看護専門学校 看護第1科2年「成人看護援助論Ⅲ（呼吸器看護）」（計10時間）
- ② 豊橋市立看護専門学校 看護第2科2年「成人看護援助論Ⅰ（呼吸器看護）」（計7時間）
- ③ 基礎看護技術研修 呼吸・循環のアセスメントの講義
- ④ フレッシュ CE研修② 人工呼吸器 NPPVマスクフィッティングの実技指導

3) 相談

- ① NPPVのフィッティングについて
- ② TPPV患者の安全な移動方法について

相談件数：4件

【乳がん看護】

1) 実践

- ① 医療相談、外来治療センター、病棟との情報共有や連携
- ② がん患者指導管理料イ（125件）
- ③ 他部署の退院前カンファレンス参加（1件）
- ④ がん患者サロンへ参加（1回）
- ⑤ 看護外来（73件）

2) 指導

- ① 外科外来のスタッフ向け勉強会開催（2回/月、計24回）
- ② がん患者サロンでの患者向けセミナー実施

3) 相談

- ① 病棟スタッフからの介入依頼、相談（7件）
  - ・患者の精神面での関りについて（東病棟5階：1件、西病棟5階：3件）
- ② 病棟スタッフ以外からの相談
  - ・リンパ浮腫についての相談（医師から1件、婦人科外来1件、内科外来1件）

(資料2) 2025年度 研修受講状況

|                       | 日付                                        | 研修名                          | 延参加人数                                 | 内 容                                                                                                                                                                      |
|-----------------------|-------------------------------------------|------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フ<br>レ<br>ッ<br>シ<br>ュ | 4/8 4/9<br>4/10 4/11                      | 情報研修                         | 59名                                   | ・電子カルテの操作方法                                                                                                                                                              |
|                       | 4/3 4/14<br>4/15 4/16<br>4/17 4/18<br>5/2 | 基礎看護技術研修<br>(7日間)            | 766名<br>(介護福祉<br>士6名<br>他職種25<br>名含む) | ・感染対策 中央滅菌材料室見学<br>・安楽な体位・外傷性の止血<br>・呼吸循環のアセスメント 酸素 吸引<br>・経管栄養<br>・食生活を考える(NST 嚥下障害に対する<br>看護)<br>・皮下、筋肉内注射<br>・吸引、検査<br>・血糖測定 インスリン注射<br>・採血<br>・膀胱留置カテーテル<br>・点滴静脈内注射 |
|                       | 5/12                                      | ①看護記録<br>リフレッシュ①             | 59名                                   | ・看護記録の書き方<br>・夜勤体験研修振り返り<br>・アロマオイルにてハンドマッサージ                                                                                                                            |
|                       | 5/26                                      | 新人振り返り研修                     | 57名                                   | ・日勤の流れに沿って、振り返り<br>・リアリティショックの軽減                                                                                                                                         |
|                       | 6/5 7/3<br>8/7 9/4<br>10/2 11/6           | BLS研修                        | 56名                                   | ・気道確保、胸骨圧迫などの蘇生方法<br>・AED(自動体外式除細動器)の使用法                                                                                                                                 |
|                       | 6/2                                       | CE研修                         | 57名                                   | ・輸液ポンプと輸注ポンプの取り扱い                                                                                                                                                        |
|                       | 6/24                                      | 医療安全                         | 58名                                   | ・確実な確認・実施を行うための知識と方法<br>・正しい与薬を行うための知識と方法                                                                                                                                |
|                       | 7/16                                      | 消防研修<br>災害時の初期対応             | 60名                                   | ・院内消防設備の講義と消火用散水栓・消火<br>器の取扱い<br>・災害時の初動訓練、エアーストレッチャー<br>体験<br>・水消火器訓練                                                                                                   |
|                       | 8/29                                      | 輸血・緩和<br>リフレッシュ研修②           | 56名                                   | ・輸血看護 麻薬の取り扱い 緩和ケア<br>・院内探訪                                                                                                                                              |
|                       | 9/25                                      | フィジカルアセスメントI<br>急変時の対応       | 56名                                   | ・シナリオシミュレータを用いた心肺蘇生<br>のロールプレイ<br>・胸骨圧迫法とAEDの操作<br>・救急カート内の物品の使用法、気管内挿<br>管の介助                                                                                           |
|                       | 10/23<br>10/24<br>10/27                   | シミュレーション研修                   | 55名                                   | ・多重課題シミュレーション<br>・優先順位の考え方と対応                                                                                                                                            |
|                       | 11/13                                     | 入退院支援研修                      | 54名                                   | ・入退院支援のプロセス<br>・入退院支援センター見学                                                                                                                                              |
|                       | 12/15                                     | CE研修②                        | 53名                                   | ・人工呼吸器の取り扱いと看護                                                                                                                                                           |
|                       | 1/19                                      | 看護過程の展開                      | 54名                                   | ・看護過程の基本的な考え方                                                                                                                                                            |
|                       | 2/16                                      | がん看護 抗がん剤の<br>取り扱い<br>意思決定支援 | 52名                                   | ・抗がん剤の安全な取り扱いについて<br>・抗がん剤の副作用に対する看護<br>・がん患者の心理と意思決定支援のため<br>のかかわり方                                                                                                     |
|                       | 3/13                                      | プリセプターシップ<br>ケアの倫理           | 52名                                   | ・一年の振り返りと次年度への課題<br>・日常ケアの中にある看護倫理について                                                                                                                                   |

|       | 日付                          | 研修名                           | 延参加人数                    | 内 容                                                                                                                              |
|-------|-----------------------------|-------------------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| レベルⅠ  | 7/7 8/27                    | 退院支援Ⅰ                         | 46名                      | ・退院支援の基礎知識<br>・退院支援に向けた看護ケア                                                                                                      |
|       | 8/13 9/22                   | フィジカルアセスメントⅡ                  | 54名                      | ・生命維持の基本とショックおよび急変時の対応<br>・患者の変化を予測した情報収集と判断                                                                                     |
|       | 10/20                       | 看護ケアのマネジメント                   | 51名                      | ・看護ケアと看護サービス<br>・看護ケアのマネジメントの実際                                                                                                  |
|       |                             | 若手看護職のリーダーシップⅠ<br>(愛知県看護協会主催) | 46名                      | ・指導者の支援を受けながら自部署の課題を見出す<br>・課題を部署管理者・スタッフと共有し、解決に向けてともに方略を考え実践                                                                   |
| レベルⅡ  | 9/1                         | リーダーシップⅠ                      | 38名                      | ・司令塔の役割<br>・リーダーシップに必要な知識とリーダーシップスタイル                                                                                            |
|       | 7/22 10/6                   | 退院支援Ⅱ                         | 38名                      | ・退院支援とチーム医療、多職種連携                                                                                                                |
|       | 7/28 12/1                   | フィジカルアセスメントⅢ                  | 53名                      | ・患者の症状と状況からの意図的な情報収集、判断と対応                                                                                                       |
|       | 11/27                       | 看護理論                          | 37名                      | ・看護の主要概念<br>・自己の看護観の明確化と論文作成                                                                                                     |
|       |                             | 若手看護職のリーダーシップⅡ<br>(愛知県看護協会主催) | 46名                      | ・後輩が課題を見つけ、解決に取り組む過程を指導<br>・必要なタイミングでフィードバックを実施<br>・部署で指導内容を共有                                                                   |
| レベルⅢ  | 6/16                        | 人材育成                          | 33名                      | ・後輩の思考を伸ばす関わり(思考発話)<br>・後輩指導場面の振り返りと指導場面の改善                                                                                      |
|       | 7/2 9/29                    | 問題解決アプローチ                     | 25名                      | ・問題抽出の手法<br>・問題解決策立案に向けてのプロセス                                                                                                    |
|       | 8/25                        | リーダーシップⅡ                      | 36名                      | ・看護管理とは<br>・患者中心の看護について考える                                                                                                       |
|       | 9/8                         | コンフリクトマネジメント                  | 15名                      | ・コンフリクトとは<br>・コンフリクトのプロセス<br>・コンフリクトにどのように対処するのか                                                                                 |
|       | 6/23 7/30<br>10/15 2/27     | 「なぜ？」から始まる看護研究                | 11名<br>10名<br>10名<br>11名 | ・看護研究とは<br>・研究計画書の書き方と文献検討<br>・研究発表                                                                                              |
| レベルⅣ  | 7/14                        | コンピテンシーフォローアップ                | 18名                      | ・コンピテンシーモデルを意識した看護管理場面を振り返る                                                                                                      |
|       | 6/30 12/8                   | 組織分析                          | 9名<br>9名                 | ・組織分析の手法の理解                                                                                                                      |
|       | 9/17 11/10                  | コンピテンシー                       | 5名<br>4名                 | ・コンピテンシーとは<br>・コンピテンシー・モデルを使用して看護管理場面を振り返る                                                                                       |
| 実地指導者 | 5/30<br>8/4<br>10/31<br>3/9 | 実地指導者研修                       | 42名<br>40名<br>42名<br>42名 | ・実地指導者の役割認識と効果的な指導<br>・新人が育つ環境作りについて<br>・効果的な指導について<br>・新人看護職員の現状と育成について<br>・実地指導者の役割と必要な能力<br>・当院における新人看護職員の教育体制<br>・看護技術の指導と評価 |

| 各レベル  | コマ数 | 延べ人数   |
|-------|-----|--------|
| フレッシュ | 32  | 1,604名 |
| レベルⅠ  | 5   | 197名   |
| レベルⅡ  | 6   | 212名   |
| レベルⅢ  | 9   | 151名   |
| レベルⅣ  | 5   | 45名    |
| 実地指導者 | 4   | 166名   |
| 総合計   | 61  | 2,375名 |

ラダー取得者（昨年度取得者）

レベルⅠ 642名（51名）

レベルⅡ 361名（28名）

レベルⅢ 125名（18名）

レベルⅣ 95名（2名）

レベルⅤ 6名（1名）

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                                               | 掲載先          | 年    | 巻  | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|--------------------------------------------------|--------------|------|----|---|------------|
| 1   | 小松 景子 | 筆頭 | 2年目看護職の看護に対するやりがい感を高めるために ～倫理的感性とリーダーシップを育む取り組み～ | 全国自治体病院協議会雑誌 | 2025 | 64 | 7 | 1123 1129  |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                 | 学会・研究会名            | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|-----------------------------------------------------|--------------------|------|------------|----|
| 1   | 春名 可織  | 筆頭 | A病院における病棟看護師の褥瘡ケアに関する実施                             | 第27回日本褥瘡学会学術集会     | 横浜市  | 2025 8 30  | 発表 |
| 2   | 中根 愛   | 筆頭 | 地域がん診療拠点病院に勤務する看護師のACPに関する認識～がん看護を経験した病棟看護師に焦点を当てて～ | 第56回日本看護学会学術集会     | 名古屋市 | 2025 9 12  | 発表 |
| 3   | 中崎 梨羅  | 筆頭 | ICU教育リーダーが異動者に与える影響                                 | 第56回日本看護学会学術集会     | 名古屋市 | 2025 9 12  | 発表 |
| 4   | 芳賀 建汰  | 筆頭 | 育児休業取得後の男性医療従事者のモチベーション変化                           | 第56回日本看護学会学術集会     | 名古屋市 | 2025 9 12  | 発表 |
| 5   | 加藤 ちあき | 筆頭 | 外来看護師のACPへの理解と関心に関する現状報告                            | 第56回日本看護学会学術集会     | 名古屋市 | 2025 9 13  | 発表 |
| 6   | 佐々木 弓子 | 筆頭 | A施設における臨地実習指導者2名配置による指導体制の現状                        | 第56回日本看護学会学術集会     | 名古屋市 | 2025 9 14  | 発表 |
| 7   | 櫻井 祐太  | 筆頭 | 数術安全チェックリスト導入前後のインシデント発生の現状                         | 第39回日本手術看護学会年次大会   | 仙台市  | 2025 9 20  | 発表 |
| 8   | 水谷 百合名 | 筆頭 | A地域の救急外来における療養生活支援フローチャート実用化に向けた検討                  | 第53回日本救急医学会総会・学術集会 | 大阪市  | 2025 10 29 | 発表 |
| 9   | 黒木 聡子  | 筆頭 | 多分野の認定看護師による病棟ラウンドの成果と課題について                        | 第63回全国自治体病院学会      | 高崎市  | 2025 10 30 | 発表 |
| 10  | 鈴木 千尋  | 筆頭 | 急性期病院における介護福祉士の就業継続理由―患者の回復支援と多職種連携に着目して―           | 第63回全国自治体病院学会      | 高崎市  | 2025 10 30 | 発表 |
| 11  | 姫田 栄子  | 筆頭 | 『肺炎地域連携パス』の導入による効果                                  | 第63回全国自治体病院学会      | 高崎市  | 2025 10 30 | 発表 |
| 12  | 平井 あゆ  | 筆頭 | 脳卒中患者が自宅に帰ってから気がつく困りごとの実態調査                         | 第63回全国自治体病院学会      | 高崎市  | 2025 10 31 | 発表 |
| 13  | 内田 佳代  | 筆頭 | コードブルー症例を通じた急変や急変の前触れに気づく看護スタッフのフィジカルアセスメント強化       | 第63回全国自治体病院学会      | 高崎市  | 2025 10 31 | 発表 |
| 14  | 鈴木 康代  | 筆頭 | 特定看護師が術中麻酔管理を実践することによる手術センターへの効果                    | 第47回日本手術医学会総会      | 広島市  | 2025 11 14 | 発表 |

| No. | 氏名      | 区分 | 演題名                                                     | 学会・研究会名           | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|---------|----|---------------------------------------------------------|-------------------|------|------------|----|
| 15  | 森田 彰枝   | 筆頭 | 移植腎廃絶患者の透析再導入における家族支援プロセス—腎代替療法専門指導士とレシピエントコーディネーターの役割— | 第28回日本腎不全看護学会学術集会 | 神戸市  | 2025 11 30 | 発表 |
| 16  | 杉浦 淳平   | 筆頭 | 術中麻酔管理を特定看護師が専従でやってみた                                   | 日本臨床麻酔学会第45回大会    | 名古屋市 | 2025 12 6  | 発表 |
| 17  | 三ツ矢 まり子 | 筆頭 | 子どものために生きる希望を持ち続けた進行乳がん患者への看護支援～終末期における心理的葛藤と介入の課題～     | 第40回日本がん看護学会学術集会  | 大阪市  | 2026 2 21  | 発表 |
| 18  | 古村 康樹   | 筆頭 | 4分割法と家族への聞き取りを用いた代理意思決定支援の実践～気管切開術を拒否した頸髄損傷患者の事例～       | 第53回日本集中治療医学会学術集会 | 横浜市  | 2026 3 6   | 発表 |
| 19  | 加藤 美樹   | 筆頭 | ICU退室患者におけるNEWS構成項目と再入室リスクとの関連性に関する後ろ向き観察研究             | 第53回日本集中治療医学会学術集会 | 横浜市  | 2026 3 7   | 発表 |

### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名     | 区分 | 演題名                                                                       | 学会・研究会名     | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|--------|----|---------------------------------------------------------------------------|-------------|------|------------|----|
| 1   | 渡津 恵美子 | —  | 「2年目看護職の成長と看護に対するやりがい感を高めるための取り組み」～若手看護職のリーダーシップ教育研修に参加し、それぞれの立場から支援を考える～ | 第41回愛知県看護学会 | 名古屋市 | 2025 12 13 | 座長 |

### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                       | 学会・研究会名                 | 開催地  | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|---------------------------|-------------------------|------|------------|----|
| 1   | 石田 志穂 | 筆頭 | 患者の不安や苦痛に気づき、看護に繋ぐことを目指して | 固定チームナーシング研究会 第24回中部地方会 | 春日井市 | 2025 11 22 | 発表 |

# 事務局

## 1. 概要

事務局は、管理課・医療情報課・医事課の3課で構成され、管理課は、医療スタッフの採用や給与・福利厚生、予算・決算、施設の維持管理、物品購入などに関する業務、医療情報課は、システム開発や管理・運用、セキュリティ対策などに関する業務、医事課は、入院外来に関する医療事務のほか、保険診療に係る請求・収納事務などを行っている。

2025年度は、入院患者数及び外来患者数の減により、医業収益は減少した。一方、医療機関等が賃金・物価上昇の影響を受けている状況を踏まえ、従事者の処遇改善及び医療機関等における経営の改善に向けた国庫補助金の増などにより、医業外収益は増加となり、事業収益は増加した。しかし、それを上回る人件費の上昇と2024年度に更新した病院総合情報システムの減価償却の開始による費用の増加となり、経常収支は赤字となった。

主な事業としては、看護学生の経済的負担を軽減し、当院に勤務する看護師の確保を図るため、看護師等修学資金の貸与額を増加した。

また、高度急性期機能のさらなる充実を図るため、西病棟3階の救急入院センターを南病棟1階に移設する工事が完了し、西病棟3階の集中治療センターを高機能化する改修工事に着手した。さらに、地域がん診療連携拠点病院として外来化学療法を推進するため、外来治療センターを拡充する改修工事に着手した。

(局長 牧平 啓司)

## 2. 活動報告

### (1) 収益的収入及び支出

| 区分        |                          |          | 令和7年度          |                  |            | 令和6年度          |                  |            | 令和5年度          |                  |            |
|-----------|--------------------------|----------|----------------|------------------|------------|----------------|------------------|------------|----------------|------------------|------------|
|           |                          |          | 金額(円)          | 医業<br>収益比<br>(%) | 構成比<br>(%) | 金額(円)          | 医業<br>収益比<br>(%) | 構成比<br>(%) | 金額(円)          | 医業<br>収益比<br>(%) | 構成比<br>(%) |
| 収益的<br>収入 | 医業収益                     | 入院収益     | 19,540,577,847 | 57.0             | 53.7       | 19,594,608,285 | 57.0             | 54.0       | 19,361,029,019 | 56.9             | 52.8       |
|           |                          | 外来収益     | 13,385,469,226 | 39.1             | 36.8       | 13,524,597,868 | 39.5             | 37.3       | 13,384,009,043 | 39.4             | 36.5       |
|           |                          | その他医業収益  | 1,335,497,812  | 3.9              | 3.6        | 1,239,711,221  | 3.6              | 3.4        | 1,278,989,409  | 3.8              | 3.5        |
|           |                          | 小計       | 34,261,544,885 | 100.0            | 94.1       | 34,358,917,374 | 100.1            | 94.8       | 34,024,027,471 | 100.1            | 92.9       |
|           | 医業外収益                    | 受取利息     | 64,978,336     | 0.2              | 0.2        | 31,960,398     | 0.1              | 0.1        | 11,300,491     | 0.0              | 0.0        |
|           |                          | 他会計負担金   | 761,131,584    | 2.2              | 2.1        | 693,187,200    | 2.0              | 1.9        | 659,292,191    | 1.9              | 1.8        |
|           |                          | 国庫補助金    | 379,703,000    | 1.1              | 1.0        | 24,083,000     | 0.1              | 0.1        | 24,997,000     | 0.1              | 0.1        |
|           |                          | 県補助金     | 140,879,400    | 0.4              | 0.4        | 40,883,600     | 0.1              | 0.1        | 529,789,200    | 1.6              | 1.4        |
|           |                          | 長期前受金戻入  | 515,935,814    | 1.5              | 1.4        | 503,743,516    | 1.5              | 1.4        | 509,809,721    | 1.5              | 1.4        |
|           |                          | その他医業外収益 | 208,557,215    | 0.6              | 0.6        | 196,453,709    | 0.6              | 0.5        | 209,228,160    | 0.6              | 0.6        |
|           |                          | 小計       | 2,071,185,349  | 6.0              | 5.7        | 1,490,311,423  | 4.3              | 4.1        | 1,944,416,763  | 5.7              | 5.3        |
|           | 特別利益                     | 固定資産売却益  | -              | -                | -          | -              | -                | -          | 67,050,877     | 0.2              | 0.2        |
|           |                          | 長期前受金戻入  | 55,087,543     | 0.2              | 0.2        | 408,596,881    | 1.2              | 1.1        | 483,279,270    | 1.4              | 1.3        |
|           |                          | その他特別利益  | -              | -                | -          | -              | -                | -          | 121,384,882    | 0.4              | 0.3        |
|           |                          | 小計       | 55,087,543     | 0.2              | 0.2        | 408,596,881    | 1.2              | 1.1        | 671,715,029    | 2.0              | 1.8        |
|           | 計                        |          | 36,387,817,777 | 106.2            | 100.0      | 36,257,825,678 | 105.6            | 100.0      | 36,640,159,263 | 107.8            | 100.0      |
| 収益的<br>支出 | 医業費用                     | 給与費      | 16,215,678,654 | 47.3             | 42.4       | 14,877,903,778 | 43.3             | 40.4       | 13,897,150,091 | 40.8             | 39.7       |
|           |                          | 材料費      | 13,340,801,634 | 38.9             | 34.9       | 13,371,895,141 | 38.9             | 36.3       | 13,055,792,713 | 38.4             | 37.3       |
|           |                          | 経費       | 5,052,442,521  | 14.7             | 13.2       | 5,094,515,412  | 14.8             | 13.8       | 4,772,308,655  | 14.0             | 13.6       |
|           |                          | 減価償却費    | 2,286,269,643  | 6.7              | 6.0        | 1,814,619,791  | 5.3              | 4.9        | 1,820,211,704  | 5.3              | 5.2        |
|           |                          | 資産減耗費    | 70,487,152     | 0.2              | 0.2        | 126,967,365    | 0.4              | 0.3        | 41,247,744     | 0.1              | 0.1        |
|           |                          | 研究研修費    | 105,749,315    | 0.3              | 0.3        | 109,423,675    | 0.3              | 0.3        | 107,458,914    | 0.3              | 0.3        |
|           |                          | 小計       | 37,071,428,919 | 108.2            | 96.9       | 35,395,325,162 | 103.0            | 96.0       | 33,694,169,821 | 99.0             | 96.3       |
|           | 医業外費用                    | 支払利息     | 41,128,022     | 0.1              | 0.1        | 92,570,668     | 0.3              | 0.3        | 143,665,761    | 0.4              | 0.4        |
|           |                          | 保育費      | 39,269,491     | 0.1              | 0.1        | 48,582,381     | 0.1              | 0.1        | 48,520,392     | 0.1              | 0.1        |
|           |                          | 貸倒引当金繰入額 | 30,530,000     | 0.1              | 0.1        | 22,334,800     | 0.1              | 0.1        | 21,088,800     | 0.1              | 0.1        |
|           |                          | 雑損失      | 1,087,145,897  | 3.2              | 2.8        | 1,254,040,491  | 3.6              | 3.4        | 1,088,727,755  | 3.2              | 3.1        |
|           |                          | 小計       | 1,198,073,410  | 3.5              | 3.1        | 1,417,528,340  | 4.1              | 3.8        | 1,302,002,708  | 3.8              | 3.7        |
|           |                          | 引当金繰入額   | -              | -                | -          | 47,568,562     | -                | -          | -              | -                | -          |
|           |                          | 小計       | -              | -                | -          | 47,568,562     | -                | -          | -              | -                | -          |
|           | 計                        |          | 38,269,502,329 | 111.7            | 100.0      | 36,860,422,064 | 107.2            | 99.9       | 34,996,172,529 | 102.8            | 100.0      |
|           | 当年度純利益(△純損失)             |          | △1,881,684,552 | -                | -          | △602,596,386   | -                | -          | 1,643,986,734  | -                | -          |
|           | 前年度繰越利益剰余金<br>(△繰越欠損金)   |          | 666,134,474    | -                | -          | 1,268,730,860  | -                | -          | 1,267,744,126  | -                | -          |
|           | その他未処分利益剰余金変動額           |          | 1,728,971,371  | -                | -          | 2,171,009,611  | -                | -          | 2,204,546,476  | -                | -          |
|           | 当年度未処分利益剰余金<br>(△未処理欠損金) |          | 513,421,293    | -                | -          | 2,837,144,085  | -                | -          | 5,116,277,336  | -                | -          |

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。

## (2) 行為別入院収益・外来収益

| 区 分  |                 | 令和7年度          |         |        |
|------|-----------------|----------------|---------|--------|
|      |                 | 金額(円)          | 前年度比(%) | 構成比(%) |
| 入院収益 | 投 薬 収 入         | 152,989,374    | 95.7    | 0.8    |
|      | 注 射 収 入         | 669,334,408    | 99.6    | 3.4    |
|      | 処 置 及 び 手 術 収 入 | 5,308,501,215  | 103.5   | 27.1   |
|      | 検 査 収 入         | 250,334,425    | 107.6   | 1.3    |
|      | 放 射 線 収 入       | 33,942,374     | 108.5   | 0.2    |
|      | 入 院 料           | 11,924,931,335 | 97.4    | 61.0   |
|      | 給 食 収 入         | 366,105,637    | 101.1   | 1.9    |
|      | そ の 他           | 834,439,079    | 109.5   | 4.3    |
|      | 計               | 19,540,577,847 | 99.7    | 100.0  |
| 外来収益 | 初 診 料           | 103,741,894    | 94.7    | 0.8    |
|      | 再 診 料           | 1,020,272,903  | 102.9   | 7.6    |
|      | 投 薬 収 入         | 1,219,664,010  | 95.4    | 9.1    |
|      | 注 射 収 入         | 6,828,786,939  | 98.1    | 51.0   |
|      | 処 置 及 び 手 術 収 入 | 381,107,206    | 103.3   | 2.9    |
|      | 検 査 収 入         | 2,125,384,965  | 101.3   | 15.9   |
|      | 放 射 線 収 入       | 1,331,244,176  | 100.9   | 9.9    |
|      | そ の 他           | 375,267,133    | 94.1    | 2.8    |
|      | 計               | 13,385,469,226 | 99.0    | 100.0  |

## (3) 資本的收入及び支出

(円)

| 区 分               |                        | 令和 7 年度       | 増 減           | 令和 6 年度       | 増 減             | 令和 5 年度       | 増 減           |
|-------------------|------------------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|---------------|
| 資本<br>の<br>収<br>入 | 企 業 債                  | －             | －             | －             | 皆減              | 1,144,000,000 | 832,100,000   |
|                   | 他 会 計 負 担 金            | 995,031,258   | △ 307,608,170 | 1,302,639,428 | △ 49,552,115    | 1,352,191,543 | △ 73,021,538  |
|                   | 県 補 助 金                | －             | 皆減            | 7,254,000     | 皆増              | －             | 皆減            |
|                   | 固 定 資 産 売 却 代 金        | －             | －             | －             | 皆減              | 16,049,900    | 13,304,088    |
|                   | 投 資 回 収 金              | 4,336,000     | △ 2,000,000   | 6,336,000     | 1,692,000       | 4,644,000     | △ 2,312,000   |
|                   | 損益勘定留保資金               | 1,615,219,231 | 821,668,934   | 793,550,297   | 皆増              | －             | 皆減            |
|                   | 減債積立金取崩額               | 1,728,971,371 | △ 442,038,240 | 2,171,009,611 | △ 33,536,865    | 2,204,546,476 | 672,546,476   |
|                   | 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額 | 4,002,823     | △ 254,662     | 4,257,485     | △ 692,572       | 4,950,057     | 2,062,013     |
|                   | 計                      | 4,347,560,683 | 62,513,862    | 4,285,046,821 | △ 441,335,155   | 4,726,381,976 | 736,491,621   |
| 資本<br>の<br>支<br>出 | 施 設 改 良 費              | 1,055,495,100 | 901,517,100   | 153,978,000   | △ 1,277,555,300 | 1,431,533,300 | 794,246,000   |
|                   | 資 産 購 入 費              | 1,520,630,212 | △ 416,944,998 | 1,937,575,210 | 891,576,067     | 1,045,999,143 | 100,924,096   |
|                   | 長 期 貸 付 金              | 42,464,000    | 19,980,000    | 22,484,000    | △ 2,175,600     | 24,659,600    | △ 628,400     |
|                   | 企 業 債 償 還 金            | 1,728,971,371 | △ 442,038,240 | 2,171,009,611 | △ 53,180,322    | 2,224,189,933 | △ 158,050,075 |
|                   | 計                      | 4,347,560,683 | 62,513,862    | 4,285,046,821 | △ 441,335,155   | 4,726,381,976 | 736,491,621   |

## (4) 貸借対照表 (令和8年3月31日)

(単位: 円)

| 資 産 の 部 |               |                  |                |
|---------|---------------|------------------|----------------|
| 1       | 固 定 資 産       |                  |                |
| (1)     | 有 形 固 定 資 産   |                  |                |
|         | イ 土 地         | 6,359,046,101    |                |
|         | ロ 建 物         | 21,299,242,339   |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 11,409,922,063 | 9,889,320,276  |
|         | ハ 附 属 設 備     | 18,083,740,810   |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 13,246,581,788 | 4,837,159,022  |
|         | ニ 構 築 物       | 1,616,458,937    |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 928,351,655    | 688,107,282    |
|         | ホ 器 械 備 品     | 13,315,417,435   |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 10,187,727,681 | 3,127,689,754  |
|         | ヘ 車 両         | 18,032,063       |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 14,270,049     | 3,762,014      |
|         | ト 放射線同位元素     | 17,946,000       |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 16,151,400     | 1,794,600      |
|         | チ リ ー ス 資 産   | 2,623,090,165    |                |
|         | 減価償却累計額       | △ 660,051,147    | 1,963,039,018  |
|         | リ 建 設 仮 勘 定   |                  | 16,598,214     |
|         | 有形固定資産合計      |                  | 26,886,516,281 |
| (2)     | 無 形 固 定 資 産   |                  |                |
|         | イ 電 話 加 入 権   | 7,041,831        |                |
|         | ロ ソ フ ト ウ ェ ア | 791,392,840      |                |
|         | ハ その他無形固定資産   | 20,611,160       |                |
|         | 無形固定資産合計      |                  | 819,045,831    |
| (3)     | 投資その他の資産      |                  |                |
|         | イ 投資有価証券      | 808,256,010      |                |
|         | ロ 長 期 貸 付 金   | 113,832,000      |                |
|         | 貸倒引当金         | △ 85,790,000     | 28,042,000     |
|         | ハ 出 資 金       |                  | 500,000        |
|         | ニ 破産更生債権等     | 113,820,940      |                |
|         | 貸倒引当金         | △ 113,820,940    | 0              |
|         | 投資その他の資産合計    |                  | 836,798,010    |
|         | 固 定 資 産 合 計   |                  | 28,542,360,122 |
| 2       | 流 動 資 産       |                  |                |
| (1)     | 現 金 預 金       | 7,375,302,174    |                |
| (2)     | 未 収 金         | 5,766,201,421    |                |
|         | 貸倒引当金         | △ 11,893,088     | 5,754,308,333  |
| (3)     | 貯 蔵 品         |                  | 30,292,793     |
| (4)     | 前 払 金         |                  | 85,471,903     |
|         | 流 動 資 産 合 計   |                  | 13,245,375,203 |
|         | 資 産 合 計       |                  | 41,787,735,325 |

## 負 債 の 部

|     |                         |                         |                      |                      |                              |
|-----|-------------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|------------------------------|
| 3   | 固 定 負 債                 |                         |                      |                      |                              |
| (1) | 企 業 債                   |                         |                      |                      |                              |
| イ   | 建設改良費等の財源<br>に充てるための企業債 | <u>4,250,148,029</u>    |                      |                      |                              |
|     | 企 業 債 合 計               |                         |                      | 4,250,148,029        |                              |
| (2) | リ ー ス 債 務               |                         |                      | 1,672,971,024        |                              |
| (3) | 引 当 金                   |                         |                      |                      |                              |
| イ   | 退職給付引当金                 | <u>5,758,509,302</u>    |                      |                      |                              |
|     | 引 当 金 合 計               |                         |                      | <u>5,758,509,302</u> |                              |
|     | 固 定 負 債 合 計             |                         |                      |                      | 11,681,628,355               |
| 4   | 流 動 負 債                 |                         |                      |                      |                              |
| (1) | 企 業 債                   |                         |                      |                      |                              |
| イ   | 建設改良費等の財源<br>に充てるための企業債 | <u>711,701,583</u>      |                      |                      |                              |
|     | 企 業 債 合 計               |                         |                      | 711,701,583          |                              |
| (2) | リ ー ス 債 務               |                         |                      | 486,371,896          |                              |
| (3) | 引 当 金                   |                         |                      |                      |                              |
| イ   | 賞与引当金                   | 879,245,780             |                      |                      |                              |
| ロ   | 法定福利費引当金                | <u>167,152,586</u>      |                      |                      |                              |
|     | 引 当 金 合 計               |                         |                      | 1,046,398,366        |                              |
| (4) | 未 払 金                   |                         |                      | 3,108,730,744        |                              |
| (5) | 未払消費税及び地方消費税            |                         |                      | 15,082,800           |                              |
| (6) | 預 り 金                   |                         |                      | <u>99,804,769</u>    |                              |
|     | 流 動 負 債 合 計             |                         |                      |                      | 5,468,090,158                |
| 5   | 繰 延 収 益                 |                         |                      |                      |                              |
| (1) | 長 期 前 受 金               |                         |                      |                      |                              |
| イ   | 受贈財産評価額                 | 40,140,545              |                      |                      |                              |
|     | 収 益 化 累 計 額             | <u>△ 18,755,575</u>     | 21,384,970           |                      |                              |
| ロ   | 補 助 金                   | 1,242,131,418           |                      |                      |                              |
|     | 収 益 化 累 計 額             | <u>△ 980,575,752</u>    | 261,555,666          |                      |                              |
| ハ   | 負 担 金                   | 22,238,098,642          |                      |                      |                              |
|     | 収 益 化 累 計 額             | <u>△ 17,512,728,617</u> | <u>4,725,370,025</u> |                      |                              |
|     | 長 期 前 受 金 合 計           |                         |                      | <u>5,008,310,661</u> |                              |
|     | 繰 延 収 益 合 計             |                         |                      |                      | 5,008,310,661                |
|     | 負 債 合 計                 |                         |                      |                      | <u><u>22,158,029,174</u></u> |

資 本 の 部

|                         |               |               |                |
|-------------------------|---------------|---------------|----------------|
| 6 資 本 金                 |               |               | 16,149,058,428 |
| 7 剰 余 金                 |               |               |                |
| (1) 資 本 剰 余 金           |               |               |                |
| イ 受 贈 財 産 評 価 額         | 258,564,805   |               |                |
| ロ 負 担 金                 | 147,189,083   |               |                |
| 資 本 剰 余 金 合 計           |               | 405,753,888   |                |
| (2) 利 益 剰 余 金           |               |               |                |
| イ 減 債 積 立 金             | 2,561,472,542 |               |                |
| ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 | 513,421,293   |               |                |
| 利 益 剰 余 金 合 計           |               | 3,074,893,835 |                |
| 剰 余 金 合 計               |               |               | 3,480,647,723  |
| 資 本 合 計                 |               |               | 19,629,706,151 |
| 負 債 資 本 合 計             |               |               | 41,787,735,325 |

## (5) 主な経営財務分析

| 区 分                              | 算 式                                                                          | 令和7年度   | 令和6年度   | 令和5年度   |
|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|---------|
| 平均在院日数<br>1. (施設基準上の算定)<br>(日)   | $\frac{\text{在 院 患 者 数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$                 | 9.8     | 10.2    | 10.4    |
| 病床利用率<br>2. (一般病床)<br>(%)        | $\frac{\text{入 院 患 者 数}}{\text{許 可 病 床 数}} \times 100$                       | 82.7    | 85.5    | 85.3    |
| 入院患者1人1日<br>3. 当たり収入額<br>(円)     | $\frac{\text{入 院 収 益 額}}{\text{入 院 患 者 延 数}}$                                | 82,940  | 80,076  | 79,115  |
| 外来患者1人1日<br>4. 当たり収入額<br>(円)     | $\frac{\text{外 来 収 益 額}}{\text{外 来 患 者 延 数}}$                                | 28,154  | 28,324  | 28,821  |
| 剖 検 率<br>5. (%)                  | $\frac{\text{解 剖 数}}{\text{院 内 死 亡 患 者 数}} \times 100$                       | 1.1     | 2.2     | 1.3     |
| 100床当たり職員数<br>6. (人)             | $\frac{\text{職 員 数 (年 度 末)}}{\text{許 可 病 床 数 (年 度 末)}} \times 100$           | 169.8   | 163.8   | 163.6   |
| 100床当たり医師数<br>7. (人)             | $\frac{\text{医 師 数 (年 度 末)}}{\text{許 可 病 床 数 (年 度 末)}} \times 100$           | 29.8    | 28.5    | 28.6    |
| 100床当たり<br>8. 看護師数<br>(人)        | $\frac{\text{看 護 師 (年 度 末)}}{\text{許 可 病 床 数 (年 度 末)}} \times 100$           | 95.6    | 94.3    | 95.5    |
| 100床当たり器械備品額<br>9. (年度末)<br>(千円) | $\frac{\text{器 械 備 品 額 (減 価 償 却 累 計 額 控 除 額)}}{\text{許 可 病 床 数}} \times 100$ | 390,961 | 366,121 | 366,872 |
| 人 件 費 率<br>10. (%)               | $\frac{\text{給 与 費}}{\text{医 業 収 益}} \times 100$                             | 47.3    | 43.3    | 40.8    |
| 流 動 比 率<br>11. (%)               | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                           | 242.2   | 242.5   | 284.9   |
| 総 資 本 利 益 率<br>12. (%)           | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{1/2(\text{期首総資産} + \text{期末総資産})} \times 100$     | △ 4.3   | △ 1.3   | 3.7     |

## (6) 医師事務作業補助者

### ① 従業者数

・ドクタークラーク 28人

・外来クラーク 30人

### ② ドクタークラーク実績

#### (ア) 書類作成補助業務

| 項 目                                | 件数(件) |
|------------------------------------|-------|
| 難病臨床個人票(新規)                        | 305   |
| 難病臨床個人票(更新)                        | 1,659 |
| 小児慢性特定疾病(新規)                       | 38    |
| 小児慢性特定疾病(更新)                       | 238   |
| B型C型肝炎患者医療給付事業受給者票<br>認定に係わる診断書    | 17    |
| 自立支援医療意見書                          | 112   |
| 身体障害者診断書(脳神経内科・脳神経外科・<br>整形外科・小児科) | 141   |
| 障害年金診断書                            | 168   |
| 受診状況等証明書                           | 87    |
| 傷病手当金請求書                           | 2,629 |
| 公安委員会提出用診断書(7種)                    | 53    |
| 就労可能証明書_豊橋職安用                      | 7     |
| 通院入院診断書                            | 5,682 |
| 生活保護医療要否意見書                        | 1,089 |
| 介護保険主治医意見書                         | 1,523 |

| 項 目                                   | 件数(件) |
|---------------------------------------|-------|
| 介護職員等略痰吸引等指示書                         | 5     |
| 訪問看護指示書                               | 799   |
| 障害認定医師意見書                             | 62    |
| 結核定期病状調査報告書                           | 12    |
| 特別児童扶養手当認定診断書                         | 42    |
| 特別障害者手当認定診断書                          | 3     |
| 障害児福祉手当(福祉手当)認定診断書                    | 6     |
| 学校における医療的ケアに関する指示書                    | 6     |
| 診断書_豊橋市保育課 様式第2                       | 1     |
| はり及び灸・あん摩マッサージ 同意書・<br>診断書            | 8     |
| 自賠責保険診断書                              | 1,021 |
| 労災休業給付申請書                             | 414   |
| 出産一時金支給申請書                            | 37    |
| 出産手当金支給申請書                            | 110   |
| 関節機能障害に対する評価を要する診断<br>書等(リハビリ計測の人力支援) | 4     |

#### (イ) データ登録補助業務

・他院紹介・学会用CD作成補助業務 10,959件

・薬品別市販後調査票作成支援業務 242件

・症例登録支援業務

| 項 目                                   | 件数(件) |
|---------------------------------------|-------|
| NCD 消化器内科 症例登録(膵癌登録・非<br>手術症例)        | 34    |
| NCD 消化器内科 症例登録(膵癌登録・非<br>手術症例フォローアップ) | 12    |
| NCD 消化器内科 症例登録(胆道がん登<br>録・非手術症例)      | 19    |
| NCD 循環器内科 症例登録[P C I 症例]              | 210   |
| NCD 一般外科 症例登録                         | 1,411 |
| NCD 心臓血管外科 症例登録                       | 38    |

| 項 目                     | 件数(件) |
|-------------------------|-------|
| NCD 心臓血管外科 症例登録         | 48    |
| NCD 呼吸器外科 症例登録          | 278   |
| NCD 移植外科 症例登録           | 57    |
| NCD 産婦人科 症例登録(ロボット支援手術) | 260   |
| NCD 泌尿器科 症例登録           | 568   |
| NCD 形成外科 症例登録           | 95    |

| 項 目                                 | 件数(件) |
|-------------------------------------|-------|
| 呼吸器内科 J-CURE                        | 3     |
| 呼吸器内科 PROMISE Study症例登録             | 17    |
| 脳神経内科 アルツハイマー病疾患修飾薬レジストリ            | 2     |
| 乳腺外科 乳癌初回追跡調査                       | 206   |
| 心臓血管外科 スtentグラフトフォローアップ調査           | 112   |
| 心臓血管外科 施設認定用データ集計                   | 2     |
| 移植外科 日本人移植登録システム JARTRE-W症例登録(移植外科) | 0     |
| 移植外科 日本人移植登録システム TRACER症例登録(移植外科)   | 0     |
| 整形外科 JOANR症例登録                      | 1,075 |
| 脊椎外科 JSSR症例登録                       | 257   |
| 脊椎外科 JSIS症例登録                       | －     |
| 脳神経外科 JND症例登録                       | 811   |
| 脳神経外科 頭蓋骨形成術患者情報                    | 109   |

| 項 目                                                      | 件数(件) |
|----------------------------------------------------------|-------|
| 産婦人科 臓器がん登録(子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌・その他)                           | 109   |
| 産婦人科 臓器がん登録予後登録(3年・5年)                                   | 272   |
| 小児科 周産期医療センターネットワークデータベースハイリスク児のデータ登録                    | 34    |
| 小児科 HRN周産期医療センターネットワークデータベースハイリスク児予後登録                   | 138   |
| 救急科 日本外傷データバンク [MCDRS]                                   | 160   |
| 循環器内科 FOUNTAYN日本不整脈心電学会 カテーテルアブレーション全国症例登録研究 [I-AB] 症例登録 | 52    |
| 血液・腫瘍内科 日本血液学会 血液疾患登録 (JSH)                              | 309   |
| 血液・腫瘍内科 日本血液学会 MM-20事業症例登録                               | 0     |
| 血液・腫瘍内科 成人白血病治療共同機構 (JALSG) (CS-17) 症例登録                 | 20    |
| 血液・腫瘍内科 日本血液学会 J-SKI事業症例登録                               | 29    |
| 血液・腫瘍内科 日本造血細胞移植データセンター (TRUMP2) 症例登録                    | 10    |

・ データ抽出支援業務

| 項 目                                   | 件数(件) |
|---------------------------------------|-------|
| 呼吸器内科 肺癌データ登録                         | 708   |
| 消化器内科 内視鏡検査                           | 470   |
| 消化器内科 RFA                             | 22    |
| 消化器内科 臨床調査                            | －     |
| 血液・腫瘍内科 疾患別集計 [JSH登録後]                | 385   |
| 呼吸器外科 手術患者一覧                          | 121   |
| 心臓外科・血管外科 手術予定患者一覧 [Conference Paper] | 58    |
| 整形外科 学会用                              | 180   |
| 整形外科 地域連携パス会議用                        | 206   |
| リウマチ科 関節リウマチ患者のデータ集積登録                | 1,743 |
| 脊椎外科 手術・入院患者一覧                        | 265   |

| 項 目                  | 件数(件)  |
|----------------------|--------|
| 脳神経外科 脳卒中            | －      |
| 産婦人科 助産録分娩件数 [周産期登録] | 689    |
| 小児科 小児救急重篤疾患登録調査     | －      |
| 小児科 川崎病全国調査          | －      |
| 泌尿器科 前立腺生検・手術患者一覧    | 1,257  |
| 歯科口腔外科 外傷調査          | 143    |
| 歯科口腔外科 口腔機能管理調査      | 3,319  |
| 救急科 救急外来说明書有無        | 24,109 |
| 血液・腫瘍内科 移植経過表スキャン依頼  | 10     |
| 他 個人単位の抽出依頼          | 67     |
| 他 アンケートの抽出依頼         | 17     |

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| ・ 院内がん登録支援業務<br>(登録対象の可否を問わない) | 4,151 |
| ・ 学術業績管理業務                     | 422   |
| ・ 手術映像記録抽出業務                   | 435   |

### 3. 研究・業績

#### (1) 論文・著書

| No. | 氏名    | 区分 | 題名                | 掲載先    | 年    | 巻 | 号 | ページ<br>始 終 |
|-----|-------|----|-------------------|--------|------|---|---|------------|
| 1   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 現場から進める医療DXと働き方改革 | RadFan | 2025 |   | 7 | 22 25      |

#### (2) 学会 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                            | 学会・研究会名             | 開催地 | 年 月 日      | 種別 |
|-----|-------|----|--------------------------------|---------------------|-----|------------|----|
| 1   | 中川 智晴 | 筆頭 | オーダーセットとして消費されるパスから活用するパスへの転換点 | 第25回日本クリニカルパス学会学術集会 | 富山市 | 2025 10 17 | 発表 |
| 2   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 中核病院における画像連携業務の複雑化             | 第53回日本放射線技術学会秋季学術大会 | 札幌市 | 2025 10 18 | 講演 |
| 3   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 医療機関におけるNDR・SOCサービス導入の経験と考察    | 第45回医療情報学連合大会       | 姫路市 | 2025 11 13 | 発表 |
| 4   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 既存合意事項と臨床現場との相違                | 第45回医療情報学連合大会       | 姫路市 | 2025 11 14 | 講演 |

#### (3) 学会 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                    | 学会・研究会名             | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|----------------------------------------|---------------------|------|------------|-------|
| 1   | 原瀬 正敏 | -  | クラウド型電子カルテを導入する際に知っておくべき医療情報のこと        | 第81回日本放射線技術学会総会学術大会 | 横浜市  | 2025 4 12  | 座長・司会 |
| 2   | 原瀬 正敏 | -  | 医用ディスプレイにおける医療画像精度管理と診療放射線技師の役割        | 第41回日本診療放射線技師学術大会   | 福井市  | 2025 9 14  | 座長・司会 |
| 3   | 原瀬 正敏 | -  | 医療サイバーセキュリティ人材の育成に向けた教育                | 第53回日本放射線技術学会秋季学術大会 | 札幌市  | 2025 10 17 | 座長・司会 |
| 4   | 原瀬 正敏 | -  | 再考、医療分野におけるIT-BCP～地域でサイバーレジリエンス強化を考える～ | 第21回日本医療情報学会中部支部会   | 名古屋市 | 2026 3 7   | 座長・司会 |

#### (4) 研究会・講演会・地域貢献等 発表・講演

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                                                | 学会・研究会名               | 開催地  | 年 月 日     | 種別 |
|-----|-------|----|----------------------------------------------------|-----------------------|------|-----------|----|
| 1   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 医療情報技師・診療情報管理とシステム(医療情報技師編)                        | 名古屋医療情報学プログラム         | 名古屋市 | 2025 7 12 | 講演 |
| 2   | 原瀬 正敏 | 筆頭 | 医療情報技師育成のための教育・研修を考える ～即座に 実行に移せるような教育・研修の企画を立案する～ | 医療情報技師育成部会ワークショップ2025 | 東京都  | 2026 3 14 | 講演 |

#### (5) 研究会・講演会・地域貢献等 座長・司会

| No. | 氏名    | 区分 | 演題名                           | 学会・研究会名                            | 開催地  | 年 月 日      | 種別    |
|-----|-------|----|-------------------------------|------------------------------------|------|------------|-------|
| 1   | 原瀬 正敏 | -  | データ分析へのスタートライン ～Rでカンタン！データ処理～ | 日本放射線技術学会第37回PACS Specialistセミナー   | 名古屋市 | 2025 12 13 | 座長・司会 |
| 2   | 原瀬 正敏 | -  | 診療放射線技師が知るべきサイバーセキュリティ対応      | 日本診療放射線技師会2025年度第1回医療画像情報精度管理士セミナー | Web  | 2026 2 19  | 座長・司会 |

## VI 院内委員会の 活動記録

## 院内委員会の活動記録

| 委員会名           | 活動内容                                                                                                                                                                                                        | 令和7年度<br>開催回数 |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 1 幹部会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院運営の基本方針に関すること</li> <li>・ 経営状況の分析と経営戦略に関すること</li> <li>・ 院内各委員会の審議結果及び付議された事項に関すること</li> <li>・ その他病院運営に関し必要と認めるもの</li> </ul>                                       | 41            |
| 2 不正防止対策委員会    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不正行為が発生した場合の調査及び再発防止策の検討に関すること</li> <li>・ 不正行為防止のための内部管理体制の整備及び啓発に関すること</li> </ul>                                                                                 | 未開催           |
| 3 運営会議         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院運営の基本方針に関する協議</li> <li>・ 病院事業収支及び活動状況の報告に関する協議</li> <li>・ 院内各委員会の審議結果の報告に関する協議</li> <li>・ その他病院運営に関し必要と認めるものの協議</li> </ul>                                       | 11            |
| 4 倫理委員会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体外受精に関すること</li> <li>・ 臓器移植に関すること</li> <li>・ 先進医療に関すること</li> <li>・ その他委員会が審査を必要と認める事項</li> </ul>                                                                    | 6             |
| 5 臨床倫理検討委員会    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療行為の実施において発生する倫理的問題に関すること</li> </ul>                                                                                                                              | 3             |
| 6 臨床研究審査会      | 以下に該当する臨床研究の審査<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介入研究、侵襲を伴う（軽微な侵襲は除く）観察研究の審査</li> <li>・ 迅速審査会で審議し、臨床研究審査会による審査及び判断を要するものとして臨床研究審査会の審査に付された研究の審査</li> </ul>                                        | 1             |
| 6-1 迅速審査会      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「6 臨床研究審査会」の審査対象研究以外の臨床研究の審査</li> <li>・ 認定臨床研究審査会で審査・承認され、院長許可を得た特定臨床研究の報告 等</li> </ul>                                                                            | 12            |
| 7 臨床研究委員会      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床研究標準業務手順書に関すること</li> <li>・ 臨床研究に携わる職員の教育及び研修に関すること</li> <li>・ 臨床研究管理室に関すること</li> <li>・ その他委員長が必要と認めた事</li> </ul>                                                 | 1             |
| 8 勤務環境改善委員会    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療従事者等の負担軽減及び処遇改善に関すること</li> <li>・ 勤務状況の把握及び勤務環境改善に関すること</li> <li>・ その他委員会の目的を達成するために必要な事項</li> </ul>                                                              | 2             |
| 8-1 医師事務作業軽減部会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の事務作業の負担軽減を目的とする、医師事務作業支援計画の策定に関すること</li> <li>・ 医師事務作業補助者の支援業務及び人工に関すること</li> <li>・ 「豊橋市民病院医師事務作業補助者業務内規」の策定・修正に関すること</li> <li>・ 医師事務作業補助者の業務管理に関すること</li> </ul> | 2             |
| 9 接遇委員会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和7年度接遇目標について</li> <li>・ 令和7年度接遇研修について</li> </ul>                                                                                                                  | 2             |
| 9-1 患者満足度調査部会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査時期、対象、内容（項目）、方法に関すること</li> <li>・ 報告書の内容、公表方法に関すること</li> <li>・ 院内の委員会への提言に関すること</li> <li>・ その他、調査全般に関すること</li> </ul>                                              | 4             |

| 委員会名                   | 活動内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 令和7年度<br>開催回数 |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 10 災害対策検討委員会           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策に関すること</li> <li>・その他委員会が必要と認める事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 4             |
| 10-1 DMAT運営部会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DMAT活動方針の策定及び実施に関すること</li> <li>・その他部会が審議を必要とする事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4             |
| 10-2 災害対応マニュアル<br>検討部会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対応マニュアルに関すること・その他部会長が必要と認めた事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 5             |
| 11 年報編集委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院年報の発行に関すること</li> <li>・その他病院年報の発行に関し、委員長が必要と認めた事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 2             |
| 12 広報紙編集委員会            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・青竹の発行に関すること</li> <li>・その他広報の推進に関し委員長が必要と認めた事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 4             |
| 13 院内感染対策委員会           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・病原体サーベイランス報告（MRSA・ESBL等）</li> <li>・感染症発生届</li> <li>・抗菌薬適正使用支援チーム（AST）活動集計</li> <li>・院内感染（アウトブレイク）事例の対応 等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度別デバイス関連サーベイランス結果報告</li> <li>・年度別針刺し切創/皮膚粘膜曝露の報告</li> <li>・MRSAの分子疫学解析（POT法）の報告</li> <li>・洗浄滅菌装置の更新計画案について</li> <li>・針捨て容器の変更について</li> <li>・HIVに関する説明および同意書の改訂について</li> <li>・HIV検査の費用について</li> <li>・外来患者のマスク着用拒否の対応について</li> </ul> </li> <li>・院内感染対策講習会の参加状況</li> <li>・感染対策向上加算における相互訪問評価の受審結果について</li> <li>・正面玄関/救急外来出入口の自動体温測定器の撤去について</li> <li>・ASTによる抗菌薬適正使用コメントのチャット確認について</li> <li>・外来患者スクリーニングについて</li> <li>・ASPアンケート調査研究への参加と結果について</li> <li>・感染性廃棄物処理費用の推移について</li> <li>・院内感染対策マニュアル10.1版 改訂ポイント</li> <li>・豊橋市保健所による令和7年度 病院立入検査 指摘項目について</li> <li>・2025年 使用届出書集計（抗MRSA薬）</li> <li>・2025年 使用届出書集計（MEPM、IPM/CS、TAZ/CTLZ、TAZ/PIPC）</li> </ul> | 12            |
| 14 脳死判定委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・法的脳死判定基準に関すること</li> <li>・法的脳死判定及び臓器移植に関する記録の保存</li> <li>・法的脳死判定等に係わる審査 等</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 未開催           |
| 15 救命救急委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・救命救急センターの運営に関すること</li> <li>・地域の救急医療の現状把握、関係機関との調整に関すること</li> <li>・救命救急センターの運用規程に関すること</li> <li>・その他センターの運営に必要と認めた事項</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 3             |
| 15-1 BLS・ICLS部会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会員の検討について</li> <li>・研修当日の人員配置について</li> <li>・ICLSについて</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 1             |

| 委員会名                         | 活動内容                                                                                                                                                                         | 令和7年度<br>開催回数 |
|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 15-2 院内迅速対応システム<br>(RRS)検討部会 | ・院内迅速対応システムの運用及び実施に関すること<br>・その他部会が審議を必要と認めた事項                                                                                                                               | 2             |
| 16 集中治療室運営委員会                | ・西病棟3階の運営に関すること<br>・西病棟3階の現状把握、調整に関すること<br>・その他西病棟3階の運営に必要と認めた事項                                                                                                             | 2             |
| 17 診療材料選定委員会                 | ・診療材料の購入について                                                                                                                                                                 | 1             |
| 18 手術センター運営委員会               | ・手術センターの運営について<br>・定例報告<br>・手術予定表について 等                                                                                                                                      | 12            |
| 19 医療器械・備品機種選定委員会            | ・医療器械・備品の選定及び購入について                                                                                                                                                          | 4             |
| 20 図書委員会                     | ・図書の購入について                                                                                                                                                                   | 1             |
| 21 研修委員会                     | ・臨床研修の理念と基本方針について<br>・研修進捗状況及び研修医評価について<br>・研修医採用試験、病院説明会等について<br>・研修医の働き方改革取組状況について                                                                                         | 3             |
| 22 研修管理委員会                   | ・救急科ローテーションシフトについて<br>・研修進捗状況及び研修医評価について<br>・研修医採用試験、病院説明会等について<br>・卒後臨床研修評価機構の受審について                                                                                        | 3             |
| 23 安全衛生委員会(労働安全)             | ・交通事故・違反対策について(交通安全講習会開催等)<br>・公務災害防止対策について(職場巡視及び対策勧告等)<br>・健康管理対策について(健康診断、ワクチン接種等)<br>・メンタルヘルス対策について(ストレスチェック等)<br>・長時間勤務対策について(対象者の報告、医師の働き方改革面談スキーム等)                   | 12            |
| 24 省エネルギー推進委員会               | ・省エネルギーの推進について<br>・実績報告と今後の計画について                                                                                                                                            | 未開催           |
| 25 情報セキュリティ委員会               | ・情報セキュリティポリシーに関すること<br>・情報セキュリティアクシデント及びインシデントに関すること<br>・情報セキュリティ監査に関すること<br>・情報セキュリティ研修に関すること<br>・情報セキュリティの目標設定及び見直しに関すること<br>・業務継続計画(サイバー攻撃対応)に関すること<br>・その他情報セキュリティに関すること | 3             |
| 25-1 情報セキュリティ部会              | ・委員会が掌握する事項の具体的な調査及び検討<br>・必要となる情報セキュリティ対策の実施<br>・その他、情報セキュリティに関する具体的な事項                                                                                                     | 3             |
| 26 医療情報委員会                   | ・病院総合情報システムに関すること<br>・院内グループウェアに関すること<br>・ホームページに関すること                                                                                                                       | 2<br>(書面開催1)  |

| 委員会名                        | 活動内容                                                                                                                                                                                           | 令和7年度<br>開催回数 |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 27 診療記録管理委員会                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療記録の質の向上と維持に関すること</li> <li>・診療記録に係る院内規程等の整備に関すること</li> <li>・診療記録に係る各種様式に関すること</li> <li>・診療記録の管理・運用に関すること</li> <li>・その他診療記録に関すること</li> </ul>           | 2             |
| 28 がん診療委員会                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針に基づき、体系的で効率の良い、がん診療体制を確立し、質の高いがん診療の提供に関すること</li> </ul>                                                                             | 1             |
| 28-1 がん登録部会                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん登録実務者の業務に関すること</li> <li>・がん登録情報の精度向上に関すること</li> <li>・がん登録のデータの利活用に関すること</li> <li>・がん登録情報の公表に関すること</li> </ul>                                         | 未開催           |
| 28-2 教育部会                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん教育に関しがん診療に携わる医療従事者の専門的な知識及び技能の向上に関すること</li> <li>・がんに関する普及啓発活動</li> </ul>                                                                             | 1             |
| 28-3 化学療法部会                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・化学療法の有効かつ適正な運用に関すること</li> </ul>                                                                                                                        | 6             |
| 28-4 緩和ケア・相談支援部会            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な緩和ケアの提供に関すること</li> <li>・がん相談支援体制の確立に関すること</li> </ul>                                                                                                | 3             |
| 28-5 がん地域連携パス部会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携パスに関すること</li> </ul>                                                                                                                                | 1             |
| 28-6 妊孕性温存療法部会              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊孕性温存療法（卵子凍結・精子凍結等）に関すること</li> <li>・温存後生殖補助医療に関すること</li> </ul>                                                                                         | 未開催           |
| 29 保険診療委員会・DPC<br>コーディング委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険診療等に対する研修に関すること</li> <li>・保険診療等の知識向上の啓発活動</li> </ul>                                                                                                 | 6             |
| 30 クリニカルパス委員会               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリニカルパスの基本方針策定及び運営に関すること</li> <li>・クリニカルパスの作成・見直しに関すること</li> <li>・クリニカルパスの教育に関すること</li> <li>・クリニカルパスの分析・評価に関すること</li> <li>・その他クリニカルパスに関すること</li> </ul> | 4             |
| 31 健康診断事業運営委員会              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診者の健康診断に関すること</li> </ul>                                                                                                                              | 未開催           |
| 32 虐待対策委員会                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待の予防に関すること</li> <li>・虐待の早期発見等を図るための検討</li> </ul>                                                                                                      | 2             |
| 32-1 成人虐待対策専門部会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人虐待に関すること</li> </ul>                                                                                                                                  | 1             |
| 32-2 児童虐待対策専門部会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童虐待対策に関すること</li> </ul>                                                                                                                                | 1             |

| 委員会名              | 活動内容                                                                                              | 令和7年度<br>開催回数 |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 33 呼吸療法運営委員会      | ・呼吸療法の有効かつ適切な診療に関すること                                                                             | 2             |
| 34 医療安全管理委員会      | ・医療安全対策の検討及び推進に関する事項の協議<br>・職員に対する医療安全管理の教育と啓発事業に関する事項の協議 等                                       | 12            |
| 34-1 リスクマネジメント部会  |                                                                                                   |               |
| 34-2 V A T 部会     | ・CVC、PICC、UKカテーテルの安全な挿入・管理に係る指導・教育に関すること                                                          | 2             |
| 35 医療機器安全管理委員会    | ・医療機器保守点検実施状況の報告<br>・従事者に対する医療機器研修の実施報告<br>・AED使用件数の報告<br>・単回使用医療機器 再滅菌申請件数<br>・PMDA報告事例 等        | 1             |
| 35-1 透析機器安全管理部会   | ・水質管理、細菌検査報告<br>・透析機器管理報告 等                                                                       | 2             |
| 36 栄養管理委員会        | ・食事アンケート調査について<br>・給食改善会議について<br>・患者食約束食事箋の変更について<br>・栄養指導について                                    | 2             |
| 37 栄養サポートチーム運営委員会 | ・NST 活動について（NST定期教育講演会等）<br>・栄養サポートチーム加算について<br>・栄養管理計画書の作成について<br>・NST認定教育施設のカリキュラムについて          | 2             |
| 38 褥瘡対策委員会        | ・褥瘡予防に関すること<br>・褥瘡の早期発見に関すること                                                                     | 2             |
| 39 薬事委員会          | ・採用薬品、試用薬品について審議<br>・院外専用薬品について審議<br>・後発医薬品への変更について審議<br>・変更薬品について<br>・削除薬品について 等                 | 8             |
| 40 治験審査委員会        | ・安全性、重篤な有害事象に関する報告<br>・治験実施計画の変更、治験実施状況の報告<br>・治験終了の報告、開発中止の報告<br>・治験迅速審査の報告<br>・製造販売後調査迅速審査の報告 等 | 8             |
| 41 輸血療法委員会        | ・輸血用血液の使用状況調査<br>・症例検討を含む適正使用の推進<br>・輸血療法に伴う事故や副反応の把握と対策 等                                        | 6             |
| 42 臨床検査連絡委員会      | ・検査実施状況等の定期報告<br>・検査室事業の状況報告<br>・新規検査事業や検査に係る変更点等の協議 等                                            | 1             |

| 委員会名                        | 活動内容                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和7年度<br>開催回数 |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 43 剖検・CPC委員会                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病理解剖実施に関わること</li> <li>・ 卒後研修（CPC）に関わること 等</li> </ul>                                                                                                                                                        | 1             |
| 44 放射線技術室連絡委員会              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療放射線技師法改正に伴う業務拡大による静脈路を確保する行為について</li> <li>・ 血管撮影等のタスクシフト推進について</li> <li>・ TV 室検査枠について</li> <li>・ MRI の予約について</li> <li>・ ルテチウムオキシドトレオチド（Lu-177）注射液を用いる核医学治療について</li> <li>・ 血管撮影装置更新について</li> </ul>         | 1             |
| 45 リハビリテーションセンター<br>運営委員会   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リハビリテーション栄養口腔連携体制加算について等</li> </ul>                                                                                                                                                                         | 1             |
| 46 臨床工学室連絡委員会               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊橋市民病院処務規定の改正について</li> <li>・ タスクシフト/タスクシェア業務について</li> <li>・ 業務実績報告</li> </ul>                                                                                                                               | 1             |
| 47 放射線安全委員会                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理状況報告書について</li> <li>・ 放射線障害の防止に関する業務の改善について</li> </ul>                                                                                                                                                     | 1             |
| 48 PET診療放射線安全管理委員会          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PET業務従事者の被ばく線量と安全管理について</li> <li>・ アミロイドPETについて</li> <li>・ 内部監査結果について</li> </ul>                                                                                                                            | 1             |
| 49 特定放射性同位元素防護委員会           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防護従事者の教育・訓練について</li> <li>・ 防護区域における防護措置について</li> <li>・ 設備等の機能の維持について（定期点検等も含む）</li> <li>・ 特定放射性同位元素の防護に関する業務の改善について</li> <li>・ 特定放射性同位元素に係る報告について</li> <li>・ 情報の管理について</li> <li>・ 警察との合同通報訓練について</li> </ul> | 1             |
| 50 医療ガス安全・管理委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療ガス設備保守点検について</li> <li>・ 液化酸素ガスの保有数量について</li> </ul>                                                                                                                                                        | 2             |
| 51 豊橋市医師会・豊橋市民病院<br>病診連携協議会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関の機能分担や相互連携に関すること</li> <li>・ 地域医療の貢献に関すること</li> </ul>                                                                                                                                                    | 1             |
| 52 地域医療支援委員会                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東三河南部医療圏の医師、歯科医師及び薬剤師からの要請への対応</li> <li>・ 地域医療に必要な支援に関すること</li> </ul>                                                                                                                                       | 4             |
| 53 総合周産期母子医療センター<br>運営委員会   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センター活動状況報告</li> <li>・ 症例検討、報告</li> </ul>                                                                                                                                                                    | 1             |
| 54 認知症対策委員会                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入院する認知症を伴う患者に適切な診療及びケアの検討</li> </ul>                                                                                                                                                                        | 2             |
| 55 臓器提供運営委員会                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドナー発生時における院内各部署及び院外関係機関との円滑な連絡業務</li> <li>・ ドナー管理と主治医に対する支援業務</li> <li>・ 臓器提供まで至らなかったドナー候補者の事後検証業務 等</li> </ul>                                                                                             | 4             |

| 委員会名                    | 活動内容                                                                                                                                                                                                                           | 令和7年度<br>開催回数 |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 56 ハラスメント防止対策委員会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハラスメント防止アンケートの実施、結果</li> <li>・ハラスメント防止対策研修、事後アンケート</li> <li>・ハラスメント対応事案、公表（案）</li> <li>・医療職マネジメント研修（ラインによるケア編）の結果について</li> <li>・ハラスメント防止ポスター リニューアル配布</li> <li>・次年度の取組について</li> </ul>  | 2             |
| 57 糖尿病対策委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通院・入院する糖尿病患者に対する診療及び看護技術の向上に関すること</li> </ul>                                                                                                                                           | 1             |
| 58 血液浄化センター運営委員会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・透析に関わる統計調査結果報告</li> <li>・血液浄化センター症例数の報告</li> <li>・2026年診療報酬改定について</li> </ul>                                                                                                           | 1             |
| 59 施設基準管理委員会            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険医療機関の施設基準の適切に管理する体制の構築のための検討</li> </ul>                                                                                                                                              | 3             |
| 60 ゲノム診療委員会             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的で質の高い最新のゲノム医療の運用に関すること</li> <li>・運用に必要な諸問題についての検討</li> </ul>                                                                                                                        | 1             |
| 61 医療放射線管理委員会           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線診療のプロトコール管理及び被ばく線量管理について</li> <li>・放射線診療に従事する者に対する診療放射線の安全利用のための研修について</li> <li>・放射線の過剰被ばくその他の放射線診療に関する事例について</li> <li>・頭部・体幹部領域における「高線量」検査調査について</li> <li>・IVR 線量記録について</li> </ul> | 1             |
| 62 シミュレーション研修センター 運営委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度予算要求、シミュレータ管理</li> <li>・要求品目の精査</li> </ul>                                                                                                                                          | 2             |
| 63 病院機能向上委員会            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院機能評価受審後の改善事項等への対応に関すること</li> <li>・その他委員会の目的達成に必要な事項</li> </ul>                                                                                                                       | 1             |

## 編集後記

病院年報第35巻が発行となりました。

2025年は、「愛・地球博」以来、20年ぶりの国内開催の万博となった「大阪・関西万博」や、夏の記録的な猛暑、その影響を受けた米不足による「令和の米騒動」が大きく話題になった一年でした。

病院年報では、各診療科の患者数や、手術や検査件数等の実績のほか、医療の質の向上や患者さんの負担軽減などを目的とした院内委員会活動、また、医師の働き方改革や、多職種連携によるタスクシフトやタスクシェアの取り組みなど、一般的には知られていない病院内部の活動も幅広く紹介しています。その他にも、院外での学会・研究会活動にも積極的に取り組んできた成果もご覧いただけます。ぜひ、ご高覧いただけますと幸いです。

最後になりますが、ご多忙の中、年報の執筆や編集にご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。

(年報編集委員 事務局医事課 課長補佐 小久保 篤史)

## 編集委員

| 区 分     | 職 名                                                                | 氏 名       |
|---------|--------------------------------------------------------------------|-----------|
| 委 員 長   | 副院長<br>兼医局消化器内科第一部長<br>兼救急入院センター長<br>兼ゲノム診療センター副センター長<br>兼臨床研究管理室長 | 松 原 浩     |
| 編 集 委 員 | 血液・腫瘍内科副部長<br>兼外来治療センター副センター長                                      | 井 本 直 人   |
| 編 集 委 員 | 一般外科第二部長<br>兼救急外来センター副センター長<br>兼手術センター長<br>兼卒後臨床研修センター副センター長       | 青 葉 太 郎   |
| 編 集 委 員 | 麻酔科(ペインクリニック)第一部長<br>兼卒後臨床研修センター副センター長                             | 中 田 純     |
| 編 集 委 員 | 産婦人科第二部長<br>兼女性内視鏡外科部長<br>兼シミュレーション研修センター副センター長                    | 梅 村 康 太   |
| 編 集 委 員 | 放射線技術室室長補佐                                                         | 加 藤 貴 昭   |
| 編 集 委 員 | 中央臨床検査室主査                                                          | 伊 東 加 奈 子 |
| 編 集 委 員 | 薬局次長補佐                                                             | 橋 本 雅 子   |
| 編 集 委 員 | 看護局管理科長                                                            | 姫 田 栄 子   |
| 編 集 委 員 | 管理課課長補佐                                                            | 戸 荊 宴 子   |
| 編 集 委 員 | 医療情報課長                                                             | 浅 野 博 久   |
| 編 集 委 員 | 医事課課長補佐                                                            | 小 久 保 篤 史 |

|       |                 |           |
|-------|-----------------|-----------|
| 事 務 局 | 医療情報課情報管理グループ主査 | 中 島 真 寿 美 |
| 事 務 局 | 医療情報課情報管理グループ   | 小 林 喜 代 美 |
| 事 務 局 | 医療情報課情報管理グループ   | 尾 崎 響     |
| 事 務 局 | 医療情報課情報管理グループ   | 近 田 優 羽   |

## 豊橋市民愛市憲章

わたくしたち豊橋市民は

- 1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう
- 1. よく働き豊かな町をつくりましょう
- 1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう
- 1. きまりを守り明るい町をつくりましょう
- 1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう

---

## 病院年報 第35巻

令和 8（2026）年10月発刊

発 刊 豊橋市民病院

〒441-8570

豊橋市青竹町字八間西50番地

TEL（0532）33-6111（代表） FAX（0532）33-6177

編 集 豊橋市民病院年報編集委員会

印 刷 共和印刷株式会社

---



## 豊 橋 市 民 病 院

〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西50番地

TEL 〈0532〉 33-6111

FAX 〈0532〉 33-6177

インターネットホームページ

<https://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>